

設 計 図 書

(特記仕様書・位置図・工事数量総括表)

令和 8 年度施行

工機橋ほか補修工事

北海道帯広市

特 記 仕 様 書

特 記 仕 様 書

北 海 道 帯 広 市
(都 市 環 境 部 土 木 室 土 木 課)

目

1	適用
2	土木工事積算基準等
3	概数
4	参考図
5	積算情報
6	施工条件の明示
7	施工計画書の作成
8	交通規制及び安全対策
9	用地境界標（杭）の取り扱い
10	段階確認事項
11	出来形図
12	電子納品・情報共有（試行）
13	共同企業体編成表
14	工事材料品質確認願
15	完成届
16	路面柵等の施工
17	再生アスファルト混合物
18	アスファルト乳剤
19	コンクリート再生骨材
20	建設副産物（建設発生土）
21	建設副産物（伐採・抜根・すき取り・伐開物等）
22	特定建設資材廃棄物の処理について
23	工事文障物件
24	工事現場発生品
25	雨水柵の位置表示
26	植栽
27	植生工
28	照明灯
29	大型標識
30	歩道の一般的構造
31	地土地下の既設公共施設の被害防止について
32	各種台帳
33	街路灯調査票
34	北海道循環資源利用促進税について
35	石綿障害予防規則について
36	工事保険の加入について
37	技能士の活用について
38	成果品等の貸与
39	除雪工
40	工事成果品収納箱
41	現場環境改善費について
42	コンクリート構造物のひび割れ調査票

次

43	1日未満で完了する作業の積算について
44	区画線復旧後の交通開放
45	施工歩掛について
46	塗膜の剥離等作業にかかる取扱について
47	週休2日工事の実施について
48	その他

様式

・ 施工計画書	街路灯調査票
・ 工事看板記載仕様	点検記録票（総括表）道路照明施設
・ 工事施工協議簿	点検記録票（総括表）道路標識
・ 履行報告書	・ 技能士活用状況報告書
境界杭立会確認書一覧表	・ 社内完成検査報告書
境界杭立会確認書	・ 借受書
・ 段階確認願	・ 返納書
・ 共同企業体編成表	建築物等立会確認書
・ 工事材料品質確認願	・ 産業廃棄物管理票（マニフェスト）総括表
再生骨材の出荷確認について	・ 施工体制報告書
・ 現場発生品調書	伐採枝・幹材搬入伝票
・ 建設発生土受入契約書	・ 立会願
・ 発生土受入証明書	・ 塗装記録表
・ 再資源化等報告書	・ 施工実績
・ 再生資源利用促進計画の作成に伴う 確認結果票	
土壌汚染対策法等手続の確認フロー	
・ 指定機械一覧	
・ 排出ガス対策型建設機械を使用でき ない理由書	
・ 送電線路付近工事協議書	
維持管理物件一覧表	

1 適用

本工事は、『北海道建設部土木工事共通仕様書（最新版）』（以下「共通仕様書」という。）に基づき施工するものとする。
また、『設計図書』、『共通仕様書』及び特記仕様書に記載のない場合においては、関係する各要綱、示方書及び指針等に準拠することとし、その適用にあたっては、その都度工事監督員と協議すること。また、施工にあたって疑義、不明な点があれば同様に協議すること。

そのほか、帯広市道路の構造の技術的基準等を定める条例及び施行規則、帯広市道路移動等円滑化基準条例、帯広市道路標識寸法規則に基づくこと。

2 土木工事積算基準等

- (1) 本設計図書は北海道建設部が制定した「土木工事積算要領」、「土木工事積算基準」、「土木工事工種体系化の手引き」及び「土木工事数量算出要領」に基づき作成している。
- (2) 「土木工事積算基準」において定められている諸基準を次のとおり扱っている。
 - ① 機械施工と人力施工等施工方法の区分は設計図面等から判断しているが、機械施工が困難である場合を除き機械施工としている。
 - ② 各基準において標準工法や標準機種が定められている場合、別途特記仕様書等で明示している場合を除き、標準工法・機種で積算している。
 - ③ 上記①②については受注者の任意施工を拘束するものではない。ただし、現場条件等によりこれにより難しい場合は、必要に応じて設計変更する。
- (3) 「土木工事工種体系化の手引き」において定められている事項については、規格・摘要欄に明示した内容に変更が生じた場合は、必要に応じて設計変更とする。

3 概数

- (1) 「概数として扱う数量一覧表に示した数量」は、必要に応じて設計変更をするものとする。
- (2) この工事においては、設計変更図書の作成（設計変更図面の作成及び工事数量の算出）を受注者が行うものとする。
- (3) 概数に係る施工にあたっては、施工図面・数量計算書等を作成のうえ、工事監督員と十分協議し、施工協議簿にその打合せ経過を記入すること。
- (4) 標準図は標準的な施工図または出来形を示すものであり、現地状況等に応じて受注者は十分照査のうえ実施するものとする。
- (5) 変更の必要が生じた場合は、すみやかに工事監督員と協議を行うこと。
- (6) 概数として扱う数量一覧表で示した仮設工の工事数量は、標準的な工法により算出したものであるため、現地条件等によって新たに必要となる項目についても概数として扱うことがある。
- (7) 建設副産物の概数について
 - ①解体・破砕費・運搬費
 1. 構造物等の寸法を実測し算出した体積とする。計測した写真を提出し協議すること。
 2. 構造物等の寸法実測が困難で体積・重量算出が不可能な場合（構造物等の形上が不定形な場合等）は産業廃棄物管理票（マニフェスト）総括表の数量から単位体積質量により換算して算出する。
 3. 構造物等の寸法が実測されていない②以外の工種について、産業廃棄物管理票（マニフェスト）総括表の数量から単位体積質量により換算して算出するが、過大な出来形に対しては変更しない。

4. 舗装厚の実測方法

各舗装構成を1施工箇所として施工延長20mにつき1箇所、施工延長が60m未満のものは3箇所、舗装厚を実測し平均値を算出する。

舗装厚を実測する際は、舗装を直接計測すること。

撤去舗装面積について設計と差異があり変更を必要とする場合は、施工前に工事監督員と現地立会を行い、変更資料を提出し協議すること。

②処分費

1. 産業廃棄物管理票（マニフェスト）総括表を提出し協議すること。処分数量から概数確定を判断するが、過大な出来形に対しては変更しない。産業廃棄物管理票（マニフェスト）及び検量書について工事監督員から指示を受けた場合、提出すること。

4 参考図

〔参考図〕として示した図面は、発注者が想定した工法、材料等を示したものであり、これに示されている事項については、受注者の任意施工を拘束するものではない。ただし、現場条件等により、これにより難しい場合は必要に応じて監督員と協議すること。なお、設計上過大な計画に対して変更するものではないことに留意すること。

5 積算情報

本工事の予定価格算出の基礎となる積算基準日及び積算工期は下記のとおりである。

- (1) 積算基準日 令和8年5月25日
積算工期 令和8年6月23日 ～ 令和9年1月12日
- (2) 積算工期には施工に必要な実日数（実働日数）以外に、準備期間(60日)、後片付け期間(20日)のほか雨休率、休日等(日曜日、祝日、夏季休暇、年末年始休暇及び作業期間内の全土曜日を含む。)を見込んでいる。

6 施工条件の明示

- ・現場塗装工は、登録建設塗装基幹技能者を1名以上配置すること。
- -----

7 施工計画書の作成

- (1) 受注者は、契約後すみやかに公示用設計図書の検討、基本的な測量による現場確認、関係機関への届け出、工事監督員との打合せを行うこと。
- (2) 特記仕様書に記載のある条件明示の項目について、全て現地等と適合するか否か確認し、施工計画書に図面を含め詳細（管理者名、会社名、住所、距離及び受け入れ条件等）に記載すること。設計図書と現地等において相違が確認された場合は、直ちに工事監督員に報告し、必要に応じ協議すること。
- (3) 施工方法には、具体的な作業手順、具体的な作業方法、当該工事で留意すべき事項等、共通仕様書に準じて記載すること。（掘削方法、転圧、敷均し方法、構造物の施工方法、工作物の撤去方法、仮設の方法等）
- (4) 出来形管理基準、品質管理基準及び写真管理基準は、共通仕様書に準じた管理基準のほか社内管理基準についても明記すること。また、どこの箇所（測点等）でどの程度実施するのか予定箇所等を記載すること。
- (5) 品質管理基準は、小規模な工事以外は関連項目を全て満足するよう、試験方法品質管理基準項目及び実施項目については工事監督員と協議のうえ記載すること。
- (6) 特記仕様書及び共通仕様書等で指定のある段階確認及び立会については記載することとし、その他の段階確認事項については、工事監督員と協議のうえ記載すること。

- (7) 道路・河川等の公共用地の状況を記載し、道路施設等を道路区域等の用地から超えて民地等に築造しないための施工上の留意事項も併せて記載すること。
- (8) 道路交通法第77条第1項の規定に基づく道路使用許可を所轄警察署から受け、施工計画書に添付すること。

8 交通規制及び安全対策

本工事は、下記の道路交通法で施工するものとする。下記の期間及び区間は最大限を示したものであり、施工にあたっては必要最小限に留めるよう努めなければならない。

- (1) 規制の方法：歩道一時通行止め ・ 片側交互通行 ・ 車道幅員減少 ・ 歩道幅員減少 ・ 作業時通行止め
- (2) 交通誘導警備員

配置人数 (2) 人配置 交代要員 (1 人)

市街地（人口集中地区及び準人口集中地区）及び公安委員会が認定する検定合格警備員の配置を必要とする路線に係る工事現場においては、警備業法による交通誘導警備検定合格者（1級又は2級）を最低1人以上配置することとし、施工計画書に警備業法による警備員名簿及び交通誘導警備検定合格書（いずれも写し）を添付すること。

（警備員名簿は、警備業法第45条、同法施行規則第66条第1項の要件に沿ったものとする。）

- ・ 地域住民・警察との協議、関連工事との調整等により交通誘導警備員配置計画に変更が生じる場合には、工事監督員と協議すること。
- ・ 次により、施工計画書の交通管理項目に交通誘導警備員の配置を含めた交通処理計画を記載すること。
 - 1 現地の交通状況などを確認の上、交通処理計画を作成すること。
 - 2 交通管理者への許可申請等において、交通処理計画の変更を求められた場合には、工事監督員と協議すること。
 - 3 毎日の作業終了後は現況幅員程度を確保することとし、一般交通などに支障がないよう安全対策を講じること。

9 用地境界標（杭）の取り扱い

- (1) 用地境界標（杭）とは、道路敷地界（国土交通省・北海道・帯広市）のみならず、民地界その他すべての境界標（杭）のことをいう。
- (2) 受注者は工事着手前に現地調査を行い、測量時の境界杭立会確認書を基に用地境界標（杭）を確認し報告すること。また、工事中に杭が新たに確認できた場合は、受注者は土地所有者等と立会し、境界杭立会確認書を自ら作成すること。
- (3) 受注者は工事完成時に土地所有者等と立会し、境界杭立会確認書にその内容を記入すること。
- (4) 用地境界標（杭）を工事施工に起因して移設・損傷・紛失した場合は、受注者の責任で復元するものとするが、その作業は有資格者により行うものとし、工事監督員の承諾を得ること。

10 段階確認事項

次の時期又は工種については、段階確認を実施する。また、『共通仕様書』1-1-1-23の表1-1に示す段階確認のほかに、確認事項について工事監督員と協議すること。

- ・ 塗装前（素地調整状況）、塗装完了時（工機橋・空港橋）・伸縮装置撤去時（工機橋・空港橋）
- ・ 損傷状況、ひび割れ補修・断面修復完了時（工機橋・空港橋）・路面切削後、床板状況確認、橋面防水施工時（空港橋）

11 出来形図

- ① 撤去図など施工後に形態をなさないものは除くこととする。また、工事監督員が必要とする図面を作成すること。
- ② 記録ファイル形式はPDF形式とP21形式の両方とする。
- ③ PDFは設計値と出来形（朱書）の並記とし、P21については出来形値のみとする。文字化けなどが無いよう確認し記録すること。

12 電子納品・情報共有（試行）

（1）電子納品

- ① 本工事は、工事書類を電子成果品として納品することができる工事である。
- ② 電子納品の対象書類は、工事監督員と協議の上決定する。

（2）工事施工情報共有

- ① 当該工事は、工事監督員及び受注者の間の情報を電子的に交換・共有することにより業務の効率化を図る情報共有システムの活用対象工事である。
- ② 当該工事で使用する情報共有システムは次のものとする。
推奨システム名：北海道市町村版情報共有システム
ASP事業者：一般財団法人北海道建設技術センター
- ③ 工事監督員及び受注者が使用する情報共有システムのサービス提供者との契約は受注者が行うものとする。また利用開始日、ワークフロー機能の対象者等については工事監督員と協議の上決定する。
- ④ 受注者は、情報共有システムのサービス提供者と次の内容を含めた契約をする。
（ア）情報共有システムに関する障害を適正に処理、解決できる体制を整えること。
（イ）情報共有システムのサービス提供者が善良なる管理者の注意をもってしても防御し得ない不正アクセス等により、情報漏洩、データ破壊、システム停止等があった場合、速やかに工事監督員及び受注者に連絡を行い、適正な処理を行うこと。
（ウ）上記（イ）の場合において、情報共有システムのサービス提供者に重大な管理瑕疵があると工事監督員若しくは受注者が判断した場合、または復旧若しくは処理対応が不適切な場合には、受注者は情報共有システムのサービス提供者と協議の上情報共有システムの利用を中止できること。
- ⑤ 情報共有システムを利用する工事監督員及び受注者の費用は共通仮設費（技術管理費）の率分に含まれる。利用料金は情報共有システムへの登録料及び使用料である。
- ⑥ 詳細については工事監督員と協議すること。また、条件によっては活用を行わない場合があるので工事監督員と協議すること。

（3）電子納品・工事施工中の情報共有の実施に伴う環境整備

受注者は、電子納品及び工事施工中の情報共有を行うにあたり、必要なハード環境及びソフト環境を予め保有している、または手配可能なこと。

（4）成果品

- ① 本工事は電子納品対象書類は、情報共有システムへ登録し、工事監督員の承諾を得ること。

13 共同企業体編成表

本工事を共同企業体で受注した場合は、契約締結後5日以内（着工届に添付）に共同企業体編成表作成のうえ工事監督員に提出すること。
（別紙「共同企業体編成表」を参照のこと）

14 工事材料品質確認願

J I Sマーク表示品以外の材料について工事材料品質確認願を提出すること。なお、セメントコンクリート製品一般、アスファルト混合物、路盤材（切込砂利、コンクリート再生骨材）の試験成績表等については、以下に挙げる取扱団体から発注者へ年度当初に一括提出されるので、提出を省略する。

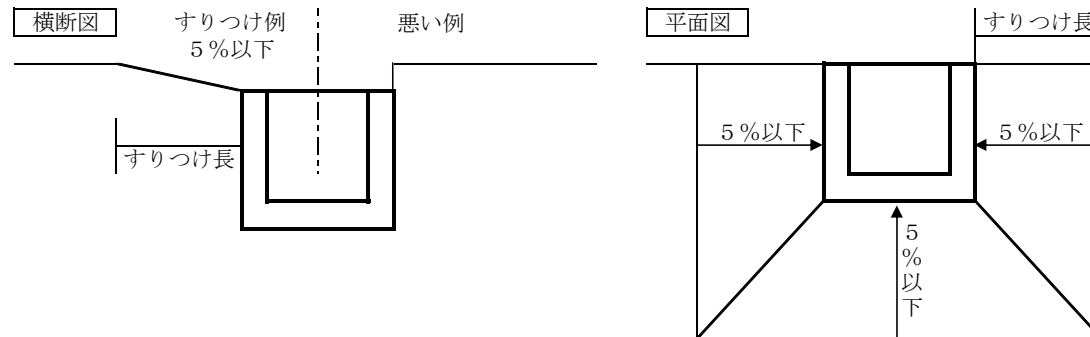
資 材 名	団 体	特記事項
コンクリート二次製品	十勝管内コンクリート二次製品協同組合	
アスファルト混合物	北海道舗装事業協会 帯広地区委員会	
路盤材（切込砂利）	十勝骨材共販協同組合	
路盤材（コンクリート再生骨材）	十勝再生骨材販売協同組合	

15 完成届

完成届の提出に際し、完成写真として着工前及びこれと対比できる完成の写真帳を提出すること。なお、写真帳には撮影年月日及び測点等を記入するものとする。

16 路面柵等の施工

- (1) 路面柵等、トラフ、基礎ブロックの施工について
 - ① 柵・トラフの施工は舗装勾配に合わせて施工すること。
 - ② 舗装完成時に舗装面より柵等がいかなる場合も突出してはいけない。
 - ③ すりつけ勾配は5%以下を標準とし、路肩内に納めること。
 - ④ 取付管の接合部には、特殊接合剤を使用すること。
 - ⑤ 宅地への乗り入れ箇所が変更となることにより路面柵が低下縁石部に設置することになった場合は工事監督員と協議すること。
- (2) 路面柵の施工について
 - ① 路面柵頂部が舗装面より20mm以上下がるように設置すること。これによりがたい場合は、工事監督員と協議すること。
 - ② 柵をかさ上げる場合は、指定の製品を使用すること。



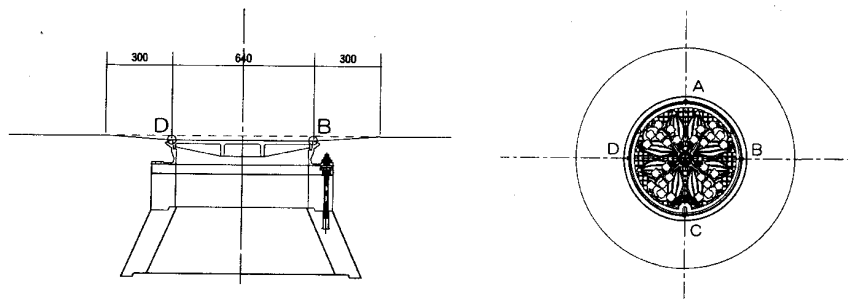
(3) 既設下水道用マンホールについて

① マンホール蓋受枠頂部が周辺の舗装面より20mm以上下がるように高さを調整すること。

なお、測定は道路の縦断、横断方向を水糸等で4点測定し、測定値のいずれかが許容範囲を超える場合は、高さを再調整すること。

② 舗装のすりつけ長は、マンホール受枠部から300mmを標準とする。

③ マンホールの高さ調整を無収縮モルタルで調整する場合は、調整高さは40mmまでとする。



17 再生アスファルト混合物

(1) 本工事では再生アスファルト混合物を下表に示す再生骨材混入率に基づいて施工すること。また、再生アスファルト混合物に関する事項は、アスファルト舗装再生利用ガイドライン、プラント再生舗装技術指針等に従うものとする。

再生混合物	細粒度アスコン (車道)	細粒度 ギャップアスコン	密粒度 ギャップアスコン	密粒度 アスコン	粗粒度アスコン	アスファルト安定処理 (車道)	細粒度アスコン (歩道)	アスファルト安定処理 (歩道)
混入率 (%)	50	50	50	50	50	50	50	50

(2) 配合率50%再生アスファルト混合物については11月末日までの施工とし、12月1日以降に舗設する場合は新材を使用すること。

(3) 密粒度アスコンの使用は10月末日までとし、11月1日以降は、原則、細粒度アスコンまたは細粒度ギャップアスコンを使用するものとする。ただし、他工事との調整等により、当初想定していた舗設時期が変更となる場合、使用する合材について監督員と協議すること。

18 アスファルト乳剤

アスファルト乳剤の散布量について、タックコートの場合 43ℓ/100㎡、プライムコートの場合126ℓ/100㎡を標準使用量とする。

19 コンクリート再生骨材

セメントコンクリート再生骨材を使用する場合は下記によるものとする。ただし、これにより難しい場合は、工事監督員と協議のこと。

本工事で使用するコンクリート再生骨材は下記の再資源化施設を想定している。下記の再資源化施設を使用する場合、工期開始時に供給が不可能な場合は、別紙再生骨材の出荷確認様式で再資源化施設より回答を受け工事監督員と協議すること。

再資源化施設	所在地	備考
タイキ工業株式会社	幕別町字依田239	

20 建設副産物（建設発生土）

(1) 本工事の建設発生土の受入地は下記を想定している。

所 在 地	搬入予定土量	運搬距離	敷均しの有無	受入期間	使用路線名
依田受入地 (幕別町字依田243番地3)	m ³	L= km	有 ・ 無	月 日 ~ 月 日	
北2線受入地 (芽室町西土狩北2線59番地1)	m ³	L= km	有 ・ 無	月 日 ~ 月 日	
清川受入地① (帯広市清川町東2線97番地1, 2, 3) (帯広市清川町東2線99番地2, 3) (帯広市清川町東2線84番地1, 2, 3)	m ³	L= km	有 ・ 無	月 日 ~ 月 日	
清川受入地② (帯広市清川町東2線99番地1, 6, 7, 8)	m ³	L= km	有 ・ 無	月 日 ~ 月 日	
中島東5線受入地 (帯広市中島町東5線96番地9)	m ³	L= km	有 ・ 無	月 日 ~ 月 日	
稲田町受入地 (帯広市稲田町9-1, 川西町基線99)	m ³	L= km	有 ・ 無	月 日 ~ 月 日	
岩内受入地 (帯広市岩内町東1線7番地1)	m ³	L= km	有 ・ 無	月 日 ~ 月 日	
その他	m ³	L= km	有 ・ 無	月 日 ~ 月 日	

↑ 本工事該当箇所○印

- (2) 搬入に先立ち受入先と受入契約を締結すること。（建設発生土受入契約書参照）
- (3) ①搬入に先立ち、発注者及び受入先に土質試験表を必要に応じ提出すること。
②土質試験項目は最適含水比及び粒度分布等を試験し結果を提出するものとする。
- (4) 搬入土内に、コンクリート廃材・アスファルト廃材・ゴミ等を混入させないこと。なお、混入が認められた場合は混入物を撤去すること。
- (5) 搬入路について砂利等が必要な場合は適宜敷均し補充すること。
- (6) 搬入期間中に道路を汚損した場合は道路清掃人を配置し清掃を行うこと。また、清掃人には会社名を明示した腕章を着用させること。

- (7) 工事完成時に下記の写真を提出すること。
 - ① 搬入前後の比較ができる写真。
 - ② 搬入土の土質が確認できる写真。
 - ③ 道路清掃人及び清掃状況が確認できる写真。
 - ④ 敷均しが必要な場合、敷均し状況が確認できる写真。
- (8) 搬入前に、数量の確認方法等について工事監督員と協議をすること。
- (9) 搬入完了後、受入者より建設発生土受入証明書を提出してもらい、工事監督員の確認を受けること。

21 建設副産物（伐採・抜根・すき取り・伐開物等）【以下「伐根物等」という。】

- (1) 工作物の新築・改築・除去に伴う工事により排出される抜根、伐採材等の木屑は産業廃棄物とする。
- (2) 工作物の新築・改築・除去を伴わない工事により発生した抜根、伐採材、枝打ちした木、間伐材、流木等の木屑は一般廃棄物とする。
- (3) 草、笹、草の根等のすき取り物、伐開物は一般廃棄物とする。
- (4) 建設副産物(伐根物等)は、受注者において適正な帯広市内の処理施設を選定し、施工計画書に建設副産物における適正処理計画について記載すること。なお、受注者の提示する処理施設と積算上想定している処理施設が異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。また、変更が生じた場合は、工事監督員と協議すること。
※処分場所については、受入可能な施設のうち、積算上運搬費等も含めて一番安価な処理施設を想定している。
- (5) 一般廃棄物の収集・運搬・処分を委託する場合は、帯広市内の許可業者でなければならないので留意すること。また、一般廃棄物の許可は市町村毎なので注意すること。
- (6) 本工事で発生する伐根物等は、下記に基づき適切に処理すること。
 - ① 本工事受注者自らの車両で直接処分場へ運搬する場合、また、本工事受注者が、賃貸車両を使用し直接処分場へ運搬する場合は、運搬車両に看板等で会社名を明示すること。
 - ② 廃棄物処理業の許可を受けた者を選定すること。
- (7) 工事完成時に下記の写真及び調書を提出すること。
 - ① 運搬の状況が確認できる写真（運搬車両が確認できるもの）
 - ② 受入業者名（処分場の看板等）がわかり、搬入状況がわかる写真
- (8) 工事現場内において発生した廃棄物等が混在しないよう適切に管理するとともに、すみやかに各処理場へ搬出すること。
- (9) 有料となるものの処理費用は、本工事に含まれている。
- (10) 幹材の搬入にあたっては、別紙「幹材の搬入について」を参照し、指定伝票を監督員に提出すること。
- (11) 枝材の搬入にあたっては、指定の伝票のうち、「帯広有機西帯広牧場 ポスト投函用」は日ごとに処理場へ、「帯広市みどりの課 提出用」は、月ごとにまとめて監督員に提出すること。

22 特定建設資材廃棄物の処理について

- (1) 分別解体等によって発生する特定建設資材廃棄物（コンクリート塊、発生木材、アスファルトコンクリート塊）は、受注者において適正な処理施設を選定し、施工計画書に建設廃棄物における適正処理計画について記載すること。なお、受注者の提示する処理施設と積算上想定している処理施設が異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。また、変更が生じた場合は、必要な資料を提出のうえ、工事監督員と協議すること。
※処分場所については、受入可能な施設のうち、積算上運搬費等も含めて一番安価な処理施設を想定している。
- (2) 工事写真には、処理業者名（処分場名の看板等）が判りかつ、搬入状況も判る写真を貼付すること。

(3) 本設計図書において発生しないものとしている種類の特定建設資材廃棄物であっても、受注者の都合により実際に発生させ、廃棄物として処分する場合は、当該特定建設資材廃棄物の再資源化等実施方法の確定後に、建設リサイクル法第13条及び分別解体等省令第4条に基づく協議書の別記様式を準用し、「4 再資源化等をするための施設の名称及び所在地」欄に必要事項を記載して、工事監督員の確認を受けること。

—23 工事支障物件—

(1) 本工事区間内の支障物件は下表のとおりである。受注者は下記協議状況に係わらず必ず各管理者と当該物件の取り扱いについて協議し、適正な処理に努めること。

	支障物件等	管理者	管理者との協議状況	工 事 方 法 等	備 考
	電柱	北海道電力ネットワーク(株)	協議済・協議中		
	電話柱	東日本電信電話(株) 北海道東支店	協議済・協議中		
	地下埋設 ケーブル	東日本電信電話(株) 北海道東支店	協議済・協議中		
	下水道管 下水道公共樹	帯広市上下水道部下水道課	協議済・協議中		
	水道管	帯広市上下水道部水道課	協議済・協議中		
	ガス管	帯広ガス(株)	協議済・協議中		
	信号柱 規制看板	北海道公安委員会	協議済・協議中		
	消火栓	帯広市上下水道部水道課 消防本部	協議済・協議中		

↑ 本工事該当箇所○印

(2) 本工事区間内の下記物件については、本工事において調整・移設等を行うこと。

	物 件	内 容	数 量
	下水道マンホール	高さ調整	箇所
	下水道公共樹	高さ調整	箇所
		移設	箇所
	帯広市公共基準点	一時撤去 ・ 移転	箇所
	水道弁筐	高さ調整	箇所

↑ 本工事該当箇所○印

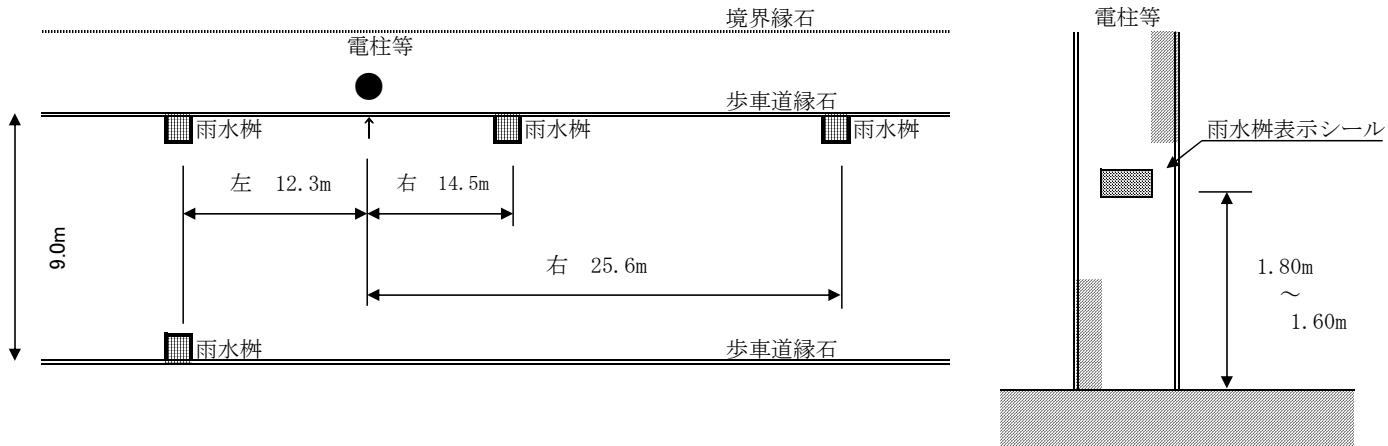
24 工事現場発生品

本工事現場発生品の取り扱いを下記に示す。ここに示していないもので現場より発生したものは、工事監督員と協議のうえ適正な処理を行うこと。なお、受注者が工事監督員に現場発生品を引き渡す場合は、現場発生品調書を提出すること。

発生品名	規格・寸法	発生予定量	再使用量	残 量	残量の取り扱い方法
伸縮装置 (工機橋)	A1・A2 15.2m	1.77t	なし	1.77t	道路維持課ヤードへ運搬
伸縮装置 (空港橋)	A1・A2 24.0m	1.44t	なし	1.44t	道路維持課ヤードへ運搬
既設防護柵 (工機橋)	レール・継手	0.01t	なし	0.01t	道路維持課ヤードへ運搬

25 雨水樹の位置表示

本工事で設置した雨水樹は、冬期の堆雪時に位置が判るよう最寄りの電柱等に位置を明示したシールを貼付すること。
表示方法は下記のとおり。



＜帯広市型雨水樹表示シール＞



＜雨水樹表示シール記載注意事項＞

道路工事・下水道工事・側溝整備工事等における雨水樹新設に適用。
雨水樹の位置を確認するための雨水樹表示シールを最寄りの電柱・街路灯等に貼り付ける。
雨水樹表示シールは、車道側の高さ1.6m～1.8mの位置に貼り付ける。
雨水樹表示シールは、貼り付けた電柱等と雨水樹の距離を記載する。
雨水樹表示シールの左右は、車道側から電柱等に向かった向きで記載する。
雨水樹表示シールの文字は、テブラ等の黒文字、19～38pt程度の大ききで記載する。
電柱等が片側にしかない場合、雨水樹表示シールには、左○○.○m 向○○.○mと記載する。
雨水樹表示シールを貼り付けた電柱等の写真を工事写真に添付すること。
雨水樹表示シールを貼り付けた電柱等を出来形図にて表記すること。

※ シールは帯広市型雨水樹表示シールとする。

—26 植栽—

(1) 植替義務（枯補償）

- ① 新植樹木又は新植地被植物（地表面を覆う目的をもって植栽される芝類、笹類の永年性植物）の植栽樹木等が工事完了引渡し後1年以内に植栽した時の状態で枯死又は形姿不良（枯枝が樹冠部の概ね2/3以上となった場合、または、通直な主幹をもつ樹木については、樹高の概ね1/3以上の主幹が枯れた場合をいい、確実に同様の状態となると想定されるものを含む。）となった場合には、受注者は当初植栽した樹木等と同等またはそれ以上の規格のものに植替えるものとする。
ただし、暴風・豪雨・洪水・高潮・地震・地すべり・落盤・火災・騒乱・暴動等の天災などにより流失・折損・倒木した場合は、この限りではない。植替え時期については発注者と協議するものとする。
- ② 本工事において植栽する樹木等の規格等を下表に示す。

樹木等名	樹木規格・寸法			樹木等購入・支給	支柱形式	マルチング材
	H	C	W			
				購入・支給		要 ・ 不要
				購入・支給		要 ・ 不要
				購入・支給		要 ・ 不要
				購入・支給		要 ・ 不要
				購入・支給		要 ・ 不要

(2) 土壌改良材の使用基準

- ① 客土に混入する土壌改良材は、客土1m³当たり道路植樹用で20kgの使用、公園植樹用で100kgの使用を標準とする。
② 土壌改良材は、泥炭系・木肥系または同等品以上とする。
③ 客土と土壌改良材は、十分攪拌し均一に混入して使用する。

(3) その他の条件

- ① 樹木の植え付け後は、活着まで定期的に見回りを行い十分な灌水を行うこと。
② 植栽樹木が容易に確認できるように番号等を付けること。

(4) 道路植樹工の根鉢・植穴寸法及び客土量・土壌改良材使用量

- ① 北海道建設部「土木工事積算基準」に準拠すること。

~~27 植生工~~

種子散布工

- (1) 栽培芝タイプの種子選定と配合については、共通仕様書に準拠すること。
 - ① 出来形図に測定箇所（三斜の延長）を記入し、三斜法による求積計算を添付すること。ただし、工事監督員と協議のうえ、CAD計測によるものとしても良い。
 - ② 工期内に発芽状況の確認ができない場合は、工事監督員の指定した時期までに上記測定結果を提出するものとする。
- (2) 公園芝タイプの種子選定と配合については、共通仕様書に準拠すること。
 - ① 出来形図に測定箇所（三斜の延長）を記入し、三斜法による求積計算を添付すること。ただし、工事監督員と協議のうえ、CAD計測によるものとしても良い。
 - ② 施工管理の判定基準は、発芽状況を測定し写真を添付した測定結果を工事監督員に提出するものとする。なお、測定数は工事監督員と協議し発芽状況の疎な部分で行うものとし、必要な発芽密度は、10cm×10cmの範囲で育成本数50本以上を標準とする。
 - ③ 工期内に発芽状況の確認ができない場合は、工事監督員の指定した時期までに上記測定結果を提出するものとする。

工程関係

- (1) 施工前に工程作成を行い、設計図書で条件明示された選定方法が、帯広の気象データ（平均値）に基づく施工完了期限までに施工可能か確認した上で、施工計画書に明記すること。また、施工時期が当初工程より遅延する恐れが生じた場合には、工事監督員と協議すること。（1991～2020年の平年値（気象庁データ）より、種子散布工は9月11日、張芝工は12月22日までを想定している）

~~28 照明灯~~

- (1) ポールに取り付ける表示板の灯柱番号は、工事監督員の指示を受けること。
- (2) ボルトナットの締付け後、防錆塗料が剥離した場合は、必ず防錆処理を行うこと。
- (3) 北電に提出する書類は申請前に監督員の確認を受けること。
- (4) 照明灯の点灯は、北電の竣工検査終了後直ちに行うこと。
- (5) 工事完成時に、「点検記録票（総括票）道路照明施設」に点灯の状況が判る写真を、完成届とともに提出すること。

~~29 大型標識~~

- (1) ボルトナットの締付け後、防錆塗料が剥離した場合は、必ず防錆処理を行うこと。
- (2) 工事完了時に、「点検記録票（総括票）道路標識」を提出すること。

~~30 歩道の一般的構造~~

歩道面に設ける勾配は、地形の状況その他の特別の理由によりやむを得ない場合を除き、車いす使用者等の円滑な通行を考慮して以下のとおりとする。

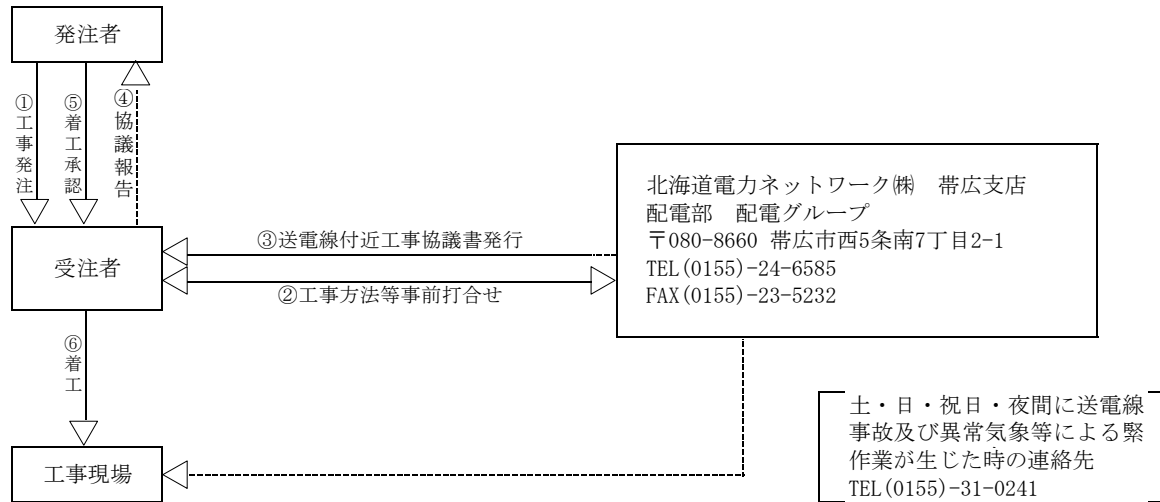
- (1) 歩道の縦断勾配は5%以下とする。ただし、沿道の状況等によりやむを得ない場合には、8%以下とすることができる。
- (2) 歩道の横断勾配は2%を標準とする。
- (3) 縦断勾配を設けることにより雨水等を適切に排水できる箇所には、横断勾配は設けないことができる。
- (4) やむを得ない理由により、上記(1)～(3)が図れない場合は、工事監督員と十分に協議すること。

—31— 地上地下の既設公共施設の被害防止について —

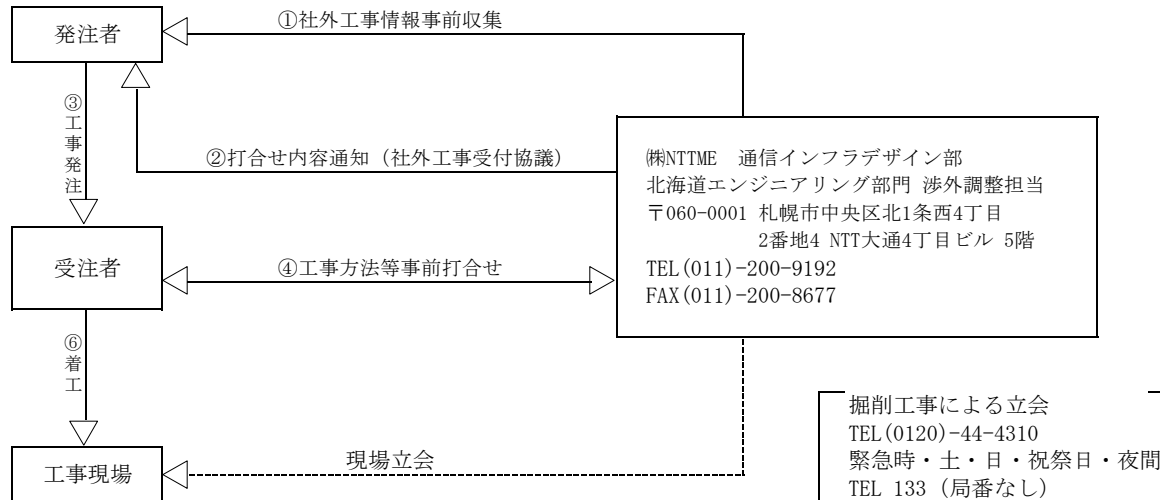
電気、通信、水道、ガスなど社会生活に重大な影響を及ぼす既設公共施設については、特段の注意を払い工事現場の管理を行うこと。

- (1) 地上地下の既設公共施設の確認
工事着工前に、工事箇所及びその周辺にある既設公共施設の確認を確実に行うこと。確認結果は工事監督員に報告すること。
- (2) 施設管理者との協議等
既設公共施設の有無にかかわらず、すみやかに施設管理者と協議を行うこと。工事により施設に影響を及ぼす恐れのある場合は、施設管理者の指示を受け、その必要な保安措置を講じること。
- (3) 施工計画書の提出
施工計画書に、施設管理者との協議、指示内容及び保安措置について具体的に記載し、工事監督員に提出すること。なお、該当施設がない場合であっても、その旨、記載すること。
- (4) 工事の着手
施工計画書の提出及び事故防止保安措置を講じた後でなければ、工事に着手してはならない。
- (5) 北電配電線・送電線設備
工事着工前に、北海道電力ネットワーク(株)と打合せを行い、その内容を施工計画書に明記する。
- (6) N T T通信設備
工事着工前に、(株)NTT-MEと打合せを行うこと。工事看板に協議済みシールを添付すること。

北電送電線に関わる協議



NTT通信設備に関わる協議



32 各種台帳

工事完成時において、植栽工等の場合は「維持管理物件一覧表」を作成し、電子媒体により提出すること。

~~33 街路灯調査票~~

- (1) 照明灯の新設、移設がある場合は、工事完成書類提出時に「街路灯調査票」と「街路灯写真」を作成し、電子媒体により提出すること。
- (2) 新設の場合は、「街路灯調査票」に記載すること。また、「街路灯写真」及び見取り図（灯柱番号を記入）を添付して提出すること。
- (3) 移設の場合は、「街路灯調査票」に変更となる電線引込柱番号等に留意して記載し、調査票の右上に「移設」と記載すること。
また、見取り図（灯柱番号を記入）を添付して提出すること。
- (4) 写真撮影について
 - ① デジタルカメラの右側を下にして、全て縦長で撮影すること。
 - ② 全ての街路灯と分電盤について、全景を1基につき1枚撮影すること。なお、全景は最下部まで撮影すること。
 - ③ 写真ファイル名は、「灯柱番号.jpg」とする。（灯柱番号が「帯土〇〇-□」であれば、その写真ファイル名は、「帯土〇〇-□.jpg」とする。）
 - ④ 拡大写真を撮影した場合、そのファイル名の後部に(1)(2)を付けること。（灯柱番号が「帯土〇〇-□」の拡大写真ファイル名は、「帯土〇〇-□(1).jpg」とする。）

34 北海道循環資源利用促進税（以下、「循環税」という。）について

当工事で発生する産業廃棄物が道内の最終処分場に直接搬入される場合、または中間処理場に搬入される場合でも、減量化・リサイクル等により残さ等が発生し、最終処分場に搬入される場合は、循環税が課税されるので適正に処理すること。なお、循環税相当額が当初設計に計上されておらず、適切な工程管理のもと産業廃棄物を最終処分場または中間処理場に搬入し、循環税相当額が必要となる場合は、別途協議とする。

35 石綿障害予防規則について

石綿障害予防規則に基づき、石綿の使用の有無を分析によって調査した場合に要する費用、解体等の作業における防護具の装着、湿潤を保持措置を行う作業等の費用については、当初積算では計上していないため、工事監督員と協議のうえ設計変更とする。また、石綿の使用の有無を分析によって調査する場合の工期の変更についても、契約書の関係条項に基づき適切に変更する。

36 工事保険の加入について

本工事は、次に規定する保険等に加入しなければならないものとし、保険契約締結後、工事監督員に保険証券の写し（保険以外の場合には、保険証券に代わるもの）を提出すること。

- (1) 保険等の種類
 - ① 工事目的物、工事材料及び仮設物等に生じる損害を填補する保険。（土木工事保険、組立保険等）
 - ② 工事の施工に伴い第三者に与えた損害を填補する保険。（請負業者賠償責任保険等）
 - ③ 上記に準ずるその他の保険。
- (2) 保険等の金額
 - ① 請負代金以上。

- (3) 保険等の期間
 - ① 工事着手のときから工事目的物の引き渡しまでの期間

37 技能士の活用について

- (1) 受注者は、工事目的物の品質の向上を図るために、技能士（職業能力開発促進法に基づく有資格者）の積極的な活用に努めるものとする。
- (2) 技能士の活用の有無にかかわらず技能士活用状況報告書（別記様式）を作成し、予定については着工時に、実績については完成時に提出すること。
- (3) 技能士を活用する場合は、技能士であることを確認できる資料として、地域技能士会が発行する資格証明書、または技能検定合格書の写し、あるいは技能士手帳の写しを技能士活用状況報告書に添付すること。

38 成果品等の貸与

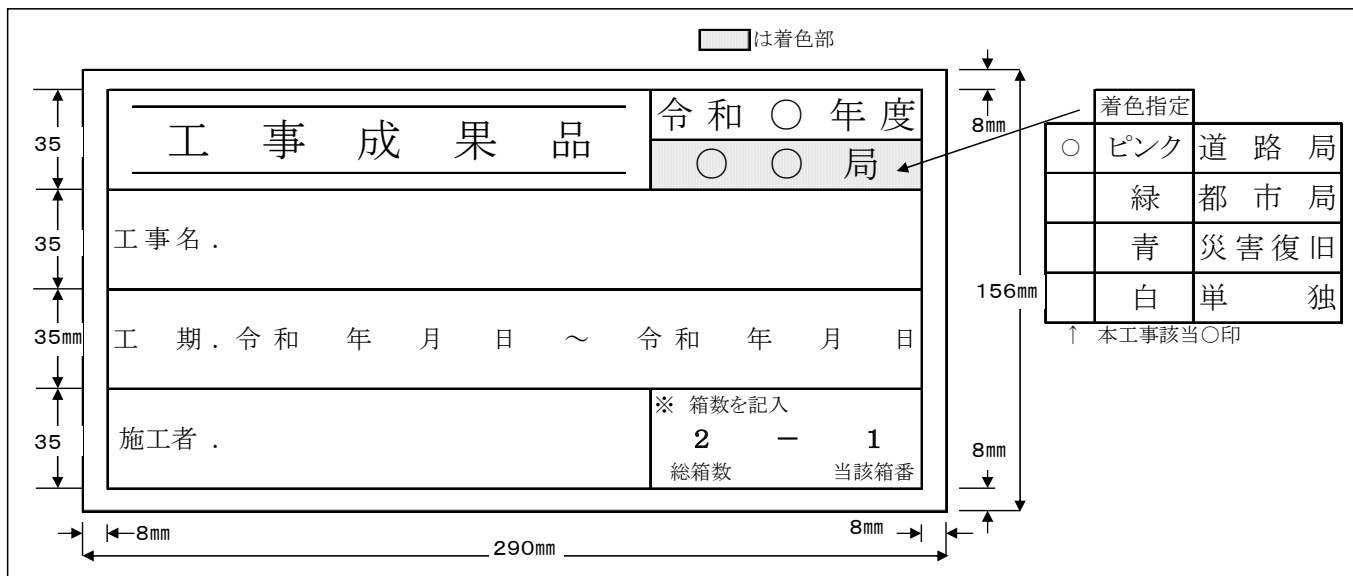
本工事を施工するにあたり、成果品等の貸与を受ける場合は、借受書及び返納書を提出すること。

39 除雪工

- (1) 除雪及び排雪が必要となる場合は、工事監督員と協議すること。
- (2) 排雪にあたり工事監督員と、搬入時期、数量の確認方法について協議し、変更があった場合には直ちに報告すること。

40 工事成果品収納箱

- (1) 工事成果品収納箱は、プラスチック製 幅420×高さ300×長さ780mmを使用すること。
 ※但し、電子納品の活用等により成果品が少ない時はこれより小さい箱やドッチファイルを使用しても良い。
- (2) 収納箱の色は、単独—青、道路局・都市局—赤とし、その他の工事については工事監督員の指示に従うこと。
- (3) 収納箱引出し前面部に下記タイトルを貼付すること。



41 現場環境改善費について

- 1 現場環境改善は、周辺住民の生活環境への配慮及び一般住民への建設事業の広報活動、現場労働者の作業環境の改善を行うために実施することを目的とする。
- 2 現場環境改善の実施内容は、各費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）のうち合計5項目を基本として次の項目から選択すること。
 - ① 次の[別表]より、実施する項目を選択する。
 - ② 実施内容は、仮設備関係、営繕関係、安全関係、地域連携のうち5項目を基本とし、具体的な実施内容・実施時期については、施工計画書を提出する際に協議すること。

[別表]

計上費目	実施する項目(率計上)
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備の充実 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実 6. 環境負荷の低減
営繕関係	1. 現場事務所・監督員詰所の快適化(女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働者宿舎の快適化 3. デザインボックス(交通誘導警備員待機室)の快適化 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連施設及び厚生施設の充実等
安全関係	1. 工事標識・照明等安全施設のイメージアップ(電光式標識等) 2. 盗難防止対策(警報機等)
地域連携	1. 完成予想図 2. 工法説明図 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板(各工事PR看板含む) 5. 見学会等の開催(イベント等の実施含む) 6. 見学所(インフォメーションセンター)の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等(地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献

(3) 工事完了時には、現場環境改善の実施状況がわかる写真等の資料を提出すること。

42 コンクリート構造物のひび割れ調査票

本工事において、工事完成前にひび割れの発生が確認された場合は、発生状況の調査を行い工事完成時に、ひび割れ調査票を作成し、工事監督員に提出すること。ひび割れ調査票の作成に当たっては、工事監督員と協議を行い作成すること。

43 1日未満で完了する作業の積算について(施工パッケージ)

- (1) 「1日未満で完了する作業の積算」(以下、「1日未満積算基準」と言う。)は、変更積算のみに適用する。
- (2) 受注者は、当初発注時の通常の施工パッケージ型積算基準と乖離があった場合に、「1日未満積算基準」の適用について協議の発議を行うことができる。
- (3) 同一作業員の作業が他工種・細別の作業と組合せて1日作業となる場合には、「1日未満積算基準」は適用しない。
- (4) 受注者は、協議に当って、「1日未満積算基準」に該当することを示す書面その他協議に必要となる根拠資料(日報、実際の費用を示す資料等)を監督員に提出すること。実際の費用を示す資料(契約書、請求書等)により、当初発注時の通常の施工パッケージ型積算基準との乖離が確認できない場合には、「1日未満積算基準」は適用しない。
- (5) 通年の維持管理業務など人工精算を前提として積算する場合等や通常の積算方法によることが適当と判断される場合には、「1日未満積算基準」を適用しない。

~~44 区画線復旧後の交通開放~~

作業の実施において消した区画線は、1日の工程終了時に復旧を行い交通開放すること。
なお、復旧工法については工事監督員と協議すること。

45 施工歩掛について

下記の工種の施工歩掛については、見積りにより策定した歩掛であることから、受注者から希望がある場合は、工事着手前に工事監督員立会いのうえ試験施工を行い歩掛の妥当性を検証すること。

試験施工の結果から、当り単価が2割以上、又は直接工事費で200万円以上かい離した場合は、設計変更で処理することとし、設計変更の有無にかかわらず工事全体で歩掛の妥当性を検証すること。

なお、時間又は日当たり機械運転費については設計変更の対象としない。

対象工種：伸縮装置補修工（工機橋）、当板補修工（工機橋）、防護柵部分取替工（工機橋）、レーザークリーナー工（防護柵）（工機橋）、レーザークリーナー工（支承）（工機橋）、排水樋設置工（工機橋）、レーザークリーナー工（空港橋）

(1) 試験施工による確認事項

- ① 施工量：各1式、各1箇所
- ② 施工日数
- ③ 作業人員（8時間換算日数）

(2) 実績報告

試験施工を行った場合は、設計変更の有無に関わらず、工事全体での実績を報告すること。

- ① 施工日数
- ② 作業人員（8時間換算日数）

46 塗膜の剥離等作業にかかる取扱いについて

~~—(1) 塗膜に含まれる鉛等有害物質の含有量を事前に委託業務で調査していない場合—~~

- ① 既存構造物の塗膜には、鉛等有害物質の含有が懸念されるため、受注後、速やかに塗膜に含まれる鉛化合物、クロム及びPCBについて含有量試験を行うこと。
- ② 塗膜を採取する際は、鉛等有害物質の含有が懸念されるため、「鉛中毒予防規則」と「特定化学物質障害予防規則」に基づき、「鉛作業主任者」と「特定化学物質作業主任者」の両者を配置し、適切に作業を行うこと。
- ③ 塗膜含有量調査の結果、塗膜中に鉛等有害物質の含有が確認された場合、当工事における廃棄物処理方法を決定するために、溶出試験が必要となる。
そのため、塗膜中に鉛等有害物質の含有が確認された場合、溶出試験が必要となるため、工事監督員と協議すること。
- ④ 塗膜含有量調査の結果、塗膜中にPCBが確認された場合、作業方法等の見直しが必要となるので、工事監督員と協議すること。
また、剥がした塗膜及び研削材については、廃棄物処分場には持ち込めないため、保管場所等について工事監督員と協議すること。

(2) 塗膜に含まれる鉛化合物を委託業務で事前に確認している場合

既存構造物の塗膜には、有害物質の鉛化合物が含まれていることが確認されている。

そのため、塗膜の剥離等作業を行う際は、「鉛中毒予防規則」に基づき、「鉛作業主任者」を配置し、適切に作業すること。

(3) 塗膜に含まれるクロムの含有が重量比1%以上であることを委託業務で事前に確認している場合

~~—既存構造物の塗膜には、有害物質のクロムが含まれていることが確認されている。~~

そのため、塗膜の剥離作業等を行う際は、「特定化学物質障害予防規則」に基づき、「特定化学物質作業主任者」を配置し、適切に作業すること。

- (4) 産業廃棄物の取り扱いについて
- ①鉛化合物を含む塗膜及び研削材について、鉛の溶出量が0.3mg/ℓ以上の場合、特別管理産業廃棄物に区分されるため、受入れ可能である廃棄物処理場に持ち込まなければならない。
そのため、溶出試験の結果を工事監督員に報告し協議すること。
- ~~②クロムを含む塗膜及び研削材について、クロムの溶出量が1.5mg/ℓ以上の場合、特別管理産業廃棄物に区分されるため、受入れ可能である廃棄物処理場に持ち込まなければならない。
そのため、溶出試験の結果を工事監督員に報告し協議すること。~~

47 週休2日工事の実施について

- (1) 本工事は、完全週休2日（土日）及び月単位の「週休2日工事」の対象工事であり、当初予定価格は月単位の週休2日以上の達成を前提とした経費の補正を行っている。
- (2) 受注者は、週休2日による施工を希望する場合、契約後、発注者と協議を行い、協議が整った場合に完全週休2日（土日）及び月単位の週休2日による施工を行うこととする。なお、月単位の週休2日が達成できない場合においても、通期の週休2日による施工を行わなければならない。
- (3) 完全週休2日（土日）とは、対象期間内の全ての週において、土日に現場閉所されている状態をいう。土日に加えて、受注者自らが土日以外にも現場閉所することは可能とする。受注者の責によらず、土日に施工を行わざるを得ない場合は、事前に協議した上で、土日に代わる現場閉所日を指定するものとする。月単位の週休2日とは、対象期間の全ての月において、4週8休以上（現場閉所日数（降雨、降雪等による予定外の現場閉所日を含む。）の割合（以下「現場閉所率」という。）が28.5%（8日/28日）以上の水準に達する状態）の現場閉所がされている状態をいう。ただし、暦上の土曜日・日曜日の閉所では現場閉所率が28.5%に満たない月は、その月の土曜日・日曜日の合計日数以上の閉所を行っている場合に、達成しているものとみなす。通期の週休2日とは、対象期間の全体を通じた期間において、土日・祝日にかかわらず、4週8休以上の現場閉所がされている状態をいう。対象期間は、工事着手日（現場に継続的に常駐した最初の日）から工事完成日（各種仮設物を撤去し、現場の清掃を完了した日）までの期間をいう。なお、年末年始6日間、夏期休暇3日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間のほか、発注者があらかじめ対象外としている内容に該当する期間（受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間等）は含まない。契約後、週休2日の対象期間としていた期間において、受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間が生じる場合は、受発注者間で協議し、現場閉所による週休2日の対象外とする作業と期間を決定するものとする。
- (4) 現場閉所とは、巡回パトロール、保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場が閉所された状態をいう。なお、降雨、降雪などによる予定外の現場閉所日についても現場閉所日に含めるものとする。
- (5) 週休2日の確保の取組は、将来の担い手確保、入職しやすい環境づくりを目指すものであることから、週休2日による施工を実施する受注者は、その趣旨に沿った休日の取得に努めるものとする。
- (6) 週休2日の実施の確認方法は、次によるものとする。
- ① 受注者は、週休2日の計画工程表を施工計画書に添付し発注者へ提出する。
- ② 受注者は、実施結果を発注者へ報告する。
- (7) 発注者が必要に応じ週休2日の実施状況の聞き取り等を行う場合には、受注者は協力するものとする。
- (8) 補正の対象となる経費は、労務費、共働費及び現場管理費とし、現場閉所の達成状況の結果、完全週休2日（土日）を達成した場合は、増額の設計変更を行い、月単位の週休2日に満たない場合は、減額の設計変更を行う。また、市場単価についても月単位の週休2日に満たない場合は設計変更を行う。なお、その他労務費分が明らかとなっていない単価等については補正の対象としない。
- (9) 「週休2日工事」について、受注者を対象としたアンケート調査の依頼があった場合は協力するものとする。
- (10) 週休2日の実施計画書提出後、当該工事の全体工期に影響はでないものの、一部の施工内容・箇所に変更があり、工期内での期限を設ける必要がある場合は、対象期間外とできる場合があるので、受発注者間協議を行うこと。
- (11) その他の事項については、帯広市週休2日工事実施要領によるものとする。

48 その他

- ~~(1) 施工箇所に建築物等が近接している場合は、所有者と起工測量時に建築物等の状況を確認し、立会確認書を作成すること。~~
- (2) 設計図書と現場の状況等が異なる場合は、工事施工協議簿を交わさない限り工事に着手してはならない。
- (3) 断面修復工施工前に、損傷状況（寸法）について写真撮影し協議すること。数量を確定させない限り施工を行ってはならない。
- (4) 塗膜の運搬処分について、鉛の溶出量により処分先が異なるため、溶出試験の結果を監督員に報告し、協議を行った上で追加する。

施工計画書

令和 年 月 日

帯広市長 上野庸介 様

受注者 住所

氏名

工事名

上記工事について、施工計画書を下記のとおり提出します。

1. 工事概要
2. 計画工程表
3. 現場組織表
4. 指定機械
5. 主要船舶・機械
6. 主要資材
7. 施工方法
8. 施工管理計画
9. 安全管理
10. 緊急時の体制及び対応
11. 交通管理
12. 環境対策
13. 現場作業環境の整備
14. 再生資源の利用の促進と建設副産物の適正処理方法
15. 社内検査
16. 法定休日・所定休日
17. その他

上記工事について、施工計画書を受理しました。

令和 年 月 日

監督員職氏名

課長	課長補佐	係長	係	係

工事看板記載仕様

ご迷惑をおかけします

**橋梁を
修繕しています。**

令和〇年〇月〇日まで
時間帯 〇〇:〇〇~〇〇:〇〇

市道〇〇線舗装新設工事

発注者 帯広市都市環境部土木課
電話 0155-24-4111(代表)
0155-65-4183(直通)

施工者 〇〇〇〇建設株式会社
電話 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

工事名を標示する

お願い

橋梁補修工事のため御迷惑をお掛けしますが、よろしく御協力願います。

なお、お気付きの点は係員にお申し出下さい。

発注者 帯広市都市環境部土木課
電話 0155-24-4111(代表)
0155-65-4183(直通)

施工者 〇〇〇〇建設株式会社
電話 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

注：現場に施工業者の工事作業所及び現場代理人詰所等

がない場合は、施工会社のみ記載とする。

詳細は、北海道建設部土木工事共通仕様書による。

市街地については1/2サイズも設置可能とする。

工 事 施 工 協 議 簿

(第 回)									
工 事 名									
件 名									
内 容									
<input type="checkbox"/> 添付資料名									
<p>【工事監督員】 令和 年 月 日</p> <p>上記事項について <input type="checkbox"/> 指示、 <input type="checkbox"/> 承諾、 <input type="checkbox"/> 協議、 <input type="checkbox"/> 通知、 <input type="checkbox"/> 受理 する。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事内容の変更の対象と <input type="checkbox"/> しない。</p> <p style="padding-left: 150px;"><input type="checkbox"/> する。ただし、詳細については別途指示する。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事内容の変更の対象とするか、後日指示する。</p> <p><input type="checkbox"/> 特記事項</p>									
決裁欄	部長	室長	課長	課長補佐	係長	係	監督員	起案日： 令和 年 月 日	
								決裁日： 令和 年 月 日	
<p>【受注者】 令和 年 月 日</p> <p>上記事項について <input type="checkbox"/> 了解しました。 <input checked="" type="checkbox"/> 承諾願います。</p> <p style="padding-left: 150px;"><input type="checkbox"/> 協議、 <input type="checkbox"/> 提出、 <input type="checkbox"/> 報告 します。</p> <p><input type="checkbox"/> 特記事項</p>									
請負代金額 (当初)	今回の変更による増減見込額		累計増減見込額			合計見込額		備考	
千円	千円		千円			千円			
土木課 確認欄	課長	課長補佐	係長	係	監督員	受注者 確認欄	主任技術者	現場代理人	

注：該当する□に✓を記入すること。

「内容」について、記載欄が不足する場合は別紙への記載を可能とする。

課長	課長補佐	係長	係	係

履 行 報 告 書

工事名			
工 期	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで		
日 付	令和 年 月 日 (月分)		
月 別	予定工程 % () は工程変更後	実施工程 %	
(記事欄)			

(作成上の注意)

- 1 報告は、原則毎月とし、工事監督員へ提出すること。
- 2 予定工程は、初回報告時に完成までの予定出来高累計を記入すること。
- 3 実施工程は、当該報告月までの出来高累計を記入すること。
- 4 計画と実施（赤色）を対比した工程表を添付すること。

令和 年 月 日

監督員

様

(受注者名)

現場代理人

段 階 確 認 願 (第 回)

下記について、段階確認をお願いします。

記

段階確認の内容

工事名			実施希望日	令和 年 月 日		
工 種	細 目 等	品 質 規 格	区 域 等	数 量 等	呼 称	備 考

上記の段階確認について、以下のとおり実施します。

監督員

実施日時	令和 年 月 日 時から	実施者名	
実施場所	<input type="checkbox"/> 工事現場、 <input type="checkbox"/> 製作工場、 <input type="checkbox"/> (実施場所)		
実施方法	<input type="checkbox"/> 臨 場、 <input type="checkbox"/> 机 上、		
必要書類	<input type="checkbox"/> 設計図書、 <input type="checkbox"/> 測量結果、 <input type="checkbox"/> 出来形図等、 <input type="checkbox"/> 品質規格証明等 <input type="checkbox"/> 施工管理記録、 <input type="checkbox"/> 写真、 <input type="checkbox"/> (その他必要書類等)		
特記事項			

令和 年 月 日 の段階確認の結果、設計図書のとおり施工されて

いる。 いない。 詳細については、別途指示する。

令和 年 月 日

監督員

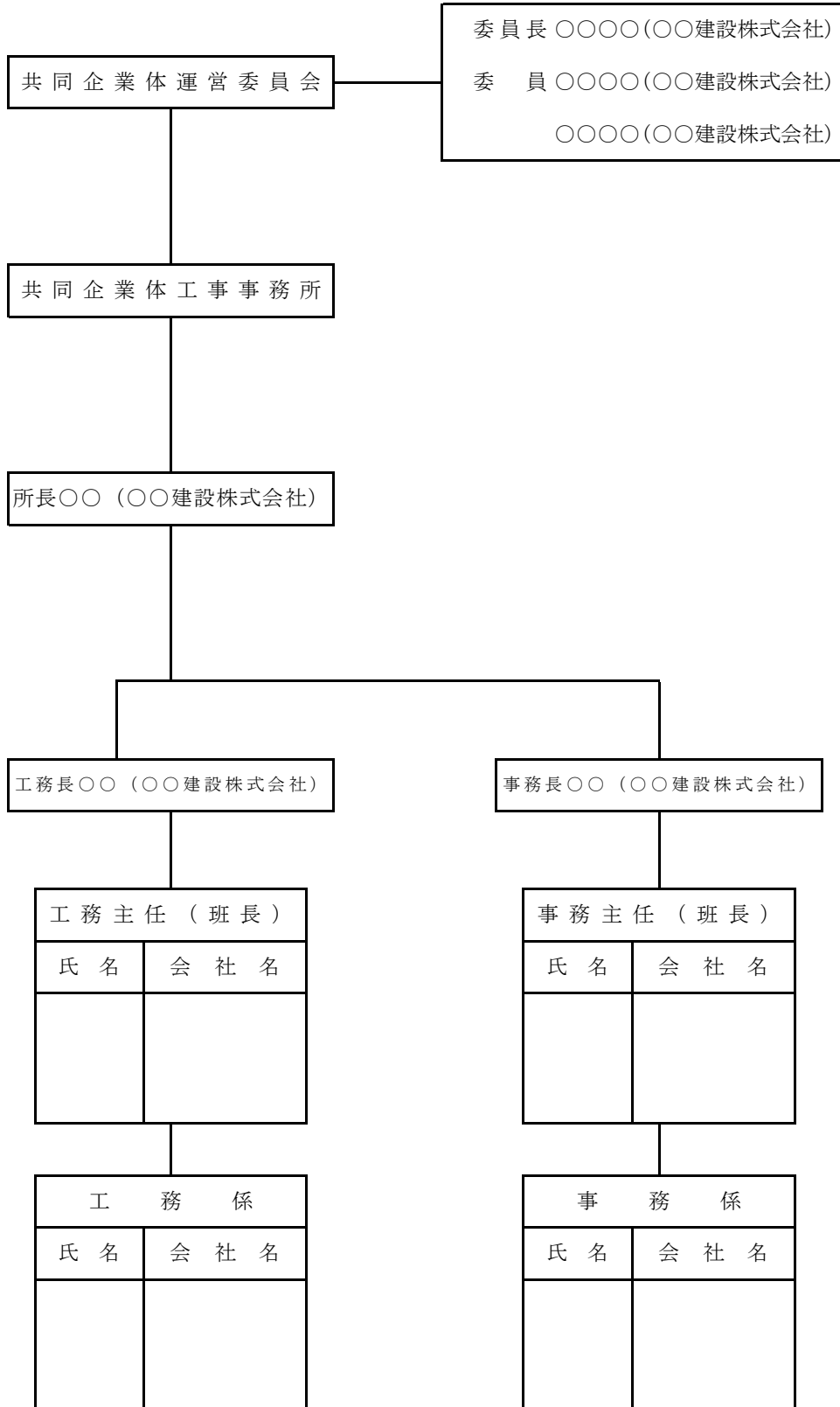
(主 旨)

本様式は、受注者が段階確認を受ける必要がある場合に工事監督員に提出するものである。

(作成上の注意)

該当する□内にレを記入すること。

〇〇共同企業体編成表



工事材料品質確認願

令和 年 月 日

帯広市長 上野庸介 様

受注者 住所

氏名

工事名

上記工事について、工事材料の品質規格証明書を別紙のとおり提出しますので、ご確認願います。

上記工事について、工事材料の品質規格を確認しました。

令和 年 月 日

監督員職氏名

課長	課長補佐	係長	係	係

現 場 発 生 品 調 書

令 和 年 月 日

帯広市長
上 野 庸 介 様

受注者 住 所
氏 名

工事によって生じた現場発生品について、下記のとおり引き渡します。

記

現場発生品の内容

工 事 名				
引渡希望時期				
品 名	品 質 規 格	数 量	単 位	引 渡 場 所

(引渡場所が設計図書に記載されていない場合)

現場発生品(品名等)の引渡場所について、上記のとおり指示する。

監督員職氏名

(主旨)

本様式は、受注者が工事監督員に現場発生品を引き渡す場合に提出するものである。

注 引渡場所が設計図書に記載されていない場合は、工事監督員の指示によること。

(別紙)

建設発生土受入契約書

工 事 名	※工事請負契約書に記載されている工事名
発注者名称	帯広市
排出場所	※工事請負契約書に記載されている工事場所
受入場所	※特記仕様書に記載されている場所
受入数量	※設計数量 〇〇〇 m ³
受入費	〇〇〇円/m ³
受入期間	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日
支払期限	請求書を受理した日から30日以内

上記について、建設発生土の受入者（以下「甲」という。）と建設発生土の搬入者（以下「乙」という。）は、建設発生土の受入に関し、次のとおり契約を締結し、この契約の締結を証するため本契約書2通を作成し、甲乙記名押印のうえ、各自その1通を保有するものとする。

令和 年 月 日

甲 住 所
名 称
代表者

印

乙 住 所
名 称
代表者

工事請負契約書と同一とする

印

(別紙)

令和 年 月 日

建設発生土受入証明書

搬入業者 様

受入者 住 所
氏 名

建設発生土の受入について、下記のとおりであることを証明いたします。

工 事 名 市道〇〇線道路整備工事
受 入 数 量 〇〇〇m³
受入完了日 令和 年 月 日

上記の建設発生土の受入について確認しました。
令和 年 月 日
監督員職氏名

(様式7)

再資源化等報告書

令和 年 月 日

帯広市長 上野庸介 様

受注者 住所

氏名

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第18条第1項の規定により、下記のとおり、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したことを報告します。

記

- 1 工事の名称
- 2 工事の場所
- 3 再資源化等が完了した年月日 令和 年 月 日
- 4 再資源化等をした施設の名称及び所在地

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地

- 5 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用 _____ 万円
- 6 再生資源利用実施書（様式1） 別紙のとおり
- 7 再生資源利用促進実施書（様式2） 別紙のとおり

指定機械一覧

機 種	規 格	台 数	使 用 工 種	排 出 ガ ス 対 策	メーカ ー
			(記入例) 土砂掘削 岩盤掘削 法面整形 路盤工締固め	(記入例) 第〇次基準 排対 浄化装置付 非排対	

〈理由書例〉

排出ガス対策型建設機械を使用できない理由書

令和 年 月 日

(監督員) 様

(受注者名)

工 事 名			
現 場 代 理 人 名			
機 械 名		規 格	
当該工事で使用できない理由 (例) 自社持機械を使用し、排出ガス浄化装置を装着するには資金不足のため			
今後の使用方針 (例) 資金調達が出来次第、排出ガス浄化装置を設置する予定 (1年後を予定)			
機 械 名		規 格	
当該工事で使用できない理由 (例) 自社持機械に対応する排出ガス浄化装置メーカーが市場にないため			
今後の使用方針 (例) 自社持機械に対応する排出ガス浄化装置メーカーが市場に追加されしだい、装着する予定			

別記様式

技能士活用状況報告書 (予定・実績)

※予定・実績のどちらかに○をつけること。

令和 年 月 日

帯広市長 上野庸介 様

受注者 住所

氏名

1 工事名等

工事番号	工事箇所	請負代金額
工事名		

2 技能士活用状況等

工事種別	技能士検定職種	予 定				実 績					
		技能士の活用予定の有無	当該工事に従事予定の技能士氏名(1名)及び技能士数			当該工事に従事した労働者数(実人員)					
			級別	氏 名	左の者を含む技能士数	技 能 士				技能士以外	計
工 種	該 当の有無	特級	1級	2級	左以外の級	技能士以外	計				
1 地盤改良(ウエルポイント)工	ウエルポイント施工					人	人	人	人	人	0 人
2	型枠施工					人	人	人	人	人	0 人
3 コンクリート工	コンクリート圧送施工 ^(注)					人	人	人	人	人	0 人
4	鉄筋施工					人	人	人	人	人	0 人
5 積ブロック工	コンクリート積みブロック施工					人	人	人	人	人	0 人
6 さく井工	さく井					人	人	人	人	人	0 人
7 コンクリート補修工	樹脂接着剤注入施工					人	人	人	人	人	0 人
8 石積み工	石材施工					人	人	人	人	人	0 人
9 植栽工	造園 ^(注)					人	人	人	人	人	0 人
10 塗装工	塗装 ^(注)					人	人	人	人	人	0 人
11 とび工	とび					人	人	人	人	人	0 人
12 防水工	防水施工					人	人	人	人	人	0 人
13 区画線工	路面標示施工 ^(注)					人	人	人	人	人	0 人
14 上記以外の工種						人	人	人	人	人	0 人
合 計						0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人

注 「コンクリート圧送施工」、「造園」、「路面標示施工」、「塗装」の4職種については、平成22年4月10日以後に入札の公告等を行う工事から、土木工事における活用状況を工事施行成績評定において評価することとしています。

【予定】記載方法等

- ※1 当該工事において、1～13に示す工事種別に該当する工種がある場合は、該当する工事種別の「該当の有無」欄に「○」を記載してください。なお、1～13に示す工事種別に該当する工種が無い場合、又は該当する工種以外の工種がある場合は、「14 上記以外の工種」の「該当の有無」欄に「○」を記載してください。
- ※2 「該当の有無」欄に「○」を記載した工事種別については、「技能士の活用予定の有無」欄に、技能士を活用する予定がある場合は「○」を、技能士を活用する予定が無い場合は「×」を記載してください。
- ※3 「技能士の活用予定の有無」欄に「○」を記載した工種については、当該工事に従事予定の技能士の級別及び氏名を1名分記載するとともに、従事予定の技能士数を記載してください。なお、技能士の氏名が確定していない場合は、「未定」と記載してください。
- ※4 「14 上記以外の工種」において、技能士が従事する場合は、「技能士検定職種」欄に従事する技能士の技能士検定職種の名称を記載するとともに、上記※3と同様に記載してください。なお、複数の職種が従事する場合は、適宜欄を追加して記載してください。
- ※5 この報告書(予定)は、技能士活用の有無にかかわらず、工事工程表と同時に提出してください。

【実績】記載方法等

- ※1 この報告書(実績)は、報告書(予定)の記載内容に追記して作成してください。その際、予定の記載内容に変更が生じた場合であっても、予定の記載内容は変更しないでください。ただし、設計変更等により新たに該当する工種が増えた場合については、「該当の有無」欄に「○」を記載し、実績のみ必要事項を記載してください。
- ※2 「該当の有無」欄に「○」を記載した工事種別について、その工種に従事した労働者の実人員(氏名の総数)を技能士の級別及び技能士以外に分類して記載してください。なお、労働者とは、常用労働者、季節労働者、それ以外の労働者のすべてが含まれます。
- ※3 この報告書(実績)は、技能士活用の有無にかかわらず、工事完成通知書と同時に提出してください。

別記様式

留意事項（予定）

技能士活用状況報告書 (予定・実績)

※予定・実績のどちらかに○をつけること。

予定に「○」をつける

令和〇〇年〇〇月〇〇日

帯広市長 上野庸介 様

契約書の内容を忘れずに
記入してください。

受注者 住所 帯広市〇〇条〇〇丁目〇〇番地

氏名 〇〇〇建設株式会社

提出年月日は必ず
記載してください

1 工事名等

工事番号	〇〇〇〇	工事箇所	帯広市〇〇条〇〇丁目	請負代金額	〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇円
工事名	市道〇〇線道路整備工事				

2 技能士活用状況等

工事種別	当該の有無	技能士活用予定の有無	予 定				実 績				
			技能士検定職種	当該工事に従事予定の技能士氏名(1名)及び技能士数			当該工事に従事した労働者数(実人員)				
				級別	氏 名	左の者を含む技能士数	技 能 士				技能士以外
工 種	技 能 士 検 定 職 種				特級	1級	2級	左以外の級			
1 地盤改良(ウエルポイント)工	ウエルポイント施工										0人
2	型枠施工	×									0人
3 コンクリート工	コンクリート圧送施工	○	1	〇〇〇〇	4人						0人
4	鉄筋施工	○		未定	6人						0人
5 積ブロック工	コンクリート積みブロック施工	×									0人
6 さく井工	さく井										0人
7 コンクリート補修工	樹脂	※1	※2	※3							0人
8 石積み工	石材										0人
9 植栽工	造園										0人
10 塗装工	塗装										0人
11 とび	とび										0人
12 防水	防水										0人
13 区画線工	路標標示施工										0人
14 上記以外の工種	例) 建築配管 ※4		2	〇〇〇〇	2人						0人
合 計					12人	0人	0人	0人	0人	0人	0人

【予定】記載方法等
 ※1 当該工事において、1～13に示す工事種別に該当する工種がある場合は、該当する工事種別の「該当の有無」欄に「○」を記載してください。
 なお、1～13に示す工事種別に該当する工種が無い場合、又は該当する工種以外の工種がある場合は、「14 上記以外の工種」の「該当の有無」欄に「○」を記載してください。
 ※2 「該当の有無」欄に「○」を記載した工事種別については、「技能士の活用予定の有無」欄に、技能士を活用する予定がある場合は「○」を、技能士を活用する予定が無い場合は「×」を記載してください。
 ※3 「技能士の活用予定の有無」欄に「○」を記載した工種については、当該工事に従事予定の技能士の級別及び氏名を1名分記載するとともに、従事予定の技能士数を記載してください。
 なお、技能士の氏名が確定していない場合は、「未定」と記載してください。
 ※4 「14 上記以外の工種」において、技能士が従事する場合は、「技能士検定職種」欄に従事する技能士の技能士検定職種の名称を記載するとともに、上記※3と同様に記載してください。
 なお、複数の職種が従事する場合は、適宜欄を追加して記載してください。
 ※5 この報告書(予定)は、技能士活用の有無にかかわらず、工事工程表と同時に提出してください。

【実績】記載方法等
 ※1 この報告書(実績)は、報告書(予定)の記載内容に追記して作成してください。その際、予定の記載内容に変更が生じた場合であっても、予定の記載内容は変更しないでください。ただし、設計変更等により新たに該当する工種が増えた場合については、「該当の有無」欄に「○」を記載にあたっては、※1～※4を一読願います。
 ※2 「該当の有無」欄に「○」を記載した工事種別について、その工種に従事した労働者の実人員(氏名の総数)を技能士活用欄に記載してください。
 なお、労働者とは、常用労働者、季節労働者、それ以外の労働者のすべてが含まれます。
 ※3 この報告書(実績)は、技能士活用の有無にかかわらず、工事完成通知書と同時に提出してください。

別記様式

留意事項（実績）

技能士活用状況報告書 （予定・実績）

※予定・実績のどちらかに○をつけること。

実績に「○」をつける

令和〇〇年〇〇月〇〇日

帯広市長 上野庸介 様

最終実績の内容を忘れずに
記入してください。

受注者 住所 帯広市〇〇条〇〇丁目〇〇番地

氏名 〇〇〇建設株式会社

提出年月日は必ず
記載してください

1 工事名等

工事番号	〇〇〇〇	工事箇所	帯広市〇〇条〇〇丁目	請負代金額	〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇円
工事名	市道〇〇線道路整備工事				

2 技能士活用状況等

工 事 種 別	工 種	該 当 の 有 無	技能士検定職種	予 定			実 績					計		
				技能士の活用予定の有無	当該工事に従事予定の技能士氏名(1名)及び技能士数		当該工事に従事した労働者数(実人員)							
					級別	氏 名	左の者を含む技能士数	技 能 士					技能士以外	
				特級	1級	2級	左以外の級							
1	地盤改良(ウエルポイント)工		ウエルポイント施工				人	人	人	人	人	0人		
2		○	型枠施工	×		人	0人	0人	0人	0人	0人	5人		
3	コンクリート工	○	コンクリート圧送施工	○	1	〇〇〇〇	4人	0人	2人	2人	0人	0人	4人	
4		○	鉄筋施工	○		未定	6人	0人	2人	1人	1人	2人	6人	
5	積ブロック工	○	コンクリート積みブロック施工	×			人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	
6	さく井工		さく井				人	人	人	人	人	人	0人	
7	コンクリート補修工	※1	樹脂接着剤注入施工				人	人	※2人			人	0人	
8	石積み工		石材施工				人	人	人	人	人	人	0人	
9	植栽工		造園				人	人	人	人	人	人	0人	
10	塗装工		塗装				人	人	人	人	人	人	0人	
11	とび工		とび				人	技能士以外の労働者数も記載が必要です				人	人	0人
12	防水工		防水施工				人	人	人	人	人	人	0人	
13	区画線工		路面標示施工				人	人	人	人	人	人	0人	
14	上記以外の工種	○		×			人	0人	0人	0人	0人	0人	6人	
合 計							10人	0人	4人	3人	1人	13人	21人	

合計の人数が
合っているか確認
してください

人数は、延べ人数ではなく、『氏名の総数』を記載します

【予定】記載方法等

- ※1 当該工事において、1～13に示す工事種別に該当する工種がある場合は、当該工事種別の「該当の有無」欄に「○」を記載し、1～13に示す工事種別に該当する工種が無い場合、又は該当する工種以外の工種がある場合は、「14 上記以外の工種」欄に「○」を記載してください。
- ※2 「該当の有無」欄に「○」を記載した工事種別については、「技能士の活用予定の有無」欄に「○」を記載し、技能士を活用する予定がある場合は「○」を記載し、技能士を活用する予定が無い場合は「×」を記載してください。
- ※3 「技能士の活用予定の有無」欄に「○」を記載した工事種別については、「技能士の活用予定の有無」欄に「○」を記載し、技能士の活用予定がある場合は「○」を記載し、技能士を活用する予定が無い場合は「×」を記載してください。なお、技能士の氏名が「14 上記以外の工種」欄に記載してください。なお、複数の職種が従事する場合は、各職種について「○」を記載してください。
- ※4 「14 上記以外の工種」欄に「○」を記載した場合は、「技能士検定職種」欄に従事する技能士の技能士検定職種を記載してください。記載にあたっては、※1～※2を一読願います。
- ※5 この報告書(予定)は、技能士活用の有無にかかわらず、工事工程表と同時に提出してください。

【実績】記載方法等

- ※1 この報告書(実績)は、報告書(予定)の記載内容に追記して作成してください。その際、予定の記載内容に変更が生じた場合であっても、予定の記載内容に変更しないでください。ただし、設計変更等により新たに該当する工種が増えた場合については、「該当の有無」欄に「○」を記載し、実績のみ必要事項を記載してください。
- ※2 「該当の有無」欄に「○」を記載した工事種別について、その工種に従事した労働者の実人員(氏名の総数)を技能士の級別及び技能士以外に分類して記載してください。なお、労働者とは、常用労働者、季節労働者、それ以外の労働者のすべてが含まれます。
- ※3 この報告書(実績)は、技能士活用の有無にかかわらず、工事完成通知書と同時に提出してください。

社内完成検査報告書

令和 年 月 日

帯広市長 上野庸介 様

受注者 住 所

氏 名

工事名

上記工事について、社内検査を行った結果、完成と認められるので報告します。

検査年月日 令和 年 月 日

検査員職氏名

立会人氏名

令和 年 月 日

借 受 書

帯広市長 上野庸介 様

受注者 住 所
氏 名

下記のとおり図書等について借受けました。

工 事 名 市道〇〇線道路整備工事
借 受 場 所 帯広市都市環境部土木室土木課
借 受 期 間 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
返納予定日 令和 年 月 日

借受品明細

品 目	品質・規格・性能	単位	貸与数量

注意事項

- ・帯広市個人情報保護条例第4条に基づき、借受品に含まれる個人情報が、借受者以外の第三者に漏洩することがないように、取扱いには十分注意すること。
- ・借受期間中に、物品の紛失、損傷、汚損等が発生した場合は、借受者の責任において復元すること。
- ・借受品の転貸は絶対にしないこと。

上記の図書等の貸出しについて確認しました。

令和 年 月 日

監督員職氏名

令和 年 月 日

返 納 書

帯広市長 上野庸介 様

受注者 住 所
氏 名

下記のとおり図書等について返納いたします。

工 事 名 市道〇〇線道路整備工事
返 納 場 所 帯広市都市環境部土木室土木課
借 受 期 間 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
返 納 予 定 日 令和 年 月 日

借受品明細

品 目	品質・規格・性能	単位	貸与数量

上記の図書等の返納について確認しました。

令和 年 月 日

監督員職氏名

課長	課長補佐	係長	係	係

施 工 体 制 報 告 書

令和 年 月 日

帯広市長 上野 庸介 様

受注者 住所

氏名

工 事 名

当該工事の施工体制を、別紙のとおり定めたので関係書類を添付して報告します。

令和 年 月 日

監督員

様

(受注者名)

現場代理人

立 会 願

下記項目について、立会を願います。

工 事 名		
項 目	内 容	
希 望 日 時		

上記項目について令和 年 月 日立会を実施した。

令和 年 月 日

監督員職氏名

(主 旨)

本様式は、受注者が工事監督員の立会を受ける必要がある場合に工事監督員に提出するものである。

(例)

塗 装 記 録 表		
塗装年月日	〇〇〇〇年〇〇月	
施工会社	下塗	施工会社 〇〇〇〇株式会社
	中塗	
	上塗	
塗装材料	下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗
	中塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗
	上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗
塗装製造会社	下塗	〇〇〇〇株式会社
	中塗	
	上塗	
塗装面積		橋体 〇〇㎡
		色調 F72-40T
		塗装系 Rc-III

370

270

施 工 実 績

帯広市長 上野庸介 様

会社名
 担当責任者
 TEL
 FAX

1 試験施工結果

(1) 施工労務

職 種 工種名	施工量	施工 日数	日当たり 施工量	作業人員		
				土木一般 世話役	特殊作業員	普通作業員

(注) 作業人員は、8時間/人として換算すること。

(2) 施工機械

工 種 名	機 械 名	規 格	運 転 時 間

2 施工結果（全工事量）

(1) 施工労務

職 種 工種名	施工量	施工 日数	日当たり 施工量	作業人員		
				土木一般 世話役	特殊作業員	普通作業員

(注) 作業人員は、8時間/人として換算すること。

(2) 施工機械

工 種 名	機 械 名	規 格	運 転 時 間

位 置 図

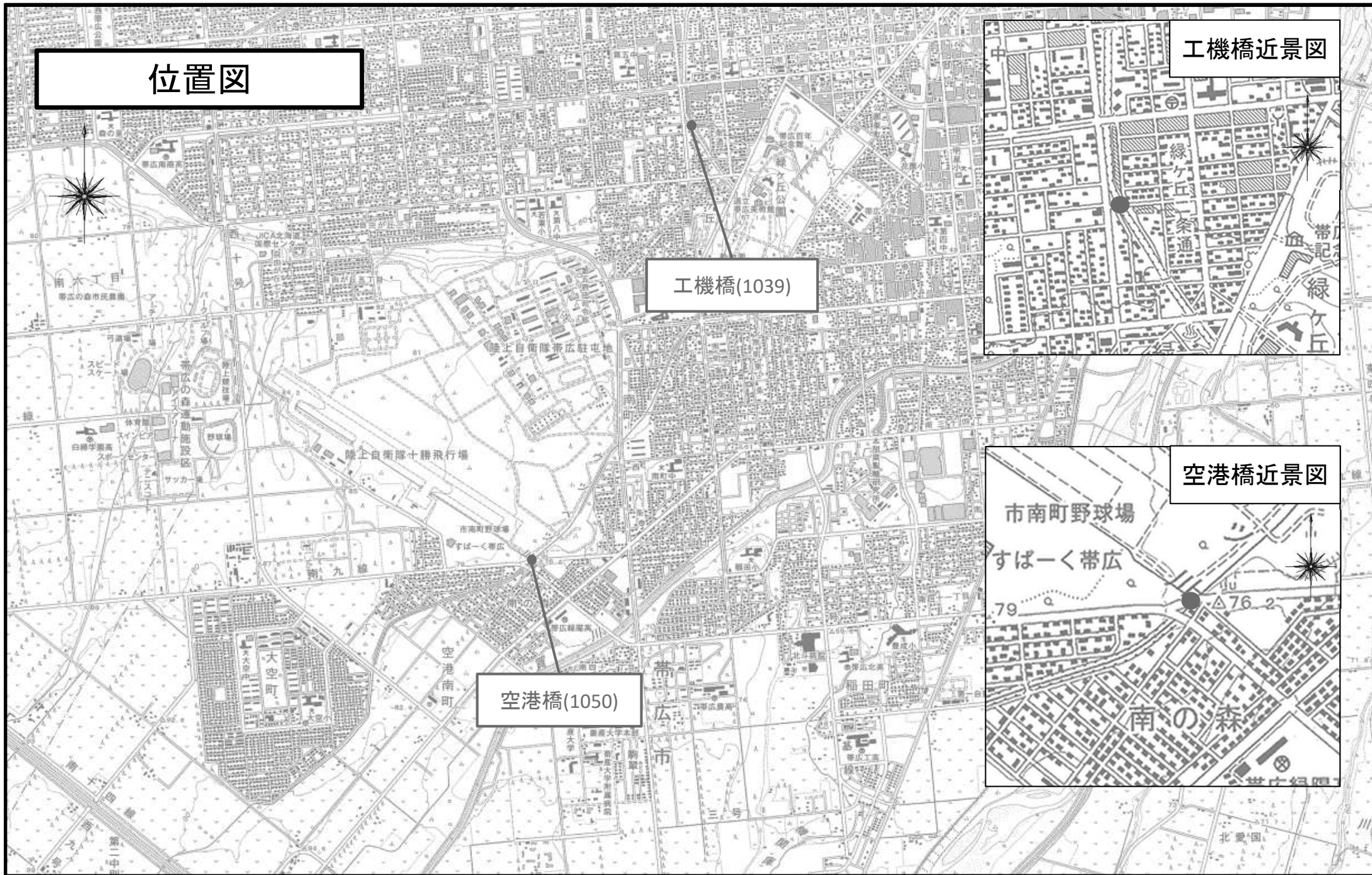
位置図

工機橋(1039)

空港橋(1050)

工機橋近景図

空港橋近景図



概数として扱う数量一覧表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	概要
橋梁保全工事		式		1		
舗装工		式		1		
舗装打換え工		式		1		
殻運搬	アスファルト殻、運搬距離：4.7km	m ³		3		概数
橋梁付属物工		式		1		
伸縮継手工		式		1		
殻運搬(人力積込)	コンクリート殻(無筋)、運搬距離：4.7km	m ³		1		概数
殻運搬(人力積込)	アスファルト殻、運搬距離：4.7km	m ³		0.2		概数
現場発生品運搬	既設伸縮装置、運搬距離：3.4km	t		1.77		概数
橋梁補修工		式		1		
断面修復工		式		1		
コンクリート殻運搬・積込	運搬距離：4.7km	m ³		0.04		概数
防護柵補修工		式		1		

概数として扱う数量一覧表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
現場発生品運搬		t		0.01		概数
排水樋設置工		式		1		
排水樋設置工		式		1		
コンクリート殻運搬・積込	運搬距離：4.7km	m3		0.002		概数
構造物撤去工		式		1		
運搬処理工		式		1		
殻処分	アスファルト殻、平均 $\approx 2.29\text{t}/\text{m}^3$	m3		4		概数
殻処分	コンクリート殻(無筋)、 $\approx 2.35\text{t}/\text{m}^3$	m3		1		概数
汚泥処分	$\approx 1.10\text{t}/\text{m}^3$	t		0.1		概数

概数として扱う数量一覧表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
橋梁保全工事		式		1		
構造物撤去工		式		1		
構造物取壊し工		式		1		
コンクリート構造物取壊し	無筋構造物	m3		0.1		概数
運搬処理工		式		1		
コンクリート殻運搬・積込	運搬距離：4.7km	m3		0.3		概数
殻処分	コンクリート殻(無筋)、 =2.35t/m3	m3		0.3		概数

概数として扱う数量一覧表

	工事名 空港橋(1050) (公共)	当初			事業区分	道路維持・修繕
		工事区分	数量	数量	数量	数量
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
橋梁保全工事		式		1		
舗装工		式		1		
舗装打換え工		式		1		
殻運搬	アスファルト殻、運搬距離：1.6km	m ³		11		概数
橋梁付属物工		式		1		
伸縮継手工		式		1		
コンクリート殻積込・運搬	コンクリート殻、運搬距離：1.6km	m ³		3		概数
現場発生品運搬	既設伸縮装置、運搬距離：4.1km	t		1.44		概数
橋梁補修工		式		1		
断面修復工		式		1		
コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)	コンクリート殻(無筋)運搬距離：1.6km	m ³		0.06		概数
構造物撤去工		式		1		
運搬処理工		式		1		

概数として扱う数量一覧表

	工事名	空港橋(1050) (公共)	当初		事業区分	道路維持・修繕
					工事区分	橋梁保全工事
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
殻処分	アスファルト殻、平均 = 2.32m ³	m ³		28		概数
殻処分	コンクリート殻(無筋) = 2.35m ³	m ³		3		概数
汚泥処分	= 1.10t/m ³	m ³		0.1		概数

工 事 数 量 総 括 表

工事名	工機橋ほか補修工事
-----	-----------

帯広市都市環境部土木室土木課

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	道路維持・修繕 橋梁保全工事		
						概要		
						現場条件	単位	数量
橋梁保全工事		式		1				
舗装工		式		1				
舗装打換え工		式		1				
舗装版切断	アスファルト舗装版15cm以下	m		17		< 1 m当たり > 舗装版切断	m	1
舗装版破碎	アスファルト舗装版15cm以下	m2		51		< 1 m2当たり > 舗装版破碎	m 2	1
殻運搬	アスファルト殻、運搬距離：4.7km 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級 】【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日 】	m3		3		< 1 m3当たり > 殻運搬	m 3	1
不陸整正	補足材：有り 【再生骨材 0 ~ 40 mm 】 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級 】【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日 】	m2		37		< 1 m2当たり > 不陸整正 土砂等運搬	m 2 m 3	1 0.02
下層路盤(歩道部)	再生骨材0~40mm級、t=30mm 【再生骨材 0 ~ 40 mm 】 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級 】【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日 】	m2		14		< 1 m2当たり > 下層路盤(歩道部) 土砂等運搬	m 2 m 3	1 0.02

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	道路維持・修繕 橋梁保全工事		
						概要		
						現場条件	単位	数量
上層路盤(車道・路肩部)	再生アスファルト安定処理、t=50mm 【再生アスファルト安定処理 As量 3.5 ~ 5.5% 配合 率 50% 車道用】	m2		37		< 1 m2当たり > 上層路盤(車道・路肩部)	m2	1
表層(車道・路肩部)	再生細粒度ギャップアスファルト混合物 As量 6.0 ~ 8.0% 配合率 50% 車道用】	m2		37		< 1 m2当たり > 表層(車道・路肩部)	m2	1
表層(歩道部)	再生細粒度アスファルト混合物 As量 7.5 ~ 9.5% 配合率 50% 歩道用】	m2		14		< 1 m2当たり > 表層(歩道部)	m2	1
橋梁付属物工		式		1				
伸縮継手工		式		1				
鋼・ゴム製伸縮装置補修	A1、CDx-HW30車道用(改)	m		7.6		< 7.6 m当たり > 伸縮継手装置補修工 伸縮継手装置	m m	7.6 7.46
鋼・ゴム製伸縮装置補修	A2、CDx-HW20車道用(改)	m		7.6		< 7.6 m当たり > 伸縮継手装置補修工 伸縮継手装置	m m	7.6 7.46
殻運搬(人力積込)	コンクリート殻(無筋)、運搬距離：4.7km	m3		1		< 1 m3当たり > ダンプトラック運搬(人力積込)	m3	1

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	道路維持・修繕 橋梁保全工事		
						概要		
						現場条件	単位	数量
殻運搬(人力積込)	アスファルト殻、運搬距離：4.7km	m3		0.2		< 1 m3当たり > ダンプトラック運搬(人力積込)	m3	1
現場発生品運搬	既設伸縮装置、運搬距離：3.4km	t		1.77		< 1 t当たり > 現場発生品及び支給品運搬	t	1
銘板工		式		1				
構造物履歴板	【構造物履歴板 300×200×13mm JIS H2202(鋳物用銅合金地金)】			1		< 1 枚当たり > 橋名板等取付	枚	1
橋梁補修工		式		1				
断面修復工		式		1				
左官工法	0.1m3未満 【ホリマ-セメント系修復材 セメンテックスVF】	構造物		1		< 1 構造物当たり > 断面修復工(左官工法)	構造物	1
コンクリート殻運搬・積込	運搬距離：4.7km	m3		0.04		< 1 m3当たり > コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)	m3	1
高力ボルト取替工		式		1				

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	道路維持・修繕 橋梁保全工事		
						概要		
						現場条件	単位	数量
高力ボルト取替工		本		4		< 4 本当たり > 高力ボルト撤去工 高力ボルト本締工 トルシア型高力ボルト	本 本 k g	4 4 2.1
防護柵補修工		式		1				
当板補修工		m		4.4		< 1 m当たり > 当板補修工	m	1
当板	2-PL 159 × 3.2 × 500	組		1		< 1 組当たり > 当板	組	1
当板	2-PL 209 × 3.2 × 200、2-PL 159 × 3.2 × 200	組		2		< 1 組当たり > 当板	組	1
防護柵部分取替工		箇所		1		< 1 箇所当たり > 防護柵部分取替工	箇所	1
防護柵取替部材	H750 × W1030	組		1		< 1 組当たり > 防護柵取替部材	組	1
現場発生品運搬		t		0.01		< 1 t当たり > 現場発生品及び支給品運搬	t	1
支柱孔明	10、t=3.2mm	箇所		10		< 1 箇所当たり > 現場孔明（鋼構造物）	本	1

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	事業区分	道路維持・修繕	
						工事区分	橋梁保全工事	
						摘要		
						現場条件	単位	数量
小規模塗装工(防護柵)		式		1				
レーザークリーナー工		箇所		4		< 1 箇所当たり > レーザークリーナー工(防護柵)	箇所	1
下地処理		m2		1.1		< 58.6 m2当たり > 橋りょう塗装工 諸雑費	人 式	4 1
下地処理用塗料	塗布形素地調整軽減剤	缶		1		< 1 缶当たり > 塗布形素地調整軽減剤	缶	1
防食下地		m2		1.1		< 58.6 m2当たり > 橋りょう塗装工 諸雑費	人 式	4 1
防食下地用塗料	有機ジンクリッチペイント	缶		1		< 1 缶当たり > 有機ジンクリッチペイント	缶	1
下塗	塗装回数：2回	m2		2.2		< 58.6 m2当たり > 橋りょう塗装工 諸雑費	人 式	4 1
下塗用塗料	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料	缶		1		< 1 缶当たり > 弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料	缶	1

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	事業区分	概要		
						工事区分	現場条件	単位	数量
中塗		m2		2.4		道路維持・修繕 橋梁保全工事	< 58.6 m2当たり > 橋りょう塗装工 諸雑費	人 式	4 1
中塗用塗料	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料中塗 淡彩	缶		1			< 1 缶当たり > 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料	缶	1
上塗		m2		2.4			< 58.6 m2当たり > 橋りょう塗装工 諸雑費	人 式	4 1
上塗用塗料	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗 淡彩	缶		1			< 1 缶当たり > 弱溶剤形変性ふっ素樹脂塗料	缶	1
現場塗装工		式		1					
小規模塗装工(支承)		式		1					
レーザークリーナー工		箇所		10			< 1 箇所当たり > レーザークリーナー工(支承)	箇所	1
下地処理		m2		2.1			< 58.6 m2当たり > 橋りょう塗装工 諸雑費	人 式	4 1

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	事業区分	概要		
						工事区分	現場条件	単位	数量
防食下地		m2		2.1		道路維持・修繕 橋梁保全工事	< 58.6 m2当たり > 橋りょう塗装工 諸雑費	人 式	4 1
下塗	塗装回数：2回	m2		4.2			< 58.6 m2当たり > 橋りょう塗装工 諸雑費	人 式	4 1
中塗		m2		2.1			< 58.6 m2当たり > 橋りょう塗装工 諸雑費	人 式	4 1
上塗		m2		2.1			< 58.6 m2当たり > 橋りょう塗装工 諸雑費	人 式	4 1
排水樋設置工		式		1					
排水樋設置工		式		1					
排水樋設置工		箇所		2			< 2 箇所当たり > 排水樋設置工 橋梁用排水樋 橋梁用排水樋	箇所 組 組	2 1 1

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	概要			
						現場条件	単位	数量	
工機橋 (1039) (公共)				(当初)	事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事			
コンクリート殻運搬・積込	運搬距離：4.7km	m3		0.002		< 1 m3当たり > コンクリート殻積込・運搬（断面修復工）	m3	1	
構造物撤去工		式		1					
運搬処理工		式		1					
殻処分	アスファルト殻、平均 =2.29t/m3 【アスファルト塊受入費 30 ~ 50cm程度の大きさ】	m3		4		< 1 m3当たり > 処分費 (t)	t	2.29	
殻処分	コンクリート殻（無筋）、 =2.35t/m3 【コンクリート塊受入費 無筋 30cm程度の大きさ】	m3		1		< 1 m3当たり > 処分費 (t)	t	2.35	
汚泥処分	=1.10t/m3	t		0.1		< 1 t当たり > 産業廃棄物中間処理料金 産業廃棄物中間処理料金	t t	1 1	
橋梁足場等設置工		式		1					
橋梁足場工		式		1					
(足場・防護)	シート+板張	(m2)		(32)		< 1 m2当たり > 足場・防護	m2	1	

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	事業区分	道路維持・修繕		
						工事区分	橋梁保全工事		
						摘要			
						現場条件	単位	数量	
(機械足場)	BT-200相当	(日)		(0.1)		< 1 日当たり > 橋梁点検車運転費	日	1	
						軽油	L	36.8	
						橋梁点検車賃料	日	1.4	
仮設工		式		1					
防護施設工		式		1					
仮設防護柵	H型基礎	m		21		< 1 m当たり > 仮設防護柵設置	m	1	
						仮設防護柵撤去	m	1	
						歩車道境界用防護柵賃料	日・m	16	
						歩車道境界用防護柵整備費	m	1	
交通管理工		式		1					
(交通誘導警備員A)		(人日)		(28)		< 1 人日当たり > 交通誘導警備員A	人日	1	
(交通誘導警備員B)		(人日)		(14)		< 1 人日当たり > 交通誘導警備員B	人日	1	

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	道路維持・修繕		
						共通仮設費		
						摘要		
						現場条件	単位	数量
直接工事費		式		1				
共通仮設費		式		1				
共通仮設費		式		1				
運搬費		式		1				
(仮設材運搬費)	仮設防護柵、運搬距離：24.6km	(t)		(2.7)		< 1 t当たり > 仮設材等の運搬（鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等）	t	1
						積込み荷卸し費（仮設材等）	t	1
技術管理費		式		1				
塗膜中の溶出試験費		式		1		< 1 式当たり > 塗膜中の鉛の溶出試験	検体	1
現場環境改善費(率計上)		式		1				
共通仮設費（率計上）		式		1				
純工事費		式		1				

工事数量総括表

		工事名	工機橋 (1039) (公共)		(当 初)	事業区分	道路維持・修繕			
			規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	工事区分	共通仮設費	
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要		
								現場条件	単位	数量
現場管理費				式		1				
工事原価				式		1				
一般管理費等				式		1				
工事価格				式		1				
消費税相当額				式		1				
工事費計				式		1				

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	道路維持・修繕 橋梁保全工事		
						概要		
						現場条件	単位	数量
橋梁保全工事		式		1				
縁石工		式		1				
縁石工		式		1				
歩車道境界ブロック	車道用縁石 型 200/260×250×690 【車道用縁石 型 標準 参考 質量95kg/ヶ 105kg コンクリート対応 品含む】【生コンクリート 普 通ポルトランド AE減水剤(促進型)使用 C-1 (-)-8-20(25)】	m		3		< 1 m当たり > 歩車道境界ブロック	m	1
構造物撤去工		式		1				
構造物取壊し工		式		1				
コンクリート構造物取壊し	無筋構造物	m3		0.1		< 1 m3当たり > 構造物とりこわし	m 3	1
縁石撤去工		式		1				
歩車道境界ブロック撤去	処分	m		3		< 1 m当たり > 歩車道境界ブロック撤去	m	1

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	概要		
						現場条件	単位	数量
運搬処理工		式		1				
コンクリート殻運搬・積込	運搬距離：4.7km	m3		0.3		< 1 m3当たり > コンクリート殻積込・運搬（断面修復工）	m3	1
殻処分	コンクリート殻(無筋)、 【コンクリート塊受入費 無筋 30cm程度の大きさ】	m3		0.3		< 1 m3当たり > 処分費(t)	t	2.35
直接工事費		式		1				
共通仮設費		式		1				
共通仮設費		式		1				
現場環境改善費(率計上)		式		1				
共通仮設費(率計上)		式		1				
純工事費		式		1				
現場管理費		式		1				
工事原価		式		1				

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	概要		
						現場条件	単位	数量
橋梁保全工事		式		1				
舗装工		式		1				
路面切削工		式		1				
路面切削	平均切削深さ：8cm	m2		215		< 1 m2当たり > 路面切削	m 2	1
殻運搬(路面切削)	アスファルト殻、運搬距離：1.6km 【ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級】 【タイヤ損耗費 10t積級良好 供用日】	m3		17		< 1 m3当たり > 殻運搬(路面切削)	m 3	1
橋面防水工		式		1				
橋面防水	塗膜系防水	m2		215		< 215 m2当たり > 塗膜系防水 導水パイプ 導水管 目地材	m 2 m m m	215 60.1 22.3 82.4
既設排水樹孔明		孔		8		< 1 孔当たり > 現場孔明(鋼構造物)	本	1

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	道路維持・修繕 橋梁保全工事		
						概要		
						現場条件	単位	数量
舗装打換え工		式		1				
舗装版切断	アスファルト舗装版 t=8cm	m		15		< 1 m当たり > 舗装版切断	m	1
舗装版破碎	アスファルト舗装版 t=8cm	m ²		131		< 1 m ² 当たり > 舗装版破碎	m ²	1
殻運搬	アスファルト殻、運搬距離：1.6km 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級 【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日 】	m ³		11		< 1 m ³ 当たり > 殻運搬	m ³	1
不陸整正	補足材：有り 【再生骨材 0 ~ 40 mm 】 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級 【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日 】	m ²		131		< 1 m ² 当たり > 不陸整正 土砂等運搬	m ² m ³	1 0.02
上層路盤(車道・路肩部)	再生アスファルト安定処理、t=50mm 【再生アスファルト安定処理 As量 3.5 ~ 5.5% 配合 率 50% 車道用 】	m ²		131		< 1 m ² 当たり > 上層路盤(車道・路肩部)	m ²	1
基層(車道・路肩部)	再生粗粒度アス、t=40mm 【再生粗粒度アスファルト混合 物 As量 4.5 ~ 6.5% 配合率 50% 車道用 】	m ²		215		< 1 m ² 当たり > 基層(車道・路肩部)	m ²	1

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	道路維持・修繕 橋梁保全工事		
						概要		
						現場条件	単位	数量
表層(車道・路肩部)	再生細粒度キ ャ ッ プ ア ス フ ァルト混合物 A s 量 6 . 0 ~ 8 . 0 % 配合率 5 0 % 車道用 【再生細粒度ギャップアスファルト混合物 A s 量 6 . 0 ~ 8 . 0 % 配合率 5 0 % 車道用】	m2		131		< 1 m2当たり > 表層(車道・路肩部)	m 2	1
表層(車道・路肩部)	再生細粒度キ ャ ッ プ ア ス フ ァルト混合物 A s 量 6 . 0 ~ 8 . 0 % 配合率 5 0 % 車道用 【再生細粒度ギャップアスファルト混合物 A s 量 6 . 0 ~ 8 . 0 % 配合率 5 0 % 車道用】	m2		215		< 1 m2当たり > 表層(車道・路肩部)	m 2	1
区画線工		式		1				
区画線工		式		1				
熔融式区画線	ゼブラ 白 W=30cm	m		52		< 1 m当たり > 区画線設置	m	1
^ イ ト 式 区 画 線	外側線 実線 白 W=15cm	m		96		< 1 m当たり > 区画線設置	m	1
^ イ ト 式 区 画 線	中央線 実線 白 W=15cm	m		48		< 1 m当たり > 区画線設置	m	1
橋梁付属物工		式		1				
伸縮継手工		式		1				

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	道路維持・修繕 橋梁保全工事		
						概要		
						現場条件	単位	数量
鋼・コ L製伸縮装置補修	A1、YHN-35型(改)相当 【橋梁用伸縮継手装置 YHN-35m ハニキスラ°ンション°ポイント 斜角も適用可 特殊仕様(鋼床版用、特殊塗装、樋付)は別途 取引数量18m以上】			12		< 12 m当たり > 橋梁用伸縮継手装置設置工 橋梁用伸縮継手装置 シーリング材 誘導板 誘導板	m 本 枚 枚	12 2 21 21
鋼・コ L製伸縮装置補修	A2、YHN-20型(改)相当 【橋梁用伸縮継手装置 YHN-20m ハニキスラ°ンション°ポイント 斜角も適用可 特殊仕様(鋼床版用、特殊塗装、樋付)は別途 取引数量18m以上】			12		< 12 m当たり > 橋梁用伸縮継手装置設置工 橋梁用伸縮継手装置 シーリング材 誘導板 誘導板	m 本 枚 枚	12 2 21 21
コンクリート殻積込・運搬	コンクリート殻、運搬距離：1.6km	m3		3		< 1 m3当たり > コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)	m3	1
現場発生産品運搬	既設伸縮装置、運搬距離：4.1km	t		1.44		< 1 t当たり > 現場発生産品及び支給品運搬	t	1
銘板工		式		1				
構造物履歴板	【構造物履歴板 300×200×13mm JIS H2202(鋳物用銅合金地金)】			1		< 1 枚当たり > 橋名板等取付	枚	1

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	道路維持・修繕 橋梁保全工事		
						概要		
						現場条件	単位	数量
橋梁補修工		式		1				
ひび割れ補修工		式		1				
低圧注入工法	低圧注入工法施工延長 1.50m/ 橋 【土木補修用エポキシ樹脂注入 材 3種 建設省総合技術開発 プロジェクトの品質規格】【土 木補修用シール材 エポキシ系 】【ひび割れ注入器具 自動 式低圧注入工法用 】	構造物		1		< 1 構造物当たり > ひび割れ補修工 (低圧注入工法)	構造物	1
断面修復工		式		1				
左官工法	0.1m3未満 【ホ-リマ-セメント系修復材 セメンテックス VF 】	構造物		1		< 1 構造物当たり > 断面修復工 (左官工法)	構造物	1
コンクリート殻積込・運搬 (断面 修復工)	コンクリート殻 (無筋) 運搬距 離 : 1.6km	m3		0.06		< 1 m3当たり > コンクリート殻積込・運搬 (断面修復工)	m3	1
現場塗装工		式		1				
橋梁塗装工		式		1				
レーザークリーナー工		箇所		8		< 1 箇所当たり > レーザークリーナー工	箇所	1

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	概要		
						現場条件	単位	数量
下地処理		m2		3.2		< 58.6 m2当たり > 橋りょう塗装工 諸雑費	人 式	4 1
下地処理用塗料	塗布形素地調整軽減剤	缶		1		< 1 缶当たり > 塗布形素地調整軽減剤	缶	1
防食下地		m2		3.2		< 58.6 m2当たり > 橋りょう塗装工 諸雑費	人 式	4 1
防食下地用塗料	有機ジンクリッチペイント	缶		1		< 1 缶当たり > 有機ジンクリッチペイント	缶	1
下塗	塗装回数：2回	m2		6.4		< 58.6 m2当たり > 橋りょう塗装工 諸雑費	人 式	4 1
下塗用塗料	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料	缶		1		< 1 缶当たり > 弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料	缶	1
中塗		m2		3.2		< 58.6 m2当たり > 橋りょう塗装工 諸雑費	人 式	4 1
中塗用塗料	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料中塗濃彩	缶		1		< 1 缶当たり > 弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料	缶	1

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	事業区分	道路維持・修繕		
						工事区分	橋梁保全工事		
						摘要			
						現場条件	単位	数量	
上塗		m2		3.2		< 58.6 m2当たり > 橋りょう塗装工	人	4	
						諸雑費	式	1	
上塗用塗料	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗濃彩	缶		1		< 1 缶当たり > 弱溶剤形変性ふっ素樹脂塗料	缶	1	
構造物撤去工		式		1					
運搬処理工		式		1					
殻処分	アスファルト殻、平均 =2.32m3 【アスファルト塊受入費 30 m3 ~ 50 c m程度の大きさ】			28		< 1 m3当たり > 処分費 (t)	t	2.32	
殻処分	コンクリート殻(無筋) =2.35m3 【コンクリート塊受入費 無筋 m3 30 c m程度の大きさ】			3		< 1 m3当たり > 処分費 (t)	t	2.35	
汚泥処分	=1.10t/m3	m3		0.1		< 1 m3当たり > 産業廃棄物中間処理料金	t	1	
						産業廃棄物中間処理料金	t	1	
仮設工		式		1					
交通管理工		式		1					

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	概要			
						現場条件	単位	数量	
工事名 空港橋(1050) (公共)				(当初)	事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事			
(交通誘導警備員A)		(人日)		(21)		< 1 人日当たり > 交通誘導警備員A	人日	1	
(交通誘導警備員B)		(人日)		(11)		< 1 人日当たり > 交通誘導警備員B	人日	1	
直接工事費		式		1					
共通仮設		式		1					
共通仮設費		式		1					
運搬費		式		1					
(建設機械運搬費)	路面切削機、運搬距離：201km	(台)		(1)		< 1 台当たり > 貨物自動車による運搬(1車1回) 貨物自動車による建設機械運搬中の損料	台 回	1 1	
技術管理費		式		1					
塗膜中の溶出試験費		式		1		< 1 式当たり > 塗膜中の鉛の溶出試験	検体	1	
現場環境改善費(率計上)		式		1					

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要		
						道路維持・修繕		
						現場条件	単位	数量
(当 初)	空港橋 (1050) (公共)					共通仮設費		
共通仮設費 (率計上)		式		1				
純工事費		式		1				
現場管理費		式		1				
工事原価		式		1				

設

計

書

公 共

2026年度施行

見積用

工機橋ほか補修工事 実施設計書

施工箇所が点在する工事 参考資料

本資料は、入札額を算定する際に参考とする資料であり、契約上の制約を有するものではない。

帯広市

積算情報(全体)

設計書番号	26-18-A0-0101-0-00	設計者名	
出張所名	帯広市		
適用単価	一般土木		
入札日(開札日)	2026年 6月16日		
歩掛適用年月	2026年 5月25日		
単価適用年月	2026年 5月25日		
適用単価 地区	生コン		
	合材		
	石材		
	港湾石材		
	燃料		
適用工種	橋梁保全工事		

積算時想定工事期間	2026年 6月23日 ~ 2027年 1月12日 (204日)
工期の設定	通常工期 実施工期：204日 完成期限：2027年 1月12日
冬期労務補正	

2026/05/13 10:07:56

工事概要一覧表

事業種別	工事箇所	水系・路河川名	橋梁名等
橋梁長寿命化事業	帯広市 緑ヶ丘3条通3丁目	一級河川十勝川水系 ウツベツ川 緑ヶ丘・2号線 (2452)	工機橋 (1039)

費 目	本工事費	工機橋 (1039) (公共)
-----	------	--------------------

工 事 概 要	No	当 初	変 更
	1	橋長 L=18.62m、幅員 L=6.80m	
	2	舗装打換え工 車道部 37m ² 、歩道部 14m ²	
	3	伸縮継手工 15.20m(A1:7.60m、A2:7.60m)	
	4	銘板工 1 式	
	5	断面修復工 1構造物	
	6	高力ボルト取替工 1 式	
	7	防護柵補修工 1 式	

工事概要一覧表

事業種別	工事箇所	水系・路河川名	橋梁名等
橋梁長寿命化事業	帯広市 緑ヶ丘3条通3丁目	一級河川十勝川水系 ウツベツ川 緑ヶ丘・2号線 (2452)	工機橋 (1039)

費 目	本工事費	工機橋 (1039) (公共)
-----	------	--------------------

工 事 概 要	No	当 初	変 更
	1	小規模塗装工 (防護柵) 2.4m ²	
	2	小規模塗装工 (支承) 2.1m ²	
	3	排水樋設置工 1 式	
	4	構造物撤去工 1 式	
	5		
	6		
	7		

工事概要一覧表

事業種別	工事箇所	水系・路河川名	橋梁名等
橋梁長寿命化事業	帯広市 緑ヶ丘3条通3丁目	一級河川十勝川水系 ウツベツ川 緑ヶ丘・2号線 (2452)	工機橋 (1039)

費 目	本工事費	工機橋 (1039) (単独)
-----	------	--------------------

工 事 概 要	No	当 初	変 更
	1	橋長 L=18.62m、幅員L=6.80m	
	2	縁石工 1 式	
	3	構造物撤去工 1 式	
	4		
	5		
	6		
	7		

工事概要一覧表

事業種別	工事箇所	水系・路河川名	橋梁名等
橋梁長寿命化事業	帯広市 南の森西7丁目	一級河川十勝川水系 ウツベツ川 南町・南9線西甲線 (6447)	空港橋 (1050)

費 目	本工事費	空港橋 (1050) (公共)
-----	------	--------------------

工 事 概 要	No	当 初	変 更
	1	橋長 L=29.50m、幅員 W=8.50m	
	2	路面切削工 215m ²	
	3	橋面防水工 215m ²	
	4	舗装打換え工 346m ²	
	5	区画線工 1 式	
	6	伸縮継手工 24.0m (A1:12.0m、A2:12.0m)	
	7	銘板工 1 式	

工事概要一覧表

事業種別	工事箇所	水系・路河川名	橋梁名等
橋梁長寿命化事業	帯広市 南の森西7丁目	一級河川十勝川水系 ウツベツ川 南町・南9線西甲線（6447）	空港橋（1050）

費 目	本工事費	空港橋（1050） （公共）
-----	------	-------------------

工 事 概 要	No	当 初	変 更
	1	ひび割れ補修工 1構造物	
	2	断面修復工 1構造物	
	3	小規模塗装工 3.2m2	
	4	構造物撤去工 1 式	
	5		
	6		
	7		

諸経費情報（一般管理費算出用）

	I C T 補正	しない
	週休 2 日制の補正	月単位の週休 2 日
共通仮設費	主たる工種	1 2 : 橋梁保全工事
	施工地域補正	市街地（D I D 補正）（ 1 ） - 1
	除雪工事補正	補正無
現場環境改善費	計上の有無	する
	市街地補正	市街地
現場管理費	施工地域補正	市街地（D I D 補正）（ 1 ） - 1
	緊急工事補正	しない
	砂防・地滑り工事補正	しない
工期延長等に伴う現場維持費	計上の有無	しない
	施工地域補正	市街地（D I D 補正）（ 1 ） - 1
	工期延長等日数	0日
	延長期間最終日の基準年月	2026/05
一般管理費等	財団法人等の補正	しない
	前払金割合による補正	3 5 %を超えるもの
	契約保証に係る補正	

施工箇所所在

諸経費情報

	I C T 補正	しない
	週休 2 日制の補正	月単位の週休 2 日
共通仮設費	主たる工種	1 2 : 橋梁保全工事
	施工地域補正	市街地 (D I D 補正) (1) - 1
	除雪工事補正	補正無
現場環境改善費	計上の有無	する
	市街地補正	市街地
現場管理費	施工地域補正	市街地 (D I D 補正) (1) - 1
	緊急工事補正	しない
	砂防・地滑り工事補正	しない
工期延長等に伴う現場維持費	計上の有無	しない
	施工地域補正	市街地 (D I D 補正) (1) - 1
	工期延長等日数	0日
	延長期間最終日の基準年月	2026/05

施工箇所所在

諸経費情報

	I C T 補正	しない
	週休 2 日制の補正	月単位の週休 2 日
共通仮設費	主たる工種	1 2 : 橋梁保全工事
	施工地域補正	市街地 (D I D 補正) (1) - 1
	除雪工事補正	補正無
現場環境改善費	計上の有無	する
	市街地補正	市街地
現場管理費	施工地域補正	市街地 (D I D 補正) (1) - 1
	緊急工事補正	しない
	砂防・地滑り工事補正	しない
工期延長等に伴う現場維持費	計上の有無	しない
	施工地域補正	市街地 (D I D 補正) (1) - 1
	工期延長等日数	0日
	延長期間最終日の基準年月	2026/05

施工箇所点在

諸経費情報

	I C T 補正	しない
	週休 2 日制の補正	月単位の週休 2 日
共通仮設費	主たる工種	1 2 : 橋梁保全工事
	施工地域補正	市街地 (D I D 補正) (1) - 1
	除雪工事補正	補正無
現場環境改善費	計上の有無	する
	市街地補正	市街地
現場管理費	施工地域補正	市街地 (D I D 補正) (1) - 1
	緊急工事補正	しない
	砂防・地滑り工事補正	しない
工期延長等に伴う現場維持費	計上の有無	しない
	施工地域補正	市街地 (D I D 補正) (1) - 1
	工期延長等日数	0日
	延長期間最終日の基準年月	2026/05

施工箇所点在

工 事 費 総 括 表

費 目	請 工 事 費 (消費税等を含む)	工 事 価 格 (消費税等を含まない)	消 費 税 等 相 当 額	適 用
工事費				
本工事				
附带工事費				
測量及び試験費				
用地費及び補償費				
機械器具費				
管繕費				
工事雑費				
応急工事費				
請負対象額				

注：上段は現設計

下段は設計変更

合併設計書一覧（施工箇所点在）

変更回数： 0回

主たる工種： 橋梁保全工事

	26-18-A0-0101-0 工機橋（1039） （公共）	26-18-A0-0101-0-01 工機橋（1039） （単独）	26-18-A0-0101-0-02 空港橋（1050） （公共）	合計欄	一般管理費 算出用	契約設計書用
工場純工事費						
工場管理費						
工場管理費対象額						
工場管理費率						
工場管理費計上額						
工場製作原価						
直接工事費						
共通仮設費（率分）						
共通仮設費対象額						
共通仮設費率						
共通仮設費（率分）計上額						
現場環境改善費（率分）						
現場環境改善費対象額						
現場環境改善費補正值						
現場環境改善費（率計上）						
共通仮設費（積上分）						
純工事費						
現場管理費						
現場管理費対象額						
現場管理費率						
現場管理費計上額						
工期延長等に伴う現場維持費						
工事原価						
一般管理費等						
一般管理費等対象額						
一般管理費等率						
一般管理費等（計算値）						
一般管理費等計上額						
一般管理費等按分金額						
工事価格						

1：全体工事の一般管理費等計上額は、各工事単独で算出した一般管理費等を合計した金額（X）

2：全体工事の一般管理費等按分金額は、全体工事として算出した一般管理費等（Y）

3：各工事の一般管理費等按分金額 = Y × （各工事の一般管理費等計上額 ÷ X）

4：各工事の工事価格（工事原価 + 一般管理費等按分金額）が万円未満切捨てた額になるように一般管理費等按分金額を調整

5：各工事の一般管理費等按分金額の合計がYと同じ金額になるように、一般管理費等対象額が最も高い金額の工事調整

設計内訳書（全体）

工事名	工機橋ほか補修工事	当 初	事業区分			主たる工種	橋梁保全工事		
			工事区分	共通仮設費	金額		施工地域	市街地（D.I.D補正）（1）- 1	摘要
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
直接工事費			式	1					
共通仮設費			式	1					
純工事費			式	1					
現場管理費			式	1					
工事原価			式	1					
一般管理費等			式	1					
工事価格			式	1					
消費税相当額			式	1					
工事費計			式	1					

工場管理費（一般管理費算出用）

1	間接労務費対象額 管理費区分7		
2	間接労務費率		
3	間接労務費計上額		
4	工場管理費 工場純工事費		
5	非対象額計（ - ）		管理費区分5 , 9
6	工場管理費対象額		
7	工場管理費率		
8	工場管理費計上額		

共通仮設費（一般管理費算出用）

1	主たる工種 単独（当該工事）	橋梁保全工事	
2	主たる工種 合算工事		
3	対象工事費		
4	直接工事費		
5	準備費（処分費）		
6	事業損失防止施設費		
7	対象工事費に含まれる処分費 単独（追加工事）		
8	現工事		
9	合算工事		
10	非対象額計（ - ）		
11	管理費区分 1		橋梁、P C 桁、門扉、ポンプ等購入費
12	管理費区分 2 , 7		工場原価
13	管理費区分 5		一般管理費等のみ対象額
14	管理費区分 9		間接費非対象額
15	管理費区分 T		全処分費のうち 3 % または 3 0 0 0 万円を超える額
16	対象額支給品（ + ）		
17	無償貸付機械評価額（ + ）		
18	共通仮設費対象額 単独（追加工事）		
19	現工事		
20	合算工事		
21	処分費等を除く共通仮設費対象額 単独（追加工事）		調整工事入力で使用
22	現工事		
23	合算工事		
24	共通仮設費（率分） 率（補正前） 単独（追加工事）		
25	現工事		
26	合算工事		
27	施工地域等補正 単独（追加工事）		*補正係数を乗じる
28	現工事		
29	共通仮設費（率分） 率（補正後）		週休 2 日制補正係数 1.01 有り
30	計上額 単独（追加工事）		
31	現工事		
32	合算工事		
33	調整工事計上額		

共通仮設費（一般管理費算出用）

34	現場環境改善費対象工事費		
35	直接工事費		
36	非対象額計（ - ）		
37	管理費区分 1		橋梁、P C 桁、門扉、ポンプ等購入費
38	管理費区分 2 , 7		工場原価
39	管理費区分 5		一般管理費等のみ対象額
40	管理費区分 9		間接費非対象額
41	管理費区分 T		
42	対象額支給品（ + ）		
43	無償貸付機械評価額（ + ）		
44	現場環境改善費対象額（ P i ） 単独（追加工事）		
45	現工事		
46	合算工事		
47	現場環境改善費 率（補正前） 単独（追加工事）		
48	現工事		
49	合算工事		
50	施工地域等補正 単独（追加工事）		
51	現工事		
52	現場環境改善費 率（補正後）		
53	計上額 単独（追加工事）		
54	現工事		
55	合算工事		
56	調整工事計上額		
57	共通仮設費（積上分）		
58	運搬費		
59	準備費・仮設費		
60	事業損失防止施設費		
61	安全費		
62	役務費		
63	技術管理費		
64	営繕費		
65	現場環境改善費		
66	共通仮設費計		

現場管理費（一般管理費算出用）

1	主たる工種	橋梁保全工事	
2	単独（追加工事）純工事費		
3	単独（追加工事）直接工事費		
4	単独（追加工事）共通仮設費		
5	非対象額計（-）		
6	管理費区分2, 7		工場原価
7	管理費区分5		一般管理費等のみ対象額
8	管理費区分9		間接費非対象額
9	管理費区分T		全処分費のうち3%または3000万円を超える額
10	対象額支給品（+）		
11	無償貸付機械評価額（+）		
12	現場管理費対象純工事費 単独（追加工事）		
13	現工事		
14	合算工事		
15	処分費等を除く 現場管理費対象純工事費		調整工事入力で使用
16	現工事		
17	合算工事		
18	率（補正前） 単独（追加工事）		
19	現工事		
20	合算工事		
21	施工地域等補正 単独（追加工事）		*補正係数を乗じる
22	現工事		
23	施工時期補正		帯広市
24	緊急工事補正		
25	真夏日補正		
26	砂防・地すべり補正 単独（追加工事）		
27	現工事		
28	率（補正後）		週休2日制補正係数 1.02有り
29	計上額 単独（追加工事）		
30	現工事		
31	合算工事		
32	調整工事計上額		

一般管理費等（一般管理費算出用）

事務所名 帯広市都市環境部土木室土木課

工事番号

第 回変更

発注年月

契約区分

主工種

橋梁保全工事

1	工事原価		
2	純工事費		
3	現場管理費		
4	工期延長等に伴う現場維持費		
5	工場製作原価		
6	非対象額計（ - ）		
7	管理費区分9		支給品を除く間接費非対象額
8	管理費区分T		全処分費のうち3%または3000万円を超える額
9	一般管理費等対象工事原価 単独（追加工事）		
10	現工事		
11	合算工事		
12	処分費等を除く 一般管理費等対象工事原価		調整工事入力で使用
13	現工事		
14	合算工事		
15	率（補正前） 単独（追加工事）		
16	現工事		
17	合算工事		
18	前払金支出割合による補正係数 単独（追加工事）		
19	現工事		
20	財団法人等による補正係数 単独（追加工事）		
21	現工事		
22	契約保証に係る一般管理費等対象工事原価（当初設計）		
23	契約保証に係る補正值 単独（追加工事）		
24	一般管理費等 率（補正後）		
25	計上額 単独（追加工事）		
26	現工事		
27	合算工事		
28	調整工事計上額		

処 分 費 等 指 定 行 一 覧 表

細別名称	規格	単位	-	-	-
処分費対象名称	処分費対象規格	単位	数量	単価	金額

表示されている数量・単価・金額は入力参考値

処分費内諸経費対象額・算出根拠（一般管理費等算出用通常設計書）

P：共通仮設費対象額（処分費算出用） <small>（直接工事費計＋支給品＋事業損失防止施設費＋無償貸付機械等評価額＋共通仮設費対象外額＋その他対象額）</small>	
W：処分費等の占める割合 $W = S / (P + Q)$	
S t：Wが3%相当の処分費等の価格（W > 3%の場合） $S t = (P + Q) \times 3\%$	

S：処分費等の価格	Pに含まれる処分費等	Q：準備費に含まれる処分費等

処分費内諸経費対象額・算出区分

算出区分	算出条件	算出根拠
A	「W 3%」かつ 「S 30,000,000」のとき	処分費等（S）の全額を率計算の対象とする
B	「W 3%」かつ 「S > 30,000,000」のとき	処分費等の率計算の対象は3千万円とする
C	「W > 3%」のとき	（S t）を率計算の対象とする。ただし、対象となる金額は3千万円を上限とする

算出区分	処分費に占める諸経費対象額	処分費に占める諸経費対象外額

建設リサイクル法に関する解体工事費用調書

費用区分	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
解体費 (コンクリート)							
	歩車道境界ブロック撤去	処分	m	3			単-8号[子01] CB422540
	構造物とりこわし	無筋構造物 人力施工 無し 無し	m ³	0.1			単-7号[子01] WB824010
解体費計 (コンクリート)							
解体費 (アスファルト)							
	舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下 全ての費用	m	17			単-54号[親] CB430510
	舗装版破碎	アスファルト舗装版 無し 不要 15cm以下 有り 全ての費用	m ²	51			単-55号[親] CB430310
	舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下 全ての費用	m	15			単-46号[子02] CB430510
	舗装版破碎	アスファルト舗装版 無し 不要 15cm以下 有り 全ての費用	m ²	131			単-47号[子02] CB430310
解体費計 (アスファルト)							
解体費 (木材)							
解体費計 (木材)							
解体費計							

建設リサイクル法に関する再資源化等費用調書

費用区分	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運搬費 (コンクリート)							
	コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)	有り 5.5km以下 良好	m3	0.04			単-71号[親] WB229220
	ダンプトラック運搬(人力積込)	コンクリート殻(無筋)有 6.0km以下 良好	m3	1			単-66号[親] DX227010
	コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)	有り 5.5km以下 良好	m3	0.002			単-71号[親] WB229220
	コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)	有り 5.5km以下 良好	m3	0.3			単-9号[子01] WB229220
	コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)	有り 2.0km以下 良好	m3	0.06			単-59号[子02] WB229220
	コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)	有り 2.0km以下 良好	m3	3			単-59号[子02] WB229220
運搬費計 (コンクリート)							
運搬費 (アスファルト)							
	ダンプトラック運搬(人力積込)	アスファルト殻 有 6.0km以下 良好	m3	0.2			単-67号[親] DX227010
	殻運搬	舗装版破碎 機械(騒音対策不要、厚15cm以下)) 有り	m 3	3			単-56号[親] CB227010
	殻運搬(路面切削)	有り 2.0km以下 全ての費用	m 3	17			単-43号[子02] CB430020
	殻運搬	舗装版破碎 機械(騒音対策不要、厚15cm以下)) 有り	m 3	11			単-48号[子02] CB227010

建設リサイクル法に関する再資源化等費用調書

費用区分	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運搬費計 (アスファルト)							
運搬費 (木材)							
運搬費計 (木材)							
処分費 (コンクリート)							
	処分費 (t)		t	2.35			単-82号[親] WB020052
	処分費 (t)		t	0.705			単-10号[子01] WB020052
	処分費 (t)		t	7.05			単-66号[子02] WB020052
処分費計 (コンクリート)							
処分費 (アスファルト)							
	処分費 (t)		t	9.16			単-81号[親] WB020052
	処分費 (t)		t	64.96			単-65号[子02] WB020052
処分費計 (アスファルト)							
処分費 (木材)							

建設リサイクル法に関する再資源化等費用調書

費用区分	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
処分費計 (木材)							
循環税相当額 (コンクリート)							
循環税相当額計 (コンクリート)							
循環税相当額 (アスファルト)							
循環税相当額計 (アスファルト)							
循環税相当額 (木材)							
循環税相当額計 (木材)							
再資源化費用計							

集計リスト（機械損料）

コード	工事名	工機橋ほか補修工事	当 初	工事区分	道路維持・修繕			
				集計区分	機械損料	金額	摘要	
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
M001161013	コンクリートカッタ [パキューム式 (超低騒音型)]	湿式 切削深 20cm 級 ブレード径 56cm	供用日	0.176			補正有り	
MM000001	その他 (機械)		式	1			補正有り	
M000301005	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	10t 積級	供用日	1.027			補正有り 刊行物単価	
M000701021	モータグレーダ [土工用]	排出ガス対策 (2014年規制) ブレード幅 3.1m	供用日	0.134			補正有り	
M000201100	小型バックホウ (クローラ型) [後方超小旋回型]	超低騒音型 排ガス型 (第3次) 山積 0.09m ³	供用日	0.063			補正有り	
M001003018	ASフィニッシャ [クローラ型]	舗装幅 1.4 ~ 3.0m	供用日	0.026			補正有り 刊行物単価	
M000301001	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	2t 積級	供用日	0.238			補正有り 刊行物単価	
M000302010	トラック [クレーン装置付]	ベーストラック 2t 積 吊能力 2.9t	供用日	0.158			補正有り 刊行物単価	
M000301002	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	4t 積級	供用日	0.089			補正有り 刊行物単価	

集計リスト（機械損料）

コード	工事名	工機橋ほか補修工事	当 初	工事区分	道路維持・修繕			
				集計区分	機械損料	単価	金額	摘要
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
M001510001	発動発電機 [ガソリンエンジン駆動]	1 k V A	供用日	0.409			補正有り 刊行物単価	
M001131014	路面切削機 [ホイール式・廃材積込装置付]	排ガス型 (第 3 次) 切削幅 2 . 0 m 深さ 2 3 c m	供用日	0.222			補正有り	
M001101005	路面清掃車 [ブラシ・四輪式]	ホッパ容量 1 . 5 m 3	供用日	0.207			補正有り 刊行物単価	
M001131014	路面切削機 [ホイール式・廃材積込装置付]	排ガス型 (第 3 次) 切削幅 2 . 0 m 深さ 2 3 c m	供用日	0.8			補正有り	

集計リスト(賃料)

コード	工事名	工機橋ほか補修工事	当 初	工事区分	道路維持・修繕			
				集計区分	賃料	単価	金額	摘要
L001010012	バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型]	山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日		数量	単価	金額	刊行物単価
					0.786			
L001050002	ロードローラ[マカダム]	運転質量10~12t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日					刊行物単価
					0.551			
L001060004	タイヤローラ[普通型]	運転質量13~14t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日					刊行物単価
					0.548			
L001070011	振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンバインド式]	運転質量3~4t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日					刊行物単価
					0.082			
L001210002	アスファルトフィニッシャー	[ホイール型]舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日					刊行物単価
					0.412			
LAK8600100	歩車道境界用防護柵賃料	GR-C-2B-2 供用期間90日迄 リース置場渡し	日・m					道建設部策定単価
					336			
LAK8600700	歩車道境界用防護柵整備費	GR-C-2B-2 基本料含む	m					道建設部策定単価
					21			
L001011005	小型バックホウ(クローラ)[後方超小旋回クレーン機能付]	山積0.09m ³ (平積0.07m ³) 0.9t吊 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 クレーン建設業者置場渡し	日					刊行物単価
					0.087			
L001011001	小型バックホウ(クローラ)[超小旋回型]	山積0.22m ³ (平積0.16m ³) 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日					刊行物単価
					0.019			

集計リスト(賃料)

	工事名	工機橋ほか補修工事			当 初	工事区分	道路維持・修繕		
						集計区分	賃料		
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要		

集計リスト（労務）

コード	工事名 名称	工機橋ほか補修工事 規格	当 初	工事区分		金額	摘要
				集計区分	道路維持・修繕 労務		
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
R0101	特殊作業員	割増対象賃金比 0.780	人	46.144			補正有り 二省労務単価
R0125	土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	人	10.301			補正有り 二省労務単価
R0102	普通作業員	割増対象賃金比 0.842	人	33.619			補正有り 二省労務単価
RR000001	その他（労務）		式	1			補正有り
R0114	運転手（特殊）	割増対象賃金比 0.788	人	2.167			補正有り 二省労務単価
R0115	運転手（一般）	割増対象賃金比 0.813	人	1.243			補正有り 二省労務単価
R0124	橋りょう世話役	割増対象賃金比 0.783	人	19.862			補正有り 二省労務単価
R0122	橋りょう特殊工	割増対象賃金比 0.852	人	36.46			補正有り 二省労務単価
R0113	溶接工	割増対象賃金比 0.835	人	4.261			補正有り 二省労務単価

集計リスト（労務）

コード	工事名	工機橋ほか補修工事	当 初	工事区分	道路維持・修繕			
				集計区分	労務	単価	金額	摘要
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
R0123	橋りょう塗装工	割増対象賃金比 0.836	人	8.798			補正有り 二省労務単価	
R0803	交通誘導警備員 A	割増対象賃金比0.860	人	49			補正有り 二省労務単価	
R0804	交通誘導警備員 B	割増対象賃金比 0.907	人	25			補正有り 二省労務単価	
R0133	型わく工	割増対象賃金比 0.882	人	0.077			補正有り 二省労務単価	

集計リスト(材料)

コード	工事名	工機橋ほか補修工事	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	当初		
									工事区分	道路維持・修繕	
										集計区分	材料
Z006540009	コンクリートカッタ (ブレード)	径18インチ		枚	0.073			刊行物単価			
Z006704001	ガソリン	レギュラー スタンド渡し 無鉛 JIS K 2202 2号		L	5.333			刊行物単価			
ZZ000001	その他(材料)			式	1						
Z006702002	軽油	ミニローリー渡し		L	226.585			刊行物単価			
ZKD2054000	再生骨材	0~40mm		m ³	6.612			地方資材単価			
ZKD2054000	再生骨材	0~40mm		m ³	0.532			地方資材単価			
ZKD0870500	再生アスファルト安定処理	As量3.5~5.5% 配合率50% 車道用		t	21.133			グリーン 地方資材単価			
Z004130002	アスファルト乳剤	PK-3 プライムコート用		L	229.04			刊行物単価			
ZKD0810500	再生細粒度ギャップアスファルト混合物	As量6.0~8.0% 配合率50% 車道用		t	12.675			グリーン 地方資材単価			

集計リスト(材料)

コード	工事名	工機橋ほか補修工事	当 初	工事区分	道路維持・修繕			
				集計区分	材料	単価	金額	摘要
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
Z004130003	アスファルト乳剤	P K - 4 タックコート用	L	257.04			刊行物単価	
ZKD0806500	再生細粒度アスファルト混合物	A s 量 7 . 5 ~ 9 . 5 % 配合率 5 0 % 歩道用	t	0.994			グリーン 地方資材単価	
ZS7H10210	諸雑費		式	1				
Z010020025	タイヤ損耗費	2 ~ 3 t 積級 良好 供用日	供用日	0.236			刊行物単価	
ZS3000004	諸雑費(まるめ)		式	1				
ZAC8190200	構造物履歴板	300 × 200 × 13mm JIS H2202 (鋳物用銅合金地金)	枚	2			道建設部策定単価	
ZAC7070000	ポ リマ-セメント系修復材	セメントスVF	m 3	0.117			道建設部策定単価	
ZS8000004	諸雑費(率+まるめ)		式	1				
Z010020045	タイヤ損耗費	4 t 積級 良好 供用日	供用日	0.08			刊行物単価	

集計リスト(材料)

コード	工事名	工機橋ほか補修工事	当 初	工事区分	道路維持・修繕			
				集計区分	材料	単価	金額	摘要
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
ZAA5444000	トルシア型高力ボルト	S10T M22 工場渡し	kg	2.1			道建設部策定単価	
ZKD4001000	アスファルト塊受入費	30～50cm程度の大きさ	t	74.12			地方資材単価	
ZKD4002500	コンクリート塊受入費	無筋 30cm程度の大きさ	m ³	10.104			地方資材単価	
ZKD5605800	産業廃棄物中間処理料金	汚泥 含水率85%以上(計量費含む) 無機性汚泥	t	0.2			地方資材単価	
ZKD5605900	産業廃棄物中間処理料金	循環税相当額 汚泥 含水率85%以上(計量費含む) 無機性汚泥	t	0.2			地方資材単価	
ZAF2289000	橋梁点検車賃料	ローラジャッキ仕様、積載荷重200kg、最大地下深さ6.0m程度、最大差込長さ7.5m 賃貸期間1ヶ月未満	日	0.14			道建設部策定単価	
Z006810103	基本運賃区分B	製品長12m以内 30kmまで	t	2.7			その他単価	
Z006800004	積み荷卸し費(仮設材等)		t	2.7			道建設部策定単価	
ZAC8481000	塗膜中の鉛の溶出試験	JIS K 0102 54.1 前処理及び試料の処分含む 試料採取費含まず・諸経費含む(共現一外)	検体	2			道建設部策定単価	

集計リスト(材料)

コード	工事名	工機橋ほか補修工事	当 初	工事区分	道路維持・修繕			
				集計区分	材料	単価	金額	摘要
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
ZAB2035000	車道用縁石 型	標準 参考質量95kg/ヶ コスグ コンクリート対応品 含む	個	4.283			道建設部策定単価	
ZKD1401000	生コンクリート 普通ポルトランド A E 減水剤(促進型)使用	C-1 (-)-8-20(25)	m ³	0.128			地方資材単価	
ZKD0860500	再生粗粒度アスファルト混合物	A s 量 4 . 5 ~ 6 . 5 % 配合率 5 0 % 車 道用	t	21.636			グリーン 地方資材単価	
ZKD0810500	再生細粒度ギャップアスファルト混 合物	A s 量 6 . 0 ~ 8 . 0 % 配合率 5 0 % 車 道用	t	21.636			グリーン 地方資材単価	
Z004350001	トラフィックペイント 溶融型	3種1号 ビーズ15~18 白 区画線用	k g	58.756			刊行物単価	
Z004352001	ガラスビーズ	0 . 1 0 6 ~ 0 . 8 5 0 mm 区画線用	k g	8.21			刊行物単価	
Z004354001	接着用プライマー	区画線用 区画線用	k g	2.6			刊行物単価	
Z004350007	トラフィックペイント 常温型	溶剤型 1種B 白 区画線用	L	7.2			刊行物単価	
ZAA8109600	橋梁用伸縮継手装置	YHN-35 ハマキ入°ソシヨソ'ヨイント 斜角も適用可 特殊仕様(鋼床版用、特殊塗装、樋付)は別途 取引数量18m以上	m	12			道建設部策定単価	

集計リスト(材料)

コード	工事名	工機橋ほか補修工事	当初	工事区分		道路維持・修繕		金額	摘要
				集計区分	材料				
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要		
ZAA8114600	橋梁用伸縮継手装置 シーリング材	1成分形変成シリコーン系、320ml/本、ハマタイトSC-MS1	本	4			道建設部策定単価		
ZAA8109000	橋梁用伸縮継手装置	YHN-20 パキサパシオンジョイント 斜角も適用可 特殊仕様(鋼床版用、特殊塗装、樋付)は別途 取引数量18m以上	m	12			道建設部策定単価		
ZAC7090004	土木補修用エポキシ樹脂注入材	3種 建設省総合技術開発プロジェクトの品質規格	kg	0.07			道建設部策定単価		
ZAC7100002	土木補修用シール材	エポキシ系	kg	0.109			道建設部策定単価		
ZAC7110000	ひび割れ注入器具	自動式低圧注入工法用	組	7			道建設部策定単価		
Z006811005	貨物自動車基本運賃	20t車以上30t車まで 200kmまで	台	1			その他単価		
Z006811006	貨物自動車基本運賃	20t車以上30t車まで20km毎加算額	台	1			その他単価		

集計リスト（市場単価）

コード	工事名	工機橋ほか補修工事	当初	工事区分		道路維持・修繕		金額	摘要
				集計区分	市場単価	単価	金額		
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要		
Q001668049	仮設防護柵設置(H鋼基礎)	制約無 昼間 手間のみ	m	20.999			補正有り 刊行物単価		
Q001669049	仮設防護柵撤去(H鋼基礎)	制約無 昼間 手間のみ	m	20.999			補正有り 刊行物単価		
Q001611002	構造物とりこわし工 無筋構造物	昼間 人力施工 制約無 手間のみ	m 3	0.099			補正有り 刊行物単価		
Q001572002	橋面防水工	塗膜系防水(アスファルト系)補修 材工共	m 2	215			補正有り 刊行物単価		
Q001036067	区画線設置(溶融式)	昼間 豪雪有 ゼブラ30cm 制約無 手間のみ	m	51.999			補正有り 刊行物単価		
Q001037010	区画線設置(ペイント式)	昼間 豪雪有 実線15cm 制約無 手間のみ	m	143.998			補正有り 刊行物単価		
Q001532003	伸縮装置工 補修	1車線 普通型 手間のみ 旧伸縮継手装置撤去含む	m	24			補正有り 刊行物単価		

集計リスト（その他）

	工事名	工機橋ほか補修工事			当 初		工事区分	道路維持・修繕			
	コード	名称	規格	単位	数量	単価	集計区分	その他		金額	摘要
	諸雑費			式	1						

集計リスト（その他）

コード	工事名	工機橋ほか補修工事	当初	工事区分		道路維持・修繕		
				集計区分	その他	単価	金額	摘要
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
	伸縮継手装置	CDx-HW30(改)	m	7.46			【見積策定単価】	
	伸縮継手装置	CDx-HW20(改)	m	7.46			【見積策定単価】	
	当板	2-PL 159×3.2×500 C-5系塗装中塗りまで含む	組	1			【見積策定単価】	
	当板	2-PL 209×3.2×200 2-PL 159×3.2×200C-5系塗装中塗りまで含む	組	2			【見積策定単価】	
	防護柵取替部材	H750×W1030 スリフ・インドプレート・バースプレート・C-5系塗装中塗りまで含む	組	1			【見積策定単価】	
	塗布形素地調整軽減剤	100g/m2 1.2kg/缶	缶	1			【見積策定単価】	
	有機ジンクリッチペイント	25kg/缶	缶	1			【見積策定単価】	
	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料	18kg/缶	缶	1			【見積策定単価】	
	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料	18kg/缶	缶	1			【見積策定単価】	

集計リスト(その他)

コード	工事名	工機橋ほか補修工事	当 初	工事区分		道路維持・修繕		金額	摘要
				集計区分	その他	単価	金額		
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要		
	弱溶剤形変性ふっ素樹脂塗料	16kg/缶	缶	1			【見積策定単価】		
	橋梁用排水樋	1-PL-260×6×700、2-PL-24×6×88、1- 34 ×3.2×50 コンクリートアンカー・ウォ ーターホース・バンド・サドル・ベースキッ ト含む	組	1			【見積策定単価】		
	橋梁用排水樋	1-PL-260×6×450、2-PL-24×6×88、1- 34 ×3.2×50 コンクリートアンカー・ウォ ーターホース・バンド・サドル・ベースキッ ト含む	組	1			【見積策定単価】		
	導水パイプ	樹脂製 EDパイプ 20	m	60.1			2誌平均単価5月号		
	導水管	ステンレス製 ドレイナー 型 18	m	22.3			2誌平均単価5月号		
	目地材	成型目地材 セロシールSSロープ	m	82.4			2誌平均単価5月号		
	誘導板	22×50×490 斜角用	枚	21			【見積策定単価】		
	誘導板	22×50×430 斜角用	枚	21			【見積策定単価】		
	誘導板	22×50×490 斜角用	枚	21			【見積策定単価】		

集計リスト（その他）

コード	工事名	工機橋ほか補修工事	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	当初	
										工事区分	道路維持・修繕
										集計区分	その他
			誘導板	22×50×430 斜角用	枚	21					【見積策定単価】
			塗布形素地調整軽減剤	100g/m2 1.2kg/缶	缶	1					【見積策定単価】
			有機ジンクリッチペイント	25kg/缶	缶	1					【見積策定単価】
			弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料	18kg/缶	缶	1					【見積策定単価】
			弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料	18kg/缶	缶	1					【見積策定単価】
			弱溶剤形変性ふっ素樹脂塗料	16kg/缶	缶	1					【見積策定単価】

公 共

2026年度施行

見積用

工機橋（1039）
（公共） 実施設計書

分割設計書

1 / 3

参考資料

本資料は、入札額を算定する際に参考とする資料であり、契約上の制約を有するものではない。

帯広市

積算情報

設計書番号	26-18-A0-0101-0	設計者名	
出張所名	帯広市		
適用単価			
入札日(開札日)			
歩掛適用年月			
単価適用年月			
適用単価 地区	生コン	K01:帯広市・音更町・芽室町・中札内村・更別村・幕別町・池田町・豊頃の一部	
	合材	K01:帯広市、音更町、芽室町、清水町、土幌町、幕別町、池田町、中札内村、更別村、山岳部除く新得町と鹿追町、豊頃町一部	
	石材	K05:帯広市・音更町・芽室町・幕別町・池田町・中札内村・更別村・豊頃町の一部・土幌町の一部	
	港湾石材		
	燃料	K00:帯広建設管理部	
適用工種	橋梁保全工事		

積算時想定工事期間	
工期の設定	
冬期労務補正	2026年 6月 ~ 2027年01月 冬期労務補正：なし 時間的制約：時間的制約無し

2026/05/13 10:07:56

設計内訳書

工事名	工機橋(1039) (公共)	当初	事業区分			主たる工種			
			道路維持・修繕	橋梁保全工事		橋梁保全工事	橋梁保全工事		
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
橋梁保全工事			式	1					
舗装工			式	1					
舗装打換え工			式	1					
舗装版切断		アスファルト舗装版15cm以下	m	17					単-1号 週休有
舗装版破碎		アスファルト舗装版15cm以下	m2	51					単-2号 週休有
殻運搬		アスファルト殻、運搬 距離：4.7km 【ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級】 【タイヤ損耗費 10t 積級 良好 供用日 】	m3	3					単-3号 概数 週休有
不陸整正		補足材：有り 【再生骨材 0~40 mm】 【ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級】 【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】	m2	37					単-4号 週休有

設計内訳書

工事名	工機橋(1039) (公共)	当初	事業区分			主たる工種			
			道路維持・修繕	橋梁保全工事	金額	数量増減	金額増減	摘要	
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
下層路盤(歩道部)		再生骨材0~40mm級、t=30mm 【再生骨材 0~40mm】 【ダンプトラック [オンロード・デイズル] 10t積級】 【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】	m2	14					単-5号 週休有
上層路盤(車道・路肩部)		再生アスファルト安定処理、t=50mm 【再生アスファルト安定処理 A s 量 3 . 5 ~ 5 . 5 % 配合率 5 0 % 車道用】	m2	37					単-6号 週休有
表層(車道・路肩部)		再生細粒度ギャップアスコン、t=30mm 【再生細粒度ギャップアスファルト混合物 A s 量 6 . 0 ~ 8 . 0 % 配合率 5 0 % 車道用】	m2	37					単-7号 週休有
表層(歩道部)		再生細粒度アスコン、t=30mm 【再生細粒度アスファルト混合物 A s 量 7 . 5 ~ 9 . 5 % 配合率 5 0 % 歩道用】	m2	14					単-8号 週休有
橋梁付属物工			式	1					
伸縮継手工			式	1					

設計内訳書

工事名	工機橋(1039) (公共)	当初	事業区分			主たる工種		橋梁保全工事	
			工事区分	道路維持・修繕	橋梁保全工事	施工地域	市街地(D.I.D補正)(1)-1		
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
鋼・ゴム製伸縮装置補修		A1、CDx-HW30車道用(改)	m	7.6					単-9号 週休有
鋼・ゴム製伸縮装置補修		A2、CDx-HW20車道用(改)	m	7.6					単-10号 週休有
殻運搬(人力積込)		コンクリート殻(無筋)、運搬距離:4.7km	m3	1					単-11号 概数 週休有
殻運搬(人力積込)		アスファルト殻、運搬距離:4.7km	m3	0.2					単-12号 概数 週休有
現場発生品運搬		既設伸縮装置、運搬距離:3.4km	t	1.77					単-13号 概数 週休有
銘板工			式	1					
構造物履歴板		【構造物履歴板 300×200×13mm JIS H2202(鋳物用銅合金地金)】	枚	1					単-14号 週休有
橋梁補修工			式	1					
断面修復工			式	1					
左官工法		0.1m3未満 【ホ®リマ-セメント系修復材 セメントVF】	構造物	1					単-15号 週休有
コンクリート殻運搬・積込		運搬距離:4.7km	m3	0.04					単-16号 概数 週休有

設計内訳書

工事名	工機橋(1039) (公共)	当初	事業区分			主たる工種		橋梁保全工事	
			道路維持・修繕	橋梁保全工事	金額	数量増減	金額増減		
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
高力ボルト取替工			式	1					
高力ボルト取替工			本	4					単-17号 週休有
防護柵補修工			式	1					
当板補修工			m	4.4					単-18号 週休有
当板		2-PL 159×3.2×500	組	1					単-19号 週休有
当板		2-PL 209×3.2×200、 2-PL 159×3.2×200	組	2					単-20号 週休有
防護柵部分取替工			箇所	1					単-21号 週休有
防護柵取替部材		H750×W1030	組	1					単-22号 週休有
現場発生品運搬			t	0.01					単-23号 概数 週休有
支柱孔明		10、t=3.2mm	箇所	10					単-24号 週休有
小規模塗装工(防護柵)			式	1					
レーザークリーナー工			箇所	4					単-25号 週休有

設計内訳書

工事名	工機橋(1039) (公共)	当初	事業区分			主たる工種			
			工事区分	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
	工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
	下地処理		m2	1.1					単-26号 週休有
	下地処理用塗料	塗布形素地調整軽減剤	缶	1					単-27号 週休有
	防食下地		m2	1.1					単-28号 週休有
	防食下地用塗料	有機ジンクリッチペイント	缶	1					単-29号 週休有
	下塗	塗装回数：2回	m2	2.2					単-30号 週休有
	下塗用塗料	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料	缶	1					単-31号 週休有
	中塗		m2	2.4					単-32号 週休有
	中塗用塗料	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料中塗 淡彩	缶	1					単-33号 週休有
	上塗		m2	2.4					単-34号 週休有
	上塗用塗料	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗 淡彩	缶	1					単-35号 週休有
	現場塗装工		式	1					
	小規模塗装工(支承)		式	1					

設計内訳書

工事名	工機橋(1039) (公共)	当初	事業区分			主たる工種		橋梁保全工事	
			道路維持・修繕	橋梁保全工事	金額	数量増減	金額増減		概要
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	概要
レーザークリーナー工			箇所	10					単-36号 週休有
下地処理			m2	2.1					単-37号 週休有
防食下地			m2	2.1					単-38号 週休有
下塗		塗装回数：2回	m2	4.2					単-39号 週休有
中塗			m2	2.1					単-40号 週休有
上塗			m2	2.1					単-41号 週休有
排水樋設置工			式	1					
排水樋設置工			式	1					
排水樋設置工			箇所	2					単-42号 週休有
コンクリート殻運搬・積込		運搬距離：4.7km	m3	0.002					単-43号 概数 週休有
構造物撤去工			式	1					
運搬処理工			式	1					

設計内訳書

工事名	工機橋 (1039) (公共)	当 初	事業区分			主たる工種		橋梁保全工事	
			道路維持・修繕	橋梁保全工事	金額	数量増減	金額増減		概要
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	概要
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	概要
殻処分		アスファルト殻、平均 =2.29t/m3 【アスファルト塊受入 費 30 ~ 50cm程 度の大きさ】	m3	4					単-44号 概数 週休有
殻処分		コンクリート殻(無筋) 、 =2.35t/m3 【コンクリート塊受入 費 無筋 30cm程 度の大きさ】	m3	1					単-45号 概数 週休有
汚泥処分		=1.10t/m3	t	0.1					単-46号 概数 週休有
橋梁足場等設置工			式	1					
橋梁足場工			式	1					
足場・防護		シート+板張	m2	32					単-47号 週休有
機械足場		BT-200相当	日	0.1					単-48号 週休有
仮設工			式	1					
防護施設工			式	1					
仮設防護柵		H型基礎	m	21					単-49号 週休有

設計内訳書

工事名	工機橋(1039) (公共)	当 初	事業区分	道路維持・修繕			主たる工種	橋梁保全工事	
			工事区分	橋梁保全工事			施工地域	市街地(D.I.D補正)(1)-1	
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
交通管理工			式	1					
交通誘導警備員A			人日	28					単-50号 週休有
交通誘導警備員B			人日	14					単-51号 週休有
直接工事費			式	1					
共通仮設費			式	1					
共通仮設費			式	1					
運搬費			式	1					
仮設材運搬費		仮設防護柵、運搬距離 : 24.6km	t	2.7					単-52号 週休有
技術管理費			式	1					
塗膜中の溶出試験費			式	1					単-53号 週休有
現場環境改善費(率計上)			式	1					
共通仮設費(率計上)			式	1					

設計内訳書

工事名	工機橋(1039) (公共)	当 初	事業区分	道路維持・修繕			主たる工種	橋梁保全工事	
			工事区分	共通仮設費			施工地域	市街地(D.I.D補正)(1)-1	
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
純工事費			式	1					
現場管理費			式	1					
工事原価			式	1					

工場管理費

1	間接労務費対象額 管理費区分7		
2	間接労務費率		
3	間接労務費計上額		
4	工場管理費 工場純工事費		
5	非対象額計 (-)		管理費区分5 , 9
6	工場管理費対象額		
7	工場管理費率		
8	工場管理費計上額		

共通仮設費

1	主たる工種 単独 (当該工事)	橋梁保全工事	
2	主たる工種 合算工事		
3	対象工事費		
4	直接工事費		
5	準備費 (処分費)		
6	事業損失防止施設費		
7	対象工事費に含まれる処分費 単独 (追加工事)		
8	現工事		
9	合算工事		
10	非対象額計 (-)		
11	管理費区分 1		橋梁、PC桁、門扉、ポンプ等購入費
12	管理費区分 2, 7		工場原価
13	管理費区分 5		一般管理費等のみ対象額
14	管理費区分 9		間接費非対象額
15	管理費区分 T		全処分費のうち 3% または 3000万円を超える額
16	対象額支給品 (+)		
17	無償貸付機械評価額 (+)		
18	共通仮設費対象額 単独 (追加工事)		
19	現工事		
20	合算工事		
21	処分費等を除く共通仮設費対象額 単独 (追加工事)		調整工事入力で使用
22	現工事		
23	合算工事		
24	共通仮設費 (率分) 率 (補正前) 単独 (追加工事)		
25	現工事		
26	合算工事		
27	施工地域等補正 単独 (追加工事)		*補正係数を乗じる
28	現工事		
29	共通仮設費 (率分) 率 (補正後)		週休 2 日制補正係数 1.01 有り
30	計上額 単独 (追加工事)		
31	現工事		
32	合算工事		
33	調整工事計上額		

共通仮設費

34	現場環境改善費対象工事費		
35	直接工事費		
36	非対象額計 (-)		
37	管理費区分 1		橋梁、P C 桁、門扉、ポンプ等購入費
38	管理費区分 2 , 7		工場原価
39	管理費区分 5		一般管理費等のみ対象額
40	管理費区分 9		間接費非対象額
41	管理費区分 T		
42	対象額支給品 (+)		
43	無償貸付機械評価額 (+)		
44	現場環境改善費対象額 (P i) 単独 (追加工事)		
45	現工事		
46	合算工事		
47	現場環境改善費 率 (補正前) 単独 (追加工事)		
48	現工事		
49	合算工事		
50	施工地域等補正 単独 (追加工事)		
51	現工事		
52	現場環境改善費 率 (補正後)		
53	計上額 単独 (追加工事)		
54	現工事		
55	合算工事		
56	調整工事計上額		
57	共通仮設費 (積上分)		
58	運搬費		
59	準備費・仮設費		
60	事業損失防止施設費		
61	安全費		
62	役務費		
63	技術管理費		
64	営繕費		
65	現場環境改善費		
66	共通仮設費計		

現場管理費

1	主たる工種	橋梁保全工事	
2	単独（追加工事）純工事費		
3	単独（追加工事）直接工事費		
4	単独（追加工事）共通仮設費		
5	非対象額計（-）		
6	管理費区分2, 7		工場原価
7	管理費区分5		一般管理費等のみ対象額
8	管理費区分9		間接費非対象額
9	管理費区分T		全処分費のうち3%または3000万円を超える額
10	対象額支給品（+）		
11	無償貸付機械評価額（+）		
12	現場管理費対象純工事費 単独（追加工事）		
13	現工事		
14	合算工事		
15	処分費等を除く 現場管理費対象純工事費		調整工事入力で使用
16	現工事		
17	合算工事		
18	率（補正前） 単独（追加工事）		
19	現工事		
20	合算工事		
21	施工地域等補正 単独（追加工事）		*補正係数を乗じる
22	現工事		
23	施工時期補正		帯広市
24	緊急工事補正		
25	真夏日補正		
26	砂防・地すべり補正 単独（追加工事）		
27	現工事		
28	率（補正後）		週休2日制補正係数 1.02有り
29	計上額 単独（追加工事）		
30	現工事		
31	合算工事		
32	調整工事計上額		

一般管理費等

事務所名 帯広市都市環境部土木室土木課
 発注年月 契約区分

工事番号 第 回変更
 主工種 橋梁保全工事

1	工事原価		
2	純工事費		
3	現場管理費		
4	工期延長等に伴う現場維持費		
5	工場製作原価		
6	非対象額計 (-)		
7	管理費区分 9		支給品を除く間接費非対象額
8	管理費区分 T		全処分費のうち 3% または 3000万円を超える額
9	一般管理費等対象工事原価 単独 (追加工事)		
10	現工事		
11	合算工事		
12	処分費等を除く 一般管理費等対象工事原価		調整工事入力で使用
13	現工事		
14	合算工事		
15	率 (補正前) 単独 (追加工事)		
16	現工事		
17	合算工事		
18	前払金支出割合による補正係数 単独 (追加工事)		
19	現工事		
20	財団法人等による補正係数 単独 (追加工事)		
21	現工事		
22	契約保証に係る一般管理費等対象工事原価 (当初設計)		
23	契約保証に係る補正值 単独 (追加工事)		
24	一般管理費等 率 (補正後)		
25	計上額 単独 (追加工事)		
26	現工事		
27	合算工事		
28	調整工事計上額		

処 分 費 等 指 定 行 一 覧 表

細別名称	規格	単位	-	-	-
処分費対象名称	処分費対象規格	単位	数量	単価	金額
殻処分	アスファルト殻、平均 =2.29t/m ³ 【アスファルト塊受入費 30 ~ 50 cm程度の大きさ】	m ³			
処分費 (t)		t	2.29		
アスファルト塊受入費	30 ~ 50 cm程度の大きさ	t	100		
殻処分	コンクリート殻 (無筋)、 =2.35t/m ³ 【コンクリート塊受入費 無筋 30 cm程度の大きさ】	m ³			
処分費 (t)		t	2.35		
コンクリート塊受入費	無筋 30 cm程度の大きさ	m ³	100		
汚泥処分	=1.10t/m ³	t			
産業廃棄物中間処理料金	汚泥 含水率 85%以上 (計量費含む) 無機性汚泥	t	1		

表示されている数量・単価・金額は入力参考値

処 分 費 等 指 定 行 一 覧 表

細別名称	規格	単位	-	-	-
処分費対象名称	処分費対象規格	単位	数量	単価	金額

表示されている数量・単価・金額は入力参考値

処分費内諸経費対象額・算出根拠（一般管理費等算出用通常設計書）

P：共通仮設費対象額（処分費算出用） <small>（直接工事費計＋支給品＋事業損失防止施設費＋無償貸付機械等評価額＋共通仮設費対象外額＋その他対象額）</small>	
W：処分費等の占める割合 $W = S / (P + Q)$	
S t：Wが3%相当の処分費等の価格（W > 3%の場合） $S t = (P + Q) \times 3\%$	

S：処分費等の価格	Pに含まれる処分費等	Q：準備費に含まれる処分費等

処分費内諸経費対象額・算出区分

A	「W 3%」かつ「S 30,000,000」のとき	処分費等（S）の全額を率計算の対象とする
B	「W 3%」かつ「S > 30,000,000」のとき	処分費等の率計算の対象は3千万円とする
C	「W > 3%」のとき	（S t）を率計算の対象とする。ただし、対象となる金額は3千万円を上限とする

算出区分	処分費に占める諸経費対象額	処分費に占める諸経費対象外額

内訳書 < データ無し >

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要

上段から 既契約数量 / 出来高数量 / 出来高累計 / 前回残工事 / 今回残工事

1次単価表

単-1号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版切断	舗装版種別 = アスファルト舗装版 : アスファルト舗装版厚 = 15cm以下 : 費用の内訳 = 全ての費用 :	m	1			CB430510 管理費区分 無 単-54号
計						
単価						

1次単価表

単-2号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	舗装版破碎				単位	m2	数量	1	単価	
規格	アスファルト舗装版15cm以下				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
舗装版破碎	舗装版種別 = アスファルト舗装版 : 障害等の有無 = 無し : 騒音振動対策 = 不要 : 舗装版厚 = 15cm 以下 : 積込作業の有無 = 有り : 費用の内訳 = 全ての費用 :	m 2	1			CB430310 管理費区分 無 単-55号				
計										
単価										

1次単価表

単-3号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
名 殻運搬 規 舗装版破碎：積込工法区分 = 機 格 アスファルト殻、運搬距離：4.7km【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級 】【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日 】		m3	1			CB227010 管理費区分 無 単-56号
計						
単価						

1次単価表

単-4号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
不陸整正	補足材料の有無 = 有り : 補足材料平均厚さ = 28mm以上34mm未満 : 補足材料 = 補足材料 (各種) : 費用の内訳 = 全ての費用 : 【再生骨材 0 ~ 40mm】	m2	1			CB410010 管理費区分 無 単-57号
土砂等運搬	土砂等発生現場 = 標準 : 積込機種・規格 = バックホウ山積1.4m3 (平積1.0m3) : 土質 = 土砂 (岩塊・玉石混り土含む) : DID区間の有無 = 有り : 運搬距離 (km) (DID区間有) = 5.5km以下 : 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級】 【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】	m3	0.02			CB210110 管理費区分 無 単-58号
計						
単価						

1次単価表

単-5号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
下層路盤(歩道部)	全仕上り厚(実数入力) = 30mm : 施工区分 = 1層施工 : 材料 = 路盤材(各種) : 費用の内訳 = 全ての費用 : 【再生骨材 0 ~ 40mm】	m2	1			CB410031 管理費区分 無 単-59号
土砂等運搬	土砂等発生現場 = 標準 : 積込機種・規格 = バックホウ山積1.4m3(平積1.0m3) : 土質 = 土砂(岩塊・玉石混り土含む) : DID区間の有無 = 有り : 運搬距離(km)(DID区間有) = 5.5km以下 : 【ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級】 【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】	m3	0.02			CB210110 管理費区分 無 単-60号
計						
単価						

1次単価表

単-6号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	上層路盤(車道・路肩部)				単位	m2	数量	1	単価	
規格	再生アスファルト安定処理、t=50mm【再生アスファルト安定処理 A s 量 3 . 5 ~ 5 . 5 % 配合率 5 0 % 車道用】				単位		数量			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
上層路盤(車道・路肩部)	材料 = 路盤材(瀝青安定処理材各種) : 平均幅員 = 3.0m超 : 1層当平均仕上厚 100mm以下 = 50mm : 瀝青材料種類 = プライムコート PK-3 : 費用の内訳 = 全ての費用 : 【再生アスファルト安定処理 A s 量 3 . 5 ~ 5 . 5 % 配合率 5 0 % 車道用】	m 2	1			CB410040 管理費区分 無 単-61号				
計										
単価										

1次単価表

単-7号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
表層(車道・路肩部)	再生細粒度ギャップアスファルト、t=30mm【再生細粒度ギャップアスファルト混合物 A s 量 6 . 0 ~ 8 . 0 % 配合率 5 0 % 車道用】	m2	1			CB410260 管理費区分 無 単-62号
計						
単価						

1次単価表

単-8号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
表層(歩道部)	再生細粒度アスコン、t=30mm【再生細粒度アスファルト混合物 A s 量 7 . 5 ~ 9 . 5 % 配合率 5 0 % 歩道用】	m2	1			CB410261 管理費区分 無 単-63号
計						
単価						

1次単価表

単-9号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼・ゴム製伸縮装置補修		m				
A1、CDx-HW30車道用(改)			7.6			
伸縮継手装置補修工		m	7.6			WYB00001 管理費区分 無 単-64号 【見積策定歩掛】
伸縮継手装置	CDx-HW30(改)	m	7.46			WYB00002 管理費区分 無 【見積策定単価】
計						
単価						

1次単価表

単-10号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼・ゴム製伸縮装置補修		m				
A2、CDx-HW20車道用(改)			7.6			
伸縮継手装置補修工		m	7.6			WYB00003 管理費区分 無 単-65号 【見積策定歩掛】
伸縮継手装置	CDx-HW20(改)	m	7.46			WYB00004 管理費区分 無 【見積策定単価】
計						
単価						

1次単価表

単-11号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	殻運搬(人力積込)				単位	m3	数量	1	単価	
規格	コンクリート殻(無筋)、運搬距離：4.7km				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
ダンプトラック運搬(人力積込)	種別 = コンクリート殻(無筋) : DID区分の有 無 = 有 : 運搬距離(2t積級) DID区間有 = 6. 0km以下 : 運搬路区分 = 良好 :	m3	1			DX227010 管理費区分 無 単-66号				
計										
単価										

1次単価表

単-12号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	殻運搬(人力積込)				単位	m3	数量	1	単価	
規格	アスファルト殻、運搬距離：4.7km				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
ダンプトラック運搬(人力積込)	種別 = アスファルト殻 : DID区分の有無 = 有 : 運搬距離(2t積級) DID区間有 = 6.0km以下 : 運搬路区分 = 良好 :	m3	1			DX227010 管理費区分 無 単-67号				
計										
単価										

1次単価表

単-13号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
現場発生品運搬		t				
規格	既設伸縮装置、運搬距離：3.4km				1	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
現場発生品及び支給品運搬	トラック機種 = クレーン装置付2t積、吊能力2.9t : DID 区間の有無 = 有り : 片道運搬距離 (km) DID 有 = 5.0km以下 :	t	1			CB010410 管理費区分 無 単-68号
計						
単価						

1次単価表

単-14号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
構造物履歴板	【構造物履歴板 300 × 200 × 13mm JIS H2202 (鋳物用銅合金地金) 】	枚	1			
橋名板等取付	【構造物履歴板 300 × 200 × 13mm JIS H2202 (鋳物用銅合金地金) 】	枚	1			CB422720 管理費区分 無 単-69号
計						
単価						

1次単価表

単-15号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
左官工法	0.1m3未満 【ポリアセメント系修復材 セメンテックスVF】	構造物	1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
断面修復工 (左官工法)	鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理の有無 = 有り : 1 構造物当り修復延べ体積区分 = 0.1m3未満 : 1 構造物当り修復延べ体積 (実数) = 0.038m 3 : 【ポリアセメント系修復材 セメンテックスVF】	構造物	1			WB229210 管理費区分 無 単-70号
計						
単価						

1次単価表

単-16号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	コンクリート殻運搬・積込				単位	m3	数量	1	単価	
規格	運搬距離：4.7km				単位		数量		単価	
	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要			
	コンクリート殻積込・運搬（断面修復工）	DID区間の有無 = 有り；運搬距離 = 5.5km以下 ：ダンプトラックタイヤ損耗費 = 良好：	m3	1			WB229220 管理費区分 無 単-71号			
計										
単価										

1次単価表

単-17号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	本	数量	単価	金額	単価
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
高力ボルト取替工		本	4			WYB00005 管理費区分 無 単-72号	
高力ボルト本締工		本	4			WYB00006 管理費区分 無 単-73号	
トルシア型高力ボルト	S10T M22 工場渡し	k g	2.1			ZAA5444000 管理費区分 無 道建設部策定単価	
計							
単価							

1次単価表

単-18号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
当板補修工		m	1			WYB00007 管理費区分 無 単-74号 【見積策定歩掛】
計						
単価						

1次単価表

単-19号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
当板	2-PL 159 × 3.2 × 500 C-5系塗装中塗りまで含む	組	1			WYB00009 管理費区分 無 【見積策定単価】
計						
単価						

1次単価表

単-20号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
当板	2-PL 209×3.2×200、2-PL 159×3.2×200	組	1			WYB00010 管理費区分 無 【見積策定単価】
計						
単価						

1次単価表

単-21号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	箇所	数量	単価	金額	単価	摘要
防護柵部分取替工				1				WYB00011 管理費区分 無 単-75号 【見積策定歩掛】
計								
単価								

1次単価表

単-22号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
防護柵取替部材	H750 × W1030 スリブ・エンドプレート・ペ-スプレート ・C-5系塗装中塗りまで含む	組	1			WYB00013 管理費区分 無 【見積策定単価】
計						
単価						

1次単価表

単-23号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
現場発生品運搬		t	1			
現場発生品及び支給品運搬	トラック機種 = クレーン装置付2t積、吊能力2.9t : DID 区間の有無 = 有り : 片道運搬距離 (km) DID 有 = 5.0km以下 :	t	1			CB010410 管理費区分 無 単-76号
計						
単価						

1次単価表

単-24号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	箇所	数量	単価	金額	単価
支柱孔明	10、t=3.2mm		1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
現場孔明 (鋼構造物)	作業条件 = 10本以上 / 箇所 : 費用の内訳 = 全ての費用 :	本	1			CB431860 管理費区分 無 単-77号
計						
単価						

1次単価表

単-25号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	箇所	数量	単価	金額	単価
レーザークリーナー工				1			
名称	規格 / 条件	単位	箇所	数量	単価	金額	摘要
レーザークリーナー工 (防護柵)		箇所		1			WYB00014 管理費区分 無 単-78号 【見積策定歩掛】
計							
単価							

1次単価表

単-26号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	単価
下地処理		m2			58.6	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
橋りょう塗装工	割増対象賃金比 0.836	人	4			R0123 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費	Z1の合計金額に9%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

1次単価表

単-27号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
下地処理用塗料		缶				
塗布形素地調整軽減剤	100g/m2 1.2kg/缶	缶	1			WYB00018 管理費区分 無 【見積策定単価】
計						
単価						

1次単価表

単-28号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	単価
防食下地		m2			58.6	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
橋りょう塗装工	割増対象賃金比 0.836	人	4			R0123 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費	Z1の合計金額に9%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

1次単価表

単-29号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	缶	数量	単価	金額	単価	摘要
防食下地用塗料	有機ジンクリッチペイント			1				
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
有機ジンクリッチペイント	25kg/缶	缶	1			WYB00020 管理費区分 無 【見積策定単価】		
計								
単価								

1次単価表

単-30号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
下塗	塗装回数：2回	m2			58.6	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
橋りょう塗装工	割増対象賃金比 0.836	人	4			R0123 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費	Z1の合計金額に9%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

1次単価表

単-31号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
下塗用塗料	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料	缶	1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料	18kg/缶	缶	1			WYB00022 管理費区分 無 【見積策定単価】
計						
単価						

1次単価表

単-32号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
中塗		m2			58.6	
橋りょう塗装工	割増対象賃金比 0.836	人	4			R0123 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費	Z1の合計金額に9%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

1次単価表

単-33号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要							
中塗用塗料		缶											
規格	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料中塗 淡彩	単位			1	単価							
名称	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料	規格 / 条件	18kg/缶	単位	缶	数量	1	単価		金額		摘要	WYB00024 管理費区分 無 【見積策定単価】
計													
単価													

1次単価表

単-34号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
上塗		m2			58.6	
橋りょう塗装工	規格 / 条件 割増対象賃金比 0.836	人	4			R0123 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費	Z1の合計金額に9%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

1次単価表

単-35号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
上塗用塗料	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗 淡彩	缶	1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
弱溶剤形変性ふっ素樹脂塗料	16kg/缶	缶	1			WYB00026 管理費区分 無 【見積策定単価】
計						
単価						

1次単価表

単-36号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	箇所	数量	単価	金額	単価
レーザークリーナー工				1			
名称	規格 / 条件	単位	箇所	数量	単価	金額	摘要
レーザークリーナー工 (支承)		箇所		1			WYB00027 管理費区分 無 単-79号 【見積策定歩掛】
計							
単価							

1次単価表

単-37号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
下地処理		m2			58.6	
橋りょう塗装工	割増対象賃金比 0.836	人	4			R0123 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費	Z1の合計金額に9%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

1次単価表

単-38号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	単価
防食下地		m2			58.6	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
橋りょう塗装工	割増対象賃金比 0.836	人	4			R0123 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費	Z1の合計金額に9%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

1次単価表

単-39号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称		単位	数量	単価	金額	摘要
下塗	塗装回数：2回	m2	58.6			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
橋りょう塗装工	割増対象賃金比 0.836	人	4			R0123 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費	Z1の合計金額に9%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

1次単価表

単-40号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
中塗		m2			58.6	
橋りょう塗装工	規格 / 条件 割増対象賃金比 0.836	人	4			R0123 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費	Z1の合計金額に9%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

1次単価表

単-41号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	単価
上塗		m2			58.6	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
橋りょう塗装工	割増対象賃金比 0.836	人	4			R0123 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費	Z1の合計金額に9%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

1次単価表

単-42号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
排水樋設置工		箇所	2			WYB00038 管理費区分 無 単-80号 【見積策定歩掛】
橋梁用排水樋	1-PL-260×6×700、2-PL-24×6×88、1- 34×3.2×50 コンクリートアンカー・ウォーター	組	1			WYB00039 管理費区分 無 【見積策定単価】
橋梁用排水樋	1-PL-260×6×450、2-PL-24×6×88、1- 34×3.2×50 コンクリートアンカー・ウォーター	組	1			WYB00040 管理費区分 無 【見積策定単価】
計						
単価						

1次単価表

単-43号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	コンクリート殻運搬・積込				単位	m3	数量	1	単価	
規格	運搬距離：4.7km				単位		数量		単価	
	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要			
	コンクリート殻積込・運搬（断面修復工）	DID区間の有無 = 有り；運搬距離 = 5.5km以下 ：ダンプトラックタイヤ損耗費 = 良好：	m3	1			WB229220 管理費区分 無 単-71号			
計										
単価										

1次単価表

単-44号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
殻処分	アスファルト殻、平均 =2.29t/m3【アスファルト塊受入費 30 ~ 50 cm程度の大きさ】	m3	1			
処分費(t)	【アスファルト塊受入費 30 ~ 50 cm程度の大きさ】	t	2.29			WB020052 管理費区分 T 単-81号
計						
単価						

1次単価表

単-45号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	殻処分				単位	m3	数量	1	単価	
規格	コンクリート殻（無筋）、 =2.35t/m3【コンクリート塊受入費 無筋 30cm程度の大きさ】				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
処分費 (t)	【コンクリート塊受入費 無筋 30cm程度の大きさ】	t	2.35			WB020052 管理費区分 T 単-82号				
計										
単価										

1次単価表

単-46号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
汚泥処分	=1.10t/m3	t	1			
産業廃棄物中間処理料金	汚泥 含水率 85%以上 (計量費含む) 無機性汚泥	t	1			ZKD5605800 管理費区分 T 地方資材単価
産業廃棄物中間処理料金	循環税相当額 汚泥 含水率 85%以上 (計量費含む) 無機性汚泥	t	1			ZKD5605900 管理費区分 9 地方資材単価
計						
単価						

1次単価表

単-47号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
足場・防護	防護種類=シート+板張：1工事での足場使用回数=1回：足場を架設している総月数=0.5月を超え1.0月以下：	m 2	1			CB431740 管理費区分 無 単-83号
計						
単価						

1次単価表

単-48号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
機械足場	BT-200相当	日	1			WYB00041 管理費区分 無 単-84号
橋梁点検車運転費	BT-200相当	日	1			
軽油	ミニローリー渡し	L	36.8			Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
橋梁点検車賃料	ローラジャッキ仕様、積載荷重200kg、最大地下深さ6.0m程度、最大差込長さ7.5m 賃貸期間1ヶ月未満	日	1.4			ZAF2289000 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

1次単価表

単-49号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
仮設防護柵		m				
規格 H型基礎		単位			1	単価
仮設防護柵設置	夜間作業の有無 = 無し : 時間的制約の有無 = 無し : 施工区分 = H鋼基礎 :	m	1			WB821110 管理費区分 無 単-85号
仮設防護柵撤去	同上	m	1			WB821130 管理費区分 無 単-86号
歩車道境界用防護柵賃料	GR-C-2B-2 供用期間90日迄 リ-ス置場渡し	日・m	16			LAK8600100 管理費区分 無 道建設部策定単価
歩車道境界用防護柵整備費	GR-C-2B-2 基本料含む	m	1			LAK8600700 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

1次単価表

単-50号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員A		人日	1			WB010211 管理費区分 無 単-87号
計						
単価						

1次単価表

単-51号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員B		人日	1			WB010212 管理費区分 無 単-88号
計						
単価						

1次単価表

単-52号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	単価
仮設材運搬費	仮設防護柵、運搬距離：24.6km	t	1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
仮設材等の運搬（鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等）	発注機関区分 = 北海道・東北・北陸・中・四国・九州：片道運搬距離（実数入力）= 24.6 km；製品長区分 = 12m以内；運搬割増率 = 各種（実数入力）；運搬割増率（実数入力）= 0無；その他の諸料金の有無 = 無；	t	1			WB010020 管理費区分 無 単-89号
積み荷卸し費（仮設材等）		t	1			Z006800004 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

1次単価表

単-53号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	式	数量	単価	金額	摘要
塗膜中の溶出試験費			1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
塗膜中の鉛の溶出試験	JIS K 0102 54.1 前処理及び試料の処分含む 試料採取費含まず・諸経費含む（共現一外検体）	検体	1			ZAC8481000 管理費区分 9 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-54号

CB430510

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
舗装版切断		m			1	
規格	アスファルト舗装版 15cm以下 全ての費用	単位				
標準単価						
労務構成比率		%				
特殊作業員	割増対象賃金比 0.780	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
コンクリートカッタ (ブレード)	径18インチ	%				Z006540009 管理費区分 無 刊行物単価
ガソリン	レギュラー スタンド渡し 無鉛 JIS K 2202 2号	%				Z006704001 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
コンクリートカッタ [バキューム式(超低騒音型)]	湿式 切削深20cm級 ブレード径 56cm	%				M001161013 管理費区分 無

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-55号

CB430310

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
舗装版破碎	アスファルト舗装版 無し 不要 15cm以下 有り 全ての費用	m ²			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
運転手(特殊)	割増対象賃金比 0.788	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型]	山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001010012 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-56号

CB227010

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
穀運搬	舗装版破碎 機械 (騒音対策不要、厚15cm以下) 有り 6.0km以下 全ての費用	m ³			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手 (一般)	割増対象賃金比 0.813	%				R0115 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 【 タイヤ損耗費 】	10 t 積級 【 10 t 積級 良好 供用日 】	%				M000301005 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-57号

CB410010

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格	単位	標準単価	数量	単価	摘要
不陸整正	有り 28mm以上34mm未満 補足材料(各種) 全ての費用	m ²		1		
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(特殊)	割増対象賃金比 0.788	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比 0.780	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
再生骨材	0 ~ 40 mm	%				ZKD2054000 管理費区分 無 地方資材単価
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
モータグレーダ[土工用]	排出ガス対策(2014年規制)ブレード幅3.1m	%				M000701021 管理費区分 無

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-57号

CB410010

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	不陸整正				単位	m ²	数量	1	単価	
規格	有り 28mm以上34mm未満 補足材料(各種) 全ての費用				単位		数量		単価	
名称	規格/条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要				
ロードローラ [マカダム]	運転質量10~12t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001050002 管理費区分 無 刊行物単価				
タイヤローラ [普通型]	運転質量13~14t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001060004 管理費区分 無 刊行物単価				

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-58号

CB210110

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
土砂等運搬	標準 バックホウ山積1.4m3 (平積1.0m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 有り 5.5km以下	m3			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(一般)	割増対象賃金比 0.813	%				R0115 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 【タイヤ損耗費】	10t積級 【10t積級 良好 供用日】	%				M000301005 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-59号

CB410031

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
下層路盤(歩道部)	30mm 1層施工 路盤材(各種) 全ての費用	m ²			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(特殊)	割増対象賃金比 0.788	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比 0.780	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
再生骨材	0 ~ 40 mm	%				ZKD2054000 管理費区分 無 地方資材単価
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
小型バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型]	超低騒音型 排ガス型(第3次) 山積0.09m ³	%				M000201100 管理費区分 無

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-59号

CB410031

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	下層路盤(歩道部)				単位	m ²	数量	1	単価	
規格	30mm 1層施工 路盤材(各種) 全ての費用				単位		数量		単価	
名称	規格/条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要				
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンバインド式]	運転質量3~4t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001070011 管理費区分 無 刊行物単価				

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-60号

CB210110

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
土砂等運搬	標準 バックホウ山積1.4m3 (平積1.0m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 有り 5.5km以下	m3			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(一般)	割増対象賃金比 0.813	%				R0115 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 【タイヤ損耗費】	10t積級 【10t積級 良好 供用日】	%				M000301005 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-61号

CB410040

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
上層路盤(車道・路肩部)		m ²			1	
規格	路盤材(瀝青安定処理材各種) 3.0m超 50mm プライムコート PK-3 全ての費用	単位				
標準単価						
労務構成比率		%				
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
運転手(特殊)	割増対象賃金比 0.788	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比 0.780	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
再生アスファルト安定処理	A s 量 3 . 5 ~ 5 . 5 % 配合率 5 0 % 車道 用	%				ZKD0870500 管理費区分 無 地方資材単価
アスファルト乳剤	P K - 3 プライムコート用	%				Z004130002 管理費区分 無 刊行物単価
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-61号

CB410040

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
上層路盤(車道・路肩部)	路盤材(瀝青安定処理材各種) 3.0m超 50mm プライムコート PK-3 全ての費用	m ²			1	
名称	規格/条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
アスファルトフィニッシャ	[ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001210002 管理費区分 無 刊行物単価
タイヤローラ[普通型]	運転質量13~14t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001060004 管理費区分 無 刊行物単価
ロードローラ[マカダム]	運転質量10~12t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001050002 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-62号

CB410260

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
表層(車道・路肩部)	3.0m超 30mm 各種(2.30以上2.40t/m3未満) タックコート PK-4 全ての費用	m ²			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
運転手(特殊)	割増対象賃金比 0.788	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比 0.780	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
再生細粒度ギャップアスファルト混合物	A s 量 6 . 0 ~ 8 . 0 % 配合率 5 0 % 車道用	%				ZKD0810500 管理費区分 無 地方資材単価
アスファルト乳剤	P K - 4 タックコート用	%				Z004130003 管理費区分 無 刊行物単価
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-62号

CB410260

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	表層(車道・路肩部)				単位	m ²	数量	1	単価	
規格	3.0m超 30mm 各種(2.30以上2.40t/m ³ 未満) タックコート PK-4 全ての費用				単位		数量		単価	
名称	規格/条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要				
アスファルトフィニッシャ	[ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001210002 管理費区分 無 刊行物単価				
タイヤローラ [普通型]	運転質量13~14t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001060004 管理費区分 無 刊行物単価				
ロードローラ [マカダム]	運転質量10~12t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001050002 管理費区分 無 刊行物単価				

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-63号

CB410261

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
表層(歩道部)	1.4m以上 30mm 各種(2.10以上2.20t/m3未満) プライムコート PK-3 全ての費用	m ²			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比 0.780	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
運転手(特殊)	割増対象賃金比 0.788	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
再生細粒度アスファルト混合物	A s 量 7.5 ~ 9.5% 配合率 50% 歩道用	%				ZKD0806500 管理費区分 無 地方資材単価
アスファルト乳剤	PK-3 プライムコート用	%				Z004130002 管理費区分 無 刊行物単価
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-63号

CB410261

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	表層(歩道部)				単位	m ²	数量	1	単価	
規格	1.4m以上 30mm 各種(2.10以上2.20t/m3未満) プライムコート PK-3 全ての費用				単位		数量		単価	
名称	規格/条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要				
ASフィニッシャ[クローラ型]	舗装幅1.4~3.0m	%				M001003018 管理費区分 無 刊行物単価				
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンバインド式]	運転質量3~4t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001070011 管理費区分 無 刊行物単価				

参考資料(1)

単-64号

WYB00001

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
伸縮継手装置補修工 【見積策定歩掛】		m			1	
橋りょう世話役	割増対象賃金比 0.783	人	0.42			R0124 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
橋りょう特殊工	割増対象賃金比 0.852	人	0.83			R0122 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
特殊作業員	割増対象賃金比 0.780	人	1.65			R0101 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	人	0.83			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費	Z1の合計金額に47.7%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1)

単-65号

WYB00003

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
伸縮継手装置補修工 【見積策定歩掛】		m			1	
橋りょう世話役	割増対象賃金比 0.783	人	0.42			R0124 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
橋りょう特殊工	割増対象賃金比 0.852	人	0.83			R0122 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
特殊作業員	割増対象賃金比 0.780	人	1.65			R0101 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	人	0.83			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費	Z1の合計金額に47.7%を乗じた金額を算出する。 。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1)

単-66号

DX227010

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	ダンプトラック運搬(人力積込)				単位	m3	数量	10	単価
規格	コンクリート殻(無筋)有 6.0km以下 良好				単位		数量		単価
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要			
ダンプトラック運転	規格区分 = 2 t 積級: タイヤ損耗費 = 良好:	日	1.7			DX145020 管理費区分 無 単-90号 Z1			
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1			
計									
単価									

参考資料(1)

単-67号

DX227010

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	ダンプトラック運搬(人力積込)				単位	m3	数量	10	単価	
規格	アスファルト殻 有 6.0km以下 良好				単位		数量		単価	
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
ダンプトラック運転	規格区分 = 2 t 積級 : タイヤ損耗費 = 良好 :	日	1.7			DX145020 管理費区分 無 単-90号 Z1				
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1				
計										
単価										

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-68号

CB010410

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
現場発生品及び支給品運搬		t			1	
規格	クレーン装置付2t積、吊能力2.9t 有り 5.0km以下	単位				
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(特殊)	割増対象賃金比 0.788	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比 0.780	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
トラック[クレーン装置付]	ベーストラック 2 t 積 吊能力 2 . 9 t	%				M000302010 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-69号

CB422720

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	枚	数量	単価	摘要
橋名板等取付				1		
名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
標準単価						
労務構成比率		%				
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
構造物履歴板	300 × 200 × 13mm JIS H2202 (鋳物用銅合金地金)	%				ZAC8190200 管理費区分 無 道建設部策定単価

参考資料(1)

単-70号

WB229210

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
断面修復工(左官工法)					1	
規格	有り 0.1m3未満 0.038m3					
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	人	2.8			R0125 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
特殊作業員	割増対象賃金比 0.780	人	5.3			R0101 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	人	2.8			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
ポ リマ-セメント系修復材	セメントVF	m ³	0.045			ZAC7070000 管理費区分 無 道建設部策定単価
諸雑費(率+まるめ)	Z1の合計金額に8%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS8000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1)

単-71号

WB229220

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)		m3			10	
規格	有り 5.5km以下 良好	単位				
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	人	1.299			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
ダンプトラック運転	ダンプトラックタイヤ損耗費 = 良好 :	日	0.61			WK220710 管理費区分 無 単-91号 Z1
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1)

単-72号

WYB00005

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	本	数量	単価	金額	単価
高力ボルト撤去工				200			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋りょう世話役	割増対象賃金比 0.783	人	1			R0124 管理費区分 無 二省労務単価 Z1	
橋りょう特殊工	割増対象賃金比 0.852	人	5			R0122 管理費区分 無 二省労務単価 Z1	
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	人	1			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1	
諸雑費	Z1の合計金額に17%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ1	
計							
単価							

参考資料(1)

単-73号

WYB00006

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	高力ボルト本締工	単位	本	数量	58.58	単価
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
橋りょう世話役	割増対象賃金比 0.783	人	0.5			R0124 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
橋りょう特殊工	割増対象賃金比 0.852	人	1.5			R0122 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	人	0.5			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費	Z1の合計金額に17%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1)

単-74号

WYB00007

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
当板補修工 【見積策定歩掛】		m			1	
橋りょう世話役	割増対象賃金比 0.783	人	0.43			R0124 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
特殊作業員	割増対象賃金比 0.780	人	0.43			R0101 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
溶接工	割増対象賃金比 0.835	人	0.43			R0113 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費	Z1の合計金額に17.7%を乗じた金額を算出する。 。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1)

単-75号

WYB00011

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
防護柵部分取替工 【見積策定歩掛】					1	
橋りょう世話役	割増対象賃金比 0.783	人	2.37			R0124 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
特殊作業員	割増対象賃金比 0.780	人	2.37			R0101 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	人	1.18			R0102 管理費区分 無 二省労務単価
溶接工	割増対象賃金比 0.835	人	2.37			R0113 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費	Z1の合計金額に20.3%を乗じた金額を算出する。 。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-76号

CB010410

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	t	数量	単価	単価	摘要
現場発生品及び支給品運搬	クレーン装置付2t積、吊能力2.9t 有り 5.0km以下			1			
名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要	
標準単価							
労務構成比率		%					
運転手(特殊)	割増対象賃金比 0.788	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価	
特殊作業員	割増対象賃金比 0.780	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価	
材料構成比率		%					
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価	
機械構成比率		%					
トラック[クレーン装置付]	ベーストラック 2 t 積 吊能力 2 . 9 t	%				M000302010 管理費区分 無 刊行物単価	

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-77号

CB431860

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	本	数量	単価	摘要
現場孔明(鋼構造物)	10本以上/箇所 全ての費用			1		
名称	規格/条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
標準単価						
労務構成比率		%				
橋りょう特殊工	割増対象賃金比 0.852	%				R0122 管理費区分 無 二省労務単価
橋りょう世話役	割増対象賃金比 0.783	%				R0124 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
ガソリン	レギュラー スタンド渡し 無鉛 JIS K 2202 2号	%				Z006704001 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
発動発電機 [ガソリンエンジン駆動]	1 k V A	%				M001510001 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)

単-78号

WYB00014

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
レーザークリーナー工(防護柵) 【見積策定歩掛】					4	
橋りょう特殊工	割増対象賃金比 0.852	人	2			R0122 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
橋りょう塗装工	割増対象賃金比 0.836	人	2			R0123 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
橋りょう世話役	割増対象賃金比 0.783	人	1			R0124 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費	Z1の合計金額に80%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1)

単-79号

WYB00027

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
レーザークリーナー工(支承) 【見積策定歩掛】					10	
橋りょう特殊工	割増対象賃金比 0.852	人	8			R0122 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
橋りょう塗装工	割増対象賃金比 0.836	人	4			R0123 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
橋りょう世話役	割増対象賃金比 0.783	人	4			R0124 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費	Z1の合計金額に46%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1)

単-80号

WYB00038

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
排水樋設置工 【見積策定歩掛】					1	
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	人	1			R0125 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
特殊作業員	割増対象賃金比 0.780	人	1			R0101 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	人	2			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費	Z1の合計金額に14%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1)

単-81号

WB020052

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称 規格	処分費 (t)						
	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	アスファルト塊受入費	30 ~ 50 cm程度の大きさ	t	100			ZKD4001000 管理費区分 T 地方資材単価
計							
単価							

参考資料(1)

単-82号

WB020052

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称 規格	処分費 (t)						数量	100	単価
	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額			
	コンクリート塊受入費	無筋 30cm程度の大きさ	m ³	100					ZKD4002500 管理費区分 T 地方資材単価
計									
単価									

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-83号

CB431740

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
足場・防護	シート+板張 1回 0.5月を超え1.0月以下	m ²			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
橋りょう特殊工	割増対象賃金比 0.852	%				R0122 管理費区分 無 二省労務単価

参考資料(1)

単-84号

WYB00041

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
橋梁点検車運転費						
規格	BT-200相当				1	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手(一般)	割増対象賃金比 0.813	人	1			R0115 管理費区分 無 二省労務単価
計						
単価						

参考資料(1)

単-85号

WB821110

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
仮設防護柵設置	無し 無し H鋼基礎	m	1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
仮設防護柵設置(H鋼基礎)	制約無 昼間 手間のみ	m	1			Q001668049 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1)

単-86号

WB821130

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
仮設防護柵撤去	無し 無し H鋼基礎	m	1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
仮設防護柵撤去(H鋼基礎)	制約無 昼間 手間のみ	m	1			Q001669049 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1)

単-87号

WB010211

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 A		人	1			R0803 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1)

単-88号

WB010212

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	人日	数量	単価	金額	単価
交通誘導警備員 B				1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員 B	割増対象賃金比 0.907	人	1			R0804 管理費区分 無 二省労務単価 Z1	
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1	
計							
単価							

参考資料(1)

単-89号

WB010020

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	仮設材等の運搬 (鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)				単位	t	数量	1	単価	
規格	北海道・東北・北陸・中・四国・九州 24.6km 12m以内 各種(実数入力) 0無 無				単位		数量		単価	
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
基本運賃区分B	製品長12m以内 30kmまで	t	1			Z006810103 管理費区分 無 その他単価 Z1				
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1				
計										
単価										

参考資料(2)

単-90号

DX145020

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ダンプトラック運転		日			1	
規格	2 t 積級 良好	単位				
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手(一般)	割増対象賃金比 0.813	人	1			R0115 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
軽油	ミニローリー渡し	L	23			Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	2 t 積級	供用日	1.17			M000301001 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
タイヤ損耗費	2 ~ 3 t 積級 良好 供用日	供用日	1.17			Z010020025 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(2)

単-91号

WK220710

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ダンプトラック運転		日			1	
規格	良好	単位				
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手(一般)	割増対象賃金比 0.813	人	0.89			R0115 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
軽油	ミニローリー渡し	L	19.2			Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	4 t 積級	供用日	1.02			M000301002 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
タイヤ損耗費	4 t 積級 良好 供用日	供用日	1.02			Z010020045 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

個人用損料<データ無し>

工事番号	工事名	工機橋(1039) (公共)								
コード	名称	規格	単位	区分	単価	登録年度	登録月	備考		

建設リサイクル法に関する解体工事費用調書

費用区分	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
解体費 (コンクリート)							
解体費計 (コンクリート)							
解体費 (アスファルト)							
	舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下 全ての費用	m	17			単-54号 CB430510
	舗装版破碎	アスファルト舗装版 無し 不要 15cm以下 有り 全ての費用	m ²	51			単-55号 CB430310
解体費計 (アスファルト)							
解体費 (木材)							
解体費計 (木材)							
解体費計							

建設リサイクル法に関する再資源化等費用調書

費用区分	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運搬費 (コンクリート)							
	コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)	有り 5.5km以下 良好	m3	0.04			単-71号 WB229220
	ダンプトラック運搬(人力積込)	コンクリート殻(無筋)有 6.0km以下 良好	m3	1			単-66号 DX227010
	コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)	有り 5.5km以下 良好	m3	0.002			単-71号 WB229220
運搬費計 (コンクリート)							
運搬費 (アスファルト)							
	ダンプトラック運搬(人力積込)	アスファルト殻 有 6.0km以下 良好	m3	0.2			単-67号 DX227010
	殻運搬	舗装版破碎 機械(騒音対策不要、厚15cm以下)) 有り	m 3	3			単-56号 CB227010
運搬費計 (アスファルト)							
運搬費 (木材)							
運搬費計 (木材)							
処分費 (コンクリート)							
	処分費(t)		t	2.35			単-82号 WB020052

建設リサイクル法に関する再資源化等費用調書

費用区分	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
処分費計 (コンクリート)							
処分費 (アスファルト)							
	処分費(t)		t	9.16			単-81号 WB020052
処分費計 (アスファルト)							
処分費 (木材)							
処分費計 (木材)							
循環税相当額 (コンクリート)							
循環税相当額計 (コンクリート)							
循環税相当額 (アスファルト)							
循環税相当額計 (アスファルト)							
循環税相当額 (木材)							
循環税相当額計 (木材)							
再資源化費用計							

集計リスト（機械損料）

コード	工事名	工機橋（1039） （公共）	当 初	工事区分	道路維持・修繕			
				集計区分	機械損料			金額
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
M001161013	コンクリートカッタ [パキューム式 （超低騒音型）]	湿式 切削深 20cm 級 ブレード径 56 cm	供用日	0.093			補正有り	
MM000001	その他（機械）		式	1			補正有り	
M000301005	ダンプトラック [オンロード・ディ ーゼル]	10t 積級	供用日	0.208			補正有り 刊行物単価	
M000701021	モータグレーダ [土工用]	排出ガス対策（2014年規制）ブレード幅 3.1m	供用日	0.029			補正有り	
M000201100	小型バックホウ（クローラ型） [後 方超小旋回型]	超低騒音型 排ガス型（第3次） 山積0.0 9m ³	供用日	0.063			補正有り	
M001003018	ASフィニッシャ [クローラ型]	舗装幅 1.4 ~ 3.0m	供用日	0.026			補正有り 刊行物単価	
M000301001	ダンプトラック [オンロード・ディ ーゼル]	2t 積級	供用日	0.238			補正有り 刊行物単価	
M000302010	トラック [クレーン装置付]	ベーストラック 2t 積 吊能力 2.9t	供用日	0.087			補正有り 刊行物単価	
M000301002	ダンプトラック [オンロード・ディ ーゼル]	4t 積級	供用日	0.002			補正有り 刊行物単価	

集計リスト（機械損料）

コード	工事名 名称	工機橋（1039） （公共）	当 初	工事区分	道路維持・修繕			
				集計区分	機械損料			
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
M001510001	発動発電機 [ガソリンエンジン駆動]	1 k V A	供用日	0.156			補正有り 刊行物単価	

集計リスト（賃料）

コード	工事名	工機橋（1039） （公共）	当 初	工事区分	道路維持・修繕			
				集計区分	賃料	単価	金額	摘要
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
L001010012	バックホウ（クローラ型）[後方超小旋回型]	山積0.45m ³ （平積0.35m ³ ） 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	0.22			刊行物単価	
L001050002	ロードローラ [マカダム]	運転質量10~12t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	0.07			刊行物単価	
L001060004	タイヤローラ [普通型]	運転質量13~14t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	0.069			刊行物単価	
L001070011	振動ローラ（舗装用）[搭乗・コンバインド式]	運転質量3~4t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	0.082			刊行物単価	
L001210002	アスファルトフィニッシャー	[ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	0.039			刊行物単価	
LAK8600100	歩車道境界用防護柵賃料	GR-C-2B-2 供用期間90日迄 リース置場渡し	日・m	336			道建設部策定単価	
LAK8600700	歩車道境界用防護柵整備費	GR-C-2B-2 基本料含む	m	21			道建設部策定単価	

集計リスト（労務）

コード	工事名 名称	工機橋（1039） （公共） 規格	当 初	工事区分		金額	摘要
				集計区分	道路維持・修繕 労務		
R0101	特殊作業員	割増対象賃金比 0.780	人	数量	単価		補正有り 二省労務単価
				37.03			
R0125	土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	人				補正有り 二省労務単価
				5.066			
R0102	普通作業員	割増対象賃金比 0.842	人				補正有り 二省労務単価
				21.33			
RR000001	その他（労務）		式				補正有り
				1			
R0114	運転手（特殊）	割増対象賃金比 0.788	人				補正有り 二省労務単価
				0.492			
R0115	運転手（一般）	割増対象賃金比 0.813	人				補正有り 二省労務単価
				0.472			
R0124	橋りょう世話役	割増対象賃金比 0.783	人				補正有り 二省労務単価
				15.762			
R0122	橋りょう特殊工	割増対象賃金比 0.852	人				補正有り 二省労務単価
				28.06			
R0113	溶接工	割増対象賃金比 0.835	人				補正有り 二省労務単価
				4.261			

集計リスト（労務）

コード	工事名 名称	工機橋（1039） （公共） 規格	当 初	工事区分	道路維持・修繕			
				集計区分	労務	単価	金額	摘要
R0123	橋りょう塗装工	割増対象賃金比 0.836	人		数量			補正有り 二省労務単価
					7.487			
R0803	交通誘導警備員 A	割増対象賃金比0.860	人					補正有り 二省労務単価
					28			
R0804	交通誘導警備員 B	割増対象賃金比 0.907	人					補正有り 二省労務単価
					14			

集計リスト(材料)

コード	工事名 名称	工機橋(1039) (公共)	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	当初	工事区分	道路維持・修繕
									集計区分	材料	
Z006540009	コンクリートカッタ (ブレード)		径18インチ	枚	0.039			刊行物単価			
Z006704001	ガソリン		レギュラー スタンド渡し 無鉛 JIS K 2202 2号	L	2.647			刊行物単価			
ZZ000001	その他(材料)			式	1						
Z006702002	軽油		ミニローリー渡し	L	35.571			刊行物単価			
ZKD2054000	再生骨材		0~40mm	m ³	1.456			地方資材単価			
ZKD2054000	再生骨材		0~40mm	m ³	0.532			地方資材単価			
ZKD0870500	再生アスファルト安定処理		As量3.5~5.5% 配合率50% 車道用	t	4.654			グリーン 地方資材単価			
Z004130002	アスファルト乳剤		PK-3 プライムコート用	L	64.178			刊行物単価			
ZKD0810500	再生細粒度ギャップアスファルト混合物		As量6.0~8.0% 配合率50% 車道用	t	2.791			グリーン 地方資材単価			

集計リスト(材料)

コード	工事名 名称	工機橋(1039) (公共)	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	当初	工事区分	道路維持・修繕
									集計区分	材料	
Z004130003	アスファルト乳剤		P K - 4 タックコート用	L	15.902			刊行物単価			
ZKD0806500	再生細粒度アスファルト混合物		A s 量 7 . 5 ~ 9 . 5 % 配合率 5 0 % 歩道用	t	0.994			グリーン 地方資材単価			
ZS7H10210	諸雑費			式	1						
Z010020025	タイヤ損耗費		2 ~ 3 t 積級 良好 供用日	供用日	0.236			刊行物単価			
ZS3000004	諸雑費(まるめ)			式	1						
ZAC8190200	構造物履歴板		300 × 200 × 13mm JIS H2202 (鋳物用銅合金地金)	枚	1			道建設部策定単価			
ZAC7070000	ポ リマ-セメント系修復材		セメント系VF	m 3	0.045			道建設部策定単価			
ZS8000004	諸雑費(率+まるめ)			式	1						
Z010020045	タイヤ損耗費		4 t 積級 良好 供用日	供用日	0			刊行物単価			

集計リスト(材料)

コード	工事名 名称	工機橋(1039) (公共)	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	当初	工事区分	道路維持・修繕
									集計区分	材料	
ZAA5444000	トルシア型高力ボルト		S10T M22 工場渡し	kg	2.1			道建設部策定単価			
ZKD4001000	アスファルト塊受入費		30~50cm程度の大きさ	t	9.16			地方資材単価			
ZKD4002500	コンクリート塊受入費		無筋 30cm程度の大きさ	m ³	2.349			地方資材単価			
ZKD5605800	産業廃棄物中間処理料金		汚泥 含水率85%以上(計量費含む) 無機性汚泥	t	0.1			地方資材単価			
ZKD5605900	産業廃棄物中間処理料金		循環税相当額 汚泥 含水率85%以上(計量費含む) 無機性汚泥	t	0.1			地方資材単価			
ZAF2289000	橋梁点検車賃料		ローラジャッキ仕様、積載荷重200kg、最大地下深さ6.0m程度、最大差込長さ7.5m 賃貸期間1ヶ月未満	日	0.14			道建設部策定単価			
Z006810103	基本運賃区分B		製品長12m以内 30kmまで	t	2.7			その他単価			
Z006800004	積み荷卸し費(仮設材等)			t	2.7			道建設部策定単価			
ZAC8481000	塗膜中の鉛の溶出試験		JIS K 0102 54.1 前処理及び試料の処分含む 試料採取費含まず・諸経費含む(共現一外)	検体	1			道建設部策定単価			

集計リスト(材料)

コード	工事名 名称	工機橋(1039) (公共) 規格	当 初	工事区分		道路維持・修繕		摘要
				集計区分	材料	単価	金額	
			単位	数量				

集計リスト（市場単価）

コード	工事名 名称	工機橋（1039） （公共）	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	当初	
									工事区分	道路維持・修繕
						集計区分	市場単価			
Q001668049	仮設防護柵設置(H鋼基礎)		制約無 昼間 手間のみ	m	20.999			補正有り 刊行物単価		
Q001669049	仮設防護柵撤去(H鋼基礎)		制約無 昼間 手間のみ	m	20.999			補正有り 刊行物単価		

集計リスト（その他）

コード	工事名 名称	工機橋（1039） （公共） 規格	当 初	工事区分		金額	摘要
				集計区分	道路維持・修繕 その他		
	伸縮継手装置	CDx-HW30(改)	m	数量	単価		【見積策定単価】
				7.46			
	伸縮継手装置	CDx-HW20(改)	m	数量	単価		【見積策定単価】
				7.46			
	当板	2-PL 159×3.2×500 C-5系塗装中塗りまで含む	組	数量	単価		【見積策定単価】
				1			
	当板	2-PL 209×3.2×200 2-PL 159×3.2×200C-5系塗装中塗りまで含む	組	数量	単価		【見積策定単価】
				2			
	防護柵取替部材	H750×W1030 スリフ・インドプレート・バースプレート・C-5系塗装中塗りまで含む	組	数量	単価		【見積策定単価】
				1			
	塗布形素地調整軽減剤	100g/m2 1.2kg/缶	缶	数量	単価		【見積策定単価】
				1			
	有機ジンクリッチペイント	25kg/缶	缶	数量	単価		【見積策定単価】
				1			
	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料	18kg/缶	缶	数量	単価		【見積策定単価】
				1			
	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料	18kg/缶	缶	数量	単価		【見積策定単価】
				1			

集計リスト（その他）

コード	工事名 名称	工機橋（1039） （公共）	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	当初	工事区分	道路維持・修繕
									集計区分	その他	
	弱溶剤形変性ふっ素樹脂塗料		16kg/缶	缶	1			【見積策定単価】			
	橋梁用排水樋		1-PL-260×6×700、2-PL-24×6×88、1-34×3.2×50 コンクリートアンカー・ウォーターホース・バンド・サドル・ベースキット含む	組	1			【見積策定単価】			
	橋梁用排水樋		1-PL-260×6×450、2-PL-24×6×88、1-34×3.2×50 コンクリートアンカー・ウォーターホース・バンド・サドル・ベースキット含む	組	1			【見積策定単価】			

集計リスト（管理費区分別）

凡例	管理費区分 1:現場管理費/一般管理費等対 管理費区分 2:工場管理費/一般管理費等対 管理費区分 5:一般管理費等対象 管理費区分 7:工場管理/間接労務/一般管 管理費区分 9:全ての間接費対象外及び循 管理費区分 P:輸送に係る間接費の積算を 管理費区分 T:処分費等対象									
	工事名	工機橋(1039) (公共)				当初	事業区分	道路維持・修繕		
細別名称	規格	単位	数量	管理費区分 1 管理費区分 P	管理費区分 2 管理費区分 T	管理費区分 5	管理費区分 7	管理費区分 9		
殻処分	アスファルト殻、平均 =2.29t/m ³ 【アスファルト塊受入費 30~	m ³	4							
殻処分	コンクリート殻(無筋)、 =2.35t/m ³ 【コンクリート塊受入費 無筋	m ³	1							
汚泥処分	=1.10t/m ³	t	0.1							
塗膜中の溶出試験費		式	1							

単 独

2026年度施行

見積用

工機橋（1039）
（単独） 実施設計書

分割設計書 2/ 3 参考資料

本資料は、入札額を算定する際に参考とする資料であり、契約上の制約を有するものではない。

帯広市

積算情報

設計書番号	26-18-A0-0101-0-01	設計者名	
出張所名	帯広市		
適用単価			
入札日(開札日)			
歩掛適用年月			
単価適用年月			
適用単価 地区	生コン	K01:帯広市・音更町・芽室町・中札内村・更別村・幕別町・池田町・豊頃の一部	
	合材	K01:帯広市、音更町、芽室町、清水町、土幌町、幕別町、池田町、中札内村、更別村、山岳部除く新得町と鹿追町、豊頃町一部	
	石材	K05:帯広市・音更町・芽室町・幕別町・池田町・中札内村・更別村・豊頃町の一部・土幌町の一部	
	港湾石材		
	燃料	K00:帯広建設管理部	
適用工種	橋梁保全工事		

積算時想定工事期間	
工期の設定	
冬期労務補正	2026年 6月 ~ 2027年01月 冬期労務補正：なし 時間的制約：時間的制約無し

2026/05/13 10:07:56

設計内訳書

工事名 工機橋(1039) (単独)	当初	事業区分 道路維持・修繕			主たる工種	橋梁保全工事		
		工事区分	数量	単価		金額	数量増減	金額増減
橋梁保全工事	式		1					
縁石工	式		1					
縁石工	式		1					
歩車道境界ブロック	m	車道用縁石 型 200/ 260×250×690 【車道用縁石 型 標 準 参考質量95kg/ケ I スガ コンクリート対応品含 む】【生コンクリート 普通ポルトランド A E 減水剤 (促進型) 使用 C-1 (-)-8-20(25) 】	3					単-1号 週休有
構造物撤去工	式		1					
構造物取壊し工	式		1					
コンクリート構造物取壊し	m3	無筋構造物	0.1					単-2号 概数 週休有
縁石撤去工	式		1					
歩車道境界ブロック撤去	m	処分	3					単-3号 週休有

設計内訳書

工事名	工機橋(1039) (単独)	当 初	事業区分			主たる工種			
			道路維持・修繕	橋梁保全工事		橋梁保全工事	橋梁保全工事		
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
運搬処理工			式	1					
コンクリート殻運搬・積込		運搬距離：4.7km	m3	0.3					単-4号 概数 週休有
殻処分		コンクリート殻(無筋)、 =2 .35t/m3 【コンクリート塊受入 費 無筋 30cm程 度の大きさ】	m3	0.3					単-5号 概数 週休有
直接工事費			式	1					
共通仮設費			式	1					
共通仮設費			式	1					
現場環境改善費(率計上)			式	1					
共通仮設費(率計上)			式	1					
純工事費			式	1					
現場管理費			式	1					
工事原価			式	1					

工場管理費

1	間接労務費対象額 管理費区分7		
2	間接労務費率		
3	間接労務費計上額		
4	工場管理費 工場純工事費		
5	非対象額計 (-)		管理費区分5 , 9
6	工場管理費対象額		
7	工場管理費率		
8	工場管理費計上額		

共通仮設費

1	主たる工種 単独 (当該工事)	橋梁保全工事	
2	主たる工種 合算工事		
3	対象工事費		
4	直接工事費		
5	準備費 (処分費)		
6	事業損失防止施設費		
7	対象工事費に含まれる処分費 単独 (追加工事)		
8	現工事		
9	合算工事		
10	非対象額計 (-)		
11	管理費区分 1		橋梁、PC桁、門扉、ポンプ等購入費
12	管理費区分 2, 7		工場原価
13	管理費区分 5		一般管理費等のみ対象額
14	管理費区分 9		間接費非対象額
15	管理費区分 T		全処分費のうち 3% または 3000万円を超える額
16	対象額支給品 (+)		
17	無償貸付機械評価額 (+)		
18	共通仮設費対象額 単独 (追加工事)		
19	現工事		
20	合算工事		
21	処分費等を除く共通仮設費対象額 単独 (追加工事)		調整工事入力で使用
22	現工事		
23	合算工事		
24	共通仮設費 (率分) 率 (補正前) 単独 (追加工事)		
25	現工事		
26	合算工事		
27	施工地域等補正 単独 (追加工事)		*補正係数を乗じる
28	現工事		
29	共通仮設費 (率分) 率 (補正後)		週休 2 日制補正係数 1.01有り
30	計上額 単独 (追加工事)		
31	現工事		
32	合算工事		
33	調整工事計上額		

共通仮設費

34	現場環境改善費対象工事費		
35	直接工事費		
36	非対象額計 (-)		
37	管理費区分 1		橋梁、P C 桁、門扉、ポンプ等購入費
38	管理費区分 2 , 7		工場原価
39	管理費区分 5		一般管理費等のみ対象額
40	管理費区分 9		間接費非対象額
41	管理費区分 T		
42	対象額支給品 (+)		
43	無償貸付機械評価額 (+)		
44	現場環境改善費対象額 (P i) 単独 (追加工事)		
45	現工事		
46	合算工事		
47	現場環境改善費 率 (補正前) 単独 (追加工事)		
48	現工事		
49	合算工事		
50	施工地域等補正 単独 (追加工事)		
51	現工事		
52	現場環境改善費 率 (補正後)		
53	計上額 単独 (追加工事)		
54	現工事		
55	合算工事		
56	調整工事計上額		
57	共通仮設費 (積上分)		
58	運搬費		
59	準備費・仮設費		
60	事業損失防止施設費		
61	安全費		
62	役務費		
63	技術管理費		
64	営繕費		
65	現場環境改善費		
66	共通仮設費計		

現場管理費

1	主たる工種	橋梁保全工事	
2	単独（追加工事）純工事費		
3	単独（追加工事）直接工事費		
4	単独（追加工事）共通仮設費		
5	非対象額計（-）		
6	管理費区分2, 7		工場原価
7	管理費区分5		一般管理費等のみ対象額
8	管理費区分9		間接費非対象額
9	管理費区分T		全処分費のうち3%または3000万円を超える額
10	対象額支給品（+）		
11	無償貸付機械評価額（+）		
12	現場管理費対象純工事費 単独（追加工事）		
13	現工事		
14	合算工事		
15	処分費等を除く 現場管理費対象純工事費		調整工事入力で使用
16	現工事		
17	合算工事		
18	率（補正前） 単独（追加工事）		
19	現工事		
20	合算工事		
21	施工地域等補正 単独（追加工事）		*補正係数を乗じる
22	現工事		
23	施工時期補正		帯広市
24	緊急工事補正		
25	真夏日補正		
26	砂防・地すべり補正 単独（追加工事）		
27	現工事		
28	率（補正後）		週休2日制補正係数 1.02有り
29	計上額 単独（追加工事）		
30	現工事		
31	合算工事		
32	調整工事計上額		

一般管理費等

事務所名 帯広市都市環境部土木室土木課
 発注年月 契約区分

工事番号 第 回変更
 主工種 橋梁保全工事

1	工事原価		
2	純工事費		
3	現場管理費		
4	工期延長等に伴う現場維持費		
5	工場製作原価		
6	非対象額計 (-)		
7	管理費区分 9		支給品を除く間接費非対象額
8	管理費区分 T		全処分費のうち 3% または 3000 万円を超える額
9	一般管理費等対象工事原価 単独 (追加工事)		
10	現工事		
11	合算工事		
12	処分費等を除く 一般管理費等対象工事原価		調整工事入力で使用
13	現工事		
14	合算工事		
15	率 (補正前) 単独 (追加工事)		
16	現工事		
17	合算工事		
18	前払金支出割合による補正係数 単独 (追加工事)		
19	現工事		
20	財団法人等による補正係数 単独 (追加工事)		
21	現工事		
22	契約保証に係る一般管理費等対象工事原価 (当初設計)		
23	契約保証に係る補正值 単独 (追加工事)		
24	一般管理費等 率 (補正後)		
25	計上額 単独 (追加工事)		
26	現工事		
27	合算工事		
28	調整工事計上額		

処 分 費 等 指 定 行 一 覧 表

細別名称	規格	単位	-	-	-
処分費対象名称	処分費対象規格	単位	数量	単価	金額
殻処分	コンクリート殻(無筋)、 =2.35t/m3 【コンクリート塊受入費 無筋 30cm程度の大きさ】	m3			
処分費(t)		t	2.35		
コンクリート塊受入費	無筋 30cm程度の大きさ	m3	100		

表示されている数量・単価・金額は入力参考値

処分費内諸経費対象額・算出根拠（一般管理費等算出用通常設計書）

P：共通仮設費対象額（処分費算出用） <small>（直接工事費計＋支給品＋事業損失防止施設費＋無償貸付機械等評価額＋共通仮設費対象外額＋その他対象額）</small>	
W：処分費等の占める割合 $W = S / (P + Q)$	
S t：Wが3%相当の処分費等の価格（W>3%の場合） $S t = (P + Q) \times 3\%$	

S：処分費等の価格	Pに含まれる処分費等	Q：準備費に含まれる処分費等

処分費内諸経費対象額・算出区分

算出区分	処分に占める諸経費対象額	処分に占める諸経費対象外額
A	「W 3%」かつ 「S 30,000,000」のとき	処分費等（S）の全額を率計算の対象とする
B	「W 3%」かつ 「S > 30,000,000」のとき	処分費等の率計算の対象は3千万円とする
C	「W > 3%」のとき	（S t）を率計算の対象とする。ただし、対象となる金額は3千万円を上限とする

算出区分	処分に占める諸経費対象額	処分に占める諸経費対象外額

内訳書 < データ無し >

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要

上段から 既契約数量 / 出来高数量 / 出来高累計 / 前回残工事 / 今回残工事

1次単価表

単-1号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
歩車道境界ブロック	作業区分 = 設置 : ブロック規格 = 各種600-1000mm以下50-150kg未満 : m当り歩車道境界ブロック 使用量 = 1.43個/m : 基礎碎石規格 = 無し : 均し基礎コンクリート規格 = 生コンクリート (各種) : 養生工の有無 = 有り : 【車道用縁石 型 標準 参考質量95kg/ヶ エスガ コンクリート対応品含む】【生コンクリート 普通ポルトランド A E 減水剤 (促進型) 使用 C-1 (-)-8-20(25) 】	m	1			CB422510 管理費区分 無 単-6号
計						
単価						

1次単価表

単-2号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	コンクリート構造物取壊し				単位	m3	数量	1	単価	
規格	無筋構造物				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
構造物とりこわし	構造物区分 = 無筋構造物 : 工法区分 = 人力施工 : 時間的制約の有無 = 無し : 夜間作業の有無 = 無し :	m 3	1			WB824010 管理費区分 無 単-7号				
計										
単価										

1次単価表

単-3号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
歩車道境界ブロック撤去	再利用率区分 = 処分 :	m	1			CB422540 管理費区分 無 単-8号
計						
単価						

1次単価表

単-4号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
コンクリート殻運搬・積込	運搬距離：4.7km	m3	1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
コンクリート殻積込・運搬（断面修復工）	DID区間の有無 = 有り；運搬距離 = 5.5km以下 ：ダンプトラックタイヤ損耗費 = 良好：	m3	1			WB229220 管理費区分 無 単-9号
計						
単価						

1次単価表

単-5号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	殻処分				単位	m3	数量	1	単価	
規格	コンクリート殻(無筋)、 =2.35t/m3【コンクリート塊受入費 無筋 30cm程度の大きさ】				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
処分費 (t)	【コンクリート塊受入費 無筋 30cm程度の大きさ】	t	2.35			WB020052 管理費区分 T 単-10号				
計										
単価										

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-6号

CB422510

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
歩車道境界ブロック	設置 各種600-1000mm以下50-150kg未満 1.43個/m 無し 生コンクリート(各種) 有り	m			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比 0.780	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
型わく工	割増対象賃金比 0.882	%				R0133 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
車道用縁石 型	標準 参考質量95kg/ヶ コスガ [®] コンクリート対応品含む	%				ZAB2035000 管理費区分 無 道建設部策定単価
生コンクリート 普通ポルトランド A E 減水剤(促進型)使用	C-1 (-)-8-20(25)	%				ZKD1401000 管理費区分 無 地方資材単価
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-6号

CB422510

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	歩車道境界ブロック				単位	m	数量	1	単価	
規格	設置 各種600-1000mm以下50-150kg未満 1.43個/m 無し 生コンクリート(各種) 有り				単位		数量		単価	
名称	規格/条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要				
小型バックホウ(クローラ) [後方超小旋回クレーン機能付]	山積0.09m ³ (平積0.07m ³) 0.9t吊 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 クレーン建設業者置場渡し	%				L001011005 管理費区分 無 刊行物単価				

参考資料(1)

単-7号

WB824010

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	単価
構造物とりこわし	無筋構造物 人力施工 無し 無し	m 3	1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
構造物とりこわし工 無筋構造物	昼間 人力施工 制約無 手間のみ	m 3	1			Q001611002 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-8号

CB422540

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格	単位	m	数量	単価	摘要
歩車道境界ブロック撤去				1		
名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
標準単価						
労務構成比率		%				
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
運転手(特殊)	割増対象賃金比 0.788	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
小型バックホウ(クローラ)[超小旋回型]	山積0.22m ³ (平積0.16m ³) 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001011001 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)

単-9号

WB229220

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)				単位	m3	数量	10	単価	
規格	有り 5.5km以下 良好				単位		数量		単価	
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	人	1.299			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1				
ダンプトラック運転	ダンプトラックタイヤ損耗費 = 良好:	日	0.61			WK220710 管理費区分 無 単-11号 Z1				
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1				
計										
単価										

参考資料(1)

単-10号

WB020052

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称 規格	処分費 (t)						数量	100	単価
	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額			
	コンクリート塊受入費	無筋 30cm程度の大きさ	m ³	100					ZKD4002500 管理費区分 T 地方資材単価
計									
単価									

参考資料(2)

単-11号

WK220710

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	日	数量	単価	金額	単価
ダンプトラック運転	良好					1	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
運転手(一般)	割増対象賃金比 0.813	人	0.89			R0115 管理費区分 無 二省労務単価 Z1	
軽油	ミニローリー渡し	L	19.2			Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価 Z1	
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	4 t 積級	供用日	1.02			M000301002 管理費区分 無 刊行物単価 Z1	
タイヤ損耗費	4 t 積級 良好 供用日	供用日	1.02			Z010020045 管理費区分 無 刊行物単価 Z1	
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1	
計							
単価							

個人用損料<データ無し>

工事番号	工事名	工機橋(1039) (単独)							
コード	名称	規格	単位	区分	単価	登録年度	登録月	備考	

建設リサイクル法に関する解体工事費用調書

費用区分	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
解体費 (コンクリート)							
	歩車道境界ブロック撤去	処分	m	3			単-8号 CB422540
	構造物とりこわし	無筋構造物 人力施工 無し 無し	m ³	0.1			単-7号 WB824010
解体費計 (コンクリート)							
解体費 (アスファルト)							
解体費計 (アスファルト)							
解体費 (木材)							
解体費計 (木材)							
解体費計							

建設リサイクル法に関する再資源化等費用調書

費用区分	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運搬費 (コンクリート)							
	コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)	有り 5.5km以下 良好	m3	0.3			単-9号 WB229220
運搬費計 (コンクリート)							
運搬費 (アスファルト)							
運搬費計 (アスファルト)							
運搬費 (木材)							
運搬費計 (木材)							
処分費 (コンクリート)							
	処分費(t)		t	0.705			単-10号 WB020052
処分費計 (コンクリート)							
処分費 (アスファルト)							
処分費計 (アスファルト)							
処分費 (木材)							

建設リサイクル法に関する再資源化等費用調書

費用区分	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
処分費計 (木材)							
循環税相当額 (コンクリート)							
循環税相当額計 (コンクリート)							
循環税相当額 (アスファルト)							
循環税相当額計 (アスファルト)							
循環税相当額 (木材)							
循環税相当額計 (木材)							
再資源化費用計							

集計リスト（機械損料）

コード	工事名 工機橋（1039） （単独）	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
M000301002	ダンプトラック [オンロード・ディ ーゼル]	4 t 積級	供用日	0.018			補正有り 刊行物単価

集計リスト(賃料)

コード	工事名 名称	工機橋(1039) (単独)	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	当 初	工事区分	道路維持・修繕
									集計区分	賃料	
L001011005	小型バックホウ(クローラ) [後方 超小旋回クレーン機能付]		山積0.09m3(平積0.07m3) 0 .9t吊 排出ガス対策型基準値及び低・超 低騒音型によらず適用 クレーン建設業者置場渡 し	日	0.087			刊行物単価			
L001011001	小型バックホウ(クローラ) [超小 旋回型]		山積0.22m3(平積0.16m3) 排 出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によ らず適用 リース置場渡し	日	0.019			刊行物単価			

集計リスト（労務）

コード	工事名 名称	工機橋（1039） （単独） 規格	当 初	工事区分		道路維持・修繕		金額	摘要
				集計区分	労務	単価	数量		
R0102	普通作業員	割増対象賃金比 0.842	人						補正有り 二省労務単価
					0.256				
R0101	特殊作業員	割増対象賃金比 0.780	人						補正有り 二省労務単価
					0.131				
R0125	土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	人						補正有り 二省労務単価
					0.091				
R0133	型わく工	割増対象賃金比 0.882	人						補正有り 二省労務単価
					0.077				
RR000001	その他（労務）		式						補正有り
					1				
R0114	運転手（特殊）	割増対象賃金比 0.788	人						補正有り 二省労務単価
					0.014				
R0115	運転手（一般）	割増対象賃金比 0.813	人						補正有り 二省労務単価
					0.016				

集計リスト(材料)

コード	工事名 名称	工機橋(1039) (単独)	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	当初		
									工事区分	道路維持・修繕	
										集計区分	材料
ZAB2035000	車道用縁石 型		標準 参考質量95kg/ケ コスダグ コンクリート対応品 含む	個	4.283			道建設部策定単価			
ZKD1401000	生コンクリート 普通ポルトランド A E 減水剤(促進型)使用		C-1 (-)-8-20(25)	m ³	0.128			地方資材単価			
Z006702002	軽油		ミニローリー渡し	L	1.4			刊行物単価			
ZS3000004	諸雑費(まるめ)			式	1						
Z010020045	タイヤ損耗費		4 t 積級 良好 供用日	供用日	0.015			刊行物単価			
ZKD4002500	コンクリート塊受入費		無筋 30cm程度の大きさ	m ³	0.704			地方資材単価			

集計リスト(市場単価)

コード	工事名 工機橋(1039) (単独) 名称	規格 昼間 人力施工 制約無 手間のみ	単位 m3	数量	集計区分 市場単価	単価	金額	摘要
Q001611002	構造物とりこわし工 無筋構造物	昼間 人力施工 制約無 手間のみ	m3	0.099	市場単価			補正有り 刊行物単価

集計リスト（その他）

コード	工事名 工機橋（1039） （単独） 名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
	諸雑費		式	1			

集計リスト（管理費区分別）

凡 例	管理費区分 1:現場管理費/一般管理費等対 管理費区分 2:工場管理費/一般管理費等対 管理費区分 5:一般管理費等対象 管理費区分 7:工場管理/間接労務/一般管 管理費区分 9:全ての間接費対象外及び循 管理費区分 P:輸送に係る間接費の積算を 管理費区分 T:処分費等対象									
	工事名	工機橋(1039) (単独)				当初	事業区分	道路維持・修繕		
細別名称	規格	単位	数量	管理費区分 1 管理費区分 P	管理費区分 2 管理費区分 T	管理費区分 5	管理費区分 7	管理費区分 9		
殻処分	コンクリート殻(無筋)、 =2.35t/m3 【コンクリート塊受入費 無筋 30cm程度の大きさ】	m3	0.3							

公 共

2026年度施行

見積用

空港橋（1050）
（公共） 実施設計書

分割設計書 3/ 3 参考資料

本資料は、入札額を算定する際に参考とする資料であり、契約上の制約を有するものではない。

帯広市

積算情報

設計書番号	26-18-A0-0101-0-02	設計者名	
出張所名	帯広市		
適用単価			
入札日(開札日)			
歩掛適用年月			
単価適用年月			
適用単価 地区	生コン	K01:帯広市・音更町・芽室町・中札内村・更別村・幕別町・池田町・豊頃の一部	
	合材	K01:帯広市、音更町、芽室町、清水町、土幌町、幕別町、池田町、中札内村、更別村、山岳部除く新得町と鹿追町、豊頃町一部	
	石材	K05:帯広市・音更町・芽室町・幕別町・池田町・中札内村・更別村・豊頃町の一部・土幌町の一部	
	港湾石材		
	燃料	K00:帯広建設管理部	
適用工種	橋梁保全工事		

積算時想定工事期間	
工期の設定	
冬期労務補正	2026年 6月 ~ 2027年01月 冬期労務補正：なし 時間的制約：時間的制約無し

2026/05/13 10:07:56

設計内訳書

工事名	空港橋(1050) (公共)	当初	事業区分			主たる工種		橋梁保全工事	
			道路維持・修繕	橋梁保全工事		施工地域	市街地(D.I.D補正)(1)-1		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要	
橋梁保全工事		式	1						
舗装工		式	1						
路面切削工		式	1						
路面切削	平均切削深さ：8cm	m2	215					単-1号 週休有	
殻運搬(路面切削)	アスファルト殻、運搬 距離：1.6km 【ダンプトラック【オンロード・ディーゼル】 10t積級】【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】	m3	17					単-2号 週休有	
橋面防水工		式	1						
橋面防水	塗膜系防水	m2	215					単-3号 週休有	
既設排水柵孔明		孔	8					単-4号 週休有	
舗装打換え工		式	1						
舗装版切断	アスファルト舗装版 t=8cm	m	15					単-5号 週休有	

設計内訳書

工事名	空港橋(1050) (公共)	当初	事業区分			主たる工種			
			道路維持・修繕	橋梁保全工事		橋梁保全工事	橋梁保全工事		
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
舗装版破碎		アスファルト舗装版 t=8cm	m2	131					単-6号 週休有
殻運搬		アスファルト殻、運搬 距離：1.6km 【ダンプトラック【オンロード・ディーゼル】 10t積級】【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】	m3	11					単-7号 概数 週休有
不陸整正		補足材：有り 【再生骨材 0~40mm】【ダンプトラック【オンロード・ディーゼル】 10t積級】【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】	m2	131					単-8号 週休有
上層路盤(車道・路肩部)		再生アスファルト安定処理、 t=50mm 【再生アスファルト安定処理 As量3.5~5.5% 配合率50% 車道用】	m2	131					単-9号 週休有
基層(車道・路肩部)		再生粗粒度アス、t=40mm 【再生粗粒度アスファルト混合物 As量4.5~6.5% 配合率50% 車道用】	m2	215					単-10号 週休有

設計内訳書

工事名	空港橋(1050) (公共)	当 初	事業区分			主たる工種			
			道路維持・修繕	橋梁保全工事	金額	数量増減	金額増減	摘要	
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
表層(車道・路肩部)		再生細粒度ギャップアスコン 、t=30mm 【再生細粒度ギャップ アスファルト混合物 As量6.0~8.0 % 配合率50% 車 道用】	m2	131					単-11号 週休有
表層(車道・路肩部)		再生細粒度ギャップアスコン 、t=40mm 【再生細粒度ギャップ アスファルト混合物 As量6.0~8.0 % 配合率50% 車 道用】	m2	215					単-12号 週休有
区画線工			式	1					
区画線工			式	1					
熔融式区画線		ゼブラ 白 W=30cm	m	52					単-13号 週休有
ハット式区画線		外側線 実線 白 W= 15cm	m	96					単-14号 週休有
ハット式区画線		中央線 実線 白 W= 15cm	m	48					単-15号 週休有
橋梁付属物工			式	1					
伸縮継手工			式	1					

設計内訳書

工事名	空港橋(1050) (公共)	当初	事業区分			主たる工種			
			道路維持・修繕	橋梁保全工事		橋梁保全工事	橋梁保全工事		
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
鋼・ゴム製伸縮装置補修		A1、YHN-35型(改)相当 【橋梁用伸縮継手装置 YHN-35 汎用型 ジョイント 斜角も適用可 特殊仕様(鋼床版用、 特殊塗装、樋付)は別途 取引数量18m以上】	m	12					単-16号 週休有
鋼・ゴム製伸縮装置補修		A2、YHN-20型(改)相当 【橋梁用伸縮継手装置 YHN-20 汎用型 ジョイント 斜角も適用可 特殊仕様(鋼床版用、 特殊塗装、樋付)は別途 取引数量18m以上】	m	12					単-17号 週休有
コンクリート殻積込・運搬		コンクリート殻、運搬 距離：1.6km	m3	3					単-18号 概数 週休有
現場発生産品運搬		既設伸縮装置、運搬距離：4.1km	t	1.44					単-19号 概数 週休有
銘板工			式	1					
構造物履歴板		【構造物履歴板 300 × 200 × 13mm JIS H2 202 (鋳物用銅合金地 金) 】	枚	1					単-20号 週休有
橋梁補修工			式	1					
ひび割れ補修工			式	1					

設計内訳書

工事名	空港橋(1050) (公共)	当初	事業区分			主たる工種			
			道路維持・修繕	橋梁保全工事		橋梁保全工事	橋梁保全工事		
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
低圧注入工法		低圧注入工法施工延長 1.50m/橋 【土木補修用エポキシ 樹脂注入材 3種 建 設省総合技術開発プロ ジェクトの品質規格】 【土木補修用シール材 エポキシ系 】【ひ び割れ注入器具 自動 式低圧注入工法用 】	構造物	1					単-21号 週休有
断面修復工			式	1					
左官工法		0.1m3未満 【ホ ^o リマ-セメント系修復材 セメンテックスVF 】	構造物	1					単-22号 週休有
コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)		コンクリート殻(無筋) 運搬距離:1.6km	m3	0.06					単-23号 概数 週休有
現場塗装工			式	1					
橋梁塗装工			式	1					
レーザークリーナー工			箇所	8					単-24号 週休有
下地処理			m2	3.2					単-25号 週休有
下地処理用塗料		塗布形素地調整軽減剤	缶	1					単-26号 週休有

設計内訳書

工事名	空港橋(1050) (公共)	当初	事業区分			主たる工種		橋梁保全工事	
			工事区分	道路維持・修繕	橋梁保全工事	施工地域	市街地(D.I.D補正)(1)-1		
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
防食下地			m2	3.2					単-27号 週休有
防食下地用塗料		有機ジンクリッチペイント	缶	1					単-28号 週休有
下塗		塗装回数：2回	m2	6.4					単-29号 週休有
下塗用塗料		弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料	缶	1					単-30号 週休有
中塗			m2	3.2					単-31号 週休有
中塗用塗料		弱溶剤形ふっ素樹脂塗料中塗 濃彩	缶	1					単-32号 週休有
上塗			m2	3.2					単-33号 週休有
上塗用塗料		弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗 濃彩	缶	1					単-34号 週休有
構造物撤去工			式	1					
運搬処理工			式	1					
殻処分		アスファルト殻、平均 = 2.32m3 【アスファルト塊受入費 30 ~ 50cm程度の大きさ】	m3	28					単-35号 概数 週休有

設計内訳書

工事名	空港橋(1050) (公共)	当初	事業区分			主たる工種		概要	
			道路維持・修繕	橋梁保全工事		橋梁保全工事	橋梁保全工事		
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
殻処分		コンクリート殻(無筋) =2.35m3 【コンクリート塊受入費 無筋 30cm程度の大きさ】	m3	3					単-36号 概数 週休有
汚泥処分		=1.10t/m3	m3	0.1					単-37号 概数 週休有
仮設工			式	1					
交通管理工			式	1					
交通誘導警備員A			人日	21					単-38号 週休有
交通誘導警備員B			人日	11					単-39号 週休有
直接工事費			式	1					
共通仮設			式	1					
共通仮設費			式	1					
運搬費			式	1					
建設機械運搬費		路面切削機、運搬距離:201km	台	1					単-40号 週休有

設計内訳書

工事名	空港橋(1050) (公共)	当 初	事業区分	道路維持・修繕			主たる工種	橋梁保全工事	
			工事区分	共通仮設費			施工地域	市街地(D.I.D補正)(1)-1	
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
技術管理費			式	1					
塗膜中の溶出試験費			式	1					単-41号 週休有
現場環境改善費(率計上)			式	1					
共通仮設費(率計上)			式	1					
純工事費			式	1					
現場管理費			式	1					
工事原価			式	1					

工場管理費

1	間接労務費対象額 管理費区分7		
2	間接労務費率		
3	間接労務費計上額		
4	工場管理費 工場純工事費		
5	非対象額計 (-)		管理費区分5 , 9
6	工場管理費対象額		
7	工場管理費率		
8	工場管理費計上額		

共通仮設費

1	主たる工種 単独 (当該工事)	橋梁保全工事	
2	主たる工種 合算工事		
3	対象工事費		
4	直接工事費		
5	準備費 (処分費)		
6	事業損失防止施設費		
7	対象工事費に含まれる処分費 単独 (追加工事)		
8	現工事		
9	合算工事		
10	非対象額計 (-)		
11	管理費区分 1		橋梁、PC桁、門扉、ポンプ等購入費
12	管理費区分 2, 7		工場原価
13	管理費区分 5		一般管理費等のみ対象額
14	管理費区分 9		間接費非対象額
15	管理費区分 T		全処分費のうち 3% または 3000万円を超える額
16	対象額支給品 (+)		
17	無償貸付機械評価額 (+)		
18	共通仮設費対象額 単独 (追加工事)		
19	現工事		
20	合算工事		
21	処分費等を除く共通仮設費対象額 単独 (追加工事)		調整工事入力で使用
22	現工事		
23	合算工事		
24	共通仮設費 (率分) 率 (補正前) 単独 (追加工事)		
25	現工事		
26	合算工事		
27	施工地域等補正 単独 (追加工事)		*補正係数を乗じる
28	現工事		
29	共通仮設費 (率分) 率 (補正後)		週休 2 日制補正係数 1.01有り
30	計上額 単独 (追加工事)		
31	現工事		
32	合算工事		
33	調整工事計上額		

共通仮設費

34	現場環境改善費対象工事費		
35	直接工事費		
36	非対象額計 (-)		
37	管理費区分 1		橋梁、P C 桁、門扉、ポンプ等購入費
38	管理費区分 2 , 7		工場原価
39	管理費区分 5		一般管理費等のみ対象額
40	管理費区分 9		間接費非対象額
41	管理費区分 T		
42	対象額支給品 (+)		
43	無償貸付機械評価額 (+)		
44	現場環境改善費対象額 (P i) 単独 (追加工事)		
45	現工事		
46	合算工事		
47	現場環境改善費 率 (補正前) 単独 (追加工事)		
48	現工事		
49	合算工事		
50	施工地域等補正 単独 (追加工事)		
51	現工事		
52	現場環境改善費 率 (補正後)		
53	計上額 単独 (追加工事)		
54	現工事		
55	合算工事		
56	調整工事計上額		
57	共通仮設費 (積上分)		
58	運搬費		
59	準備費・仮設費		
60	事業損失防止施設費		
61	安全費		
62	役務費		
63	技術管理費		
64	営繕費		
65	現場環境改善費		
66	共通仮設費計		

現場管理費

1	主たる工種	橋梁保全工事	
2	単独（追加工事）純工事費		
3	単独（追加工事）直接工事費		
4	単独（追加工事）共通仮設費		
5	非対象額計（-）		
6	管理費区分2, 7		工場原価
7	管理費区分5		一般管理費等のみ対象額
8	管理費区分9		間接費非対象額
9	管理費区分T		全処分費のうち3%または3000万円を超える額
10	対象額支給品（+）		
11	無償貸付機械評価額（+）		
12	現場管理費対象純工事費 単独（追加工事）		
13	現工事		
14	合算工事		
15	処分費等を除く 現場管理費対象純工事費		調整工事入力で使用
16	現工事		
17	合算工事		
18	率（補正前） 単独（追加工事）		
19	現工事		
20	合算工事		
21	施工地域等補正 単独（追加工事）		*補正係数を乗じる
22	現工事		
23	施工時期補正		帯広市
24	緊急工事補正		
25	真夏日補正		
26	砂防・地すべり補正 単独（追加工事）		
27	現工事		
28	率（補正後）		週休2日制補正係数 1.02有り
29	計上額 単独（追加工事）		
30	現工事		
31	合算工事		
32	調整工事計上額		

一般管理費等

事務所名 帯広市都市環境部土木室土木課
 発注年月 契約区分

工事番号 第 回変更
 主工種 橋梁保全工事

1	工事原価		
2	純工事費		
3	現場管理費		
4	工期延長等に伴う現場維持費		
5	工場製作原価		
6	非対象額計 (-)		
7	管理費区分 9		支給品を除く間接費非対象額
8	管理費区分 T		全処分費のうち 3% または 3000 万円を超える額
9	一般管理費等対象工事原価 単独 (追加工事)		
10	現工事		
11	合算工事		
12	処分費等を除く 一般管理費等対象工事原価		調整工事入力で使用
13	現工事		
14	合算工事		
15	率 (補正前) 単独 (追加工事)		
16	現工事		
17	合算工事		
18	前払金支出割合による補正係数 単独 (追加工事)		
19	現工事		
20	財団法人等による補正係数 単独 (追加工事)		
21	現工事		
22	契約保証に係る一般管理費等対象工事原価 (当初設計)		
23	契約保証に係る補正值 単独 (追加工事)		
24	一般管理費等 率 (補正後)		
25	計上額 単独 (追加工事)		
26	現工事		
27	合算工事		
28	調整工事計上額		

処 分 費 等 指 定 行 一 覧 表

細別名称	規格	単位	-	-	-
処分費対象名称	処分費対象規格	単位	数量	単価	金額
殻処分	アスファルト殻、平均 = 2.32m ³ 【アスファルト塊受入費 30 ~ 50 cm程度の大きさ】	m ³			
処分費 (t)		t	2.32		
アスファルト塊受入費	30 ~ 50 cm程度の大きさ	t	100		
殻処分	コンクリート殻(無筋) = 2.35m ³ 【コンクリート塊受入費 無筋 30 cm程度の大きさ】	m ³			
処分費 (t)		t	2.35		
コンクリート塊受入費	無筋 30 cm程度の大きさ	m ³	100		
汚泥処分	= 1.10t/m ³	m ³			
産業廃棄物中間処理料金	汚泥 含水率 85%以上 (計量費含む) 無機性汚泥	t	1		

表示されている数量・単価・金額は入力参考値

処 分 費 等 指 定 行 一 覧 表

細別名称	規格	単位	-	-	-
処分費対象名称	処分費対象規格	単位	数量	単価	金額

表示されている数量・単価・金額は入力参考値

処分費内諸経費対象額・算出根拠（一般管理費等算出用通常設計書）

P：共通仮設費対象額（処分費算出用） <small>（直接工事費計＋支給品＋事業損失防止施設費＋無償貸付機械等評価額＋共通仮設費対象外額＋その他対象額）</small>	
W：処分費等の占める割合 $W = S / (P + Q)$	
S t：Wが3%相当の処分費等の価格（W > 3%の場合） $S t = (P + Q) \times 3\%$	

S：処分費等の価格	Pに含まれる処分費等	Q：準備費に含まれる処分費等

処分費内諸経費対象額・算出区分

A	「W 3%」かつ「S 30,000,000」のとき	処分費等（S）の全額を率計算の対象とする
B	「W 3%」かつ「S > 30,000,000」のとき	処分費等の率計算の対象は3千万円とする
C	「W > 3%」のとき	（S t）を率計算の対象とする。ただし、対象となる金額は3千万円を上限とする

算出区分	処分費に占める諸経費対象額	処分費に占める諸経費対象外額

内訳書<データ無し>

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要

上段から 既契約数量 / 出来高数量 / 出来高累計 / 前回残工事 / 今回残工事

1次単価表

単-1号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	路面切削				単位	m2	数量	1	単価	
規格	平均切削深さ：8cm				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
路面切削	施工区分・平均切削深さ = 全面切削6cmを超え 12cm以下：段差すりつけの撤去作業 = 無し： 費用の内訳 = 全ての費用：	m 2	1			CB430010 管理費区分 無 単-42号				
計										
単価										

1次単価表

単-2号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	殻運搬(路面切削)				単位	m3	数量	1	単価	
規格	アスファルト殻、運搬距離：1.6km【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級 】【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日 】				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
殻運搬 (路面切削)	DID区間の有無 = 有り：運搬距離 (km) (DID 区間有) = 2.0km以下：費用の内訳 = 全ての費用： 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級 】【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日 】	m 3	1			CB430020 管理費区分 無 単-43号				
計										
単価										

1次単価表

単-3号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	単価
橋面防水	塗膜系防水	m2	215			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
塗膜系防水	作業区分 = 補修 : 床版排水 (ドレイン) 材の有無 = 無 : 目地材の有無 = 無 : 夜間作業補正 = 無 :	m 2	215			WB812920 管理費区分 無 単-44号
導水パイプ	樹脂製 EDパイプ 20	m	60.1			WYB00014 管理費区分 無 2誌平均単価5月号
導水管	ステンレス製 ドレイナー 型 18	m	22.3			WYB00017 管理費区分 無 2誌平均単価5月号
目地材	成型目地材 セロシールSSロープ	m	82.4			WYB00018 管理費区分 無 2誌平均単価5月号
計						
単価						

1次単価表

単-4号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	孔	数量	単価	金額	単価
既設排水樹孔明				1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
現場孔明 (鋼構造物)	作業条件 = 作業性の悪い箇所等 : 費用の内訳 = 全ての費用 :	本	1			CB431860 管理費区分 無 単-45号	
計							
単価							

1次単価表

単-5号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	舗装版切断				単位	m	数量	1	単価	
規格	アスファルト舗装版 t=8cm				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
舗装版切断	舗装版種別 = アスファルト舗装版 : アスファルト舗装版厚 = 15cm以下 : 費用の内訳 = 全ての費用 :	m	1			CB430510 管理費区分 無 単-46号				
計										
単価										

1次単価表

単-6号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	舗装版破碎				単位	m2	数量	1	単価	
規格	アスファルト舗装版 t=8cm				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
舗装版破碎	舗装版種別 = アスファルト舗装版 : 障害等の有無 = 無し : 騒音振動対策 = 不要 : 舗装版厚 = 15cm 以下 : 積込作業の有無 = 有り : 費用の内訳 = 全ての費用 :	m 2	1			CB430310 管理費区分 無 単-47号				
計										
単価										

1次単価表

単-7号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	殻運搬				単位	m3	数量	1	単価	
規格	アスファルト殻、運搬距離：1.6km【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級 】【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日 】				単位		数量			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
殻運搬	殻発生作業 = 舗装版破碎：積込工法区分 = 機械（騒音対策不要、厚15cm以下）：DID区間の有無 = 有り：運搬距離（km）（DID区間有） = 3.5km以下：費用の内訳 = 全ての費用： 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級 】【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日 】	m3	1			CB227010 管理費区分 無 単-48号				
計										
単価										

1次単価表

単-8号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
不陸整正	補足材料の有無 = 有り : 補足材料平均厚さ = 28mm以上34mm未満 : 補足材料 = 補足材料 (各種) : 費用の内訳 = 全ての費用 : 【再生骨材 0 ~ 40mm】	m2	1			CB410010 管理費区分 無 単-49号
土砂等運搬	土砂等発生現場 = 標準 : 積込機種・規格 = バックホウ山積1.4m3 (平積1.0m3) : 土質 = 土砂 (岩塊・玉石混り土含む) : DID区間の有無 = 有り : 運搬距離 (km) (DID区間有) = 5.5km以下 : 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級】 【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】	m3	0.02			CB210110 管理費区分 無 単-50号
計						
単価						

1次単価表

単-9号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	上層路盤(車道・路肩部)				単位	m2	数量	1	単価	
規格	再生アスファルト安定処理、t=50mm【再生アスファルト安定処理 A s 量 3 . 5 ~ 5 . 5 % 配合率 5 0 % 車道用】				単位		数量			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
上層路盤(車道・路肩部)	材料 = 路盤材(瀝青安定処理材各種) : 平均幅員 = 3.0m超 : 1層当平均仕上厚 100mm以下 = 50mm : 瀝青材料種類 = プライムコート PK-3 : 費用の内訳 = 全ての費用 : 【再生アスファルト安定処理 A s 量 3 . 5 ~ 5 . 5 % 配合率 5 0 % 車道用】	m 2	1			CB410040 管理費区分 無 単-51号				
計										
単価										

1次単価表

単-10号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	基層(車道・路肩部)				単位	m2	数量	1	単価	
規格	再生粗粒度アスコン、t=40mm【再生粗粒度アスファルト混合物 A s 量 4 . 5 ~ 6 . 5 % 配合率 5 0 % 車道用】				単位		数量			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
基層(車道・路肩部)	平均幅員 = 3.0m超 : 1層当平均仕上厚 70mm以下 = 40mm : 材料 = 各種 (2.30以上2.40t/m3未満) : 瀝青材料種類 = ヲッコト PK-4 : 費用の内訳 = 全ての費用 : 【再生粗粒度アスファルト混合物 A s 量 4 . 5 ~ 6 . 5 % 配合率 5 0 % 車道用】	m 2	1			CB410240 管理費区分 無 単-52号				
計										
単価										

1次単価表

単-11号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
表層(車道・路肩部)	再生細粒度ギャップアスファルト、t=30mm【再生細粒度ギャップアスファルト混合物 A s 量 6 . 0 ~ 8 . 0 % 配合率 5 0 % 車道用】	m2	1			CB410260 管理費区分 無 単-53号
計						
単価						

1次単価表

単-12号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
表層(車道・路肩部)	再生細粒度ギャップアスファルト、t=40mm【再生細粒度ギャップアスファルト混合物 A s 量 6 . 0 ~ 8 . 0 % 配合率 5 0 % 車道用】	m2	1			CB410260 管理費区分 無 単-54号
計						
単価						

1次単価表

単-13号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	溶融式区画線				単位	m	数量	1	単価	
規格	ゼブラ 白 W=30cm				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
区画線設置	夜間作業の有無 = 無し : 施工方法区分 = 溶融式手動 : 豪雪補正の有無 = 有り : 規格・仕様区分 = ゼブラ 30cm : 時間的制約の有無 = 無し : 塗布厚 = 1.5mm : 排水性舗装に施工する場合の補正 = 無し : 未供用区間の場合の補正 = 無し : 溶融式塗料規格 = 含有量15~18% : 塗料区分 = 白 : プライマー規格 = アスファルト舗装 : 費用の内訳 = 全ての費用 :	m	1			WB821210 管理費区分 無 単-55号				
計										
単価										

1次単価表

単-14号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	^° 巾式区画線				単位	m	数量	1	単価	
規格	外側線 実線 白 W=15cm				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
区画線設置	夜間作業の有無 = 無し : 施工方法区分 = ペイント式溶剤型 : 豪雪補正の有無 = 有り : 規格・仕様区分 = 実線 15cm : 時間的制約の有無 = 無し : 未供用区間の場合の補正 = 無し : ペイント式塗料規格 = 常温 : 塗料区分 = 白 : 費用の内訳 = 全ての費用 :	m	1			WB821210 管理費区分 無 単-56号				
計										
単価										

1次単価表

単-15号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	単価
ハ°付式区画線	中央線 実線 白 W=15cm	m	1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置	夜間作業の有無 = 無し : 施工方法区分 = ペイント式溶剤型 : 豪雪補正の有無 = 有り : 規格・仕様区分 = 実線 15cm : 時間的制約の有無 = 無し : 未供用区間の場合の補正 = 無し : ペイント式塗料規格 = 常温 : 塗料区分 = 白 : 費用の内訳 = 全ての費用 :	m	1			WB821210 管理費区分 無 単-56号
計						
単価						

1次単価表

単-16号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称		単位	m	数量	単価	金額	単価	摘要
鋼・ゴム製伸縮装置補修		単位	m	12				
規格 A1、YHN-35型(改)相当【橋梁用伸縮継手装置 YHN-35 ハリキスル°ンゾンゾ ヲイント 斜角も適用可 特殊仕様(鋼床版用、特殊塗装、樋付)は別途 取引数量18m以上】								
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
橋梁用伸縮継手装置設置工	工種 = 補修 : 伸縮装置本体型式 = 普通型 : 仕様 = 1車線相当 : 夜間作業補正 = 無 : 伸縮装置本体材料の計上 = 有 : 【橋梁用伸縮継手装置 YHN-35 ハリキスル°ンゾンゾ ヲイント 斜角も適用可 特殊仕様(鋼床版用、特殊塗装、樋付)は別途 取引数量18m以上】	m	12			WB811610 管理費区分 無 単-57号		
橋梁用伸縮継手装置 シーリング材	1成分形変成シリコン系、320ml/本、ハマトイトSC-MS1	本	2			ZAA8114600 管理費区分 無 道建設部策定単価		
誘導板	22×50×490 斜角用	枚	21			WYB00010 管理費区分 無 【見積策定単価】		
誘導板	22×50×430 斜角用	枚	21			WYB00011 管理費区分 無 【見積策定単価】		
計								
単価								

1次単価表

単-17号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼・ゴム製伸縮装置補修		m				
規格 A2、YHN-20型(改)相当【橋梁用伸縮継手装置 YHN-20 ハリキスル°ンゾンヅ ヨイント 斜角も適用可 特殊仕様(鋼床版用、特殊塗装、樋付)は別途 取引数量18m以上】		単位	数量		12	単価
橋梁用伸縮継手装置設置工	工種 = 補修 : 伸縮装置本体型式 = 普通型 : 仕様 = 1車線相当 : 夜間作業補正 = 無 : 伸縮装置本体材料の計上 = 有 : 【橋梁用伸縮継手装置 YHN-20 ハリキスル°ンゾンヅ ヨイント 斜角も適用可 特殊仕様(鋼床版用、特殊塗装、樋付)は別途 取引数量18m以上】	m	12			WB811610 管理費区分 無 単-58号
橋梁用伸縮継手装置 シーリング材	1成分形変成シリコン系、320ml/本、ハマトイトSC-MS1	本	2			ZAA8114600 管理費区分 無 道建設部策定単価
誘導板	22×50×490 斜角用	枚	21			WYB00012 管理費区分 無 【見積策定単価】
誘導板	22×50×430 斜角用	枚	21			WYB00019 管理費区分 無 【見積策定単価】
計						
単価						

1次単価表

単-18号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	コンクリート殻積込・運搬				単位	m3	数量	1	単価	
規格	コンクリート殻、運搬距離：1.6km				単位		数量		金額	
	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要			
	コンクリート殻積込・運搬（断面修復工）	DID区間の有無 = 有り；運搬距離 = 2.0km以下 ：ダンプトラックタイヤ損耗費 = 良好：	m3	1			WB229220 管理費区分 無 単-59号			
計										
単価										

1次単価表

単-19号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
現場発生品運搬		t				
規格	既設伸縮装置、運搬距離：4.1km				1	
現場発生品及び支給品運搬	トラック機種 = クレーン装置付2t積、吊能力2.9t : DID 区間の有無 = 有り : 片道運搬距離 (km) DID 有 = 5.0km以下 :	t	1			CB010410 管理費区分 無 単-60号
計						
単価						

1次単価表

単-20号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
構造物履歴板	【構造物履歴板 300 × 200 × 13mm JIS H2202 (鋳物用銅合金地金) 】	枚	1			CB422720 管理費区分 無 単-61号
橋名板等取付						
計						
単価						

1次単価表

単-21号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称		単位	構造物	数量	単価	金額	単価	摘要
低圧注入工法				1				
規格		低圧注入工法施工延長 1.50m/橋【土木補修用エポキシ樹脂注入材 3種 建設省総合技術開発プロジェクトの品質規格】【土木補修用シール材 エポキシ系】【ひび割れ注入器具 自動式低圧注入工法用】						
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
ひび割れ補修工 (低圧注入工法)	1 構造物当り補修延べ延長区分 = 25m未満 : 1 構造物当り注入材使用量 (実数) = 0.07kg : 1 構造物当りシール材設計量 (実数) = 0.08kg : 1 構造物当低圧注入器具使用量 (実 = 7個 : 【土木補修用エポキシ樹脂注入材 3種 建設省総合技術開発プロジェクトの品質規格】 【土木補修用シール材 エポキシ系】【ひび割れ注入器具 自動式低圧注入工法用】	構造物	1			WB229110 管理費区分 無 単-62号		
計								
単価								

1次単価表

単-22号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
左官工法	0.1m3未満【ポリアセメント系修復材 セメンテックスVF】	構造物	1			
断面修復工（左官工法）	鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理の有無 = 有り：1 構造物当り修復延べ体積区分 = 0.1m3未満： 1 構造物当り修復延べ体積（実数） = 0.061m 3： 【ポリアセメント系修復材 セメンテックスVF】	構造物	1			WB229210 管理費区分 無 単-63号
計						
単価						

1次単価表

単-23号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	コンクリート殻積込・運搬（断面修復工）				単位	m3	数量	1	単価	
規格	コンクリート殻（無筋）運搬距離：1.6km				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
コンクリート殻積込・運搬（断面修復工）	DID区間の有無 = 有り；運搬距離 = 2.0km以下 ：ダンプトラックタイヤ損耗費 = 良好：	m3	1			WB229220 管理費区分 無 単-59号				
計										
単価										

1次単価表

単-24号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
レーザークリーナー工		レーザークリーナー工		箇所	1			WYB00003 管理費区分 無 単-64号 【見積策定歩掛】
計								
単価								

1次単価表

単-25号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
下地処理		m2			58.6	
橋りょう塗装工	割増対象賃金比 0.836	人	4			R0123 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費	Z1の合計金額に9%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

1次単価表

単-26号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
下地処理用塗料		缶				
塗布形素地調整軽減剤	100g/m2 1.2kg/缶	缶	1			WYB00005 管理費区分 無 【見積策定単価】
計						
単価						

1次単価表

単-27号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	単価
防食下地		m2			58.6	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
橋りょう塗装工	割増対象賃金比 0.836	人	4			R0123 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費	Z1の合計金額に9%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

1次単価表

単-28号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	缶	数量	単価	金額	単価	摘要
防食下地用塗料	有機ジンクリッチペイント			1				
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
有機ジンクリッチペイント	25kg/缶	缶	1			WYB00006 管理費区分 無 【見積策定単価】		
計								
単価								

1次単価表

単-29号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
下塗	塗装回数：2回	m2	58.6			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
橋りょう塗装工	割増対象賃金比 0.836	人	4			R0123 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費	Z1の合計金額に9%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

1次単価表

単-30号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
下塗用塗料	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料	缶	1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料	18kg/缶	缶	1			WYB00007 管理費区分 無 【見積策定単価】
計						
単価						

1次単価表

単-31号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
中塗		m2			58.6	
橋りょう塗装工	割増対象賃金比 0.836	人	4			R0123 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費	Z1の合計金額に9%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

1次単価表

単-32号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
中塗用塗料	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料中塗 濃彩	缶	1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料	18kg/缶	缶	1			WYB00008 管理費区分 無 【見積策定単価】
計						
単価						

1次単価表

単-33号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	単価
上塗		m2			58.6	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
橋りょう塗装工	割増対象賃金比 0.836	人	4			R0123 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費	Z1の合計金額に9%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

1次単価表

単-34号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要							
上塗用塗料		缶											
規格	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗 濃彩	単位			1	単価							
名称	弱溶剤形変性ふっ素樹脂塗料	規格 / 条件	16kg/缶	単位	缶	数量	1	単価		金額		摘要	WYB00009 管理費区分 無 【見積策定単価】
計													
単価													

1次単価表

単-35号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	殻処分				単位	m3	数量	1	単価	
規格	アスファルト殻、平均 =2.32m3【アスファルト塊受入費 30 ~ 50 cm程度の大きさ】				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
処分費 (t)	【アスファルト塊受入費 30 ~ 50 cm程度の大きさ】	t	2.32			WB020052 管理費区分 T 単-65号				
計										
単価										

1次単価表

単-36号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	殻処分				単位	m3	数量	1	単価	
規格	コンクリート殻(無筋) =2.35m3【コンクリート塊受入費 無筋 30cm程度の大きさ】				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
処分費(t)	【コンクリート塊受入費 無筋 30cm程度の大きさ】	t	2.35			WB020052 管理費区分 T 単-66号				
計										
単価										

1次単価表

単-37号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
汚泥処分	=1.10t/m3	m3	1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
産業廃棄物中間処理料金	汚泥 含水率 8.5%以上 (計量費含む) 無機性汚泥	t	1			ZKD5605800 管理費区分 T 地方資材単価
産業廃棄物中間処理料金	循環税相当額 汚泥 含水率 8.5%以上 (計量費含む) 無機性汚泥	t	1			ZKD5605900 管理費区分 9 地方資材単価
計						
単価						

1次単価表

単-38号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員A		人日	1			WB010211 管理費区分 無 単-67号
計						
単価						

1次単価表

単-39号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員B		人日	1			WB010212 管理費区分 無 単-68号
計						
単価						

1次単価表

単-40号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	台	数量	単価	金額	単価
建設機械運搬費	路面切削機、運搬距離：201km			1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
貨物自動車による運搬（1車1回）	運搬区分 = 路面切削機（ホイール廃材積込付）2.0m：片道運搬距離（実数入力）= 201km ：その他の諸料金の有無 = 無：運搬中の賃料（損料）の有無 = 無：	台	1			WB010010 管理費区分 無 単-69号	
貨物自動車による建設機械運搬中の損料	運搬区分 = 路面切削機（ホイール廃材積込付）2.0m：運搬距離（片道）= 201km：	回	1			DX090110 管理費区分 無 単-70号	
計							
単価							

1次単価表

単-41号

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	式	数量	単価	金額	摘要
塗膜中の溶出試験費			1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
塗膜中の鉛の溶出試験	JIS K 0102 54.1 前処理及び試料の処分含む 試料採取費含まず・諸経費含む（共現一外検体）	検体	1			ZAC8481000 管理費区分 9 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-42号

CB430010

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
路面切削		m ²			1	
規格	全面切削6cmを超え12cm以下 無し 全ての費用					
標準単価						
労務構成比率		%				
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
運転手(特殊)	割増対象賃金比 0.788	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比 0.780	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
路面切削機 [ホイール式・廃材積込装置付]	排ガス型(第3次) 切削幅2.0m 深さ23cm	%				M001131014 管理費区分 無
路面清掃車 [ブラシ・四輪式]	ホッパ容量 1.5m ³	%				M001101005 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-43号

CB430020

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
穀運搬(路面切削)	有り 2.0km以下 全ての費用	m ³			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(一般)	割増対象賃金比 0.813	%				R0115 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 【タイヤ損耗費】	10t積級 【10t積級 良好 供用日】	%				M000301005 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)

単-44号

WB812920

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
塗膜系防水		m 2				
規格 補修 無 無 無		単位			100	単価
橋面防水工	塗膜系防水(アスファルト系)補修 材工共	m 2	100			Q001572002 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-45号

CB431860

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
現場孔明(鋼構造物)						
規格	作業性の悪い箇所等 全ての費用				1	
標準単価						
労務構成比率		%				
橋りょう特殊工	割増対象賃金比 0.852	%				R0122 管理費区分 無 二省労務単価
橋りょう世話役	割増対象賃金比 0.783	%				R0124 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
ガソリン	レギュラー スタンド渡し 無鉛 JIS K 2202 2号	%				Z006704001 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
発動発電機 [ガソリンエンジン駆動]	1 k V A	%				M001510001 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-46号

CB430510

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
舗装版切断		m			1	
規格	アスファルト舗装版 15cm以下 全ての費用	単位				
標準単価						
労務構成比率		%				
特殊作業員	割増対象賃金比 0.780	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
コンクリートカッタ (ブレード)	径18インチ	%				Z006540009 管理費区分 無 刊行物単価
ガソリン	レギュラー スタンド渡し 無鉛 JIS K 2202 2号	%				Z006704001 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
コンクリートカッタ [バキューム式(超低騒音型)]	湿式 切削深20cm級 ブレード径 56cm	%				M001161013 管理費区分 無

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-47号

CB430310

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
舗装版破碎	アスファルト舗装版 無し 不要 15cm以下 有り 全ての費用	m ²			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
運転手(特殊)	割増対象賃金比 0.788	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型]	山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001010012 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-48号

CB227010

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
穀運搬		m ³			1	
規格	舗装版破碎 機械(騒音対策不要、厚15cm以下) 有り 3.5km以下 全ての費用					
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(一般)	割増対象賃金比 0.813	%				R0115 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 【タイヤ損耗費】	10t積級 【10t積級 良好 供用日】	%				M000301005 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-49号

CB410010

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格	単位	標準単価	数量	単価	摘要
不陸整正	有り 28mm以上34mm未満 補足材料(各種) 全ての費用	m ²		1		
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(特殊)	割増対象賃金比 0.788	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比 0.780	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
再生骨材	0 ~ 40 mm	%				ZKD2054000 管理費区分 無 地方資材単価
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
モータグレーダ[土工用]	排出ガス対策(2014年規制)ブレード幅3.1m	%				M000701021 管理費区分 無

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-49号

CB410010

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	不陸整正				単位	m ²	数量	1	単価	
規格	有り 28mm以上34mm未満 補足材料(各種) 全ての費用				単位		数量		単価	
名称	規格/条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要				
ロードローラ [マカダム]	運転質量10~12t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001050002 管理費区分 無 刊行物単価				
タイヤローラ [普通型]	運転質量13~14t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001060004 管理費区分 無 刊行物単価				

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-50号

CB210110

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
土砂等運搬	標準 バックホウ山積1.4m3(平積1.0m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 有り 5.5km以下	m3			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(一般)	割増対象賃金比 0.813	%				R0115 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 【タイヤ損耗費】	10t積級 【10t積級 良好 供用日】	%				M000301005 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-51号

CB410040

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
上層路盤(車道・路肩部)		m ²			1	
規格	路盤材(瀝青安定処理材各種) 3.0m超 50mm プライムコート PK-3 全ての費用	単位				
標準単価						
労務構成比率		%				
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
運転手(特殊)	割増対象賃金比 0.788	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比 0.780	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
再生アスファルト安定処理	A s 量 3 . 5 ~ 5 . 5 % 配合率 5 0 % 車道 用	%				ZKD0870500 管理費区分 無 地方資材単価
アスファルト乳剤	P K - 3 プライムコート用	%				Z004130002 管理費区分 無 刊行物単価
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-51号

CB410040

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
上層路盤(車道・路肩部)	路盤材(瀝青安定処理材各種) 3.0m超 50mm プライムコート PK-3 全ての費用	m ²			1	
名称	規格/条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
アスファルトフィニッシャ	[ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001210002 管理費区分 無 刊行物単価
タイヤローラ[普通型]	運転質量13~14t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001060004 管理費区分 無 刊行物単価
ロードローラ[マカダム]	運転質量10~12t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001050002 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-52号

CB410240

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
基層(車道・路肩部)		m ²			1	
規格	3.0m超 40mm 各種(2.30以上2.40t/m ³ 未満) タックコート PK-4 全ての費用	単位				
標準単価						
労務構成比率		%				
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
運転手(特殊)	割増対象賃金比 0.788	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比 0.780	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
再生粗粒度アスファルト混合物	A s 量 4 . 5 ~ 6 . 5 % 配合率 5 0 % 車道用	%				ZKD0860500 管理費区分 無 地方資材単価
アスファルト乳剤	P K - 4 タックコート用	%				Z004130003 管理費区分 無 刊行物単価
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-52号

CB410240

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	基層(車道・路肩部)				単位	m ²	数量	1	単価	
規格	3.0m超 40mm 各種(2.30以上2.40t/m ³ 未満) タックコート PK-4 全ての費用				単位		数量		単価	
名称	規格/条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要				
アスファルトフィニッシャ	[ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001210002 管理費区分 無 刊行物単価				
タイヤローラ [普通型]	運転質量13~14t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001060004 管理費区分 無 刊行物単価				
ロードローラ [マカダム]	運転質量10~12t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001050002 管理費区分 無 刊行物単価				

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-53号

CB410260

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
表層(車道・路肩部)		m ²			1	
規格	3.0m超 30mm 各種(2.30以上2.40t/m ³ 未満) タックコート PK-4 全ての費用	単位				
標準単価						
労務構成比率		%				
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
運転手(特殊)	割増対象賃金比 0.788	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比 0.780	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
再生細粒度ギャップアスファルト混合物	A s 量 6 . 0 ~ 8 . 0 % 配合率 5 0 % 車道用	%				ZKD0810500 管理費区分 無 地方資材単価
アスファルト乳剤	P K - 4 タックコート用	%				Z004130003 管理費区分 無 刊行物単価
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-53号

CB410260

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
表層(車道・路肩部)	3.0m超 30mm 各種(2.30以上2.40t/m3未満) タックコート PK-4 全ての費用	m ²			1	
名称	規格/条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
アスファルトフィニッシャ	[ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001210002 管理費区分 無 刊行物単価
タイヤローラ [普通型]	運転質量13~14t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001060004 管理費区分 無 刊行物単価
ロードローラ [マカダム]	運転質量10~12t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001050002 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-54号

CB410260

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格	単位	標準単価	数量	単価	摘要
表層(車道・路肩部)	3.0m超 40mm 各種(2.30以上2.40t/m3未満) タックコート PK-4 全ての費用	m ²		1		
標準単価						
労務構成比率		%				
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
運転手(特殊)	割増対象賃金比 0.788	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比 0.780	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
再生細粒度ギャップアスファルト混合物	A s 量 6 . 0 ~ 8 . 0 % 配合率 5 0 % 車道用	%				ZKD0810500 管理費区分 無 地方資材単価
アスファルト乳剤	P K - 4 タックコート用	%				Z004130003 管理費区分 無 刊行物単価
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-54号

CB410260

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
表層(車道・路肩部)	3.0m超 40mm 各種(2.30以上2.40t/m3未満) タックコート PK-4 全ての費用	m ²			1	
名称	規格/条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
アスファルトフィニッシャ	[ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001210002 管理費区分 無 刊行物単価
タイヤローラ [普通型]	運転質量13~14t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001060004 管理費区分 無 刊行物単価
ロードローラ [マカダム]	運転質量10~12t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001050002 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)

単-55号

WB821210

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置 (溶融式)	昼間 豪雪有 ゼブラ30cm 制約無 手間のみ	m	1,000			Q001036067 管理費区分 無 刊行物単価
トラフィックペイント 溶融型	3種1号 ピーズ15~18 白 区画線用	kg	1,130			Z004350001 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
ガラスビーズ	0.106~0.850mm 区画線用	kg	50			Z004352001 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
接着用プライマー	区画線用 区画線用	kg	50			Z004354001 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
軽油	ミニローリー渡し	L	77			Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
諸雑費 (率+まるめ)	Z1の合計金額に5%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS8000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1)

単-56号

WB821210

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	単価
区画線設置	無し ペイント式溶剤型 有り 実線 15cm 無し 無し 常温 白 全ての費用	m	1,000			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置(ペイント式)	昼間 豪雪有 実線15cm 制約無 手間のみ	m	1,000			Q001037010 管理費区分 無 刊行物単価
トラフィックペイント 常温型	溶剤型 1種B 白 区画線用	L	50			Z004350007 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
ガラスビーズ	0.106 ~ 0.850mm 区画線用	kg	39			Z004352001 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
軽油	ミニローリー渡し	L	33			Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
諸雑費(率+まるめ)	Z1の合計金額に3%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS8000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1)

単-57号

WB811610

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
橋梁用伸縮継手装置設置工	補修 普通型 1車線相当 無 有	m	1			
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
橋梁用伸縮継手装置	YHN-35 ハリスパシジョンジョイント 斜角も適用可 特殊仕様(鋼床版用、特殊塗装、樋付)は別途 取引数量18m以上	m	1			ZAA8109600 管理費区分 無 道建設部策定単価 Z1
伸縮装置工 補修	1車線 普通型 手間のみ 旧伸縮継手装置撤去含む	m	1			Q001532003 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1)

単-58号

WB811610

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	橋梁用伸縮継手装置設置工				単位	m	数量	1	単価
規格	補修 普通型 1車線相当 無 有				単位		数量	1	単価
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要			
橋梁用伸縮継手装置	YHN-20 ハリスパシオンジョイント 斜角も適用可 特殊仕様(鋼床版用、特殊塗装、樋付)は別途 取引数量18m以上	m	1			ZAA8109000 管理費区分 無 道建設部策定単価 Z1			
伸縮装置工 補修	1車線 普通型 手間のみ 旧伸縮継手装置撤去含む	m	1			Q001532003 管理費区分 無 刊行物単価 Z1			
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1			
計									
単価									

参考資料(1)

単-59号

WB229220

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)				単位	m3	数量	10	単価	
規格	有り 2.0km以下 良好				単位		数量		単価	
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	人	1.299			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1				
ダンプトラック運転	ダンプトラックタイヤ損耗費 = 良好:	日	0.22			WK220710 管理費区分 無 単-71号 Z1				
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1				
計										
単価										

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-60号

CB010410

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	t	数量	単価	摘要
現場発生品及び支給品運搬	クレーン装置付2t積、吊能力2.9t 有り 5.0km以下			1		
名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(特殊)	割増対象賃金比 0.788	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比 0.780	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
トラック[クレーン装置付]	ベーストラック 2 t 積 吊能力 2 . 9 t	%				M000302010 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-61号

CB422720

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	枚	数量	単価	摘要
橋名板等取付				1		
名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
標準単価						
労務構成比率		%				
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
構造物履歴板	300 × 200 × 13mm JIS H2202 (鋳物用銅合金地金)	%				ZAC8190200 管理費区分 無 道建設部策定単価

参考資料(1)

単-62号

WB229110

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ひび割れ補修工(低圧注入工法)					1	
規格	25m未満 0.07kg 0.08kg 7個					
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	人	1.5			R0125 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
特殊作業員	割増対象賃金比 0.780	人	2.4			R0101 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	人	1.8			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
土木補修用エポキシ樹脂注入材	3種 建設省総合技術開発プロジェクトの品質規格	kg	0.07			ZAC7090004 管理費区分 無 道建設部策定単価
土木補修用シール材	エポキシ系	kg	0.11			ZAC7100002 管理費区分 無 道建設部策定単価
ひび割れ注入器具	自動式低圧注入工法用	組	7			ZAC7110000 管理費区分 無 道建設部策定単価
諸雑費(率+まるめ)	Z1の合計金額に6%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS8000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1)

単-63号

WB229210

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
断面修復工(左官工法)					1	
規格	有り 0.1m3未満 0.061m3					
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	人	2.8			R0125 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
特殊作業員	割増対象賃金比 0.780	人	5.3			R0101 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	人	2.8			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
ポ リマ-セメント系修復材	セメントVF	m ³	0.072			ZAC7070000 管理費区分 無 道建設部策定単価
諸雑費(率+まるめ)	Z1の合計金額に8%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS8000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1)

単-64号

WYB00003

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
レーザークリーナー工 【見積策定歩掛】					8	
橋りょう特殊工	割増対象賃金比 0.852	人	8			R0122 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
橋りょう世話役	割増対象賃金比 0.783	人	4			R0124 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	人	4			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費	Z1の合計金額に46%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1)

単-65号

WB020052

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称 規格	処分費 (t)						
	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	アスファルト塊受入費	30 ~ 50 cm程度の大きさ	t	100			ZKD4001000 管理費区分 T 地方資材単価
計							
単価							

参考資料(1)

単-66号

WB020052

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称 規格	処分費 (t)						t	数量	100	単価
	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額				
	コンクリート塊受入費	無筋 30cm程度の大きさ	m ³	100						ZKD4002500 管理費区分 T 地方資材単価
計										
単価										

参考資料(1)

単-67号

WB010211

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 A		人	1			R0803 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1)

単-68号

WB010212

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	人日	数量	単価	金額	単価
交通誘導警備員 B				1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員 B	割増対象賃金比 0.907	人	1			R0804 管理費区分 無 二省労務単価 Z1	
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1	
計							
単価							

参考資料(1)

単-69号

WB010010

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	台	数量	単価	金額	単価
貨物自動車による運搬(1車1回)	路面切削機(ホイール廃材積込付)2.0m 201km 無 無			1			
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
貨物自動車基本運賃	20t車以上30t車まで 200kmまで	台	1			Z006811005 管理費区分 無 その他単価 Z1	
貨物自動車基本運賃	20t車以上30t車まで20km毎加算額	台	1			Z006811006 管理費区分 無 その他単価 Z1	
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1	
計							
単価							

参考資料(1)

単-70号

DX090110

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	貨物自動車による建設機械運搬中の損料				回	数量	単価	金額	摘要
規格	路面切削機(ホイール廃材積込付)2.0m 201km				単位			1	単価
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額		摘要		
路面切削機 [ホイール式・廃材積込装置付]	排ガス型(第3次) 切削幅2.0m 深さ23cm	供用日	0.8				M001131014 管理費区分 無 Z1		
諸雑費(まるめ)		式	1				ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1		
計									
単価									

参考資料(2)

単-71号

WK220710

単価適用年月	20260525
歩掛適用年月	20260525
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ダンプトラック運転		日			1	
規格	良好	単位				
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手(一般)	割増対象賃金比 0.813	人	0.89			R0115 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
軽油	ミニローリー渡し	L	19.2			Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	4 t 積級	供用日	1.02			M000301002 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
タイヤ損耗費	4 t 積級 良好 供用日	供用日	1.02			Z010020045 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

建設リサイクル法に関する解体工事費用調書

費用区分	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
解体費 (コンクリート)							
解体費計 (コンクリート)							
解体費 (アスファルト)							
	舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下 全ての費用	m	15			単-46号 CB430510
	舗装版破碎	アスファルト舗装版 無し 不要 15cm以下 有り 全ての費用	m ²	131			単-47号 CB430310
解体費計 (アスファルト)							
解体費 (木材)							
解体費計 (木材)							
解体費計							

建設リサイクル法に関する再資源化等費用調書

費用区分	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運搬費 (コンクリート)							
	コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)	有り 2.0km以下 良好	m3	0.06			単-59号 WB229220
	コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)	有り 2.0km以下 良好	m3	3			単-59号 WB229220
運搬費計 (コンクリート)							
運搬費 (アスファルト)							
	殻運搬(路面切削)	有り 2.0km以下 全ての費用	m 3	17			単-43号 CB430020
	殻運搬	舗装版破碎 機械(騒音対策不要、厚15cm以下)) 有り	m 3	11			単-48号 CB227010
運搬費計 (アスファルト)							
運搬費 (木材)							
運搬費計 (木材)							
処分費 (コンクリート)							
	処分費(t)		t	7.05			単-66号 WB020052
処分費計 (コンクリート)							

建設リサイクル法に関する再資源化等費用調書

費用区分	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
処分費 (アスファルト)							
	処分費(t)		t	64.96			単-65号 WB020052
処分費計 (アスファルト)							
処分費 (木材)							
処分費計 (木材)							
循環税相当額 (コンクリート)							
循環税相当額計 (コンクリート)							
循環税相当額 (アスファルト)							
循環税相当額計 (アスファルト)							
循環税相当額 (木材)							
循環税相当額計 (木材)							
再資源化費用計							

集計リスト（機械損料）

コード	工事名 名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
M001131014	路面切削機 [ホイール式・廃材積込装置付]	排ガス型（第3次） 切削幅2.0m 深さ23cm	供用日	0.222			補正有り
M001101005	路面清掃車 [ブラシ・四輪式]	ホッパ容量 1.5m ³	供用日	0.207			補正有り 刊行物単価
MM000001	その他（機械）		式	1			補正有り
M000301005	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	10t積級	供用日	0.819			補正有り 刊行物単価
M001510001	発動発電機 [ガソリンエンジン駆動]	1kVA	供用日	0.253			補正有り 刊行物単価
M001161013	コンクリートカッター [バキューム式（超低騒音型）]	湿式 切削深20cm級 ブレード径 56cm	供用日	0.082			補正有り
M000701021	モータグレーダ [土工用]	排出ガス対策（2014年規制）ブレード幅3.1m	供用日	0.105			補正有り
M000301002	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	4t積級	供用日	0.068			補正有り 刊行物単価
M000302010	トラック [クレーン装置付]	ベーストラック2t積 吊能力2.9t	供用日	0.07			補正有り 刊行物単価

集計リスト(賃料)

コード	工事名 名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
L001010012	バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型]	山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	0.566			刊行物単価
L001050002	ロードローラ[マカダム]	運転質量10~12t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	0.481			刊行物単価
L001060004	タイヤローラ[普通型]	運転質量13~14t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	0.479			刊行物単価
L001210002	アスファルトフィニッシャー	[ホイール型]舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	0.372			刊行物単価

集計リスト（労務）

コード	工事名 名称	空港橋（1050） （公共） 規格	当 初	工事区分	道路維持・修繕		
				集計区分	労務	金額	摘要
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
R0102	普通作業員	割増対象賃金比 0.842	人	12.031			補正有り 二省労務単価
R0125	土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	人	5.143			補正有り 二省労務単価
R0114	運転手（特殊）	割増対象賃金比 0.788	人	1.659			補正有り 二省労務単価
R0101	特殊作業員	割増対象賃金比 0.780	人	8.981			補正有り 二省労務単価
RR000001	その他（労務）		式	1			補正有り
R0115	運転手（一般）	割増対象賃金比 0.813	人	0.754			補正有り 二省労務単価
R0122	橋りょう特殊工	割増対象賃金比 0.852	人	8.399			補正有り 二省労務単価
R0124	橋りょう世話役	割増対象賃金比 0.783	人	4.099			補正有り 二省労務単価
R0123	橋りょう塗装工	割増対象賃金比 0.836	人	1.31			補正有り 二省労務単価

集計リスト（労務）

コード	工事名 名称	空港橋（1050） （公共）	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	当 初	
									工事区分	道路維持・修繕
						集計区分	労務			
R0803	交通誘導警備員 A		割増対象賃金比0.860	人	21			補正有り 二省労務単価		
R0804	交通誘導警備員 B		割増対象賃金比 0.907	人	11			補正有り 二省労務単価		

集計リスト(材料)

コード	工事名 名称	空港橋(1050) (公共)	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	当初		
									工事区分	道路維持・修繕	
										集計区分	材料
Z006702002	軽油		ミニローリー渡し	L	189.614			刊行物単価			
ZZ000001	その他(材料)			式	1						
ZS3000004	諸雑費(まるめ)			式	1						
Z006704001	ガソリン		レギュラー スタンド渡し 無鉛 JIS K 2202 2号	L	2.685			刊行物単価			
Z006540009	コンクリートカッタ (ブレード)		径18インチ	枚	0.034			刊行物単価			
ZKD2054000	再生骨材		0~40mm	m ³	5.156			地方資材単価			
ZKD0870500	再生アスファルト安定処理		As量3.5~5.5% 配合率50% 車道用	t	16.479			グリーン 地方資材単価			
Z004130002	アスファルト乳剤		PK-3 プライムコート用	L	164.861			刊行物単価			
ZKD0860500	再生粗粒度アスファルト混合物		As量4.5~6.5% 配合率50% 車道用	t	21.636			グリーン 地方資材単価			

集計リスト(材料)

コード	工事名 名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
Z004130003	空港橋(1050) (公共) アスファルト乳剤	PK-4 タックコート用	L	241.138			刊行物単価
ZKD0810500	再生細粒度ギャップアスファルト混合物	As量6.0~8.0% 配合率50% 車道用	t	9.883			グリーン 地方資材単価
ZKD0810500	再生細粒度ギャップアスファルト混合物	As量6.0~8.0% 配合率50% 車道用	t	21.636			グリーン 地方資材単価
Z004350001	トラフィックペイント 溶融型	3種1号 ビーズ15~18 白 区画線用	kg	58.756			刊行物単価
Z004352001	ガラスビーズ	0.106~0.850mm 区画線用	kg	8.21			刊行物単価
Z004354001	接着用プライマー	区画線用 区画線用	kg	2.6			刊行物単価
ZS8000004	諸雑費(率+まるめ)		式	1			
Z004350007	トラフィックペイント 常温型	溶剤型 1種B 白 区画線用	L	7.2			刊行物単価
ZAA8109600	橋梁用伸縮継手装置	YHN-35 鋼床版用、特殊塗装、樋付)は別途取引数量18m以上	m	12			道建設部策定単価

集計リスト(材料)

コード	工事名 名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ZAA8114600	空港橋(1050) (公共) 橋梁用伸縮継手装置 シーリング材	1成分形変成シリコン系、320ml/本、ハマタイトSC-MS1	本	4			道建設部策定単価
ZAA8109000	橋梁用伸縮継手装置	YHN-20 ハイブリッドジョイント 斜角も適用可 特殊仕様(鋼床版用、特殊塗装、樋付)は別途 取引数量18m以上	m	12			道建設部策定単価
Z010020045	タイヤ損耗費	4 t 積級 良好 供用日	供用日	0.065			刊行物単価
ZAC8190200	構造物履歴板	300×200×13mm JIS H2202(鋳物用銅合金 地金)	枚	1			道建設部策定単価
ZAC7090004	土木補修用エポキシ樹脂注入材	3種 建設省総合技術開発プロジェクトの品 質規格	kg	0.07			道建設部策定単価
ZAC7100002	土木補修用シール材	エポキシ系	kg	0.109			道建設部策定単価
ZAC7110000	ひび割れ注入器具	自動式低圧注入工法用	組	7			道建設部策定単価
ZAC7070000	ポリマーセメント系修復材	セメンテックスVF	m ³	0.072			道建設部策定単価
ZS7H10210	諸雑費		式	1			

集計リスト（材料）

コード	工事名 名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ZKD4001000	空港橋（1050） （公共） アスファルト塊受入費	30～50cm程度の大きさ	t	64.96			地方資材単価
ZKD4002500	コンクリート塊受入費	無筋 30cm程度の大きさ	m ³	7.049			地方資材単価
ZKD5605800	産業廃棄物中間処理料金	汚泥 含水率85%以上（計量費含む）無機性汚泥	t	0.1			地方資材単価
ZKD5605900	産業廃棄物中間処理料金	循環税相当額 汚泥 含水率85%以上（計量費含む）無機性汚泥	t	0.1			地方資材単価
Z006811005	貨物自動車基本運賃	20t車以上30t車まで 200kmまで	台	1			その他単価
Z006811006	貨物自動車基本運賃	20t車以上30t車まで20km毎加算額	台	1			その他単価
ZAC8481000	塗膜中の鉛の溶出試験	JIS K 0102 54.1 前処理及び試料の処分含む 試料採取費含まず・諸経費含む（共現一外）	検体	1			道建設部策定単価

集計リスト（市場単価）

コード	工事名 名称	空港橋（1050） （公共）	規格	単位	数量	当初	工事区分	道路維持・修繕	金額	摘要
							集計区分	市場単価		
Q001572002	橋面防水工		塗膜系防水（アスファルト系）補修 材工共	m ²	215					補正有り 刊行物単価
Q001036067	区画線設置（溶融式）		昼間 豪雪有 ゼブラ30cm 制約無 手間のみ	m	51.999					補正有り 刊行物単価
Q001037010	区画線設置（ペイント式）		昼間 豪雪有 実線15cm 制約無 手間のみ	m	143.998					補正有り 刊行物単価
Q001532003	伸縮装置工 補修		1車線 普通型 手間のみ 旧伸縮継手装置撤去含む	m	24					補正有り 刊行物単価

集計リスト（その他）

コード	工事名 名称	空港橋（1050） （公共）	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	当 初	
									工事区分	道路維持・修繕
								集計区分		その他
	導水パイプ		樹脂製 EDパイプ 20	m	60.1			2誌平均単価5月号		
	導水管		ステンレス製 ドレイナー 型 18	m	22.3			2誌平均単価5月号		
	目地材		成型目地材 セロシールSSロープ	m	82.4			2誌平均単価5月号		
	誘導板		22×50×490 斜角用	枚	21			【見積策定単価】		
	誘導板		22×50×430 斜角用	枚	21			【見積策定単価】		
	誘導板		22×50×490 斜角用	枚	21			【見積策定単価】		
	誘導板		22×50×430 斜角用	枚	21			【見積策定単価】		
	塗布形素地調整軽減剤		100g/m2 1.2kg/缶	缶	1			【見積策定単価】		
	有機ジンクリッチペイント		25kg/缶	缶	1			【見積策定単価】		

集計リスト（その他）

コード	工事名 名称	空港橋（1050） （公共）	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	当 初	工事区分	道路維持・修繕
									集計区分	その他	
	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料		18kg/缶	缶	1			【見積策定単価】			
	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料		18kg/缶	缶	1			【見積策定単価】			
	弱溶剤形変性ふっ素樹脂塗料		16kg/缶	缶	1			【見積策定単価】			

集計リスト（管理費区分別）

凡例	管理費区分 1:現場管理費/一般管理費等対 管理費区分 2:工場管理費/一般管理費等対 管理費区分 5:一般管理費等対象 管理費区分 7:工場管理/間接労務/一般管 管理費区分 9:全ての間接費対象外及び循 管理費区分 P:輸送に係る間接費の積算を 管理費区分 T:処分費等対象									
	工事名	空港橋（1050） （公共）				当初	事業区分	道路維持・修繕		
細別名称	規格	単位	数量	管理費区分 1 管理費区分 P	管理費区分 2 管理費区分 T	管理費区分 5	管理費区分 7	橋梁保全工事 管理費区分 9		
殻処分	アスファルト殻、平均 =2.32m3 【アスファルト塊受入費 30 ~ 50cm程度の大きさ】	m3	28							
殻処分	コンクリート殻(無筋) =2.35m3 【コンクリート塊受入費 無筋 30cm程度の大きさ】	m3	3							
汚泥処分	=1.10t/m3	m3	0.1							
塗膜中の溶出試験費		式	1							

法定福利費概算額

【機械設備以外の工事】

1	主たる工種	橋梁保全工事	
2	工事価格		
3	非対象額計 (-)		(4) + (5) + (6) + (7)
4	工場製作原価		機械設備の場合は製作原価
5	機器単体費		電気設備工事のみ
6	その他費目		VE管理費・スライド足切額等
7	業務委託料		電気設備工事のみ
8	対象額		(2) - (3)
9	法定福利費の割合		
10	法定福利費概算額		(8) × (9)

【機械設備工事】

11	主たる工種		
12	据付工事原価		
13	据付工事原価に占める法定福利費の割合		
14	据付工事原価に占める法定福利費		(12) × (13)
15	製作原価		
16	設計技術費対象額		(12) + (15)
17	設計技術費対象額に占める法定福利費		(14)
18	設計技術費対象額に占める法定福利費の割合		(17) ÷ (16)
19	設計技術費		
20	設計技術費に占める法定福利費		(19) × (18)
21	工事原価		(12) + (15) + (19)
22	一般管理費等対象額に占める法定福利費		(14) + (20)
23	一般管理費等対象額に占める法定福利費の割合		(22) ÷ (21)
24	一般管理費等		
25	一般管理費等に占める法定福利費		(24) × (23)
26	法定福利費概算額		(14) + (20) + (25)

【合 計】

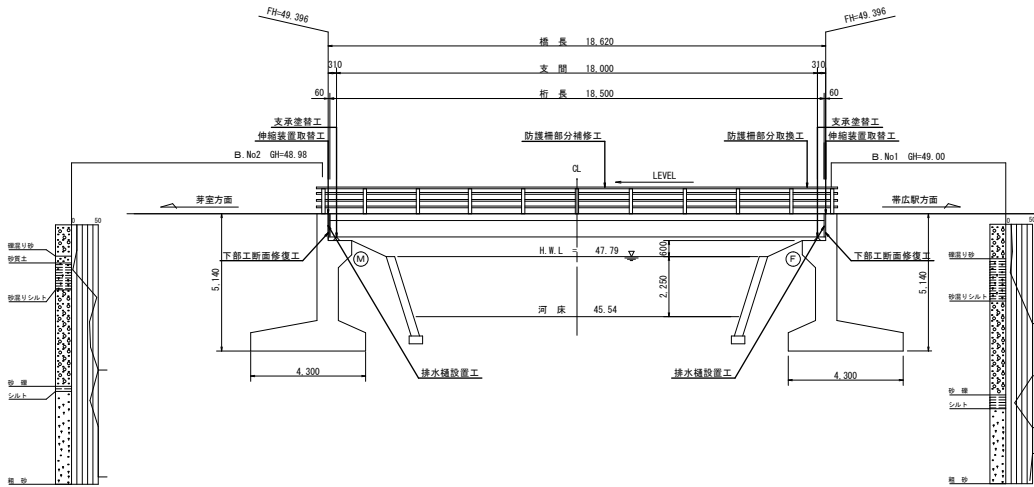
27	法定福利費概算額		(10) + (26)
----	----------	--	-------------

义

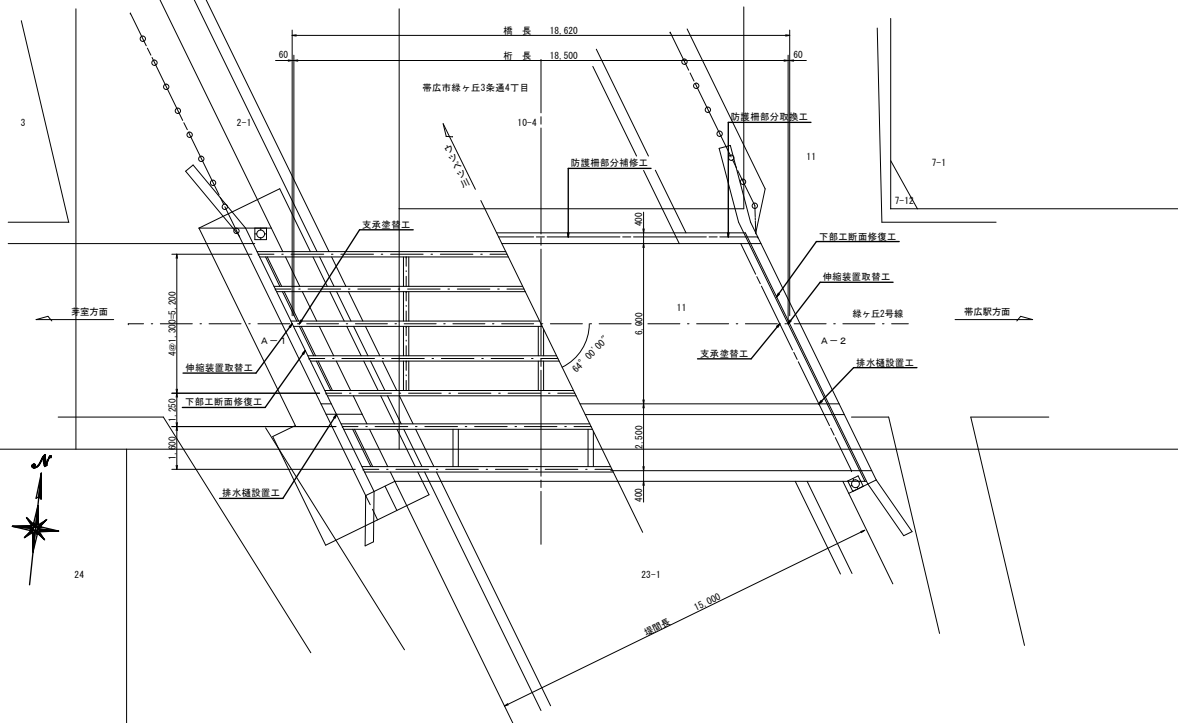
面

橋梁補修一般図

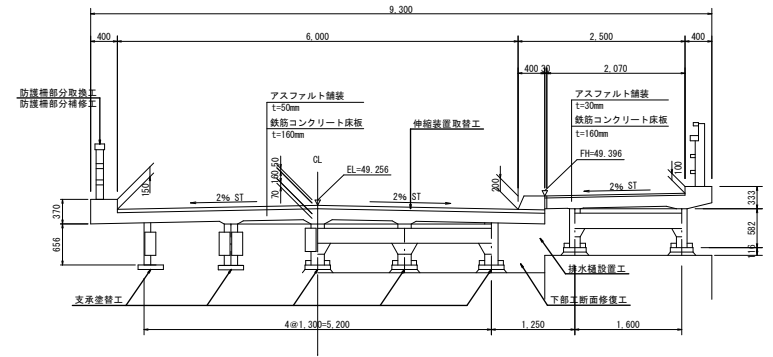
側面図
S=1:100



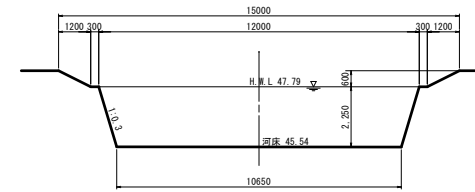
平面図
S=1:100



断面図
S=1:40



河川標準断面図
S=1:100



補修工程一覧

補修名	箇所	
1 舗装工	舗装打換え工	橋梁区間外
2 伸縮装置補修工	伸縮装置取替工	A1・A2
3 下部工補修工	断面修復工	A1・A2
4 高力ボルト取替工	高力ボルト取替工	1区間
5 防護柵部分補修工	面板補修工、防護柵部分取替工、差装梁替工	1区間
5 支保梁替工	差装梁替工	A1・A2
5 排水樋設置工	橋梁用排水樋設置工	A1・A2

橋梁諸元

橋梁名	工機橋
路線名 (KP)	緑々丘・2号線
橋長 (支間)	18.62m (18.00)
橋長	車道: 6.80m
法橋重	T1-20
適用示方書	S42適用
構造	鋼溶接橋 1桁
形式	下部工 逆T式橋台
交差物	ワツベツ川 (北海道)
架橋	1972 (S47): 架橋

注意事項

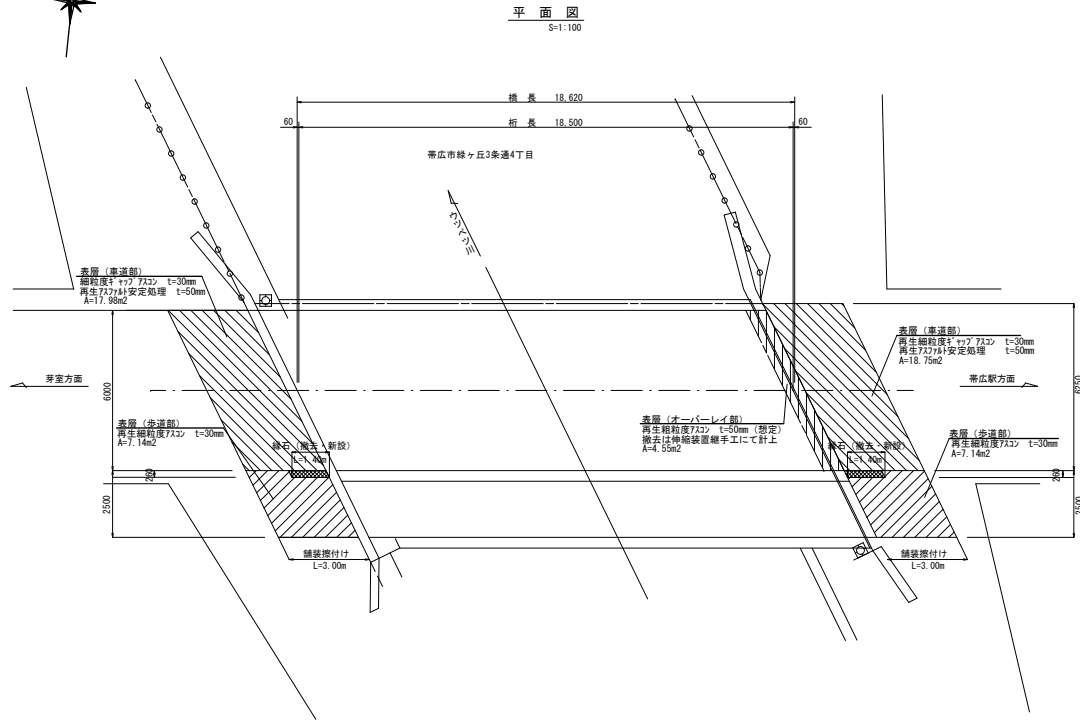
・詳細寸法および対策範囲等は、現地確認後決定とする。
 ・施工時に新たな劣化部を発見した場合には、監督員と補修の有無及び補修工法について協議を行うこと。

【工機橋】

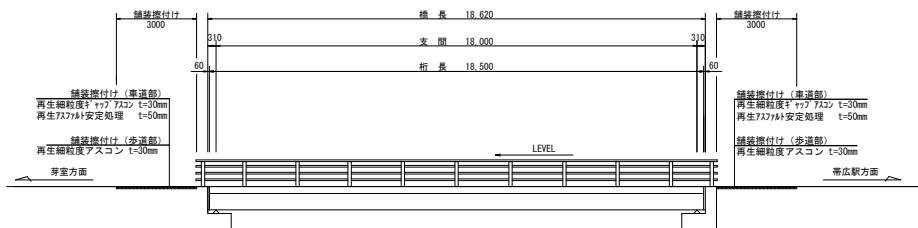
年度	令和 8 年度
路線名	緑々丘・2号線 (2452)
工事名	工機橋ほか補修工事
図面名	橋梁補修一般図
縮尺	図示 図面番号 1 / 15
設計年月	令和 2 年 11 月
設計者名	東和工研株式会社
	北海道帯広市

工機橋 舗装擦付け図

平面図
S=1:100



側面図
S=1:100



(凡例)



表層(車道部) 18.75+17.98 = 36.73m²
再生細粒度キヤップアスコン t=30mm
再生アスファルト安定処理 t=50mm
不陸整生(補足材:再生骨材0~40mm級) t=30mm



表層(歩道部) 7.14 × 2 = 14.28m²
再生細粒度アスコン t=30mm
下層路盤(再生骨材0~40mm級) t=30mm

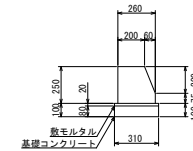
舗装切断延長(車道部 t=8cm) 6.00+6.25 = 12.25m

舗装切断延長(歩道部 t=3cm) 2.50 × 2 = 5.00m

舗装破砕面積(車道部 t=8cm) 18.75+17.98 = 36.73m²

舗装破砕面積(歩道部 t=3cm) 7.14 × 2 = 14.28m²

【橋梁区間外】
緑石詳細図
S=1:20



歩車道境界緑石【橋梁区間外】
(0.26 × 0.25 - (0.20 × 0.06/2)) × (1.40 × 2) = 0.165m³

緑石基礎コンクリート撤去【橋梁区間外】
0.10 × 0.310 × (1.40 × 2) = 0.09m³

【工機橋】

年度	令和 8 年度
路線名	緑ヶ丘・2号線(2452)
工事名	工機橋ほか補修工事
図面名	舗装擦付け図
縮尺	図示 図面番号 2 / 15
設計年月	令和 2 年 11 月
設計者名	東和工研株式会社
北海道帯広市	

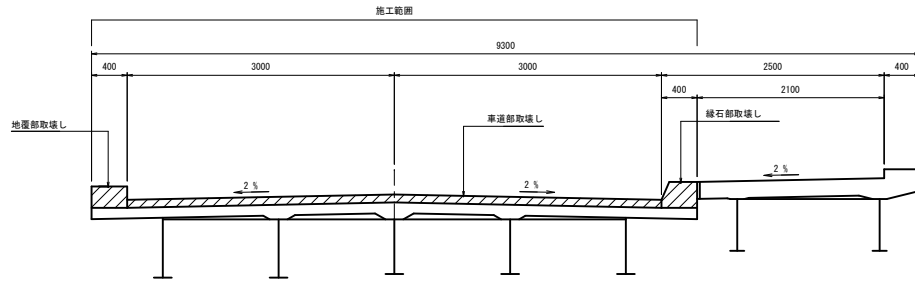
注意事項

- ・当図面は製図担当者ならびに既設図書をもとに復元したものである。
- ・施工にあたっては、現地調査のうえ、寸法や緑石について、監督員と協議の上で変更・決定すること。
- ・施工にあたっては、既設の水遣り及び取付道路の高さに留意すること。

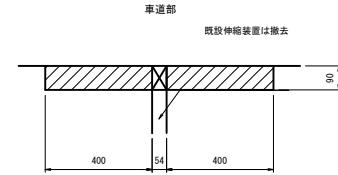
既設伸縮装置撤去図

 取壊し・撤去

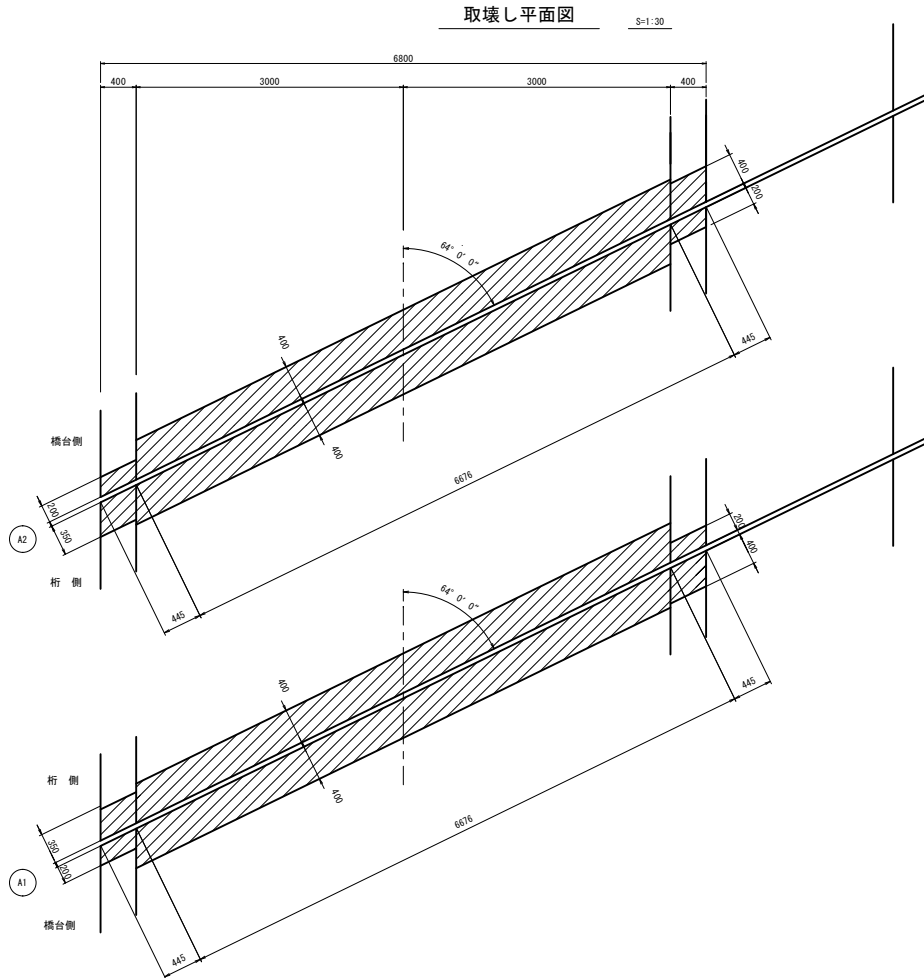
取壊し断面図 S=1:30



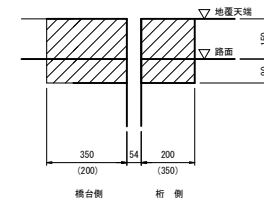
取壊し断面詳細図 S=1:10



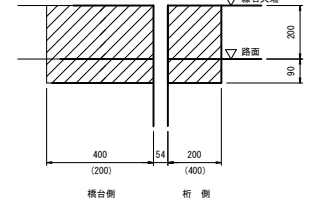
取壊し平面図 S=1:30



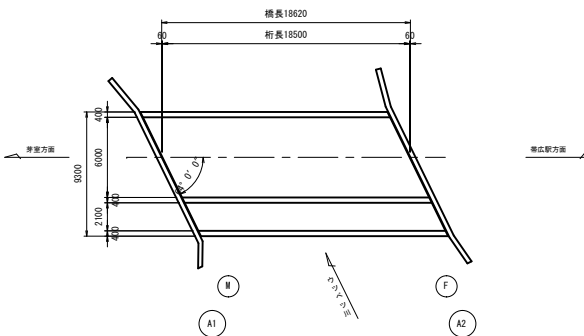
車道側地覆部



縁石部



配置図 S=1:200



注意事項

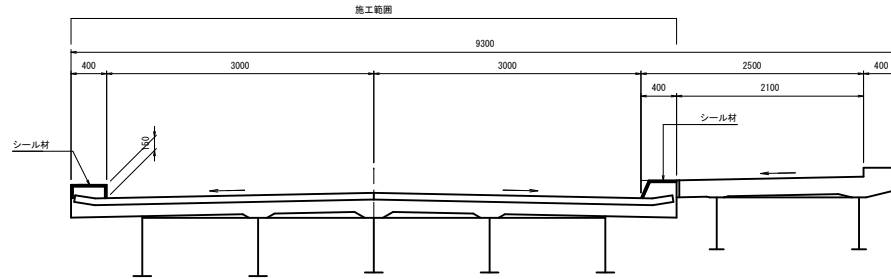
本設計図は既存一般図および現地踏査結果から作成しているため、施工にあたっては現地計測を実施し、架橋位置の状況や車道及び地覆の延長等を再確認する事。

年度	令和 8 年度
路線名	緑ヶ丘・2号線 (2452)
工事名	工機橋ほか補修工事
図面名	伸縮装置撤去図
縮尺	図示 図面番号 3 / 15
設計年月	令和 2 年 11 月
設計者名	東和工研株式会社
	北海道帯広市

伸縮装置詳細図(1)

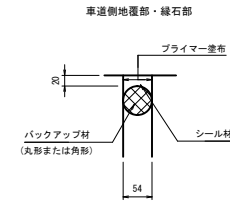
断面図

S=1:30



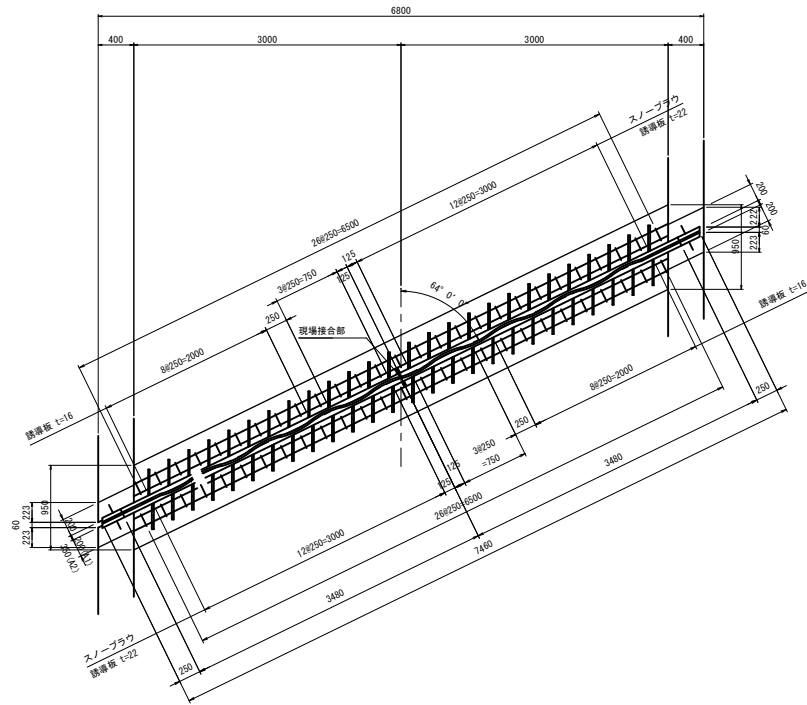
シール材充填図

S=1:5



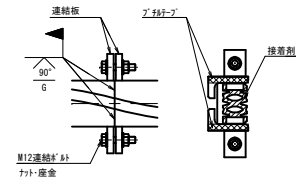
平面図

S=1:30



現場接合部詳細図

(30用)

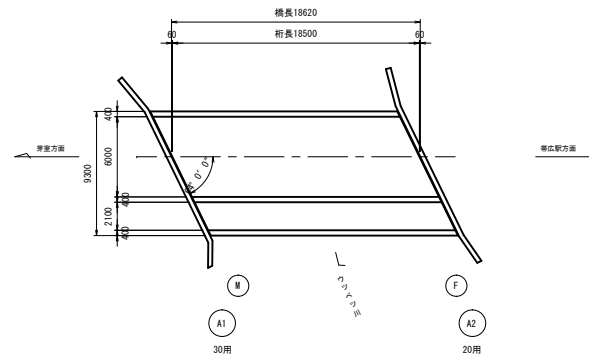


<接合手順>

1. パッキン面に接合剤を塗布する。
 2. フェースプレートの剥離紙をはがして接合し、連結板をボルトで締める。
 3. フェースプレートの接合部を溶接する。
- ※ 接合手順書にて詳細を確認すること。

配置図

S=1:200



注意事項

本設計図は既存一般図および現地踏査結果から作成しているため、施工にあたっては現地計測を実施し、架橋位置の状況や車道及び地覆の延長等を再確認する事。

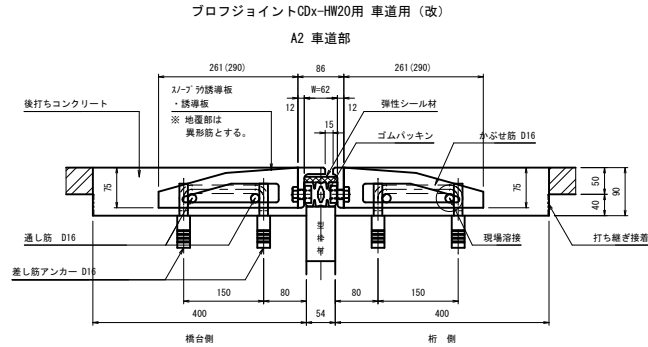
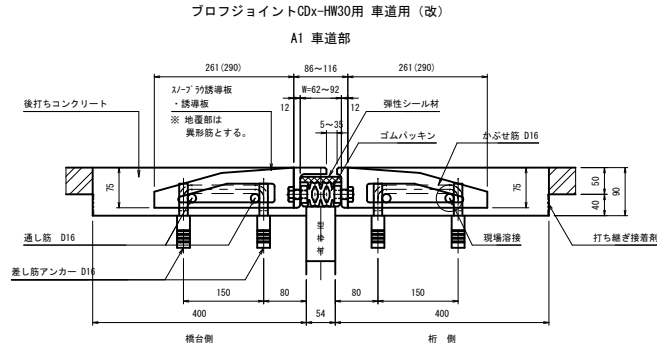
年度	令和 8 年度	
路線名	線ヶ丘・2号線 (2452)	
工事名	工機橋ほか補修工事	
図面名	伸縮装置補修図 (1)	
縮尺	図示	図面番号 4 / 15
設計年月	令和 2 年 11 月	
設計者名	東和工研株式会社	
	北海道帯広市	

伸縮装置詳細図(2)

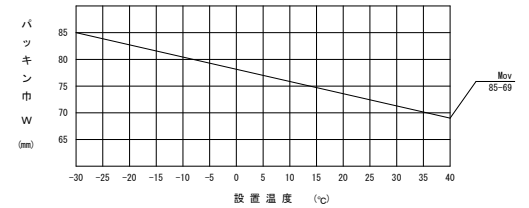
伸縮装置断面図

S=1:5

- ※ ()内は、道路中心方向寸法を示す。
- ※ 既設取付鉄筋が使用可能な場合は、使用しても良い。
- ※ ハツリ幅及びアンカー位置は、現況に合わせて適宜調整のこと。



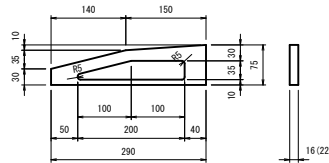
初圧縮量表



誘導板詳細図

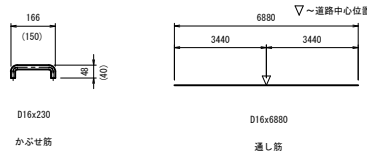
S=1:5

- ※ ()内はスノープラウ誘導板の寸法を示す。



鉄筋加工図

- ※ ()内は鉄筋中心寸法を示す。
- ※ 差し筋は合計長さとし、継手分は考慮していない。
- ※ 余長は切断すること。



伸縮装置材料表

名称	材質	A1数量	A2数量	合計数量	備考
プロフジョイントCDx-HW30用 車道用(改)	SDP 鋼板 SDP 鋼板+L板	7.460 ㎡		7.460 ㎡	車道部
プロフジョイントCDx-HW20用 車道用(改)	SDP 鋼板 SDP 鋼板+L板		7.460 ㎡	7.460 ㎡	車道部
シール材	シリコン系	2 リッター	2 リッター	4 リッター	車道側地覆部・縁石部
CD型用接着剤		1 組	1 組	2 組	30用 20用
<副資材>					
打ち継ぎ接着剤		0.6 kg	0.6 kg	1.2 kg	
差し筋アンカー		108 本	108 本	216 本	D16
後打ちコンクリート		0.6 m ³	0.6 m ³	1.2 m ³	

鉄筋表

寸法	A1数量	A2数量	合計数量	1本当り質量	合計質量	備考
D16x230	54 本	54 本	108 本	0.359 kg	38.8 kg	かぶせ筋
D16x6880	4 本	4 本	8 本	10.733 kg	85.8 kg	差し筋

- ※ 上記鉄筋は伸縮装置材料に含まない。

工事数量表(橋梁用伸縮継手装置設置工に含む)

切 断 (車道部 t=50)	6676×2本×2カ所	26.70 m
〃 (地覆部 t=50)	445×2本×4カ所	3.56 m
	合 計	30.26 m
As取壊し (車道部 t=50)(舗装撤り付け段より)	4.55	4.55 m ²
	合 計	4.55 m ²
Co取壊し (車道部 t=90)	6676×90×(400+400)×2カ所	0.96 m ³
〃 (地覆部 t=150)	445×150×(200+350)×2	0.07 m ³
〃 (地覆部 t=200)	74×(200+400)×2	0.09 m ³
	合 計	1.12 m ³
既設伸縮装置撤去	(6676+445+445)×2カ所	15.13 m
伸縮装置取付	7460×2カ所	14.92 m
超厚硬コンクリート (車道部 t=90)	6676×90×(400+400)×2カ所	0.96 m ³
〃 (地覆部 t=150)	445×150×(200+350)×2	0.07 m ³
〃 (地覆部 t=200)	74×(200+400)×2	0.09 m ³
	合 計	1.12 m ³

注意事項

本設計図は既存一般図および現地調査結果から作成しているため、施工にあたっては現地計測を実施し、架橋位置の状況や車道及び地覆の延長等を再確認すること。

年度	令和 8 年度
路線名	緑ヶ丘・2号線 (2452)
工事名	工機橋ほか補修工事
図面名	伸縮装置補修図 (2)
縮尺	図示 図面番号 5 / 15
設計年月	令和 2 年 11 月
設計者名	東和工研株式会社
	北海道帯広市

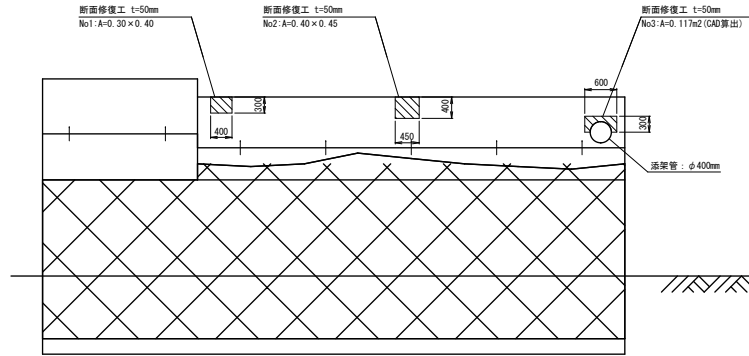
工機橋 補修図(1)

車道部 A-1橋台

S=1:50

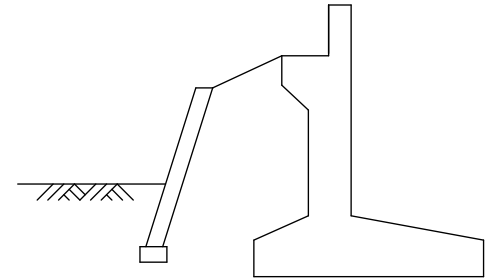
平面図

S=1:50

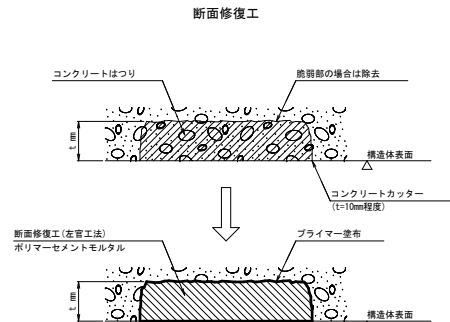


側面図

S=1:50

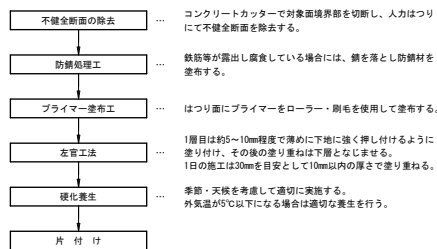


断面修復工 標準図



断面修復工 施工手順

(ポリマーセメントモルタル)



注意事項

- 詳細寸法および対象範囲等は、現場確認後決定とする。
- 施工時に新たな劣化部を発見した場合には、監督員と補修の有無及び補修工法について協議を行うこと。
- 1. 断面修復工について
 - はつり方法は、人力はつりを標準とする。
 - 断面修復工における施工厚(はつり厚)は、外観目視からの想定であり基本的には既設コンクリートの露出部及び露出している鋼筋(未付)は、深さに関わらず除去すること。ただし、はつり深さが著しく大きくなる場合は、事前に監督員と協議すること。
 - はつり後において鉄筋が露出している場合は、鉄筋の背面までコンクリートをはつり、錆落とし・防錆処理を行うこと。
 - 施工に先立ち現地計測にて既設構造寸法を確認し、本図と異なる場合は適宜変更のこと。

補修工法の凡例

記号	補修工法
	断面修復工 t:補修深さ 左官工法(ケレン・防錆処理無) ポリマーセメントモルタル

【工機橋】

年度	令和 8 年度
路線名	緑ヶ丘・2号線 (2452)
工事名	工機橋ほか補修工事
図面名	補修図(1)
縮尺	図示 図面番号 6 / 15
設計年月	令和 2 年 11 月
設計者名	東和工研株式会社
	北海道帯広市

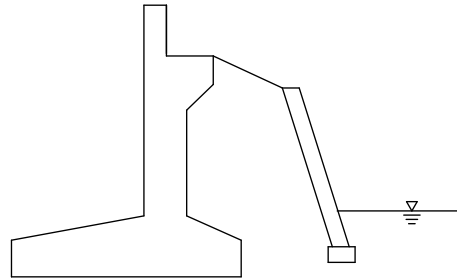
工機橋 補修図(2)

S=1:50

車道部 A-2橋台

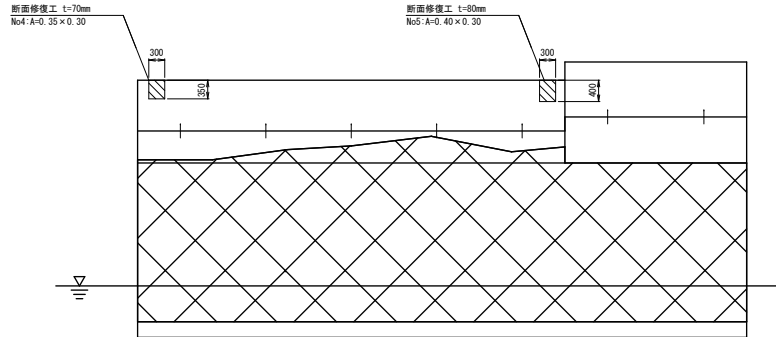
側面図

S=1:50

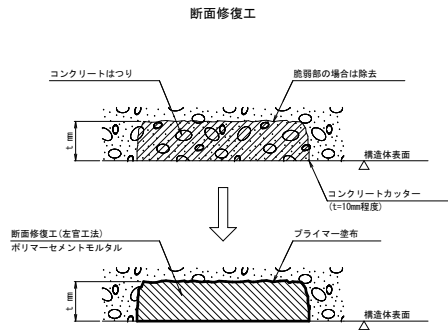


平面図

S=1:50

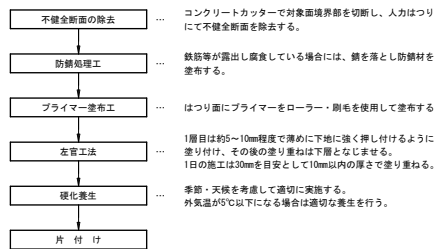


断面修復工 標準図



断面修復工 施工手順

(ポリマーセメントモルタル)



注意事項

- ・詳細寸法および対象範囲等は、現地確認後決定とする。
- ・施工時に新たな劣化部を発生した場合、監督員と補修の有無及び補修工法について協議を行うこと。
- 1. 断面修復工について
 - ・はつり方法は、人力はつりを標準とする。
 - ・断面修復工における施工厚(はつり厚)は、外観目視からの想定であり基本的には既設コンクリートの脆弱部及び混入している異物(木片)は、深さに関わらず除去すること。ただし、はつり深さが著しく大きくなる場合は、事前に監督員と協議すること。
 - ・はつり時に鉄筋が露出している場合は、鉄筋の両面までコンクリートをはつり、腐食し、防錆処理を行うこと。
 - ・施工に先立ち現地計画にて既設構造寸法を確認し、本図と異なる場合は適宜変更のこと。

補修工法の凡例

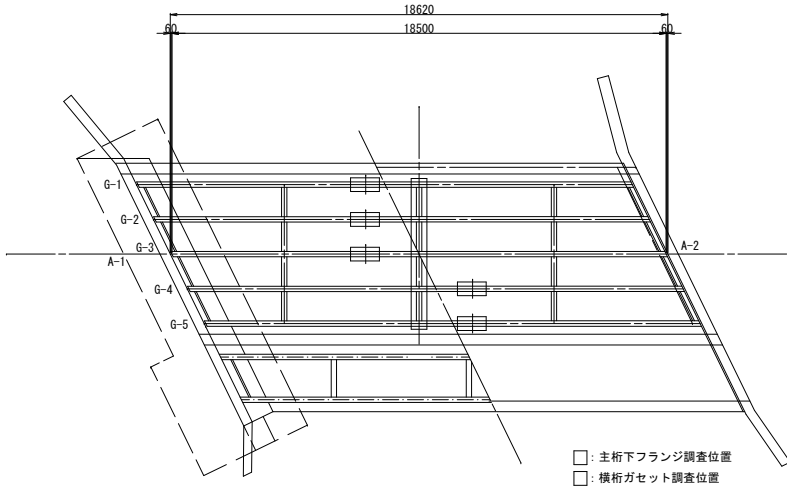
記号	補修工法
No4: A=O × O	断面修復工 t=補修深さ 左官工法(ケレン・防錆処理無) ポリマーセメントモルタル

【工機橋】

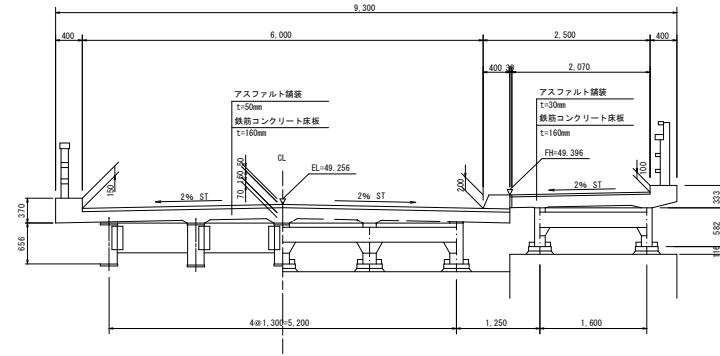
年度	令和 8 年度		
路線名	線ヶ丘・2号線 (2452)		
工事名	工機橋ほか補修工事		
図面名	補修図(2)		
縮尺	図示	図面番号	7 / 15
設計年月	令和 2 年 11 月		
設計者名	東和工研株式会社		
	北海道帯広市		

高力ボルト取替図

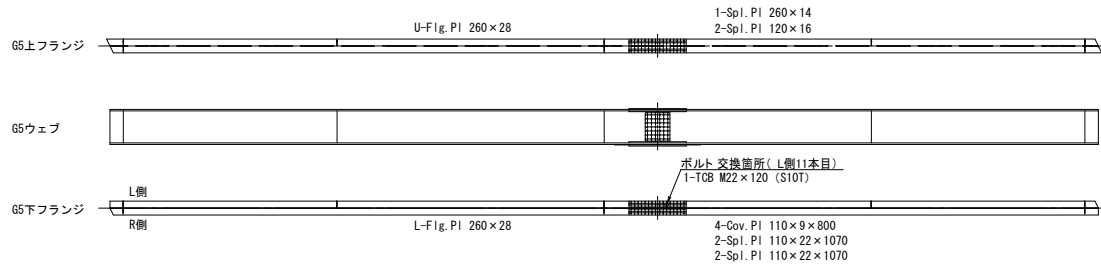
平面図 S:1:100



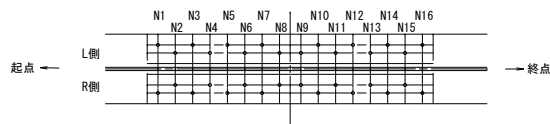
断面図 S:1:40



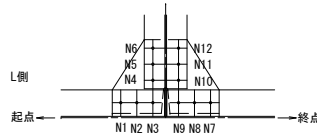
主桁補修箇所 (G-5) S:1:50



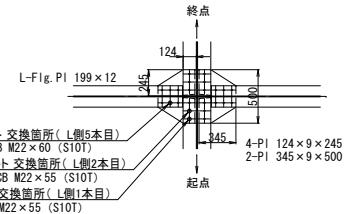
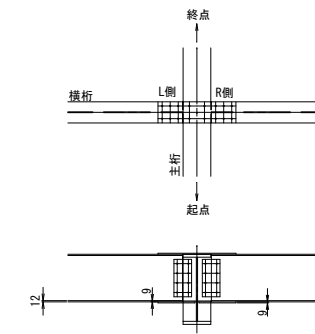
R2調査ナンバリング図 (主桁下フランジ)



R2調査ナンバリング図 (横桁ガセット)



横桁補修箇所 (G-2) S:1:25



取替位置	本数
主桁 (G1)	1本
横桁 (G2)	3本
計	4本

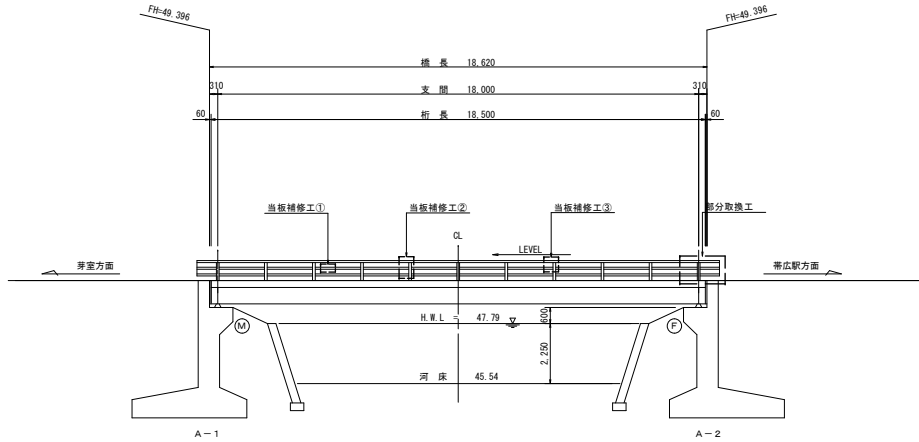
特記・注意事項

- ボルトの締め付けは、規定されているトルクで行うこと。
- ボルト交換する箇所は、交換後防錆処理を行うこと。
- 既設ボルトはF11高力ボルトを使用しており、遅れ破壊により脱落しているものである。

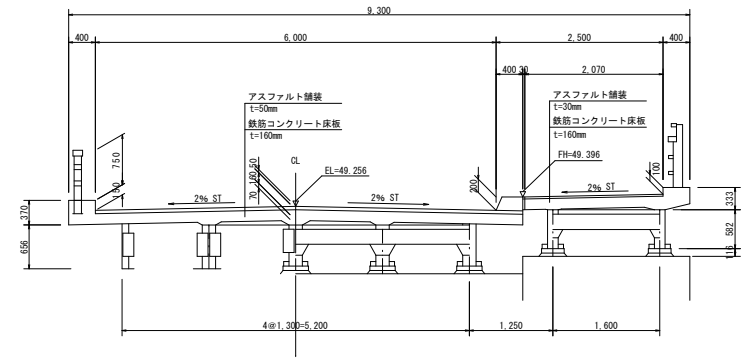
年度	令和 8 年度
路線名	線ヶ丘・2号線 (2452)
工事名	工機橋ほか補修工事
図面名	高力ボルト取替図
縮尺	図示 図面番号 8 / 15
設計年月	令和 2 年 11 月
設計者名	東和工研株式会社
北海道帯広市	

防護柵補修図 (1/3)

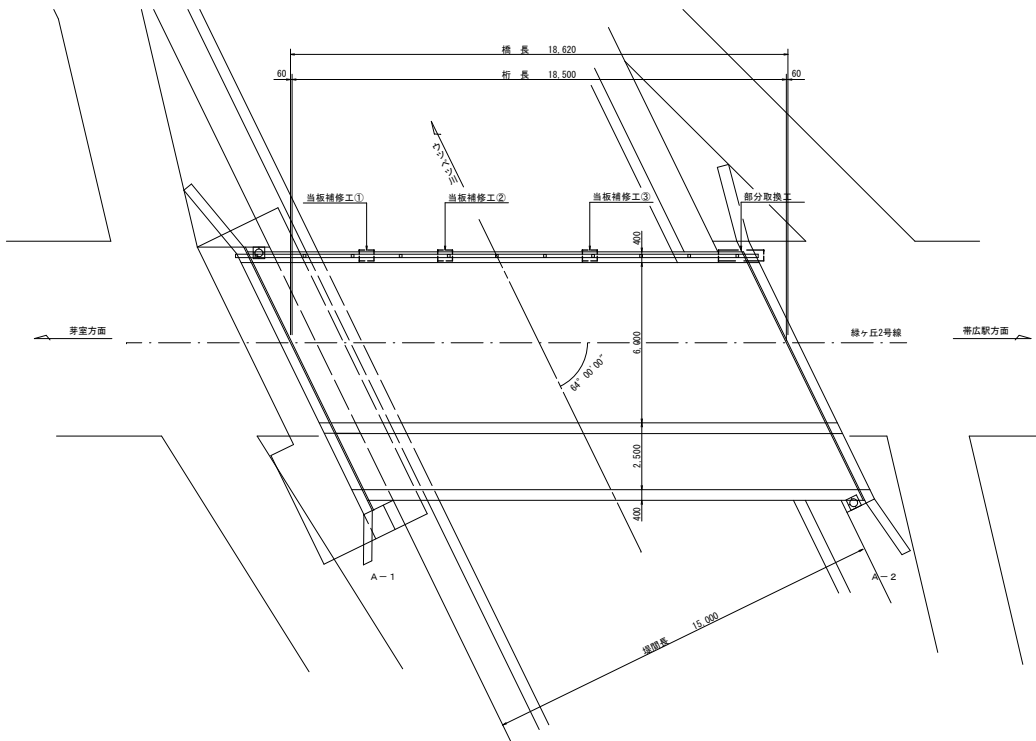
側面図
S=1:100



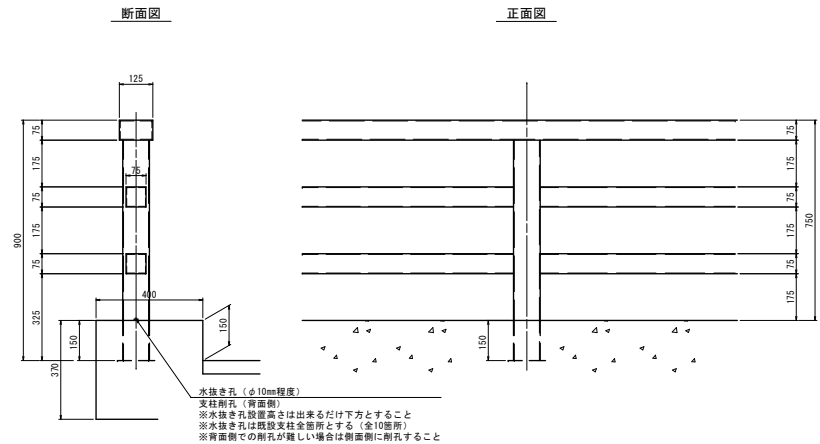
断面図
S=1:40



平面図
S=1:100



既設支柱水抜き孔設置図
S=1:10

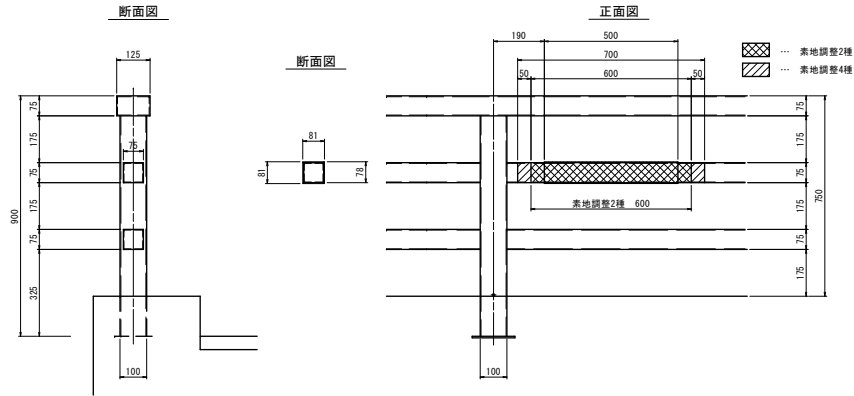


水抜き孔 (≦10mm程度)
支柱雨孔 (前面側)
※水抜き孔設置高さは出来るだけ下方とすること
※水抜き孔は既設支柱全箇所とする (全10箇所)
※前面側での雨孔が難しい場合は後面側に削孔すること

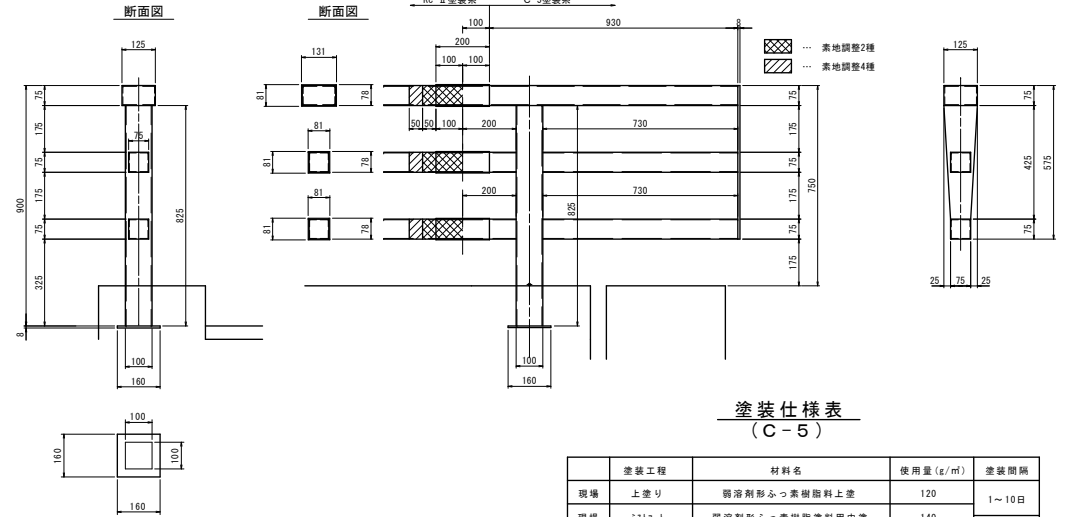
【工機橋】

年度	令和 8 年度		
路線名	緑ヶ丘・2号線 (2452)		
工事名	工機橋ほか補修工事		
図面名	防護柵補修図 (1/3)		
縮尺	図示	図面番号	9 / 15
設計年月	令和 2 年 11 月		
設計者名	東和工研株式会社		
	北海道帯広市		

当板補修工①
S=1/10



防護柵補修図 (3/3)
(補修部塗替塗装)



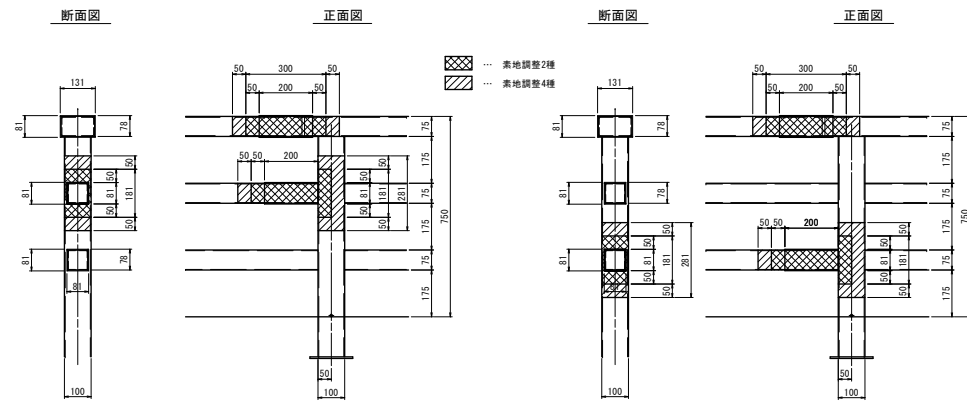
部分取換工
正面図

塗装仕様表
(C-5)

塗装工程	材料名	使用量 (g/m ²)	塗装間隔
現場 上塗り	弱溶剤形ふっ素樹脂系上塗り	120	1~10日
現場 中塗り	弱溶剤形ふっ素樹脂系塗料用中塗り	140	1~10日
工場 下塗り	エポキシ樹脂系塗料下塗り	540	1~10日
工場 中塗り	エポキシ樹脂系塗料中塗り	160	2~10日
工場 防食下地	無機ジクロリッペン	600	4時間以内
工場 2次素地調整	プラスチック処理 (ISO・Sa2 1/2)		6か月以内
工場 プライマー	無機ジクロリッペンプライマー	160	4時間以内
工場 素地調整	プラスチック処理 (ISO・Sa2 1/2)		

当板補修工②
S=1/10

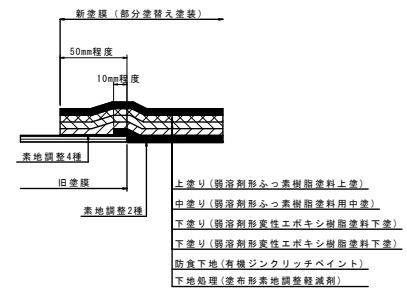
当板補修工③
S=1/10



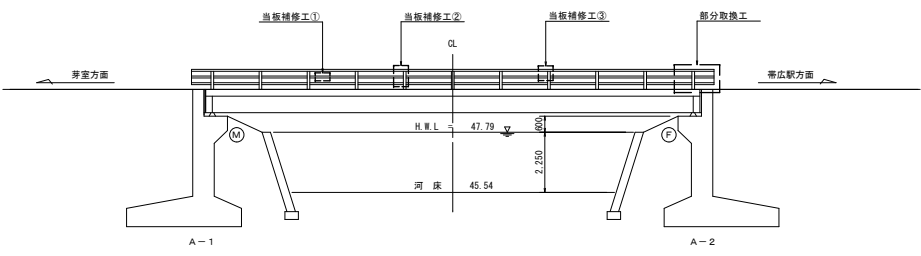
塗装仕様表
(Rc-II)

塗装工程	材料名	使用量 (g/m ²)	塗装間隔
素地調整	レーザークリーナーE: 2種		4時間以内
素地調整	ラップ部: 4種		4時間以内
下地処理	塗布形素地調整剤	100	5時間~3日
防食下地	有機ジクロリッペン	600	1~10日
下塗り	弱溶剤形変性エポキシ樹脂系塗料下塗り	200	1~10日
中塗り	弱溶剤形変性エポキシ樹脂系塗料中塗り	200	1~10日
上塗り	弱溶剤形ふっ素樹脂系塗料上塗り	140	1~10日

既存塗膜ラップ部構成図
(Rc-II)



位置図
S=1/100



注意事項

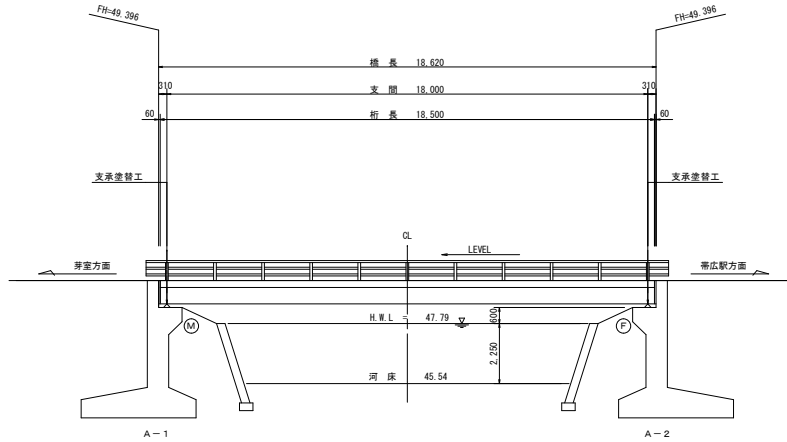
- 損傷及び塗替範囲は、R2.9月調査による。
- 温度・湿度管理など、施工仕様に留意すること。
- [NET15登録番号: KK-24074-A] 塗替剤を養生用「EMシート」
- EMシートを使用し支承部を取り囲むように養生し飛散防止に努めること。
- 塗替え面所の限定的な養生・足場のシート養生による飛散防止を実施することからクリーンルーム及び負圧養生機は不要と考えるが作業者の健康保護防止の観点から防じんマスク等を着用すること。

【工機橋】

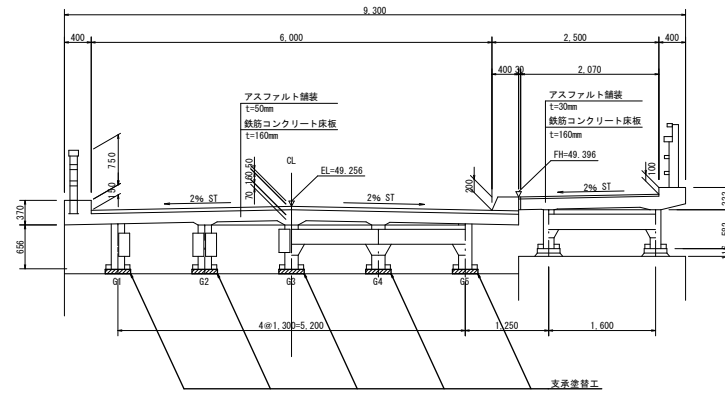
年度	令和 8 年度
路線名	緑ヶ丘・2号線 (2452)
工事名	工機橋ほか補修工事
図面名	防護柵補修図 (3/3)
縮尺	図示 図面番号 11 / 15
設計年月	令和 2 年 11 月
設計者名	東和工研株式会社
北海道帯広市	

支承塗替工図

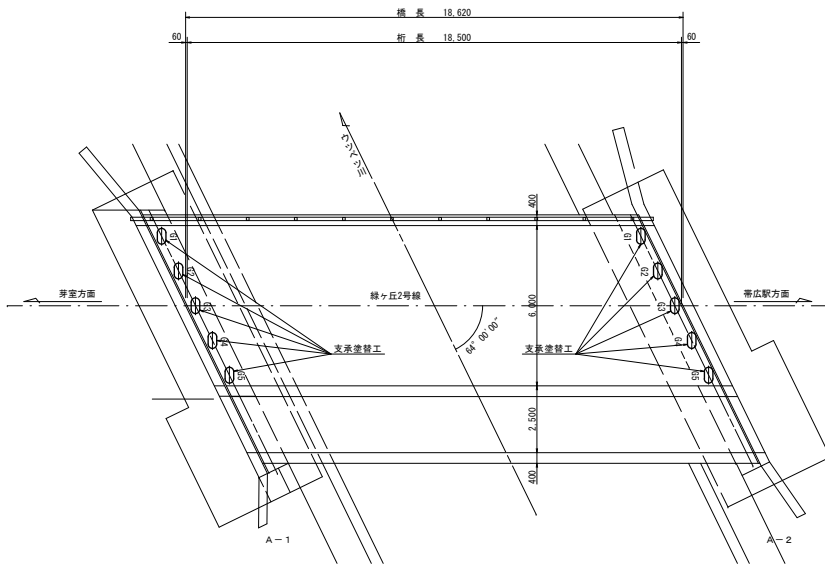
側面図
S=1:100



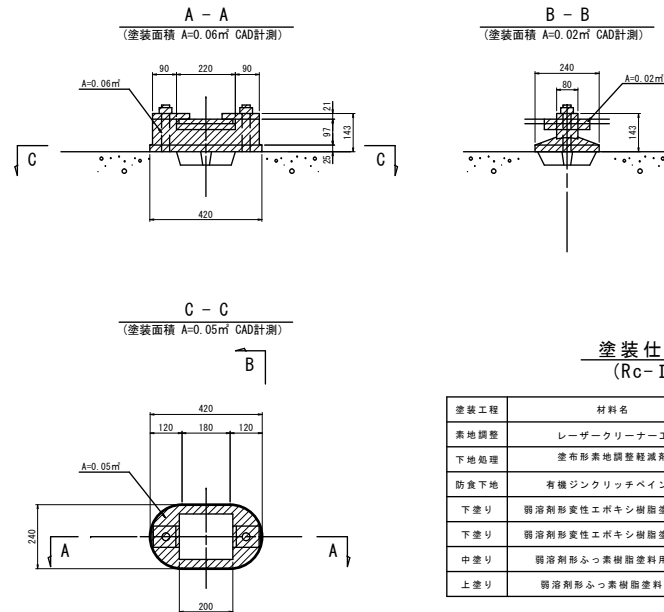
断面図
S=1:40



平面図
S=1:100



支承塗替工
(10箇所)



塗装仕様表
(Rc-II)

塗装工程	材料名	使用量 (g/m²)	塗装間隔
素地調整	レーザークリーナー工		4時間以内
下地処理	塗布素地調整剤	100	5時間～3日
防食下塗り	有機ジンクリッチペイント	600	1～10日
下塗り	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗り	200	1～10日
下塗り	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗り	200	1～10日
中塗り	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗り	140	1～10日
上塗り	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗り	120	1～10日

注意事項

- 【支承塗替工】 [NE13登録番号: KK-240074-A] 塗膜除去養生用「EMシート」
- EMシートを使用し支承部を取り囲むように養生し飛散防止に努めること。
 - 塗替え面の限定的な養生・足場のシート養生による飛散防止を実施することからクリーンルーム及び負圧養生機は不要と考えるが作業者の健康被害防止の観点から防じんマスク等を着用すること。
 - 支承部の場合、凹凸面の錆を完全に除去することは難しく、錆部からの早期劣化も懸念されることから、塗布素地調整剤を併用すること。

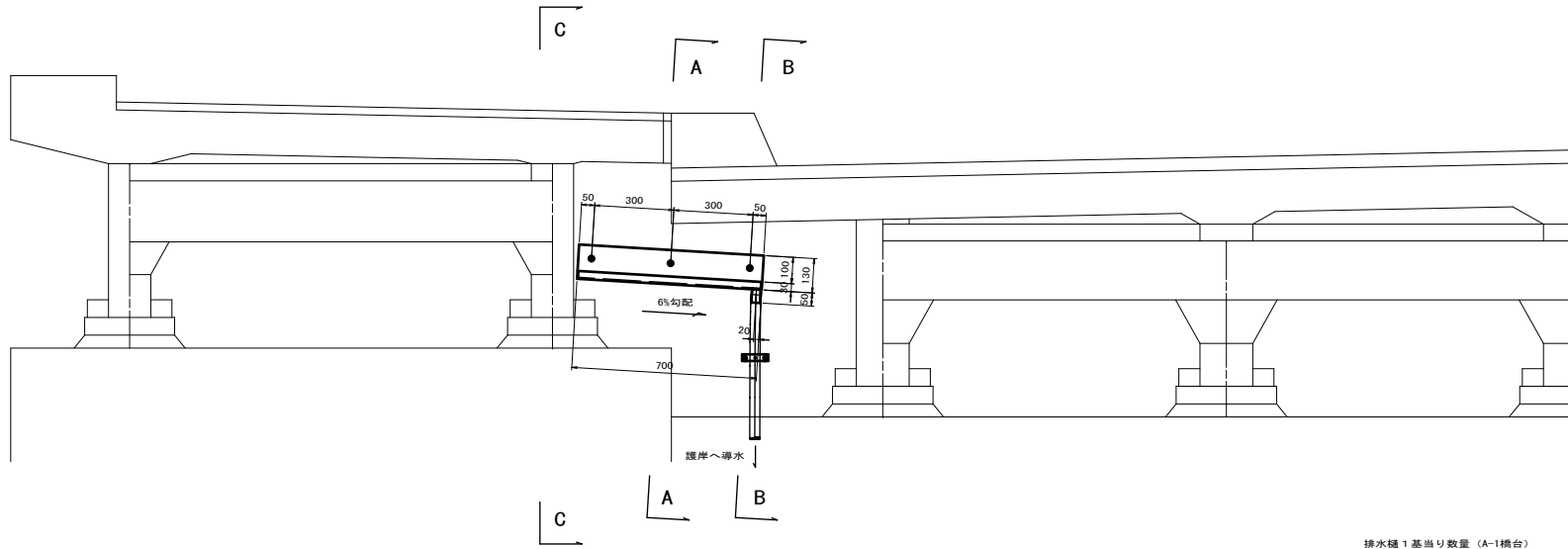
【工機橋】

年度	令和 8 年度
路線名	緑ヶ丘 2 号線 (2452)
工事名	工機橋ほか補修工事
図面名	支承塗替工図
縮尺	図示 図面番号 12 / 15
設計年月	令和 2 年 11 月
設計者名	東和工研株式会社
	北海道帯広市

橋台排水樋詳細図(1)

(工機橋 ; 溶融亜鉛メッキ+飽和ポリエステル樹脂塗装排水樋)

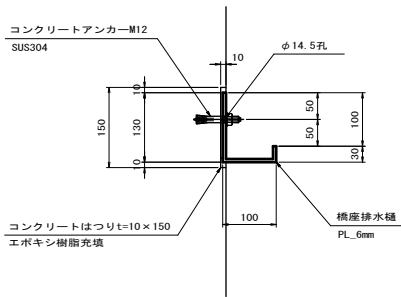
排水樋設置図 S=1/10
(A-1橋台)



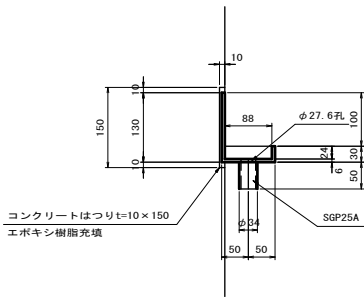
排水樋 1 基当り数量 (A-1橋台)

- 1 - PL_260×6×700
- 2 - PL_24×6×88
- 1 - φ34×3.2×50 (SGP25A)
- ※3-BN_コンクリートアンカー-M12×100 (1W, 1SW付) (SUS304)
- ※1-ウォーターホースφ38 (編上式) ×2000mm
- ※1-ホースバンドφ38用 (SUS304)
- ※2-サドルベースキット SBE39

A-A S=1/5

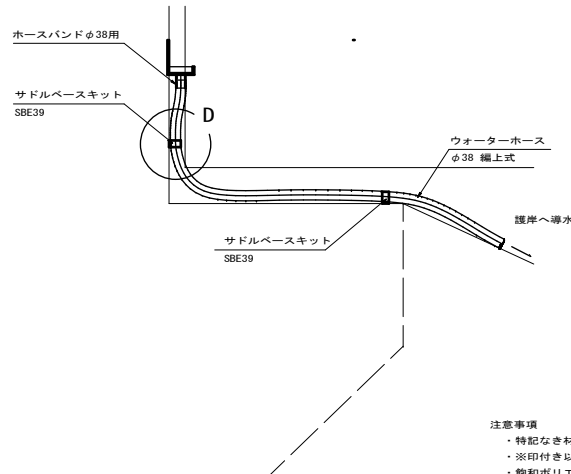


B-B S=1/5

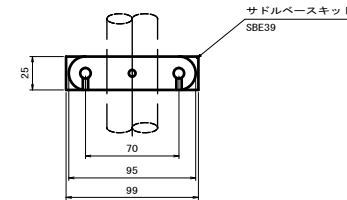


SGP25Aにウォーターホースφ38を接続し、流束を護岸に導水する。

C-C S=1/10



D部正面図 S=1/2



注意事項

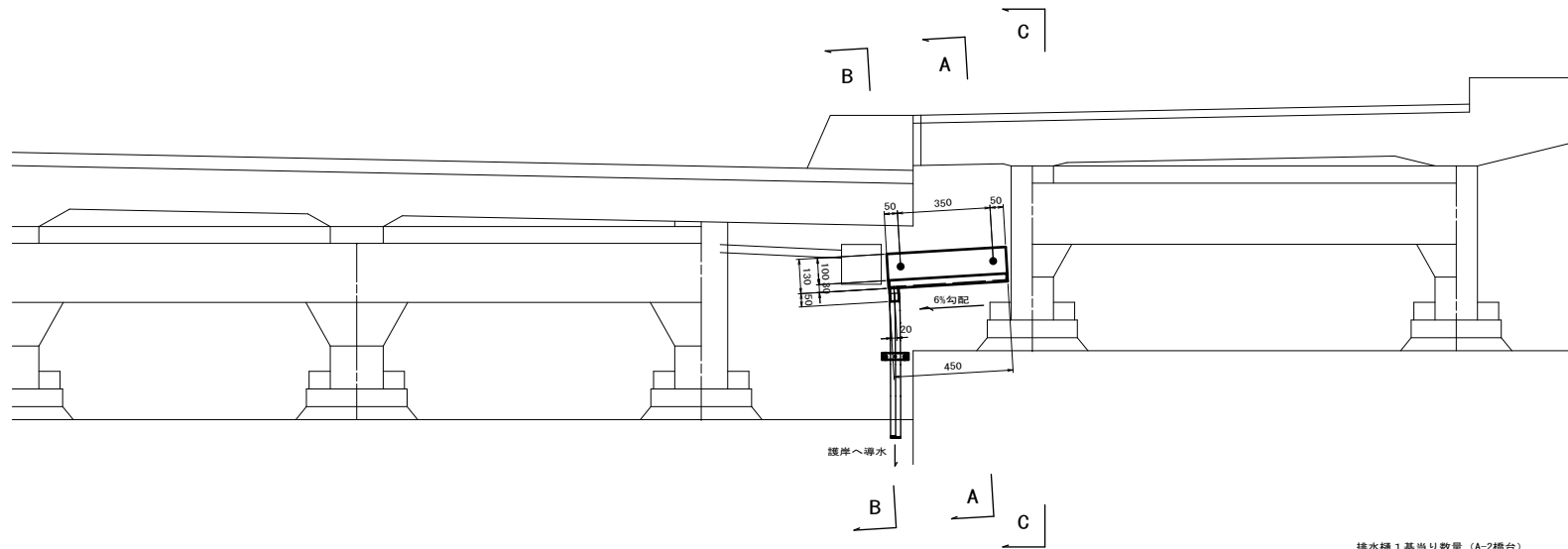
- ・特記なき材質は全てSS400とする。
- ・※印付き以外の部材は全て溶融亜鉛メッキ+飽和ポリエステル樹脂塗装を施す。
- ・飽和ポリエステル樹脂塗装の膜厚は300μm以上とする。
- ・溶融亜鉛メッキの亜鉛の付着量はJIS H8641 HD245とする。
- ・各数値は現地調査で確認の上、決定すること。
- ・コンクリートアンカー施工に際しては、既設鉄筋を傷めないよう留意すること。

年度	令和8年度
路線名	緑ヶ丘・2号線(2452)
工事名	工機橋ほか補修工事
図面名	橋台排水樋詳細図(1)
縮尺	図示 図面番号 13 / 15
設計年月	令和2年11月
設計者名	東和工研株式会社
	北海道帯広市

橋台排水樋詳細図(2)

(工機橋; 溶融亜鉛メッキ+飽和ポリエステル樹脂塗装排水樋)

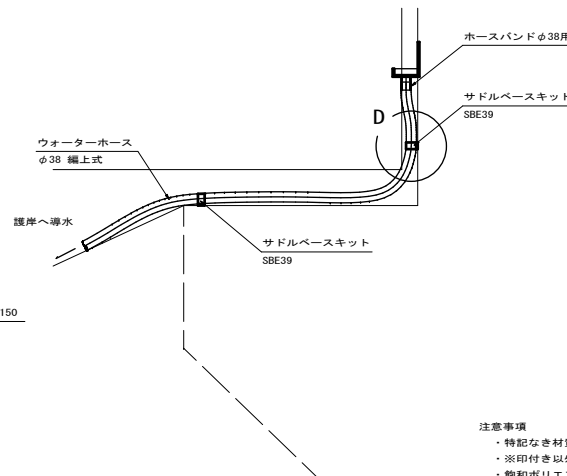
排水樋設置図 S=1/10
(A-2橋台)



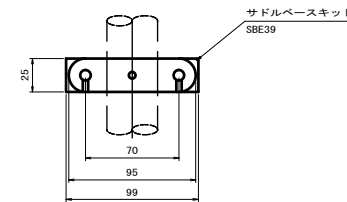
排水樋1基当り数量 (A-2橋台)

- 1 - PL_260×6×450
- 2 - PL_24×6×88
- 1 - φ34×3.2×50 (SGP25A)
- ※2-BN_コンクリートアンカー-M12×100 (1W, 1SW付) (SUS304)
- ※1-ウォーターホースφ38 (編上式) ×2000mm
- ※1-ホースバンドφ38用 (SUS304)
- ※2-サドルベースキット SBE39

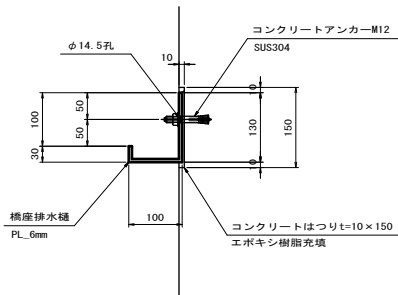
C-C S=1/10



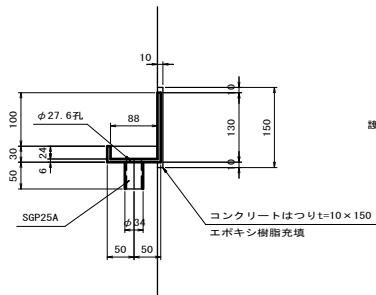
D部正面図 S=1/2



A-A S=1/5



B-B S=1/5



SGP25Aにウォーターホースφ38を接続し、流束を護岸に導水する。

注意事項

- ・特記なき材質は全てSS400とする。
- ・※印付き以外の部材は全て溶融亜鉛メッキ+飽和ポリエステル樹脂塗装を施す。
- ・飽和ポリエステル樹脂塗装の膜厚は300μm以上とする。
- ・溶融亜鉛メッキの亜鉛の付着量はJIS H8641 HD245とする。
- ・各数値は現地調査で確認の上、決定すること。
- ・コンクリートアンカー施工に際しては、既設鉄筋を傷めないよう留意すること。

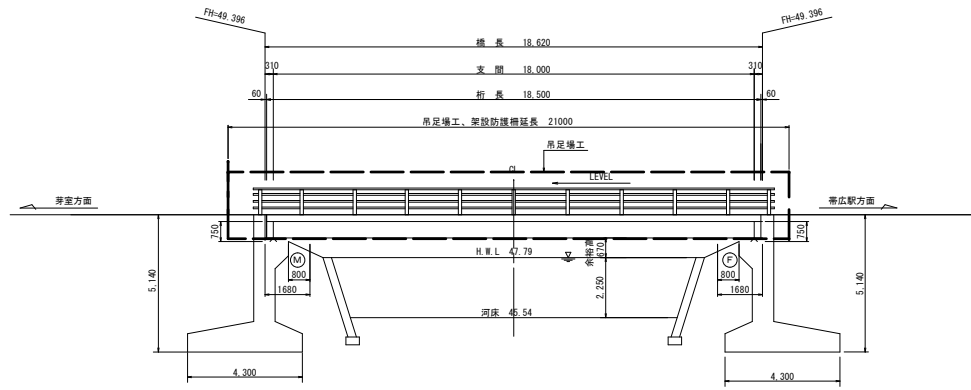
【工機橋】

年度	令和8年度		
路線名	緑ヶ丘・2号線(2452)		
工事名	工機橋ほか補修工事		
図面名	橋台排水樋詳細図(2)		
縮尺	図示	図面番号	14 / 15
設計年月	令和2年11月		
設計者名	東和工研株式会社		
	北海道帯広市		

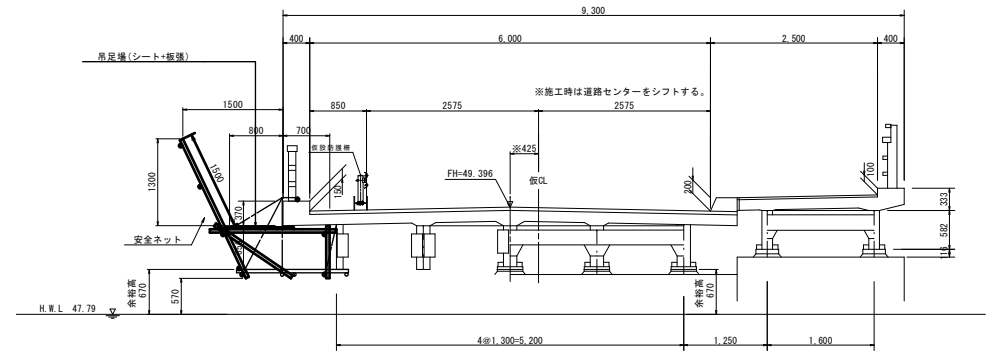
仮設工参考図

参考図

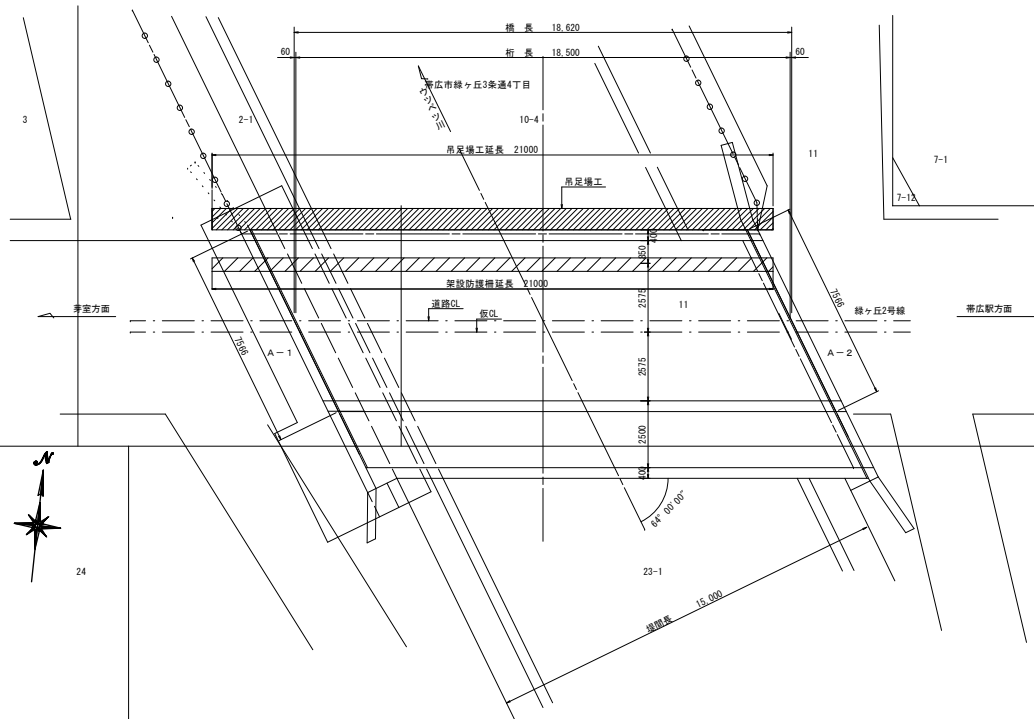
側面図
S=1:100



断面図
(一般部) S=1:40



平面図
S=1:100



【工機橋】

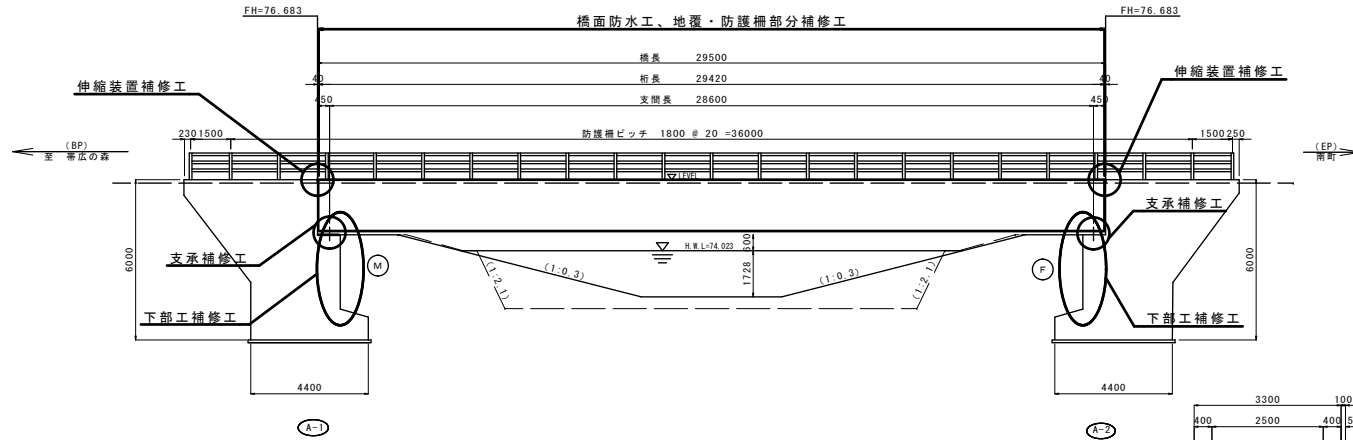
年度	令和 8 年度		
路線名	緑ヶ丘・2号線 (2452)		
工事名	工機橋ほか補修工事		
図面名	仮設工参考図		
縮尺	図示	図面番号	15 / 15
設計年月	令和 2 年 11 月		
設計者名	東和工研株式会社		
	北海道帯広市		

特記事項

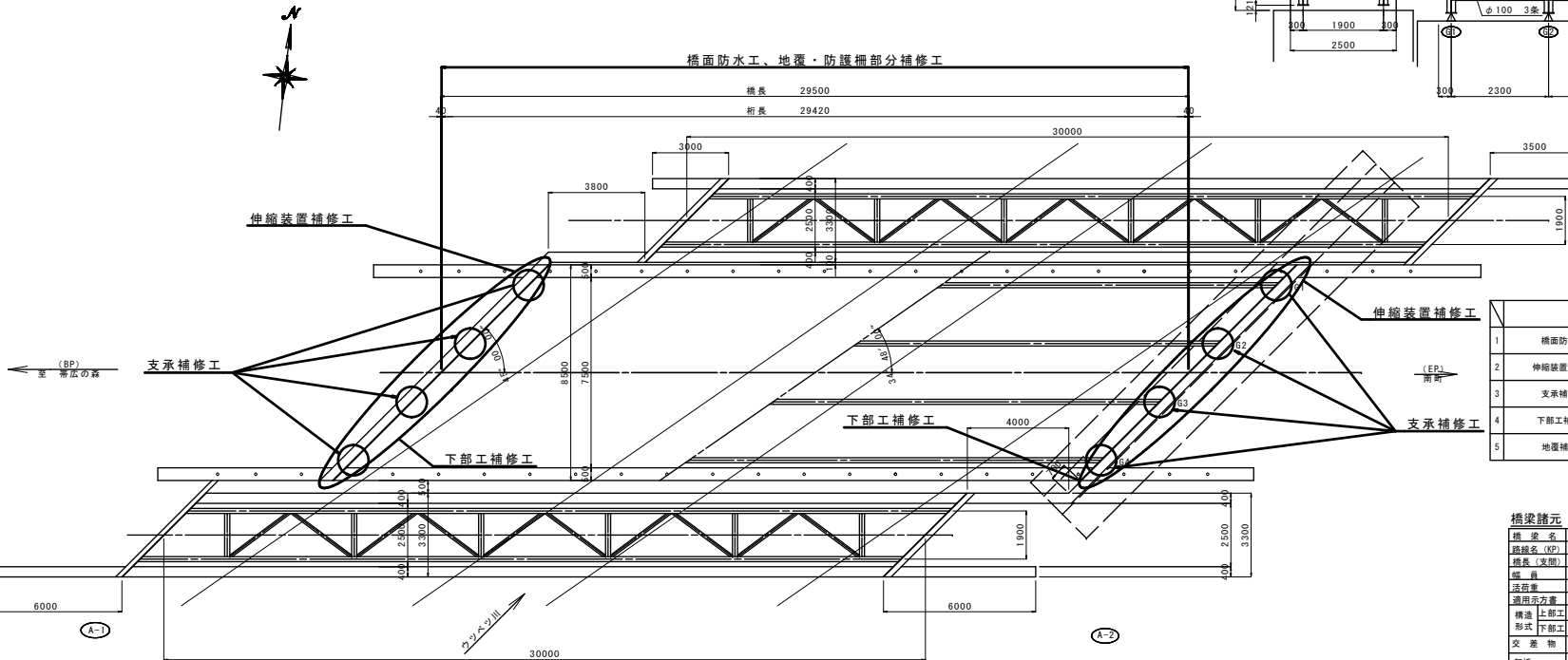
- 1) 本図は参考図とし、諸条件を確認後に詳細検討を行うこと。
- 2) 作業場内は照明設備を設置し、必要な明るさを確保すること。
- 3) ケレンダストは作業日毎に集塵機等で清掃すること。
- 4) 防護柵補修時の船対策として防護シートを設置すること。
- 5) 船等有害物質が周辺地域に飛散しないよう十分に配慮すること。
- 6) 作業員への安全衛生に十分配慮すること。
- 7) 施工時のコンクリートガラ等が河川に落ちないよう落下防止措置を施すこと。

空港橋 補修一般図

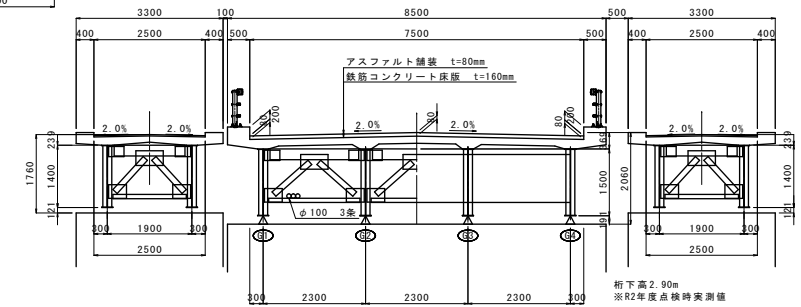
側面図 S=1:40



平面図 S=1:40



断面図 S=1:60



補修工程一覧

補修名	箇所
1 橋面防水工	舗装打換え工、塗膜防水
2 伸縮装置補修工	伸縮装置取替工
3 支承補修工	塗装塗替え工
4 下部工補修工	ひび割れ注入工、断面修復工
5 地覆補修工	断面修復工

橋梁諸元

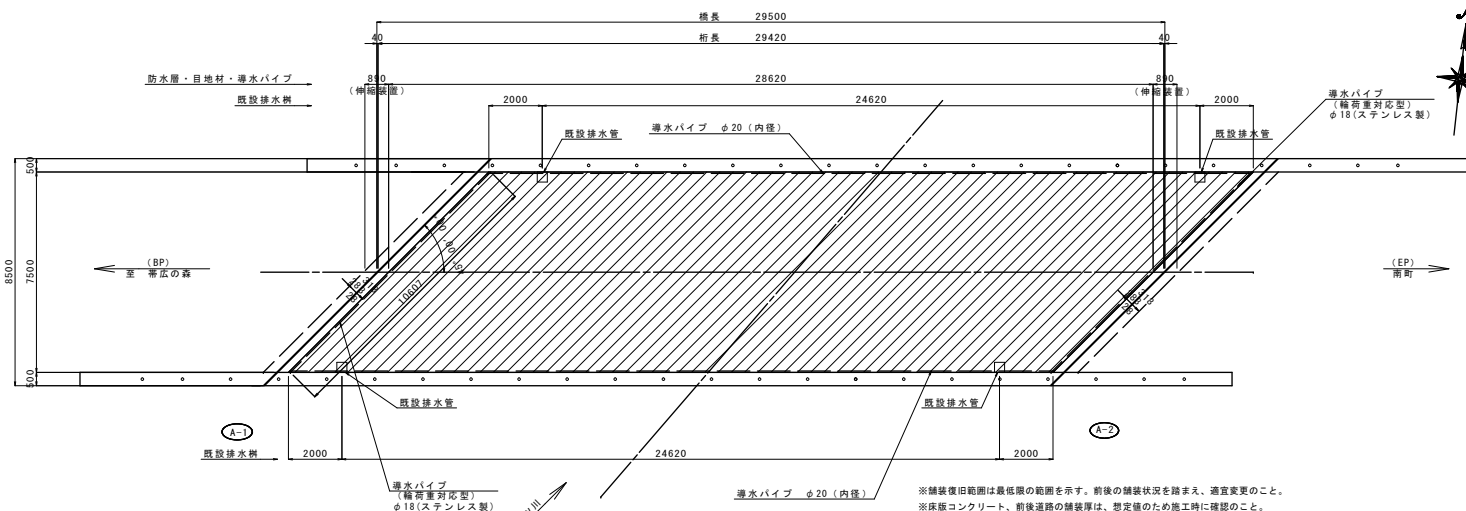
橋梁名	空港橋
路線名 (XP)	南町・南9線西甲線
橋長 (支間)	29.50m (28.60)
橋 高	車道：8.5m
法 則	11-14
適用規程	SS5適用
構造 上部工	鋼桁橋 I桁
形式 下部工	逆式橋台
交 差 物	ウツベツ川 (北海道)
架橋	1982 (S57) : 架橋

【空港橋】

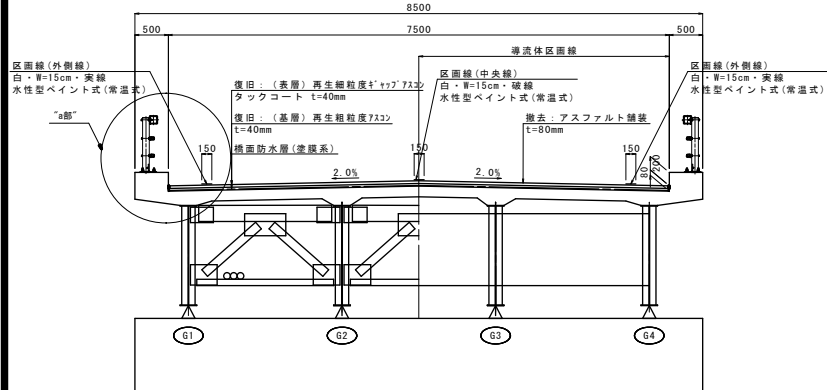
年度	令和 8 年度
路線名	南町・南9線西甲線
工事名	工機橋ほか補修工事
図面名	空港橋 補修一般図
縮 尺	図示 図面番号 1 / 8
測量年月	令和4年11月
測量者名	株式会社 土木技術コンサルタント

橋面防水工図

平面図 S=1:100



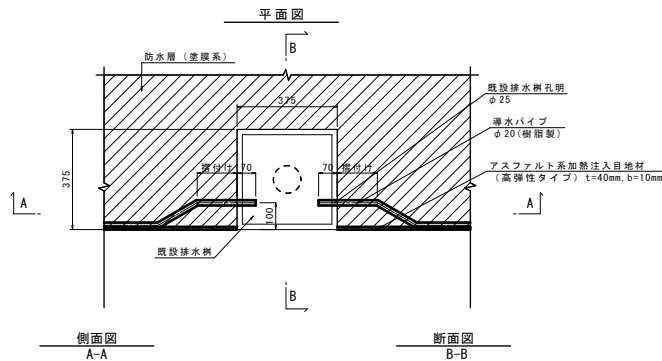
断面図 S=1:40



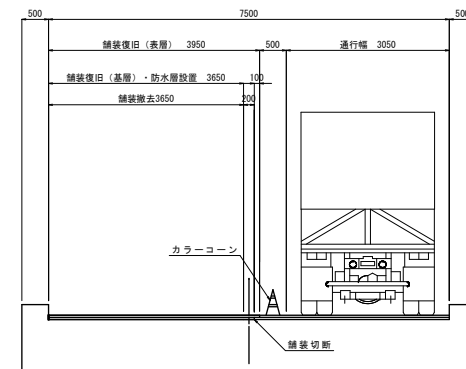
伸縮装置部詳細図 S=1:20



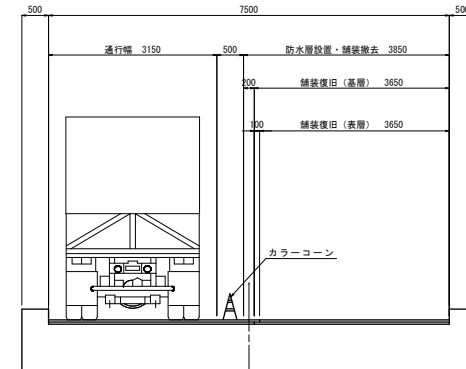
既設排水樹接続概要図 S=1:10



STEP1 (L側防水層設置) S=1:50



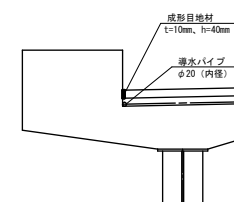
STEP2 (R側防水層設置)



注意事項

1. 現地計測の上、本図と照合を行い、制作及び施工を実施すること。
2. 変質硬化防水は、アスファルト系加熱型を想定しているが、ゴム溶剤型を使用する場合は、防水材の上にタックコートを実施して設置すること。なお、その場合、監督員との協議のうえ決定すること。
3. 舗装構成はマイクロ資料より推定厚である。施工時に舗装構成を確認して復旧すること。
4. 地盤、排水樹、伸縮装置端部は防水層を立ち上げること。
5. 排水樹天端は舗装を擦り付けること。
6. 舗装復旧範囲は最低限の範囲を示す。前後の舗装状況を踏まえ、適宜変更のこと。
7. 床版コンクリート、前後道路の舗装厚は、想定値のため施工時に確認のこと。

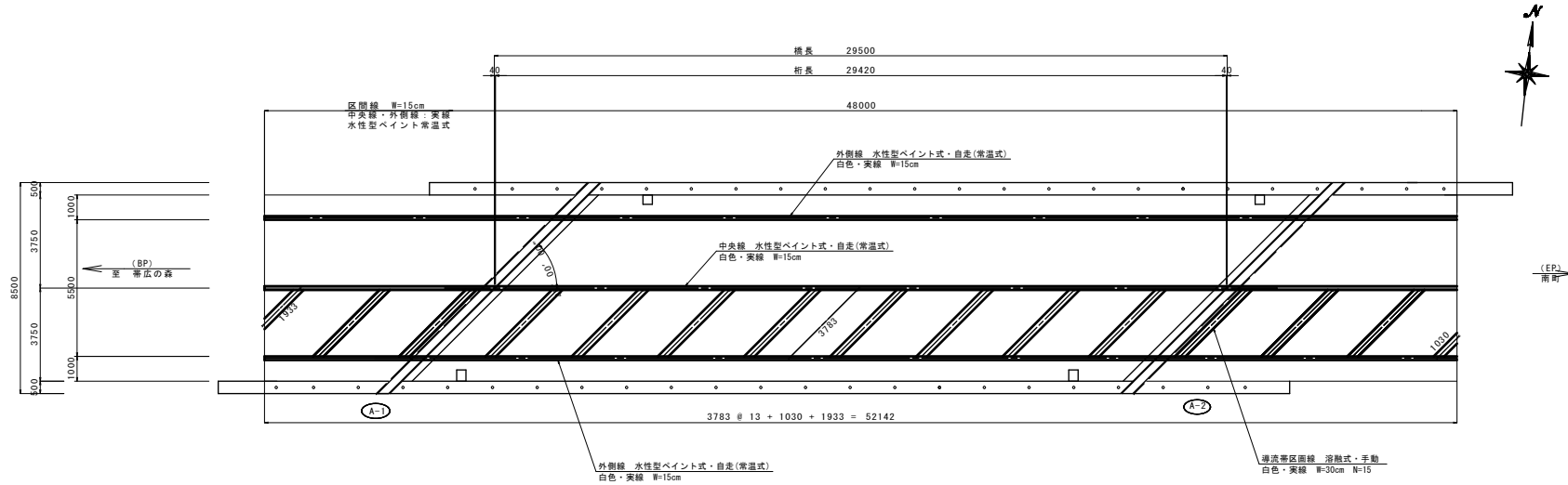
"a部"詳細図 S=1:20



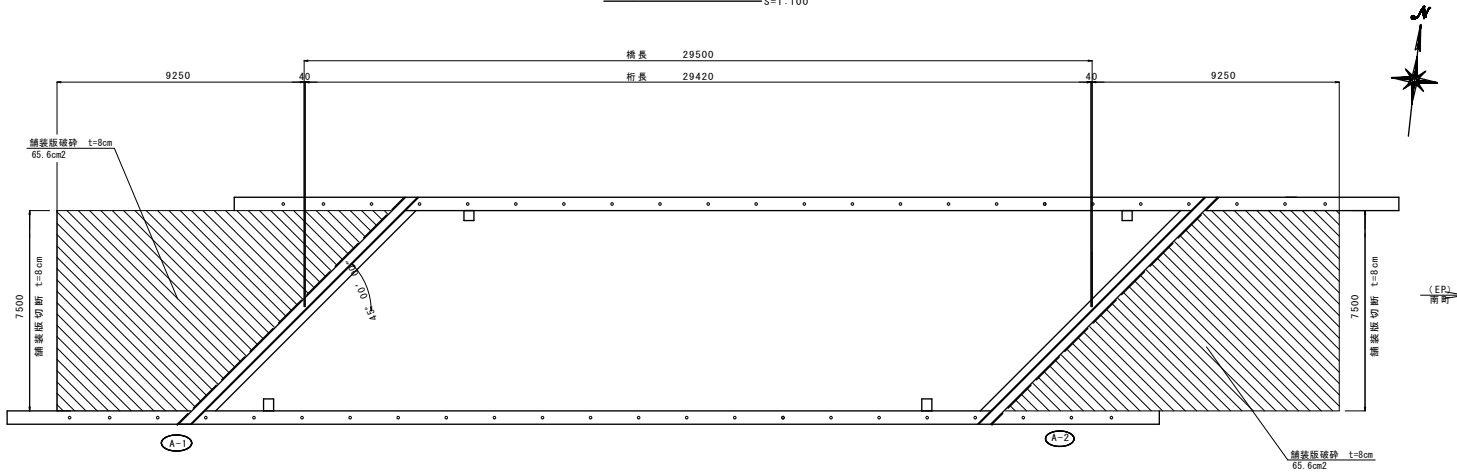
【関連情報】	
年度	令和 8 年度
路線名	南町・南9線西甲線
工事名	工機橋ほか補修工事
図面名	橋面防水工図
縮尺	図示 図面番号 2 / 8
測量年月	令和4年11月
測量者名	株式会社 土木技術コンサルタント
	北海道帯広市

舗装・区画線復旧図

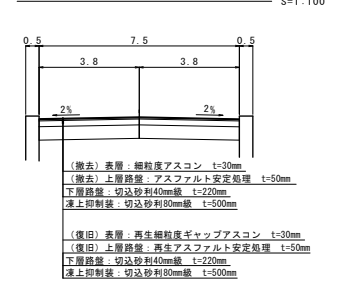
区画線復旧図 S=1:100



舗装すり付け図 S=1:100



土工定規図 (橋梁区間外) S=1:100



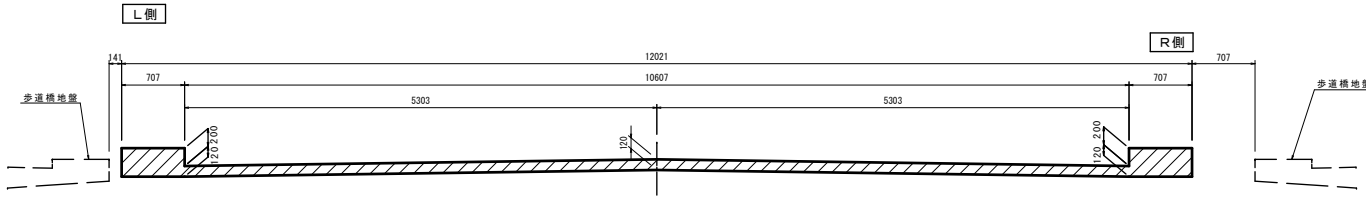
【安達橋】	
年度	令和 8 年度
路線名	南町・南9線西甲線
工事名	工機橋ほか補修工事
図面名	舗装・区画線復旧図
縮尺	図示 図面番号 3 / 8
測量年月	令和4年11月
測量者名	株式会社 土木技術コンサルタント
北海道帯広市	

伸縮装置補修図 (1/2)

(参考図)

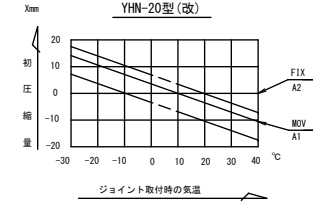
取り壊し横断面図

S=1:30



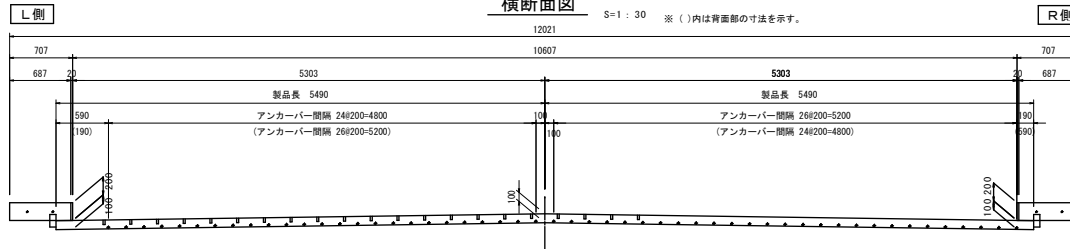
初圧縮量表

YHN-35型(改)
YHN-20型(改)



横断面図

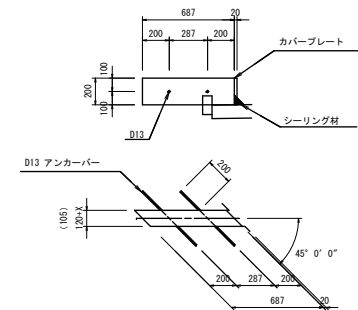
S=1:30 ※ ()内は背面部の寸法を示す。



地覆部詳細図

S=1:20

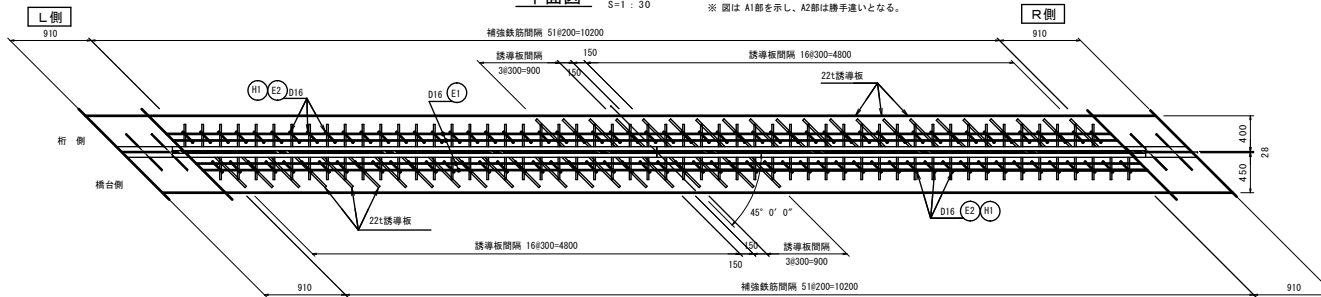
※ ()内はA2部を示す。



平面図

S=1:30

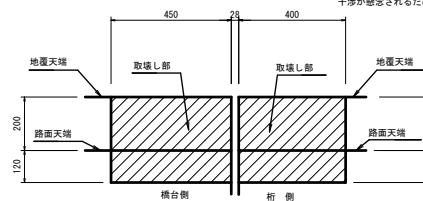
※ 図は A1部を示し、A2部は勝手違いとなる。



床板切欠き図

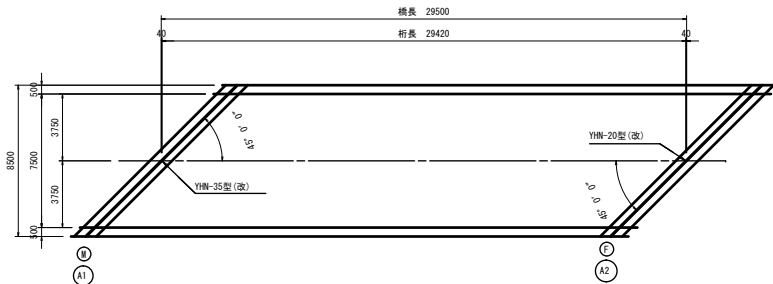
S=1:10

※ 詳細寸法等は現地検測後決定とする。
※ 地覆部桁側の箱抜き幅については既設防護欄支柱との干渉が懸念されるため現地確認の上協議のこと。



配置図

S=1:150



【仕様書】

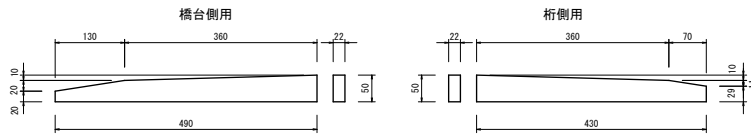
年度	令和 8 年度
路線名	南町・南9線西甲線
工事名	工機橋ほか補修工事
図面名	伸縮装置補修図 (1/2)
縮尺	図示
図面番号	4 / 8
測量年月	令和4年11月
測量者名	株式会社 土木技術コンサルタント

北海道帯広市

伸縮装置補修図 (2/2)

(参考図)

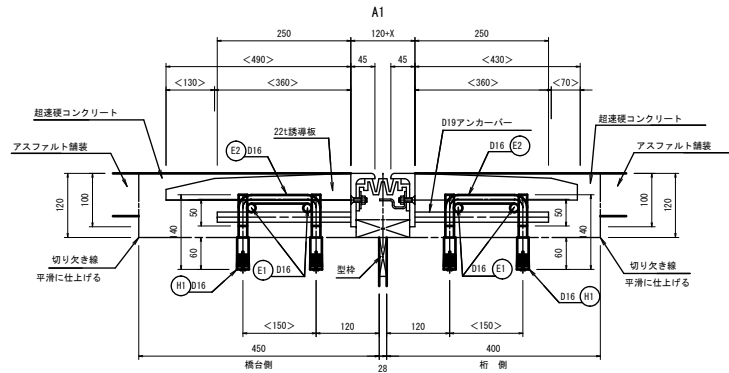
誘導板詳細図 S=1:5



取付断面図 S=1:5

YHN-35型(改)

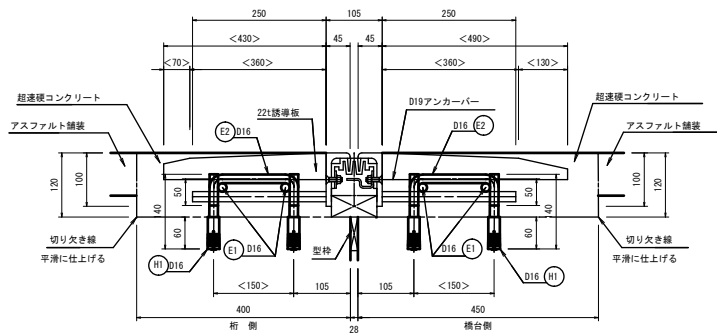
※ < > 内は橋軸方向の寸法を示す。



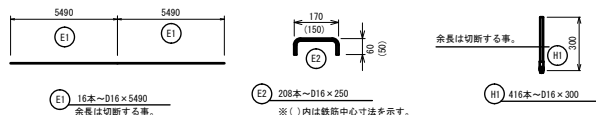
取付断面図 S=1:5

YHN-20型(改)

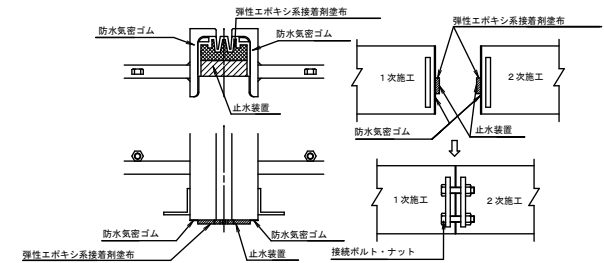
※ < > 内は橋軸方向の寸法を示す。



補強鉄筋加工図



伸縮装置継手部



伸縮装置の現場接続方法について

※伸縮装置納入時は車道センターライン(橋梁中心)より一体化する。
(接続部の再側には止水装置が止水ゴム(伸縮ゴム)の下部に取付けられています。また、縁石側・地覆側の伸縮装置端部には立上止水装置が取付けられています。)

1. 止水装置の全面、および立上止水装置の側板外側に弾性エポキシ系接着剤を塗布する。
2. 接続ボルトを双方の止水装置が圧着するまで左右均等に締め付ける。
3. 縁石・地覆伸縮装置を弾性エポキシ系接着剤を塗布した端部立上止水装置の上から、挟み込む様に取付け、地覆部と本体伸縮装置の接触面を点溶接した後、点溶接側の隙間部分にエポキシ系接着剤を塗布する。

※詳細は、製品付属の「施工要領書」を参照の事。

工事数量表 (橋梁用伸縮継手装置設置工に含む)

切 断 (車道部 t=50)	10607×2本×2カ所	42.43 m
〃 (地覆部 t=50)	707×2本×4カ所	5.66 m
	合 計	48.09 m
取 成 し (車道部 t=120)	10607×120×(450+400)×2カ所	2.16 m ²
〃 (地覆部 t=320)	707×320×(450+400)×4カ所	0.77 m ²
	合 計	2.93 m ²
既設伸縮装置撤去	12021×2カ所	24.04 m
伸縮装置取付	(5490×2+687×2)×2カ所	24.71 m
超速硬コンクリート (車道部 t=120)	10607×120×(450+400)×2カ所	2.16 m ²
〃 (地覆部 t=320)	707×320×(450+400)×4カ所	0.77 m ²
	合 計	2.93 m ²

伸縮装置材料表 (橋梁用伸縮継手装置に含む)

型式	単尺	本数	長さ	適用	重量(平均値)
YHN-35型(改)	5490	2	10980	A1 車道部	44.6 kg/m
〃	687	2	1374	A1 地覆部	
	合 計	---	12m354		
YHN-20型(改)	5490	2	10980	A2 車道部	44.6 kg/m
〃	687	2	1374	A2 地覆部	
	合 計	---	12m354		
誘 導 板	490×50×22t	42枚	A1 橋台側21枚 A2 橋側21枚		
	430×50×22t	42枚	A1 橋側21枚 A2 橋台側21枚		
シーリング材	SC-MS1 200ml×4カ所	800ml	320ml/本 A1:2本 A2:2本 計4本		

工事仕様

1. H1鉄筋は床版を切欠き後、打ち込むこと。
2. 鉄筋の余長は切断すること。
3. 補強鉄筋の接合部は全て現場溶接とする。
4. 補強鉄筋は全て現場手配とする。
5. 地覆の重なり部はシーリングすること。
6. Xの値は初任縮量表を参照する事。

注 意 事 項

1. 施工間違種方法は、現地実測により決定する事。
2. 既設伸縮装置撤去の際は、床版を取り壊さないようにする事。
3. 工事発注後は現場を十分確認の上、数量等を精査の事。

補強鉄筋材料表 (橋梁用伸縮継手装置設置工に含む)

適用	記号	断面	単尺	単重	1本当重量	枚数	重量	適用
E1	φ	D16	5490	1.560	8.564	16	137.0	
E2	φ	D16	250	1.560	0.390	208	81.1	
H1	φ	D16	300	---	---	416	---	差筋アンカー
				総重量	---	---	218.1 kg	

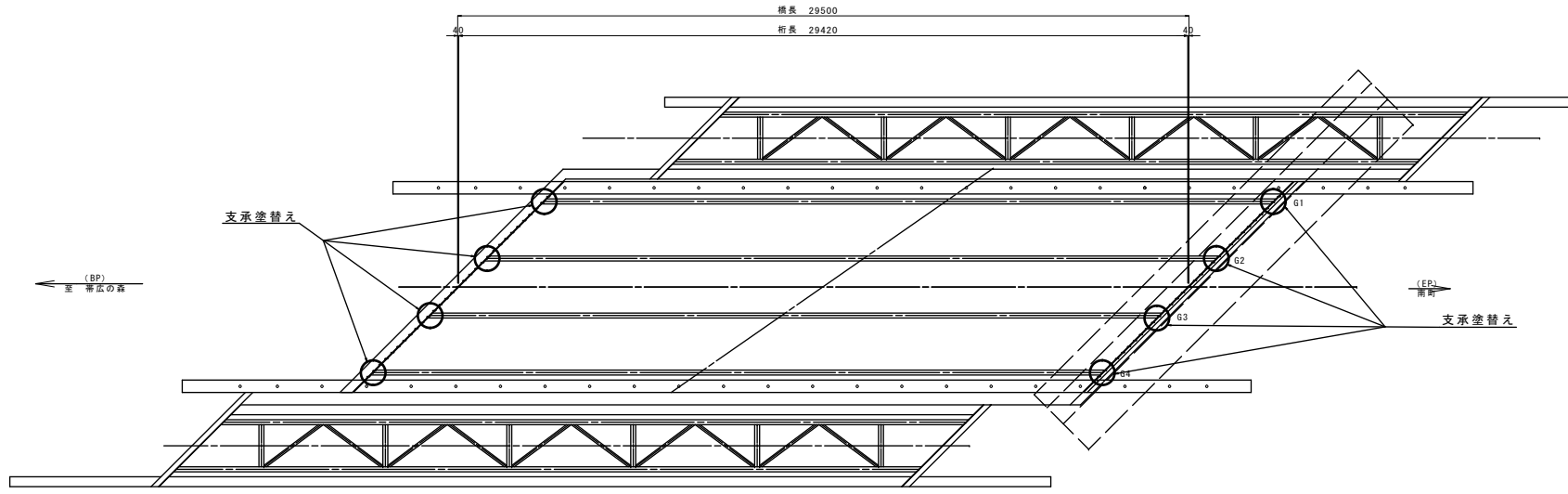
※上記、補強鉄筋は伸縮継手に含まない、現場手配とする

【安 注 橋】

年度	令和 8 年度
路線名	南町・南9線西甲線
工事名	工機橋ほか補修工事
図面名	伸縮装置補修図 (2/2)
縮 尺	図示 図面番号 5 / 8
測量年月	令和4年11月
測量者名	株式会社 土木技術コンサルタント
	北海道帯広市

支承補修図

平面図 S=1:100

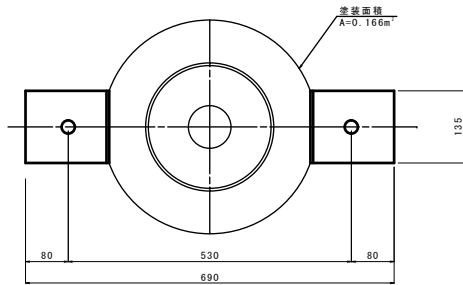


A-1

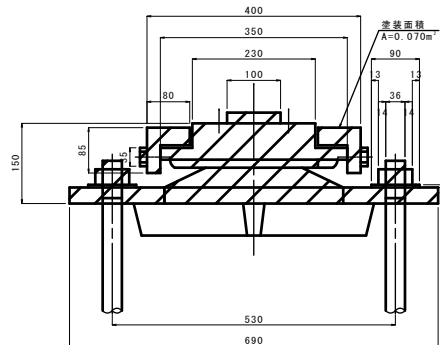
平面図

カッパシロ

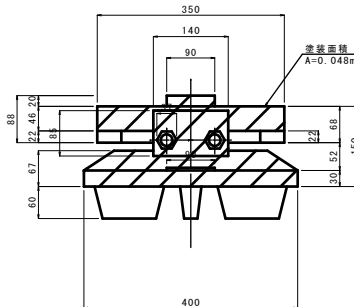
A-2



正面図



側面図



塗装仕様

塗装仕様表 (Rc-II)

塗装工程	材料名	使用量 (g/m ²)	塗装間隔
素地調整	レーザークリーナーエ		4時間以内
下地処理	塗布形素地調整軽減剤	100	5時間~3日
防食下地	有機ジンクリッチペイント	600	
下塗り	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗り	200	1~10日
下塗り	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗り	200	1~10日
中塗り	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料中塗り	140	1~10日
上塗り	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗り	120	1~10日

注意事項

【支承塗替工】 【NEFIS登録番号: KK-240074-A】 塗替作業用「EMシート」

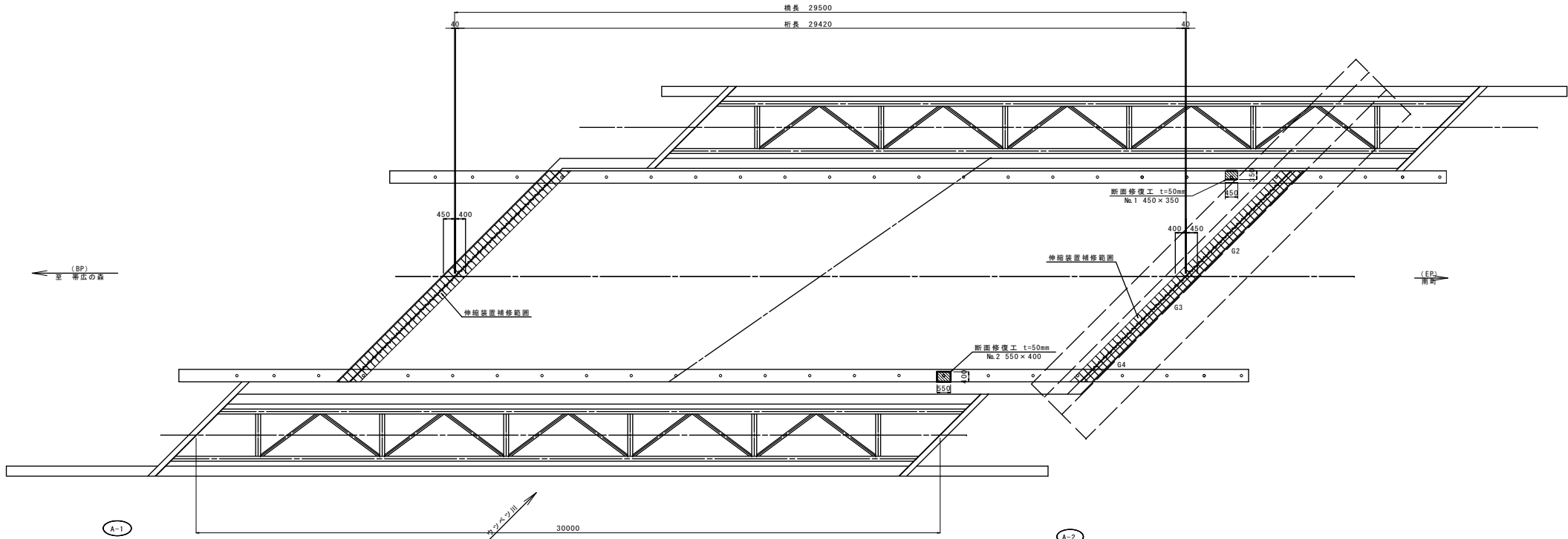
- EMシートを使用し支承部を取り囲むように養生し飛散防止に努めること。
- 塗替箇所周辺の養生・足場のシート養生による飛散防止を実施することからクレーンルーム及び責任集塵機は不要と考えるが作業者の健康被害防止の観点から防じんマスク等着用すること。
- 支承部の場合、凹凸面の錆を完全に除去することは難しく、錆部からの早期劣化も懸念されることから、塗布素地調整軽減剤を使用すること。

【仕様書】

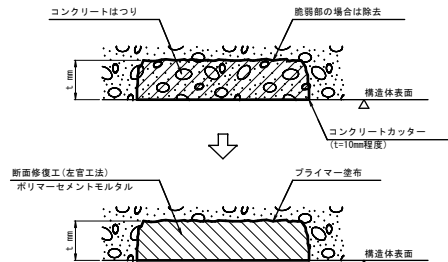
年度	令和 8 年度
路線名	南町・南9線西甲線
工事名	工機橋ほか補修工事
図面名	支承補修図
縮尺	図示
図面番号	6 / 8
測量年月	令和4年11月
測量者名	株式会社 土木技術コンサルタント
	北海道帯広市

地覆防護柵補修図

平面図 S=1:40



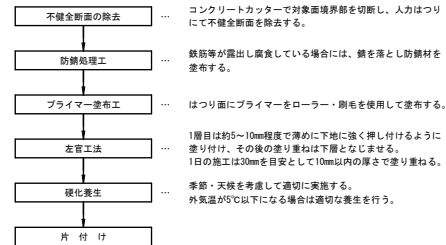
断面修復工 (鉄筋露出無し)



注意事項

- 詳細寸法および対策範囲等は、現地確認後決定とする。
 - 仮設足場設置後に床版下面の打音調査を行い、劣化の進行や新規損傷の有無を確認すること。
 - 施工時に新たな劣化部を発見した場合には、監督員と協議の上補修の有無及び補修工法について協議を行うこと。
1. 断面修復工について
- はつり方法は、人力はつりを標準とする。
 - 既設コンクリートの脆層部は、深さに問わず除去することを目的とする。なお、はつり深さが著しく大きくなる場合は、事前に監督員と協議すること。
 - はつり後において、鉄筋の錆落し・防錆処理を行うこと。
 - 断面修復時に用いるポリマーセメントモルタルは $ck=24N/mm^2$ 以上とする。
 - 補修規模(大きさ)により、型枠を用いた充填や吹き付け、パテ埋めを使い分けること。
 - また、必要に応じて補助鉄筋を配置する等も考慮すること。
 - 鉄筋露出部は、鉄筋の背面までコンクリートをはつり、錆を落としした上で、その後に断面修復を行うこと。
 - コンクリートカッターの深さは10mm程度とする。

断面修復工 施工手順 (ポリマーセメントモルタル)



【仕様】

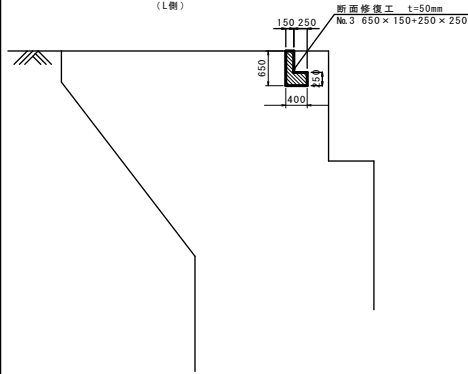
年度	令和 8 年度
路線名	南町・南9線西甲線
工事名	工機橋ほか補修工事
図面名	空港橋 補修一般図
縮尺	図示 図面番号 7 / 8
測量年月	令和4年11月
測量者名	株式会社 土木技術コンサルタント

北海道帯広市

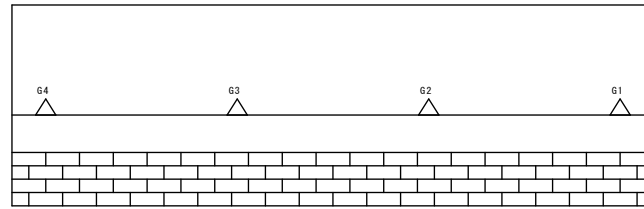
下部工補修図

S=1:50

A1側面図
(L側)



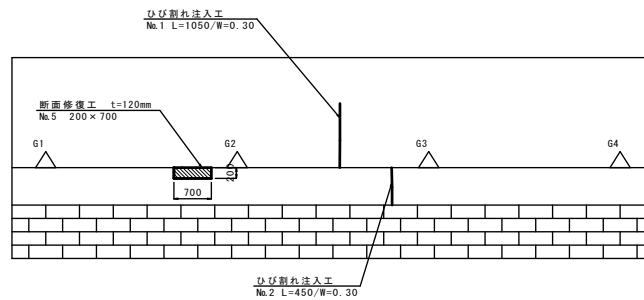
A1正面図



A2平面図



A2正面図



注意事項

- 詳細寸法および対象範囲等は、現地確認後決定とする。
- 仮設足場設置後に床版下面の打音調査を行い、劣化の進行や新規損傷の有無を確認すること。
- 施工時に新たな劣化部を発見した場合には、監督員と協議の上補修の有無及び補修工法について協議を行うこと。

1. 断面修復工について

- はつり方法は、人力はつりを標準とする。
- 既設コンクリートの脆弱部は、深さに関わらず撤去することを目的とする。なお、はつり深さが著しく大きくなる場合は、事前に監督員と協議すること。
- はつり後において、鉄筋の露出し・防錆処理を行うこと。
- 断面修復材に用いるポリマーセメントは $\sigma_{ok} \geq 24N/mm^2$ 以上とする。
- 補修規模(大きさ)により、型枠を用いた充填や吹き付け、パテ埋めを使い分けること。
- また、必要に応じて補助鉄筋を配置する等も考慮すること。
- 鉄筋露出部は、鉄筋の表面までコンクリートをはつり、鏝を落とす上まで、その後に断面修復を行うこと。
- コンクリートカッターの深さは10mm程度とする。

2. ひび割れ注入工について

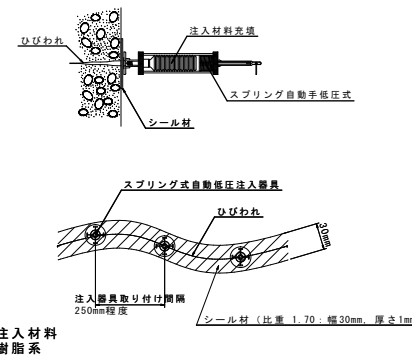
- ひび割れ注入工は、表面ひびわれ幅が0.30mm以上を対象とし、注入材はエポキシ樹脂系注入材を想定しているが対象部の状況に適した材料を採用すること。
- ひび割れ、亀裂目部から遊離石灰が析出している場合は、スクレーパー等により除去を行うこと。

ひび割れ補修工数量表

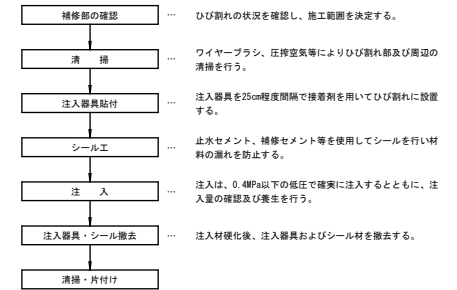
箇所	箇所	補修工法	補修数量		
			幅W(mm)	延長L(m)	ひび割れ注入器計算式
橋台 (A2)	No.1	注入	0.30	1.05	$1.05/0.25 = 5$
	No.2	注入	0.30	0.45	$0.45/0.25 = 2$
合計			0.60	1.50	7

(エポキシ樹脂系注入材)

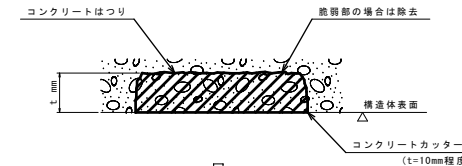
ひび割れ注入工・析出物無
(低圧注入)



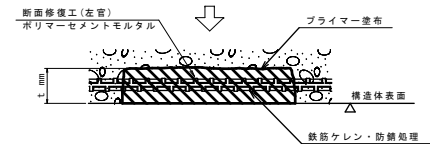
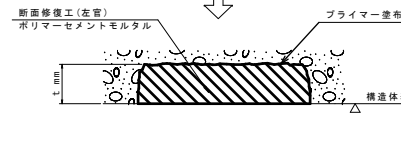
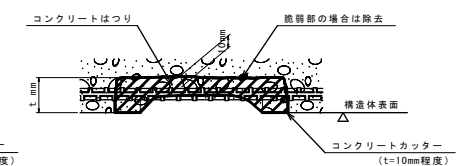
ひび割れ注入工 析出物無 施工手順



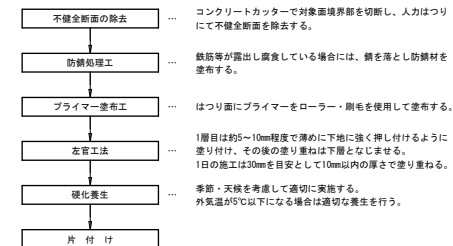
断面修復工
(鉄筋露出無し)



断面修復工
(鉄筋露出箇所)



断面修復工 施工手順
(ポリマーセメントモルタル)



【関連情報】

年度	令和 8 年度
路線名	南町・南9線西甲線
工事名	工機橋ほか補修工事
図面名	下部工補修図
縮尺	図示 図面番号 8 / 8
測量年月	令和4年11月
測量者名	株式会社 土木技術コンサルタント
	北海道帯広市